

## 令和6年度当初予算のポイント・主要事業

### 1 予算調製にあたっての基本的な考え方

令和6年度は、「みえ子どもまるごと支援パッケージ・2ndステージ」に基づく子どもが豊かに育つことができるように守り育てる取組をはじめ、人口減少対策に向けた取組、県内企業の新たな挑戦への支援や産業人材の育成支援、人材確保対策の推進、プロモーションを通じた観光誘客のさらなる促進、農林水産物の販路拡大など産業振興に向けた取組、さらに、防災・減災、県土の強靱化対策など県民のいのちと暮らしを守るための取組など、県民が未来に希望を持ち、幸福を感じながら、元気に、安全・安心に暮らせる持続可能な三重県の実現に向けた取組を進めていきます。

こうした施策を力強く展開していくため、県民の声を丁寧に聴き取り、関係部局が緊密に連携して知恵を絞りながら、デジタル技術も活用した効果的・効率的な事業を構築することを基本方針として、当初予算調製を行いました。

### 2 主な重点項目

#### <県民の皆さんから信頼される県行政の推進>

(1) 人事管理事務費 予算額 100,919 千円 [人事課 (224-2103)]

柔軟で積極的な人材確保や、意欲及び能力を最大限に引き出す人材育成、仕事に対するやりがいやモチベーションを高める人事配置など、一体的に人事施策に取り組みます。また、コンプライアンスの推進に継続的に取り組むことにより、職員のコンプライアンス意識の向上を図ります。

(2) 文書管理事務費 予算額 27,908 千円 [法務・文書課 (224-2163)]

三重県公文書等管理条例に基づき、文書の引継ぎ、保存及び廃棄等、文書の適正管理の徹底に取り組みます。また、公印の適正な管理、文書収発の円滑な処理並びに保存文書の整理及び適正管理についての周知や研修を実施します。

#### <持続可能な財政運営の推進>

(3) 予算調整事務費 予算額 458,876 千円 [財政課 (224-2119)]

予算編成、提出議案の作成等を行うとともに、財務会計・予算編成システムの運用及び再構築を行います。

(4) 電算管理費 予算額 490,846 千円 [税務企画課 (224-2127)]

県税事務を効率的かつ適正、迅速に行うための総合税システムの運用を行うとともに、税制改正に対応するための必要な改修を行います。

#### <広聴広報の充実>

(5) 広聴体制充実事業 予算額 16,968 千円 [広聴広報課 (224-2788)]

県民の皆さんの声を県政運営に生かしていけるよう、「県民の声相談」を実施するとともに、「みえ出前トーク」を活用した広聴活動を行います。また、県庁を訪れる方への庁舎案内や県庁代表電話の案内業務を適切に行います。

(6) 県政情報発信事業 予算額 111,943千円 [広聴広報課(224-2788)]  
より多くの県民の皆さんに対して県政情報を届けられるよう、県広報紙やフリーペーパー、電子媒体等のさまざまなツールを使って発信します。

(7) 情報公開・個人情報保護制度運営費 予算額 10,858千円 [情報公開課(224-2071)]  
職員研修や相談対応を通じて情報公開・個人情報保護制度に対する理解と意識向上を図るとともに、情報公開・個人情報保護審査会や総合窓口を適切に運用し、制度の適正な運用を支援します。

### <県庁DXの推進>

(8) (一部新) 県庁DX推進事業 予算額 113,942千円 [デジタル改革推進課(224-2796)]  
DX推進スペシャリストの養成やさらなる活躍に向け、より実践的なグループワークを取り入れるなど、研修内容の充実を図るとともに、eラーニング等を効果的に活用し、階層別研修、職場内DX研修等を実施します。また、デジタル技術を活用した業務改善支援に取り組みるとともに、生成AIを安全に利用できる環境を整備します。さらに、多様で柔軟な働き方の実現に向けて、引き続き、在宅勤務システムやWeb会議システムの運用を行います。

(9) 情報システム運用事業 予算額 869,900千円 [デジタル改革推進課(224-2796)]  
職員が円滑にパソコンやシステムを利用できるよう、一人一台パソコンの整備を進めるとともに、総合ヘルプデスクの運用などを行います。また、総合文書管理システムや職員向けの情報提供システム等の運用を行います。

(10) 情報ネットワーク基盤管理費 予算額 949,691千円 [デジタル改革推進課(224-2796)]  
県庁DXにおける業務効率化と住民目線の行政サービス創出に向けた基盤となる「三重県DX推進基盤」の安定運用に取り組みます。また、三重県情報ネットワーク等の主要なネットワークシステムの的確な運用に努めるとともに、次期三重県情報ネットワークの基本計画を策定します。さらに、情報システムの最適化に向けて、共通機能基盤(統合サーバ・リモート保守環境)の再構築を実施します。

### <社会におけるDXの推進>

(11) みえDXセンター関連事業 予算額 6,855千円 [デジタル戦略企画課(224-3086)]  
DXをけん引する専門家や企業と連携した「みえDXセンター」等において、DXの推進に向けた機運醸成を図るためのセミナーを開催するとともに、各主体からのDXの取組に関する相談に対し、ワークショップ等を通じて、より具体的な課題解決につながるよう支援を行います。また、高齢者を対象に、市町等と連携しスマートフォンの基本操作等の講座を実施します。

### <行政サービスのDX推進>

(12) (一部新) 行政サービス提供事業 予算額 74,314千円 [デジタル改革推進課(224-2796)]  
行政手続における県民の皆さんの利便性向上を図るため、法定手続を中心に、電子申請の業務プロセスの見える化や受付後の業務フローの改善を図るとともに、「書かない窓口」の導入促進に向け、市町の課題解決を支援します。また、GIS(地理情報システム)の運用や共有デジタル地図の更新により、事務の効率化や県民の皆さんにわかりやすい情報提供を行います。

(13) (一部新) 市町DX促進事業 予算額 8,320千円 [デジタル改革推進課(224-2796)]  
県内全市町が安全かつ円滑に情報システムの標準化に対応できるよう、各市町の進捗状況に応じたきめ細かな支援を行うとともに、市町と連携して「デジタル人材の育成」、「共同調達・運用」、「データ活用」に取り組みます。また、マイナンバーカードの利活用の促進に向け、市町と連携してカードの活用に係る他団体の先行事例を調査し、情報提供を行います。



本県におけるデジタル社会形成を推進するため、県民の皆さんにデジタルの恩恵を実感してもらえよう、行政手続のデジタル化に取り組むとともに、デジタル技術を活用し、行政運営の効率化や生産性のさらなる向上をめざします。また、県民の皆さんや県内事業者等によるDXの取組への支援やデジタルデバインド対策に取り組みます。

## 行政サービスのDX推進

デジタル改革推進課 224-2796

### (一部新) 行政サービス提供事業 74,314千円

行政手続における県民の皆さんの利便性向上を図るため、法定手続を中心に、電子申請の業務プロセスの見える化や受付後の業務フローの改善を図るとともに、「書かない窓口」の導入促進に向け、市町の課題解決を支援します。

また、GIS（地理情報システム）の運用や共有デジタル地図の更新により、事務の効率化や県民の皆さんにわかりやすい情報提供を行います。



「書かない窓口」導入前



「書かない窓口」導入後

### (一部新) 市町DX促進事業 8,320千円

県内全市町が安全かつ円滑に情報システムの標準化に対応できるよう、各市町の進捗状況に応じたきめ細かな支援を行うとともに、市町と連携して「デジタル人材の育成」「共同調達・運用」「データ活用」に取り組みます。

また、マイナンバーカードの利活用の促進に向け、市町と連携してカードの活用に係る他団体の先行事例を調査し、情報提供を行います。



情報システムの標準化・共通化

## 社会におけるDXの推進

デジタル戦略企画課 224-3086

### みえDXセンター関連事業

6,855千円

DXをけん引する専門家や企業と連携した「みえDXセンター」等において、機運醸成を図るためのセミナーを開催するとともに、DXに関する相談に対し、ワークショップ等を通じて、より具体的な課題解決につながるよう支援を行います。

また、高齢者を対象に、市町等と連携しスマートフォンの基本操作等の講座を実施します。



## 県庁DXの推進

デジタル改革推進課 224-2796

### (一部新) 県庁DX推進事業

113,942千円

DX推進スペシャリストの養成やさらなる活躍に向け、より実践的なグループワークを取り入れるなど、研修内容の充実を図るとともに、eラーニング等を効果的に活用し、階層別研修、職場内DX研修等を実施します。

また、デジタル技術を活用した業務改善支援に取り組むとともに、生成AIを安全に利用できる環境を整備します。



### 情報システム運用事業

869,900千円

職員が円滑にパソコンやシステムを利用できるよう、一人一台パソコンの整備を進めるとともに、総合ヘルプデスクの運用などを行います。

また、総合文書管理システムや職員向けの情報提供システム等の運用を行います。



### 情報ネットワーク基盤管理費

949,691千円

県庁DXにおける業務効率化と住民目線の行政サービス創出に向けた基盤となる「三重県DX推進基盤」の安定運用に取り組みます。

また、三重県情報ネットワーク等の主要なネットワークシステムの的確な運用に努めるとともに、次期三重県情報ネットワークの基本計画を策定します。

さらに、共通機能基盤（統合サーバ・リモート保守環境）の再構築を実施します。

### 3 その他の主要事業

事業の内容	担当課・ 電話番号
<b>《行政運営の取組》</b>	
〈行政運営名：(2) 県民の皆さんから信頼される県行政の推進〉	
1 行政改革推進事業 2, 147千円 (第2款 総務費 第1項 総務管理費 4 行政改革推進費) 仕事の進め方改革の推進など、引き続き行財政改革の取組を進めるとともに、 庁内におけるライフ・ワーク・マネジメントの推進に取り組みます。	行財政改革推進課 (224-2231)
2 職員健康管理運営費 105,873千円 (第2款 総務費 第1項 総務管理費 2 人事管理費) 健康診断等の健康管理事業や総合的なメンタルヘルス対策事業などを実施 し、職員自らがこころと体の健康づくりに取り組むことができるよう支援しま します。	福利厚生課 (224-2114)
〈行政運営名：(3) 持続可能な財政運営の推進〉	
3 滞納整理事務費 45,007千円 (第2款 総務費 第4項 徴税費 2 賦課徴収費) 滞納件数の大部分を占める自動車税や高額滞納事案等について、機動的に滞 納整理を行うとともにインターネット公売も活用することで、収入未済額を縮 減し税収の確保を図ります。	税収確保課 (224-2131)
4 県庁舎等維持修繕費 990,767千円 (第2款 総務費 第1項 総務管理費 6 財産管理費) 庁舎や職員公舎等の計画的な維持修繕を行います。	管財課 (224-2135)
〈行政運営名：(5) 広聴広報の充実〉	
5 電波広報事業 60,877千円 (第2款 総務費 第1項 総務管理費 13 広聴広報費) 県政情報や県の魅力等を県民の皆さん等に届けるため、テレビ・ラジオ番組 で発信します。	広聴広報課 (224-2788)
6 インターネット情報提供推進事業 32,927千円 (第2款 総務費 第1項 総務管理費 13 広聴広報費) 県民の皆さんが県政情報を常時円滑に入手できるよう、ウェブシステムの安 定した運用を行います。	広聴広報課 (224-2788)

<p>〈行政運営名：(6) 県庁DXの推進〉</p> <p>7 セキュリティ対策推進事業 14,501千円  (第2款 総務費 第1項 総務管理費 10 情報対策費)</p> <p>ウイルス対策ソフトの適切な更新、セキュリティ外部監査等による情報セキュリティ対策に取り組みます。また、職場における情報セキュリティポリシーの重要性、巧妙化する標的型攻撃メールへの対応等、職員の情報セキュリティへの意識向上を図ります。</p>	<p>デジタル戦略企画  課 (224-3086)</p>
---	-----------------------------------

## 政策企画部

# 令和6年度当初予算のポイント・主要事業

## 1 予算調製にあたっての基本的な考え方

令和6年度は、「強じんな美し国ビジョンみえ」及び「みえ元気プラン」がスタートして3年目となります。地域の特性を生かした「強じんで多様な魅力あふれる『美し国』」の実現に向け、県民に成果が届いているかを意識しながら、「みえ元気プラン」の各施策に基づく取組を着実に進めることが必要です。

政策企画部では、「みえ元気プラン」の取組が着実に進み、成果を県民に届けられるよう、みえ県民1万人アンケートの実施やP D C Aサイクルの的確な運用により、その実効性を高めていきます。

また、庁内の総合調整を行いながら、「三重県人口減少対策方針」に掲げる取組、「選ばれる三重」の実現に向けたプロモーションの展開、人材確保に向けた取組や「『ゼロエミッションみえ』プロジェクト推進方針」に基づく取組等を、効果的に促進していきます。

## 2 主な重点項目

### (1) 計画進行管理事業

予算額 2,455 千円 [企画課 (224-2025)]

「強じんな美し国ビジョンみえ」の基本理念の実現に向け、施策の成果や課題に関する議論を通じてP D C Aサイクルを的確に運用し、各部局に対して必要な支援や助言等を行うことで「みえ元気プラン」の着実な推進を図ります。

### (2) (一部新) 人口減少対策費

予算額 52,892 千円 [人口減少対策課 (224-3415)]

「三重県人口減少対策方針」に基づき、庁内の総合調整を行うとともに、市町、企業等、さまざまな主体との連携により、効果的な取組につなげます。また、人口減少対策広域コーディネーターを活用し、南部地域の課題解決に向けて取り組んでいくとともに、ジェンダーギャップの解消等に向けた調査・分析や、三重県への人口還流を促進するため学生等向け県内就職情報等の発信を行います。

### (3) (一部新) 地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業

予算額 65,975 千円 [政策企画総務課 (224-2009)]

若者の県内定着を図るため、募集定員の拡大など制度を充実させ、県内居住等を条件に奨学金返還額の一部(100万円を上限)を助成します。助成にあたっては、条件を満たしたうえで4年経過後に助成額の1/3を、8年経過後に助成額の2/3を交付します。

(4) (一部新) プロモーション推進事業

予算額 48,676 千円 [企画課 (224-2025) ]

三重の強みや良さを生かし「選ばれる三重」を実現していくため、「三重県」全体の認知度向上を図るとともに、熊野古道世界遺産登録 20 周年や大阪・関西万博の開催などをチャンスと捉え、全庁を挙げて首都圏等における効果的なプロモーションを展開します。

(5) (新) みえの未来を担う人材確保対策事業

予算額 10,156 千円 [企画課 (224-2025) ]

<事業実施期間：令和 6 年度～>

さまざまな分野における人材確保に向けた庁内の総合調整を効果的に行うため、必要な調査等を検討・実施します。

(6) 「ゼロエミッションみえ」プロジェクト総合推進事業

予算額 24,031 千円 [企画課 (224-2031) ]

『ゼロエミッションみえ』プロジェクト推進方針」に基づき、庁内の総合調整を行い、着実な推進を図るとともに、カーボンニュートラルに向けて、再生可能エネルギーの普及に合わせた地産地消型エネルギーシステム導入の事業化にかかる可能性調査や J-クレジットの効果的な活用拡大のための実証事業を行います。

(7) (一部新) 未来につなぐ平和発信事業

予算額 6,294 千円 [政策企画総務課 (224-2009) ]

令和 7 年度に戦後 80 年を迎えるにあたり、語り部による証言動画の作成や平和啓発に関する県ホームページの改修等を行います。また、引き続き被爆地広島との交流や被爆・戦争関連資料の展示などを通じて、若い世代をはじめとする多くの県民の皆さんに、市町と連携して戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えていく機会を設けます。

## (重点・一部新) 人口減少対策費

令和6年度予算額 52,892千円  
人口減少対策課 059-224-3415

### 1 さまざまな主体と連携した対策の推進 (一部新) 14,020千円

#### ① 企業との連携

- 「若者の県内定着・人口還流に向けた産学官連携懇話会」において産学官の関係者で意見交換を行い、課題解決に向け連携して対策を検討、実施



R5.12.14 第1回会議において  
「『美し国みえ』やさしい職場づくり  
キックオフ宣言」を採択

#### ② 市町との連携

- 課題の共有、連携した対策に向けたフォーラムを開催
- 転入転出理由に関するアンケートを実施
- 市町による人口減少を前提とした地域社会のあり方検討を支援

#### ③ 学生等向け県内就職情報発信

- 市町や県内高等学校、県内外の高等教育機関等と連携し、LINEによる就職情報やくらしの情報を県内外の大学生等に発信



LINE公式アカウントアイコン

### 2 調査・分析 (一部新) 18,954千円

- 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」をベースとした県人口の将来展望を作成
- ジェンダーギャップ解消に向け、企業の制度活用等の実態調査や、県外へ転出した女性に対する転出理由等のアンケート、ヒアリングを実施
- 県内高等教育機関学生・県出身の県外大学生に対する就職に関するアンケートを実施

### 3 人口減少対策広域コーディネーターによる地域の課題への対応 19,918千円

- 地域おこし協力隊やそのOB・OGなどが交流できる機会を創出する仕組みの構築等により広域的な連携を推進
- 地域でのヒアリング等により抽出した現場のニーズや課題をふまえた効果的な対策を推進



コーディネーターによる地域の方々の課題の聞き取り

### (一部新) 地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業

令和6年度予算額 65,975千円  
政策企画総務課 059-224-2009

- 若者の県内定着を図るため、募集定員の拡大(40名→140名)など制度を充実させ、県内居住等を条件に奨学金返還額の一部(100万円を上限)を助成



# (重点・一部新) プロモーション推進事業

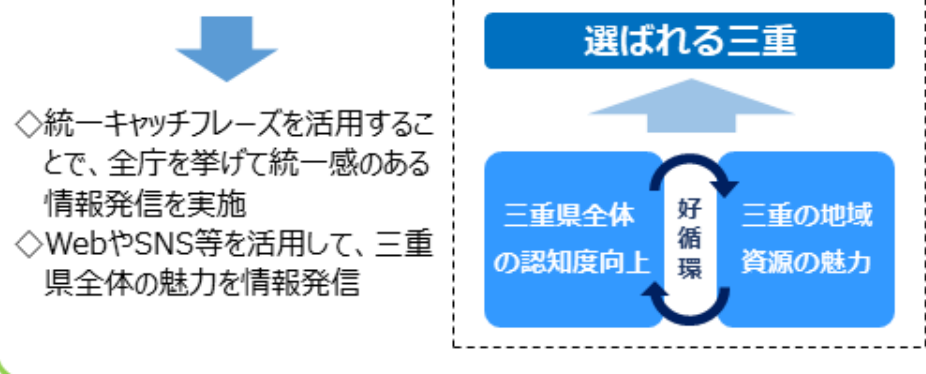
令和6年度予算額 48,676千円 (※)  
企画課 059-224-2025

本県の豊かな地域資源を活用し、三重の魅力効果を効果的に発信するため、全庁を挙げて戦略的なプロモーションに取り組みます。政策企画部として、部局間の連携をより一層促進しながら、効果的なプロモーションを展開し、三重県全体の認知度向上につなげていきます。

(※) 関西圏営業基盤構築事業 (8,806千円) は含まない

## ① 三重県全体の認知度向上 (新規) 15,748千円

- 本県には伊勢神宮や松阪牛など世界に誇れる魅力的な資源が存在する一方で、それらが三重県にあることはあまり知られていない
- 「三重県」という地域そのものの魅力と、三重の個々の地域資源が互いに高め合い、好循環を生み出していけるよう、三重県全体の認知度向上に一層焦点を当てた取組が必要



## ② 効果的なプロモーションの推進 (新規) 3,217千円

- ターゲットの明確化、効果検証などのマーケティング手法やSNSを活用し、伝えたい情報をしっかりとターゲットに届けられる効果的なプロモーションが重要

◇ 外部専門人材のアドバイスやノウハウを活用

## ③ 部局連携の推進 (新規) 27,305千円 (※)

- 令和6年は熊野古道の世界遺産登録20周年、令和7年は大阪・関西万博の開催など、注目を集めるイベントがあり、多くの方に三重の魅力を発信できる好機が到来
- こうした好機を逃さず、三重県の認知度向上を図るためには、各部局が効果的に連携し、相乗効果を発揮しながらプロモーションを展開することが必要
- 国内外から約2,820万人の来場者が想定される大阪・関西万博の開催に向けて、①三重県への誘客につなげるため、多くの来場者が見込まれる首都圏でのプロモーションに注力するとともに、②国内外から多くの人が集まる万博開催地 (関西圏) において、効果的な三重の魅力発信ができるよう取組を進めることが重要

三重の魅力を総合的かつ面的に発信!

### 【①首都圏】

- ◇ 首都圏の大規模集客施設等において、県産品の販売促進、観光誘客、移住促進等、複数部局が連携してプロモーションイベントを実施
- ◇ イベントと連動して、周辺の量販店等において、県産農林水産物を中心とした「みえの食フェア」を開催



プロモーションイベントのイメージ

### 【②関西圏】 (関西圏営業基盤構築事業 8,806千円)

- ◇ 関西圏における情報発信等に取り組み、販路拡大や観光誘客など、分野を横断する事業を効果的に推進



## (重点・新) みえの未来を担う人材確保対策事業

令和6年度予算額 10,156千円  
企画課 059-224-2025

✓ 県内のさまざまな産業において人手不足が顕在化・深刻化しつつある

- 全庁を挙げて効果的に対策を推進するための総合調整、わかりやすい情報発信
- より一層推進すべき人材確保対策の調査・検討（人材確保につながるリスクリングや外国人雇用の促進など）



## (重点) 「ゼロエミッションみえ」プロジェクト総合推進事業

令和6年度予算額 24,031千円  
企画課 059-224-2031

### ①地産地消型エネルギーシステム導入の事業化にかかる可能性調査 11,100千円

✓ 県内の再エネ電力の導入を拡大するとともに、再エネ電力の地産地消による地域活性化を図る仕組みの構築が必要

- 市町や企業と連携し、PPA※（電力販売契約）により県内で発電した再エネ電力を県内の需要家に供給する仕組みの構築に向けた事業化可能性調査を実施 ※PPA：Power Purchase Agreement



### ②J-クレジットの効果的な活用拡大のための実証事業 10,000千円

✓ 県内の森林由来J-クレジットの創出量増加に向けて、J-クレジットの認知度向上やJ-クレジットの円滑な流通・販売が可能な仕組みの構築が必要

- 企業・団体等を対象としたJ-クレジット制度の普及啓発
- J-クレジットを効果的に流通・販売するためのプラットフォームの構築や林業関係者と企業・団体等のマッチング等の実証事業を実施

## (重点・一部新) 未来につなぐ平和発信事業

令和6年度予算額 6,294千円  
政策企画総務課 059-224-2009

✓ 令和7年度に戦後80年を迎えるにあたり戦争の記憶の風化が懸念される中、未来を担う若い世代をはじめとする多くの県民の皆さんに、戦争の悲惨さと平和の尊さを伝える機会づくりの強化が必要

- 県内で戦争体験を次世代へ語り継ぐ活動をされている語り部による証言動画の作成
- 県ホームページの整理・改修
- 被爆地広島との交流や被爆・戦争関連資料の展示、市町と連携した平和啓発



語り部による証言

### 3 その他の主要事業

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>《政策名：観光・魅力発信》</p> <p>〈施策名：（5-3）三重の魅力発信〉</p> <p>1 関西圏営業基盤構築事業 <span style="float: right;">8,806千円</span></p> <p style="text-align: right;">【(5-3-3) 関西圏における魅力発信】</p> <p>(第2款 総務費 第2項 企画費 7 関西事務所諸費)</p> <p>関西圏における情報発信やネットワークの充実強化に取り組み、販路拡大や観光誘客、移住促進など、分野を横断する事業を総合的に調整し、効果的に推進します。</p>	<p>政策企画総務課 (224-2009)</p>
<p>《政策名：産業振興》</p> <p>〈施策名：（7-4）国際展開の推進〉</p> <p>1 グローカル人材育成推進事業 <span style="float: right;">2,953千円</span></p> <p style="text-align: right;">【(7-4-2) 国際交流の推進】</p> <p>(第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費)</p> <p>三重の未来を担う若者をグローバル人材として育成するため、国際的な視野を広げるための講座の開催や、姉妹・友好提携先をはじめとする海外との交流機会を提供します。</p> <p>2 国際ネットワーク強化推進事業 <span style="float: right;">26,973千円</span></p> <p style="text-align: right;">【(7-4-2) 国際交流の推進】</p> <p>(第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費)</p> <p>姉妹・友好提携先や駐日大使館、領事館等とのネットワークの維持強化を図るとともに、姉妹・友好提携先や太平洋島しょ国との交流に取り組みます。</p>	<p>国際戦略課 (224-2844)</p> <p>国際戦略課 (224-2844)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p><b>《行政運営》</b></p> <p>〈行政運営名：(1) 総合計画の推進〉</p> <p>1 計画推進諸費 8,337 千円  【(20-1-1) 総合計画の進行管理】  (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費)  県民の皆さんの意識を把握し、県政の運営に活用するため、広く県民を対象としたアンケート調査を行います。</p> <p>2 広域連携推進費 12,766 千円  【(20-1-3) 広域連携の推進】  (第2款 総務費 第2項 企画費 1 企画調整費)  全国知事会や圏域の知事会等に参画し、国への提言活動を実施するとともに、地域課題や県境を越えて取り組むべき広域的課題の解決に向け、他の自治体等と連携した取組を実施します。</p> <p>3 農林業センサス費 105,251 千円  【(20-1-4) 統計情報の活用と提供】  (第2款 総務費 第3項 統計調査費 2 統計調査費)  農林行政の推進に必要な基礎資料を整備し、農林業の生産構造、就業構造及び農山村等の農林業をとりまく実態を明らかにするために、農林業経営体等を対象に調査を実施します。</p>	<p>企画課 (224-2025)</p> <p>政策提言・広域連携課 (224-2089)</p> <p>統計課 (224-2044)</p>

# 地域連携・交通部

## 令和6年度当初予算のポイント・主要事業

### 1 予算調製にあたっての基本的な考え方

地域連携・交通部では、「公共交通の確保・充実」「地域の振興」「スポーツの推進」「県南部地域の活性化」に向け、市町等との連携を進めつつ、部局横断的・総合的な視点による地域活性化に取り組んでいます。

令和6年度においては、交通不便地域等における高齢者や若者などの移動手段の確保や、人口減少対策として移住の促進に取り組めます。

また、選手等への支援や指導者の養成とともに、県民の皆さんがスポーツにふれ親しむ機会の拡充に取り組めます。

さらに、7月には熊野古道が世界遺産登録20周年を迎えることから、その好機を逃すことなく伊勢路の魅力のさらなる向上と受入れ環境を整備し、来訪意欲の喚起に取り組めます。

### 2 主な重点項目

#### (1) 公共交通の確保・充実

**予算額 1, 105, 348千円** [交通政策課 (224-2622)]  
[広域交通・リニア推進課 (224-2805)]

鉄道やバスなどの地域公共交通は、自家用車を持たない高齢者の買い物や通院、若者の通学等に必要不可欠な移動手段であり、その維持・確保に向けた取組を推進します。

地域公共交通に関する高齢者等のニーズや地域の実情の把握に努め、交通不便地域等における移動手段の確保に向けた市町等の取組に対し、調査から実証事業、定着まで切れ目なく支援するとともに、地域の特性などの状況に応じて、交通ネットワークの構築に取り組む市町を重点的に支援します。

また、交通事業者における深刻な運転士不足をふまえ、運転士募集フェアなど人材確保の取組や市町における一般ドライバーを活用した輸送サービスの導入に向けた支援を実施します。

さらに、JR関西本線について、沿線自治体や事業者と連携して、大都市と沿線地域を結ぶ列車の実証運行などの利用促進や利便性の向上に向けた取組を実施するとともに、地域鉄道やバス路線などの維持・活性化に向け、引き続き、国や市町と協働し事業者を支援します。

リニア中央新幹線について、「三重県リニア基本戦略(仮称)」が示す「めざす三重の姿」の実現に向けた具体的な施策や事業への展開を図るため、「みえリニア戦略プラン(仮称)」の策定に着手するとともに、2037年全線開業の実現に向けた活動やリニアに対する一層の機運醸成に取り組めます。

〈主な事業〉

- |                                 |                 |
|---------------------------------|-----------------|
| ① (一部新) 地域における移動手段の確保に向けた総合対策事業 | (予算額 129,900千円) |
| ② (一部新) 鉄道活性化促進事業               | (予算額 22,940千円)  |
| ③ 鉄道利便性・安全性確保等対策事業              | (予算額 151,257千円) |
| ④ 伊勢鉄道基盤強化等対策事業                 | (予算額 191,018千円) |
| ⑤ 地方バス路線維持確保事業                  | (予算額 345,000千円) |
| ⑥ (一部新) リニア中央新幹線関係費             | (予算額 27,841千円)  |

(2) 移住の促進

予算額 130,390千円 [地域づくり推進課 (224-2351)]  
[移住促進課 (224-2420)]

「選ばれる三重」となるため、関西圏・中京圏での県独自フェアの開催や全国フェアへの出展等を行うとともに、移住交流ポータルサイトの機能向上やマスメディア、SNSの活用など、市町や企業・団体と連携しながらプロモーションを強化します。

また、きめ細かな相談対応を引き続き行うとともに、転職希望者など新たな層を対象とした移住相談会やセミナーを開催し、相談対応を充実します。

さらに、移住者の不安軽減や県内定着を図るため、市町が実施するお試し住宅の整備や県外からの移住者に対する空き家リフォーム費用の支援、移住者と地域をつなぐ人材の育成などを行い、移住者を受け入れる態勢の充実に取り組むとともに、東京圏からの移住を後押しする移住支援事業について、引き続き、市町と連携し実施します。

地域おこし協力隊については、定住・定着の促進に向けて、隊員のOB・OGで構成される「三重県地域おこし協力隊ネットワーク」と連携し、「募集・受入時」、「任期中」、「退任後」のそれぞれの段階で隊員や市町をサポートできるよう、支援体制を強化します。

〈主な事業〉

- |                            |                |
|----------------------------|----------------|
| ① (一部新) 移住促進事業             | (予算額 74,032千円) |
| ② (一部新) 移住者を受け入れる態勢の充実支援事業 | (予算額 48,020千円) |
| ③ (一部新) 地域おこし協力隊サポート事業     | (予算額 8,338千円)  |

### (3) 競技スポーツの推進

予算額 1, 415, 774千円 [スポーツ推進課 (224-2985)]  
[競技力向上対策課 (224-2996)]

佐賀国スポ（国民スポーツ大会）に向け、成年・少年選手の強化活動を支援するとともに、次代を担うジュニア・少年選手の発掘・育成や優れた指導者の養成に取り組みます。また、全国大会や国際大会での活躍をめざすパラアスリートの強化活動を支援します。

県営スポーツ施設について、利用者がより安全・安心に利用できる環境を提供するため、「三重交通G スポーツの杜 鈴鹿」水泳場の空調熱源設備改修工事など、必要な改修・修繕を行うとともに、新型コロナウイルスの影響により減少した利用者数の回復を図るため、指定管理者と連携し、より良いサービスの提供に取り組みます。

#### <主な事業>

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| ① 競技力向上対策事業         | (予算額 407, 000千円) |
| ② 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿事業 | (予算額 650, 665千円) |
| ③ 三重交通G スポーツの杜 伊勢事業 | (予算額 167, 544千円) |

### (4) 地域スポーツと障がい者スポーツの推進

予算額 616, 570千円 [スポーツ推進課 (224-2986)]

三重とこわか国体・三重とこわか大会に向けて積み上げてきたレガシーを活用して、大規模大会等の誘致・開催や競技種目を定着させるための普及イベント等の実施に取り組む市町および競技団体等を支援します。

スポーツ推進月間（9、10月）のキックオフイベントとして、「みえのスポーツフォーラム」を開催します。また、総合型地域スポーツクラブの質的充実のため、専属のクラブアドバイザーを設置するとともに、体験会や地区別研修会を開催し、中学校部活動の地域連携・地域移行の促進を図ります。

子どもから高齢者まで幅広い県民の皆さんにさまざまなスポーツの場を提供するため、スポーツ推進月間を中心に、（一社）三重県レクリエーション協会や各競技団体等と連携して「みえスポーツフェスティバル」を県内各地域で開催します。また、ジュニア世代の発掘・育成や市町相互の交流・連携を図るため、市町等と連携し「第18回美し国三重市町対抗駅伝」を開催します。

#### <主な事業>

- |                        |                  |
|------------------------|------------------|
| ① レガシーを活用したみえのスポーツ支援事業 | (予算額 130, 000千円) |
| ② (一部新) 地域スポーツ推進事業     | (予算額 61, 170千円)  |
| ③ 地域スポーツイベント開催事業       | (予算額 16, 088千円)  |

## (5) 南部地域の活性化

**予算額 90,427千円 [南部地域振興企画課 (224-2192)]**

南部地域の活性化に向けて、地域への愛着・誇りの醸成や地域との関係性の継続、兼業や副業など多様で柔軟な働き方の創出、および地域内の人材育成と関係人口の深化・拡大等に取り組みます。

また、南部地域活性化基金を活用して、複数市町の連携による取組を支援し、地域の人びとが豊かに暮らし続けられる地域づくりを進めます。

〈主な事業〉

- |                                 |      |           |
|---------------------------------|------|-----------|
| ① 南部地域の企業・魅力体感事業                | (予算額 | 4,107千円)  |
| ② 地域づくり人材支援事業                   | (予算額 | 4,054千円)  |
| ③ (新) 南部の地域づくり連携推進事業            |      |           |
| <事業実施期間：令和6年度～令和8年度>            | (予算額 | 2,250千円)  |
| ④ (新) 南部地域における持続可能な第一次産業をめざして事業 |      |           |
| <事業実施期間：令和6年度～令和8年度>            | (予算額 | 8,246千円)  |
| ⑤ (新) 多様な人材が集う「賑わい」の維持・創出事業     |      |           |
| <事業実施期間：令和6年度～令和8年度>            | (予算額 | 10,509千円) |
| ⑥ ファンとともに南部地域の観光資源PR事業          | (予算額 | 3,282千円)  |
| ⑦ 南部地域活性化基金支援事業                 | (予算額 | 11,330千円) |

## (6) 東紀州地域の活性化

**予算額 240,499千円 [東紀州振興課 (224-2193)]**

熊野古道の世界遺産登録20周年を記念し、国際シンポジウムの開催や首都圏をはじめとした都市部でのプロモーション等を行うとともに、古道来訪者のための二次交通の利便性向上に向けた調査、実証運行や宿泊施設等を一元的に案内するWebサイト構築、仮設トイレの設置等により、来訪者が安全快適に歩ける環境を整備し、古道の魅力のさらなる向上と来訪意欲の喚起に取り組みます。

また、奈良県、和歌山県等と連携しながら、東紀州地域への誘客を促進するとともに、観光業および第一次産業を含めた関連産業の振興を図ります。

〈主な事業〉

- |                                       |      |           |
|---------------------------------------|------|-----------|
| ① (新) 熊野古道世界遺産登録20周年事業                |      |           |
| <事業実施期間：令和6年度>                        | (予算額 | 33,677千円) |
| ② (新) 熊野古道伊勢路受入環境整備事業                 |      |           |
| <事業実施期間：令和6年度>                        | (予算額 | 41,500千円) |
| ③ (一部新) 熊野古道活用促進事業                    | (予算額 | 31,955千円) |
| ④ (一部新) Easy Access to 東紀州！プロジェクト推進事業 |      |           |
|                                       | (予算額 | 29,448千円) |
| ⑤ 東紀州地域振興推進事業                         | (予算額 | 10,255千円) |
| ⑥ 選ばれる東紀州地域を目指して産業活性化支援事業             |      |           |
|                                       | (予算額 | 11,259千円) |

# 公共交通の確保・充実 ①

予算額 1,105,348千円

交通政策課 224-2622  
広域交通・リニア 224-2805  
推進課

- 交通不便地域等における高齢者や若者等の移動手段の確保が喫緊の課題であることから、地域のニーズをきめ細かく把握するとともに、市町等における移動サービスの導入・定着などの取組を支援します
- 交通事業者における深刻な運転士不足をふまえ、事業者や市町と連携して運転士確保の取組を支援します

## 地域内交通

### (一部新) 地域における移動手段の確保に向けた総合対策事業 (129,900千円)

#### 高齢者等の移動ニーズ把握 (9,730千円)

##### ① 地域座談会の開催

- ・高齢者等の意見交換を通して地域の実情やニーズをきめ細かく把握
- ・市町と連携し、地域の寄り合いの場などを活用して座談会を開催



##### ② 地域の輸送サービスの分析・検討

- ・各地域の輸送サービスの現状・課題を把握、対応策を検討(国・県・市町の課長検討会)
- ・県内29市町との交通施策検討会を実施(自家用有償旅客運送制度など)

#### 移動手段の導入 (100,000千円)

##### ○ 移動手段の確保・乗継環境整備への支援

- ・市町等の取組を、調査から実証事業、定着まで切れ目なく支援(1~3か年程度)

1年目: 調査+実証事業



2年目: 検証+本格運行



3年目: 検証+定着



③ 交通結節点での待合所など乗継環境整備を支援

④ 地域の特性などの状況に応じて、交通ネットワークの構築に取り組む市町を重点支援

#### 運転士不足への対応 (19,000千円)

##### ① 運転士確保の取組

- ・深刻な運転士不足をふまえ、交通事業者と連携して運転士募集フェアなど人材確保の取組を支援
- ・一般ドライバーを活用した輸送サービスの導入の検討、ドライバーの養成などを支援
- ・各市町が取り組む自動運転の導入への支援





# 公共交通の確保・充実 ②

予算額 1,105,348千円

交通政策課 224-2622  
広域交通・リニア 224-2805  
推進課

- 通勤や通学など日常生活の移動手段である鉄道やバス路線の維持・活性化のため、市町等と連携して利用促進などに取り組むとともに、国や市町と協調して支援します
- リニア中央新幹線の2037年全線開業の実現に向けて関係者と連携して取り組むとともに、行動計画となる「みえリニア戦略プラン（仮称）」の策定に着手します

## 広域交通ネットワーク

### （一部新）鉄道活性化促進事業（22,940千円）

- 鉄道の維持・活性化のため、沿線自治体で構成する協議会において連携して要望活動や利用促進の取組を実施
- ⑨ JR 関西本線（亀山～加茂間）の維持・活性化のため、「関西本線活性化利用促進三重県会議」において、大都市と沿線地域を結ぶ列車の実証運行や沿線市が取り組む駅からの二次交通の充実に向けた実証事業の支援など、利用促進や利便性の向上に向けた取組を実施

### 鉄道利便性・安全性確保等対策事業（151,257千円）

- 鉄道事業者が実施する安全性・利便性の向上を図るための施設整備等について、国や沿線市町と協調して支援

### 伊勢鉄道基盤強化等対策事業（191,018千円）

- 伊勢鉄道（株）が実施する安全性・利便性の向上を図るための施設整備等について、国の補助金も活用して支援

### 地方バス路線維持確保事業（345,000千円）

- 地域間幹線系統バスの運行経費等に国と協調して補助を実施
- 県および市町の地域公共交通会議等において地域公共交通の活性化に向けた取組を実施



### （一部新）リニア中央新幹線関係費（27,841千円）

- ⑨ 「みえリニア戦略プラン（仮称）」の策定及び必要な調査を実施
- 名古屋・大阪間の環境アセスの着実な推進と一日も早い全線開業実現に向けた活動を実施
- リニアを中心とした新たな広域交通ネットワーク構築に向けた機運醸成の取組を実施



時速500kmのスピードでつながる  
日本の新たな大動脈



令和5年度リニア建設促進  
三重県期成同盟会総会

# 移住の促進

予算額 130,390千円

地域づくり推進課 224-2351

移住促進課 224-2420

- 人口減少対策における社会減対策の1つである移住・人口還流の促進に向けて、移住希望者から「選ばれる三重」となるため、プロモーションの強化を図るほか、新たな層を対象とした相談対応を充実させます
- 住まいの充実に取り組む市町の支援や、地域おこし協力隊の定住・定着促進に向けた支援体制を強化し、移住者を受け入れる態勢を充実させます

## 移住の促進と定住・定着に向けた取組の充実

### (一部新) 移住促進事業 (74,032千円)

#### プロモーションの強化

- 関西圏・中京圏で県独自の移住フェアを開催
- ①新 しごとや地域づくりなど三重ならではの暮らし体験を企業と連携して実施
- ①新 閲覧者が求めている情報を一体的に入手できるよう、ポータルサイトを改修
- マスメディアやSNS等を活用した情報発信
- 三重の人や暮らしとつながるオンラインコミュニティ「日々三重」での交流を促進

#### 相談対応の充実

- 移住相談窓口を中心としたきめ細かな相談対応
- 転職希望者など新たな層を対象とした移住相談会・セミナーを開催



### (一部新) 移住者を受け入れる態勢の充実支援事業

#### インフラ（住まい）の整備

(48,020千円)

- ①新 お試し住宅の整備に取り組む市町を支援
- ①新 県外からの移住者に対する空き家リフォーム費用を支援（県土整備部が実施する既存事業への上乗せ）

#### 受入態勢の充実

- 移住者と地域をつなぐ人材を育成する講座を開催
- 東京圏から移住・就職した人等を対象に、市町と連携して移住支援金を支給

### (一部新) 地域おこし協力隊サポート事業 (8,338千円)

#### 定住・定着促進に向けた支援体制強化

- ①新 **募集・受入** 任用時のミスマッチ解消に向けた市町への伴走支援
- ①新 **任期中** 隊員間のつながりづくりのための交流会を実施
- ①新 **退任後** 定住に向けた相談窓口を設置
- 隊員・市町職員向けの研修会を実施



# 競技スポーツの推進

予算額 1,415,774千円

スポーツ推進局  
スポーツ推進課 224-2985  
競技力向上対策課 224-2996

- 佐賀国スポ（国民スポーツ大会）に向け、成年・少年選手の強化活動を支援するとともに、次代を担うジュニア・少年選手の発掘・育成や優れた指導者の養成に取り組みます
- 全国大会や国際大会での活躍をめざすパラアスリートの強化活動を支援します
- 県営スポーツ施設について、利用者がより安全・安心に利用できる環境を提供するため、必要な改修・修繕を行います。また、指定管理者と連携し、より良いサービスの提供に取り組みます

## 競技力の向上

### 競技力向上対策事業（407,000千円）

#### 選手・チームの強化

育成・強化してきた選手・チームの強化活動を支援

- チームみえ国スポ選手強化事業（177,000千円）
- 大学運動部、企業・クラブチーム強化指定事業（12,600千円）



#### ジュニア・少年選手の発掘・育成

国内外の大会での活躍が期待できるジュニア・少年選手の強化活動を支援

- チームみえジュニア育成事業（30,000千円）
- ジュニアクラブ・運動部強化指定事業（4,500千円）



#### 指導者の養成

幅広い世代で指導者を養成し、一貫指導体制を構築

- チームみえトップ指導者養成事業（24,810千円）

#### パラアスリートの強化

国際・全国大会で活躍できるパラアスリートの強化活動を支援

- パラリンピック等選手強化指定事業（8,700千円）

本県ゆかりのアスリートの活躍

## スポーツ施設の充実

### 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿事業 （650,665千円）

- ・施設の効率的・効果的な管理運営 391,271千円
- ・水泳場の空調熱源設備改修工事など 259,394千円

### 三重交通G スポーツの杜 伊勢事業 （167,544千円）

- ・施設の効率的・効果的な管理運営 102,916千円
- ・第二陸上競技場写真判定装置更新など 64,628千円



安全・安心な環境、より良いサービスの提供



# 地域スポーツと障がい者スポーツの推進

予算額 675,784千円 (うちスポーツ推進局分 616,570千円)

スポーツ推進局

スポーツ推進課 224-2986

- 大規模大会等の誘致・開催、スポーツイベントの開催等に取り組む市町・競技団体等を支援します
- 県民の皆さんがスポーツにふれ親しむ機会の拡充に取り組みます
- **総合型地域スポーツクラブ**について、中学校部活動の地域移行の受け皿の一つとされていることもふまえ、**取組を強化します**
- 障がいの有無に関わらず、**身近な地域でスポーツを楽しむことができる環境づくり**や、**障がい者スポーツに取り組む機会の充実、選手の発掘や支える人材の養成等**に取り組みます

## 地域スポーツの推進

### レガシーを活用した みえのスポーツ支援事業 (130,000千円)

- 市町・競技団体等が実施する国際大会、全国大会等の大規模大会の開催やスポーツ教室の開催等に必要な経費を支援



▲国際大会の開催

スポーツによるまちづくり

### (一部新) 地域スポーツ推進事業 (61,170千円) 地域スポーツイベント開催事業 (16,088千円)

- 「みえのスポーツフォーラム」、「みえスポーツフェスティバル」、「第18回美し国三重市町対抗駅伝」を開催



▲みえスポーツフェスティバル ▲美し国三重市町対抗駅伝

- 総合型地域スポーツクラブの質的充実のため、専属のクラブアドバイザーを設置するとともに、体験会や地区別研修会を開催し、中学校部活動の地域連携・地域移行を促進

運動・スポーツにふれ親しむ環境づくり

## 障がい者スポーツの推進

### 障がい者スポーツの裾野の拡大 【子ども・福祉部】 (59,214千円)

- 「三重県障がい者スポーツ支援センター」において、県民・企業等からの相談対応、SNS等を通じた情報発信、障がい者スポーツ団体と企業等のニーズのマッチング
- 選手の発掘に向けた初心者講習会、指導員の養成研修の実施
- 競技団体の遠征費の補助 など



▲三重県障がい者スポーツ支援センターホームページ

障がい者スポーツの裾野の拡大

# 南部地域の活性化

予算額 90,427千円

南部地域振興局  
南部地域振興企画課  
224-2192

- 「三重県南部地域振興プラン」の3つの取組方向に基づき、南部地域への愛着・誇りの醸成や地域との関係性の継続、兼業や副業など多様で柔軟な働き方の創出、および地域内の人材育成と関係人口の深化・拡大等に取り組みます
- 南部地域活性化基金を活用して、複数市町の連携による南部地域の活性化に向けた取組を支援します

## 1. 若者の定着・人口の還流に向けて

### 南部地域の企業・魅力体感事業（4,107千円）

- 南部地域外へ進学・就職した若者を対象とした、南部地域の企業見学および地域で活躍している方々との交流バスツアーを実施

### 地域づくり人材支援事業（4,054千円）

- 南部地域出身の学生等を対象とした、地域課題（賑わいの創出等）の解決や、地域への愛着の醸成に向けた長期フィールドワークを実施

### （新）南部の地域づくり連携推進事業（2,250千円）

- 県土整備部と連携し、空き家の非住宅（店舗等）への改修費及び除却費を支援



### 南部地域活性化 基金支援事業 （11,330千円）

- 田舎暮らし体験、観光促進、出逢い支援、関係人口創出など、南部地域の活性化に寄与する事業に連携して取り組む市町を支援

## 2. 地域産業の活力向上に向けて

### （新）南部地域における持続可能な第一次産業をめざして事業（8,246千円）

- 南部地域における副業のしくみづくりのための南部地域の現状および先進事例を調査
- 都市部の飲食店、百貨店のバイヤー等を対象としたツアーを通じた特産品プロモーションを実施



## 3. 賑わいのある南部地域に向けて

### （新）多様な人材が集う「賑わい」の維持・創出事業（10,509千円）

- 農林水産業や地域の祭りのお手伝いをきっかけにした企業と地域との関係づくり
- 地域で活躍する人びとを対象とした連続講座の開催による地域や世代を超えた人材のネットワークを形成

### ファンとともに南部地域の観光資源PR事業（3,282千円）

- ファンやマニアとともにを行う観光コンテンツの磨き上げを通じた、住民が主体となった地域づくり活動を促進





# 東紀州地域の活性化～熊野古道世界遺産登録20周年事業～予算額 240,499千円

南部地域振興局  
東紀州振興課 224-2193

- 熊野古道の世界遺産登録20周年を記念し、国際シンポジウムの開催等を行うとともに、古道来訪者のための二次交通の利便性向上に向けた調査、実証運行や宿泊施設等を一体的に案内するWebサイト構築、仮設トイレの設置等により、来訪者が安全・快適に歩ける環境を整備し、古道の魅力のさらなる向上と来訪意欲の喚起に取り組みます
- 奈良県、和歌山県等と連携しながら、東紀州地域への誘客を促進するとともに、観光業および第一次産業を含めた関連産業の振興を図ります

## 熊野古道の未来への継承と活用 (218,985千円)

### (新) 熊野古道世界遺産登録20周年事業 (33,677千円)

- 熊野古道世界遺産登録20周年を記念し、スペイン・バスク自治州から巡礼道の保全関係者等を招いた国際シンポジウムの開催等を実施

### (新) 熊野古道伊勢路受入環境整備事業 (41,500千円)

- 熊野古道伊勢路周辺の宿泊施設等を一体的に案内する英語にも対応したWebサイトを構築、沿道の環境や古道を安全・快適に歩ける環境を整備

### (一部新) 熊野古道活用促進事業 (31,955千円)

- 熊野古道伊勢路の世界遺産登録20周年において、「歩き旅」のブランディングを推進するため、伊勢路踏破ウォークの開催や伊勢路の価値や魅力の国内外への発信等により誘客を促進
- 古道を快適に歩けるよう、トイレ等の状況を調査、仮設トイレを設置
- 熊野古道サポーターズクラブの活動や熊野古道一斉クリーンアップ作戦を実施

### (一部新) Easy Access to東紀州! プロジェクト推進事業 (29,448千円)

- 熊野古道への来訪時における二次交通の利便性を向上させるため、運行ルートや手法について調査し、実証運行を実施
- 和歌山県等との広域連携による観光客の受入環境整備や、(一社)東紀州地域振興公社等と連携して外国人旅行者の誘客促進や体験型コンテンツの造成等を実施

## 熊野古道伊勢路における拠点滞在型観光の推進

### ※観光部の拠点滞在型観光推進事業の一部

### 熊野古道伊勢路における受入環境整備事業 (9,557千円)

- 伊勢路「歩き旅」を促進する取組として、既存の鉄道、バス等の地域公共交通を最大限利用した古道歩きのコースを設定、デモツアーを実施
- 1日で歩けるルート設定、ガイドマップ等の作成、サイト掲載や来訪者が利用できる環境づくりを実施

## 地域資源を生かした持続可能な地域社会づくり (21,514千円)

### 東紀州地域振興推進事業 (10,255千円)

- 市町をはじめとする関係団体と連携を図りながら、観光振興、産業振興等の面から総合的に地域づくりを推進する(一社)東紀州地域振興公社の取組を支援

### 選ばれる東紀州地域を目指して産業活性化支援事業 (11,259千円)

- 地域の資源を生かした商品のブランド力強化や高付加価値化、販路拡大、観光サービスのブラッシュアップ、観光産業ツアー等の取組や、地域産業の活性化を促進するための基盤づくり等の取組を支援



### 3 その他の主要事業

政策名、施策名および事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>《政策名：地域づくり》</p> <p>〈施策名：(9-1)市町との連携による地域活性化〉</p> <p>1 持続可能な地域コミュニティづくり推進事業 2,775 千円  <b>【(9-1-1) 市町との連携・協働による地域づくり】</b>            (第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)            「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」の仕組みを活用し、住民が主体となった地域のコミュニティづくりがより多くの地域に広がるよう取り組むとともに、将来の担い手となる若者を育てるため、地域づくり団体等において地域活動を体験する機会を提供し、若者が地域づくりの経験を積む取組を進めます。</p> <p>2 市町振興事務費 5,971 千円  <b>【(9-1-2) 市町行財政運営の支援】</b>            (第2款 総務費 第6項 地域振興費 2 市町振興費)            市町が今後も安定的な行財政運営を継続的に行うことができるよう、地方自治制度、地方公務員制度、地方財政制度の適正な運用に加え、公共施設等の適正管理の推進など、行財政運営の改善につながる取組についても必要な支援を行います。</p> <p>3 木曾岬干拓地整備事業 130,657 千円  <b>【(9-1-3) 木曾岬干拓地等の利活用の推進】</b>            (第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)            伊勢湾岸自動車道以南の都市的土地利用の方向性の提示に向けて取組を進めるとともに、道路等の基盤整備に向けて関係者との調整を進めます。</p> <p>4 (一部新) 特定振興地域推進事業 30,573 千円  <b>【(9-1-3) 木曾岬干拓地等の利活用の推進】</b>            (第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)            大仏山地域に整備した散策路等を適切に維持管理し利用促進等に取り組めます。また、宮川の流量回復については、宮川ダム直下から三瀬谷ダム間において、関係者から要望がある河川環境等について調査を行うとともに、利水者などの関係者や流域市町との意見交換を進めながら、より良い流況に向けて取り組めます。</p>	<p>地域づくり推進課 (224-2351)</p> <p>市町行財政課 (224-2171)</p> <p>水資源・地域プロジェクト課 (224-2419)</p> <p>水資源・地域プロジェクト課 (224-2419)</p>

政策名、施策名および事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>5 奥伊勢湖環境保全対策協議会負担金 5,000 千円  【(9-1-3) 木曾岬干拓地等の利活用の推進】  (第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)  奥伊勢湖環境保全対策協議会に参画し、奥伊勢湖の豊かな自然環境を守るための活動を支援します。</p>	<p>水資源・地域プロジェクト課  (224-2419)</p>
<p>6 (一部新) 地域活性化支援事業 3,281 千円  【(9-1-4) 過疎地域等における地域づくり】  (第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)  過疎地域等の市町が実施する住民の身近な生活課題を解決するための取組や地域活性化のための取組に対し補助金を交付します。また、過疎地域等において、市町職員や集落支援員が住民主体の持続可能な地域づくりの手法を学ぶ研修や、地域課題解決に向けたアドバイザー派遣を実施します。</p>	<p>地域づくり推進課  (224-2351)</p>
<p>7 離島航路船舶新造事業補助金 38,500 千円  【(9-1-4) 過疎地域等における地域づくり】  (第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)  離島住民の生活基盤の安定化と離島の自立的発展を促すため、離島航路事業者に対し、新船建造費の一部を補助し離島航路の維持確保を図ります。</p>	<p>南部地域振興企画課  (224-2192)</p>
<p>〈施策名：(9-3)南部地域の活性化〉</p>	
<p>1 (一部新) 南部地域活性化基金積立金 45,201 千円  【(9-3-1) 豊かに暮らし続けられる南部地域づくり】  (第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)  南部地域の振興に向け、複数市町が連携して取り組む事業を支援するとともに、関係部局と連携した若者の定着等に資する事業を実施するため、基金に積み立てを行います。</p>	<p>南部地域振興企画課  (224-2192)</p>
<p>〈施策名：(9-4)東紀州地域の活性化〉</p>	
<p>1 東紀州地域集客交流推進事業 78,080 千円  【(9-4-2) 熊野古道の未来への継承と活用】  (第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)  熊野古道センターにおいて、熊野古道をはじめとした東紀州地域の歴史・文化、自然等を地域内外に発信するとともに、集客交流を促進します。また、常設展示のリニューアルに向けて、設計を行います。</p>	<p>東紀州振興課  (224-2193)</p>



政策名、施策名および事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>《政策名：交通・暮らしの基盤》</p> <p>〈施策名：(11-2)公共交通の確保・充実〉</p> <p>1 地域交通体系整備基金積立金 216,960 千円  【(11-2-1) 地域の輸送資源の総動員による持続可能な移動手段の確保】  (第2款 総務費 第6項 地域振興費 4 交通政策費)  伊勢鉄道株式会社の施設整備に活用する「三重県地域交通体系整備基金」について、新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急的に令和2年度から令和4年度までの経営支援に活用していることから、その支援金額分を基金に積み直します。</p> <p>2 航空関係費 19,651 千円  【(11-2-2) リニア開業時の県内広域交通網の確保・充実に向けた取組の推進】  (第2款 総務費 第6項 地域振興費 4 交通政策費)  「中部国際空港利用促進協議会」や「関西国際空港全体構想促進協議会」の活動を通じ、両空港の利用促進に取り組むとともに、中部国際空港の大規模補修を行うための代替滑走路早期整備に向けた取組を支援します。</p> <p>〈施策名：(11-4)水の安定供給と土地の適正な利用〉</p> <p>1 工業用水道事業会計出資金 304,927 千円  【(11-4-1) 水資源の確保と水の安全・安定供給】  (第2款 総務費 第6項 地域振興費 5 資源対策費)  県勢振興のために確保している水源の工業用水に係る管理費等について、一般会計から工業用水道事業会計に出資します。</p> <p>2 地籍調査費負担金 296,560 千円  (484,737 千円 ※R5年度2月補正予算含みベース)  【(11-4-2) 適正な土地の利用および管理】  (第2款 総務費 第6項 地域振興費 5 資源対策費)  土地取引の円滑化や土地資産の保全、災害復旧の迅速化等に資するため、地籍調査を実施する市町に対して、その取組を支援します。</p>	<p>交通政策課 (224-2622)</p> <p>広域交通・リニア推進課 (224-2805)</p> <p>水資源・地域プロジェクト課 (224-2010)</p> <p>水資源・地域プロジェクト課 (224-2010)</p>

政策名、施策名および事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>《政策名：文化・スポーツ》</p> <p>〈施策名：(16-2)競技スポーツの推進〉</p> <p>1 国民スポーツ大会派遣事業 117,623 千円  【(16-2-1) 競技力の向上】  (第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 1 スポーツ推進費)  国民スポーツ大会および東海ブロック大会に、本県代表選手・監督等を派遣します。</p> <p>2 ドリームオーシャンスタジアム事業 27,571 千円  【(16-2-3) 安全、快適なスポーツ施設の提供】  (第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 2 スポーツ施設費)  指定管理者制度に基づいて、効率的・効果的な管理運営やサービスの充実を図るとともに、老朽化したグラウンド整備機器を更新し、安全、快適に利用できる環境の整備を行います。</p> <p>3 県営ライフル射撃場事業 24,366 千円  【(16-2-3) 安全、快適なスポーツ施設の提供】  (第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 2 スポーツ施設費)  指定管理者制度に基づいて、効率的・効果的な管理運営やサービスの充実を図るとともに、多機能トイレ整備工事など、安全、快適に利用できる環境の整備を行います。</p> <p>《民主的かつ公正中立な行政運営（行政委員会）》</p> <p>1 明るい選挙推進費 6,890 千円  【適正な選挙の管理執行】  (第2款 総務費 第7項 選挙費 2 選挙啓発費)  全体投票率と比較して低い傾向にある若者に選挙を身近に感じてもらうため、小学生から大学生等の各年代に向けた選挙啓発リーフレットを新たに作成し、配布するなど、若者の投票率向上に向けた取組を行います。</p>	<p>競技力向上対策課 (224-2996)</p> <p>スポーツ推進課 (224-2985)</p> <p>スポーツ推進課 (224-2985)</p> <p>選挙管理委員会事務局 (224-2172)</p>

# 防災対策部

## 令和6年度当初予算のポイント・主要事業

### 1 予算調製にあたっての基本的な考え方

本年1月1日に発生した最大震度7を記録する能登半島地震により、石川県を中心に甚大な被害が発生しました。本県としても、発災直後から被災地支援に取り組んできたところですが、引き続き、被災地の方々一人ひとりの思いに寄り添い、被災地のニーズをふまえて可能な限りの支援を行っていきます。

本県においては、近い将来の南海トラフ地震の発生が懸念される中、今回の被災地支援活動を通じて得られた教訓もふまえつつ、県民の命を守る取組を強化していきます。

具体的には、地震・津波や風水害から県民の命を守るため、三重県独自の防災アプリを開発し普及促進を図ることなどにより、県民の適切な避難行動を促進するとともに、一時避難場所や避難所環境の整備を促進します。また、有事の際に県民が適切に避難できるように、避難行動訓練の実施や地下避難施設等の指定に取り組みます。

南海トラフ地震から県民の命を守るため、能登半島地震の教訓もふまえ南海トラフ地震被害想定の見直しを行ったうえで、県の防災・減災対策を検証し、より実効性のある具体的な対策の検討につなげます。また、津波からの適切な避難を一層促進するとともに、地震・津波による災害への対応力のさらなる強化を図ります。

南海トラフ地震等の大規模災害発生時においても、消防職員・消防団員がそれぞれの役割を果たすことで、円滑な消防・救助・救急活動が実施されるよう、消防団員の減少抑制と常備消防の基盤強化、消防職員・消防団員の資質の向上に取り組みます。また、南海トラフ地震に備え、石油コンビナート防災対策を推進します。

### 2 主な重点項目

#### (1) あらゆる災害から命を守る適切な避難の促進

##### ① (一部新) 避難行動促進事業

予算額 18,260千円

[地域防災推進課(224-2185)]

県民が外出先においても津波等から避難できるように、三重県独自の防災アプリを開発して避難に必要な情報を発信するとともに、県防災アプリを活用した県内一斉訓練等を実施し、アプリの普及促進を図ります。

##### ② (新) 昭和東南海地震80年シンポジウム事業\*

予算額 5,000千円

※「みえ防災・減災センター」事業の一部

[地域防災推進課(224-2184)]

昭和東南海地震80年の機会を捉えて防災意識の醸成を図るとともに、「みえ防災・減災センター」の設置後10年間を地域・企業支援、人材育成・活用等の分野別に振り返り、成果と課題をふまえて今後の活動を検討するシンポジウムを開催します。

- ③ (一部新) 地域減災対策推進事業 予算額 373,411千円  
[地域防災推進課 (224-2185)]

避難所に躊躇することなく避難できるよう、非常用自家発電設備等で稼働する空調設備の整備を促進します\*。また、津波避難タワー等の一時避難場所や避難路の整備をはじめ、地域の避難計画の作成や、プライバシーに配慮した避難所運営等に取り組む市町に対して支援を行います。

※令和6年度予算：0円、債務負担行為の設定：令和6年度～令和21年度

- ④ 国民保護対策費 予算額 6,247千円  
[危機管理課 (224-2734)]

有事の際に県民が適切な避難行動をとれるよう、住民参加による避難行動訓練を実施するとともに、地下避難施設等の指定を進めるため、企業や各種団体等への周知・啓発を実施します。

## (2) 南海トラフ地震対策の一層の推進

- ① (新) 能登半島地震調査事業\* 予算額 2,591千円  
※「みえ防災・減災センター」事業の一部  
[災害即応・連携課 (224-2186)]

能登半島地震の被災地の支援活動や調査を通じて得られた教訓もふまえ、県の防災・減災対策について検証を行います。

- ② (一部新) 地震対策推進事業 予算額 144,020千円  
[災害対策推進課 (224-2189)]

能登半島地震の教訓もふまえ南海トラフ地震被害想定の見直しを行うとともに、「津波防災地域づくりに関する法律」に基づく「津波災害警戒区域」の指定に向けて必要な調査を実施し、より実効性のある具体的な対策の検討につなげます。また、発災時に県災害対策本部を設置する県有施設や防災航空隊活動拠点等の災害リスクについて調査を行います。

- ③ 災害即応力強化推進事業 予算額 103,143千円  
[災害対策推進課 (224-2189)]

能登半島地震の教訓もふまえ県災害対策本部の組織体制の検証と見直しを行います。また、緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練の開催に合わせ、住民・消防団と連携した総合防災訓練を実施します。さらに、令和6年は昭和東南海地震の発生から80年の節目に当たることから、津波からの避難に重点を置いた総合防災訓練を実施します。

- ④ 【再掲】 地域減災対策推進事業 予算額 373,411千円

- ⑤ 【再掲】 避難行動促進事業 予算額 18,260千円

- ⑥ 【再掲】 昭和東南海地震80年シンポジウム事業 予算額 5,000千円

### (3) 大規模災害に備える消防・保安体制の強化

#### ①消防行政指導事業

予算額 16,232千円

[消防・保安課(224-2108)]

消防団員の入団促進と退団抑制に向け、団員のモチベーションの維持・向上を図るため、地域コミュニティと消防団が一体となった取組等、新たな視点での取組や、活動環境の改善に向けた取組を行う市町を支援します。また、消防団員の入団促進のため、企業等に対する説明会等を開催し、消防団活動について普及啓発を実施するとともに、消防団活動に対する企業等の理解・協力を促進するため、消防団協力事業所の顕彰等を実施します。さらに、市町による消防の広域化及び連携・協力に向けた取組を促進します。

#### ②消防職団員教育訓練費

予算額 10,871千円

[消防・保安課(224-2108)]

消防学校において、基本的・専門的な教育訓練に加え、ガレキ救助や土砂災害の訓練施設を活用し、大規模災害を想定したさまざまな実践的訓練を実施することで、安全・確実・迅速に消火・救助・救急活動ができる消防職団員を育成します。

#### ③救急救命活動向上事業

予算額 3,272千円

[消防・保安課(224-2108)]

救命率の向上に向け、メディカルコントロール体制のもとで指導救命士の養成講習や、救急救命士が行う特定行為を円滑に行うための講習等を実施します。

#### ④(一部新) 高圧ガス指導事業

予算額 34,978千円

[消防・保安課(224-2183)]

南海トラフ地震の発生に備え、三重県石油コンビナート等防災計画の見直しに向けた石油コンビナート防災アセスメント調査を実施します。また、高圧ガス製造施設等への立入検査や保安検査等を実施します。

### 3 その他の主要事業

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>&lt;&lt;政策名：防災・減災、県土の強靱化&gt;&gt;</p> <p>&lt;施策名：(1-1)災害対応力の充実・強化&gt;</p> <p>1 防災行政無線整備事業 1, 006, 659千円  <b>【(1-1-2)市町における災害対策活動の充実・強化に向けた支援】</b>  (第2款 総務費 第8項 防災費 1 防災総務費)  地震・台風等の非常災害時にも市町や防災関係機関との通信を確保するため、防災通信ネットワークにおける衛星系防災行政無線設備について、新規格への対応を進めるなど、より信頼性の高い設備への更新を計画的に行います。</p> <p>&lt;施策名：(1-2)地域防災力の向上&gt;</p> <p>1 「みえ防災・減災センター」事業 20, 332千円※  <small>※昭和東南海地震80年シンポジウム事業及び能登半島地震調査事業を除く</small>  <b>【(1-2-1)災害に強い地域づくり】</b>  (第2款 総務費 第8項 防災費 1 防災総務費)  防災人材を育成し、育成した人材を地域の防災活動につないでいきます。また、県内の学生等の若者を、地域の防災活動の担い手として養成するとともに、養成した若者が地域で行う防災活動等を支援します。</p> <p>2 防災情報プラットフォーム事業 57, 479千円  <b>【(1-2-2)災害から命を守る適切な避難の促進】</b>  (第2款 総務費 第8項 防災費 1 防災総務費)  避難を必要とするすべての人が適切に避難できるよう、防災情報プラットフォームの維持管理を行い、きめ細かな防災情報を、多様な媒体により、迅速かつわかりやすく提供します。</p>	<p>災害対策推進課 (224-2157)</p> <p>地域防災推進課 (224-2184)</p> <p>災害対策推進課 (224-2157)</p>

# あらゆる災害から命を守る適切な避難の促進



地域防災推進課 224-2185  
危機管理課 224-2734

地震・津波や風水害から県民の命を守るため、三重県独自の防災アプリを開発し普及促進を図ることなどにより、県民の適切な避難行動を促進するとともに、一時避難場所や避難所環境の整備を促進します。また、有事の際に県民が適切に避難できるよう、避難行動訓練の実施や地下避難施設等の指定に取り組みます。

## 県民の適切な避難行動の促進

### ☞ (一部新) 避難行動促進事業 (18,260千円)

- 県民の皆さんが外出先においても津波等から避難できるよう、三重県独自の防災アプリを開発し、避難に必要な情報を発信
- アプリを活用した県内一斉訓練等を実施し、アプリを普及促進



### ☞ (新) 昭和東南海地震80年シンポジウム事業 (5,000千円) ※「みえ防災・減災センター」事業の一部

- 昭和東南海地震80年の機会を捉えて防災意識の醸成を図るとともに、「みえ防災・減災センター」の設置後10年を地域・企業支援、人材育成・活用等の分野別に振り返り、成果と課題をふまえて今後の活動を検討

## 一時避難場所や避難所環境の整備促進

### ☞ (一部新) 地域減災対策推進事業 (373,411千円)

- 津波避難タワー等の一時避難場所や避難路の整備に取り組む市町への支援を加速
- 避難所において非常用自家発電設備等で稼働する空調設備の整備を行う市町を支援(令和6年度予算:0円、債務負担行為の設定:令和6年度~令和21年度)
- 地域の避難計画の作成や、プライバシーに配慮した避難所運営等に取り組む市町を支援



津波避難タワー(志摩市)



## 有事の際の避難対策

### ☞ 国民保護対策費 (6,247千円)

- 有事の際に県民が適切な避難行動をとれるよう、住民参加による避難行動訓練を実施
- 地下避難施設等の指定を進めるため、企業や各種団体等への周知・啓発を実施



# 南海トラフ地震対策の一層の推進



災害対策推進課 224-2189  
災害即応・連携課 224-2186

南海トラフ地震から県民の命を守るため、能登半島地震の教訓もふまえ南海トラフ地震被害想定の見直しを行ったうえで、県の防災・減災対策を検証し、より実効性のある具体的な対策の検討につなげます。また、津波からの適切な避難を一層促進するとともに、地震・津波による災害への対応力のさらなる強化を図ります。

## 南海トラフ地震から県民の命を守るための実効性のある具体的な対策の検討

### ☞ (新) 能登半島地震調査事業

(2,591千円) ※「みえ防災・減災センター」事業の一部

- 能登半島地震の被災地の支援活動や調査を通じて得られた教訓もふまえ、県の防災・減災対策について検証



防災航空隊の活動



緊急消防援助隊の活動

### ☞ (一部新) 地震対策推進事業 (144,020千円)

- 南海トラフ地震の被害想定を見直し
- 「津波防災地域づくりに関する法律」に基づく「津波災害警戒区域」の指定に向けて必要な調査を実施
- 発災時に県災害対策本部を設置する県有施設や、防災航空隊活動拠点等の災害リスクを調査



## 津波からの適切な避難の促進

### ☞ 【再掲】 地域減災対策推進事業

- 津波避難タワーや避難路、避難所環境の整備を促進

### ☞ 【再掲】 避難行動促進事業

- 防災アプリを開発して避難に必要な情報を発信

### ☞ 【再掲】 昭和東南海地震80年シンポジウム事業

- 昭和東南海地震80年の機会を捉えて防災意識を醸成

## 地震・津波による災害への対応力の強化

### ☞ 災害即応力強化推進事業 (103,143千円)

- 県災害対策本部の組織体制の検証と見直しを実施
- 緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練の開催に合わせ、住民・消防団と連携した総合防災訓練を実施
- 昭和東南海地震の発生から80年の節目を迎えるに当たり、津波からの避難に重点を置いた総合防災訓練を実施



総合防災訓練



# 大規模災害に備える消防・保安体制の強化



消防・保安課

224-2108

南海トラフ地震等の大規模災害発生時においても、消防職員・消防団員がそれぞれの役割を果たすことで、円滑な消防・救助・救急活動が実施されるよう、消防団員の減少抑制と常備消防の基盤強化、消防職員・消防団員の資質の向上に取り組みます。また、南海トラフ地震に備え、石油コンビナート防災対策を推進します。

## 消防団員の減少抑制と常備消防の基盤強化

### 消防行政指導事業 (16,232千円)

- 消防団員の入団促進と退団抑制に向け、地域コミュニティと一体となった取組等、新たな視点での取組や、活動環境の改善に向けた取組を行う市町を支援
- 消防団員の入団促進のため、企業等に対する説明会等を開催し、消防団活動について普及啓発
- 消防団活動に対する企業等の理解・協力を促進するため、消防団協力事業所の顕彰等を実施
- 市町による消防の広域化及び連携・協力に向けた取組を促進



消防団による消火活動



消防通信指令の共同運用

## 消防職員・消防団員の資質の向上

### 消防職団員教育訓練費 (10,871千円)

- 消防学校において、基本的・専門的な教育訓練に加え、ガレキ救助や土砂災害の訓練施設を活用し、大規模災害を想定したさまざまな実践的訓練を実施



消防学校でのガレキ救助訓練

### 救急救命活動向上事業 (3,272千円)

- 救命率の向上に向け、メディカルコントロール体制のもとで指導救命士の養成講習や、救急救命士が行う特定行為を円滑に行うための講習等を実施

## 石油コンビナート防災対策の推進と産業保安の確保

### (一部新) 高圧ガス指導事業 (34,978千円)

- 南海トラフ地震の発生に備え、三重県石油コンビナート等防災計画の見直しに向けたアセスメント調査を実施
- 高圧ガス製造施設等への立入検査や保安検査等を実施



## 令和6年度当初予算のポイント・主要事業

### 1 予算調製にあたっての基本的な考え方

医療保健部では、県民が生涯を通じて健康な生活を送り、住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりを進めます。

令和6年度も、地域における医療と介護の総合的な確保を図るため、依然として不足している医療・介護分野の人材確保に取り組むとともに、医療機能の分化・連携や介護体制の整備等を推進します。

また、新型コロナウイルス感染症への対応をふまえ、新たな感染症への備えを進めます。

さらに、コロナ禍を経て、健康への関心が高まっていることをふまえ、健康づくりの取組やがん・循環器病対策を推進します。

### 2 主な重点項目

#### (1) 医療と介護の人材確保

##### ① (一部新) 医師確保対策事業

予算額 580,960千円 [医療人材課(224-2326)]

医師の不足・偏在解消を図るため、医師修学資金貸与制度の運用、臨床研修医の定着支援、若手医師の定着につながる指導医の確保・育成等に取り組めます。

また、県外在住の医師や医学生等への情報発信等、県外医師の確保に向けた取組を進めます。

さらに、医師の働き方改革について医療機関の支援等に取り組むとともに、「女性が働きやすい医療機関」認証制度等により、勤務環境改善の促進を図ります。

##### ② 医師等キャリア形成支援事業

予算額 58,262千円 [医療人材課(224-2326)]

医師の偏在解消を図るため、三重県地域医療支援センターにおいて、地域枠医師および医師修学資金貸与者等に対するキャリア支援や医師不足地域への医師派遣調整等に取り組めます。

③ (一部新) 看護職員確保対策事業

予算額 266,099千円 [医療人材課(224-2053)]

病院内保育所に対する運営支援を行うとともに、医療勤務環境改善支援センターにおける医療機関への助言・支援等の取組を通じて、働きやすい環境を整え、医療従事者の離職防止、復職支援を図ります。

また、看護職員修学資金貸与制度等により看護職員の総数確保に取り組むとともに、訪問看護等在宅医療を担う看護職員の育成や特定行為研修の修了者を増やすための取組を進めます。

さらに、看護職員の資質向上を図るため、県立看護大学において開講している認定看護師教育課程「感染管理」の受講支援や、看護教育の充実に向けた専任教員養成講習会の開催準備に取り組みます。

加えて、看護補助者の賃金を引き上げるため、医療機関に対し、看護補助者処遇改善事業補助金を交付します。

④ ナースセンター事業

予算額 41,942千円 [医療人材課(224-2053)]

未就業の看護師等に対して、無料就業斡旋等による再就業支援を行うとともに、将来看護職を目指す学生に向けて、看護の魅力を発信することにより、医療機関等の看護職員不足の解消を図ります。

また、免許保持者の届出制度に基づき把握した情報をもとに、再就業に向けた取組を進めます。

⑤ (一部新) 薬局機能強化事業

予算額 11,889千円 [薬務課(224-2330)]

在宅医療への参画や多職種との連携等を進めるための環境整備や研修の実施等により、薬局の機能強化に取り組めます。

また、薬剤師の不足・偏在の解消を図るため、復職・転職への支援、中・高校生に対して薬剤師の魅力を伝える啓発、県外在住の薬剤師への情報発信、奨学金返還助成制度の構築に取り組めます。

⑥ 介護保険サービス事業者・施設指定事業

予算額 370,140千円 [長寿介護課(224-2262)]

(886,657千円 ※R5年度2月補正含みベース)

介護職員の賃金を引き上げるため、介護保険事業所・施設に対し、介護職員処遇改善支援補助金を交付します。

また、令和6年度介護報酬改定により見直される予定の介護職員処遇改善加算等への移行や新規取得を支援するため、移行・取得方法等についての研修会の開催や、社会保険労務士等の専門家派遣、相談窓口の設置を行います。

- ⑦ 福祉人材センター運営事業  
予算額 36,955千円 [長寿介護課(224-2262)]  
福祉人材センターに福祉・介護職場に係る求人・求職情報を集約し、無料職業紹介を行います。  
また、キャリア支援専門員を配置し、就職フェアの開催等により、就職希望者と介護保険事業所・施設等とのマッチングを支援します。  
さらに、介護職員の悩み相談窓口を設置し、離職防止を図ります。
- ⑧ 福祉・介護人材確保対策事業  
予算額 97,183千円 [長寿介護課(224-2262)]  
若い世代に対し、福祉・介護の魅力を発信するとともに介護未経験者のための入門的研修や離職者等に対する介護職員初任者研修を開催します。  
また、小規模事業所等に対する人材確保と定着のための支援や「働きやすい介護職場の応援制度」の普及啓発等により、勤務環境改善に積極的に取り組む事業者を支援します。  
さらに、介護助手普及推進員を配置し、介護助手希望者と介護保険事業所・施設等とのマッチング支援を行います。
- ⑨ (一部新) 外国人介護人材確保対策事業  
予算額 59,026千円 [長寿介護課(224-2262)]  
外国人技能実習生等を対象とした介護技術の向上を図るための集合研修を行います。  
また、外国人留学生の就労先の介護保険事業所・施設等が実施する奨学金制度を支援します。  
さらに、特定技能外国人を中心とした外国人介護人材の受入れを促進するため、制度等に関する説明会を開催します。
- ⑩ (一部新) 三重県介護従事者確保事業費補助金  
予算額 771,573千円 [長寿介護課(224-2262)]  
地域医療介護総合確保基金を活用し、介護従事者確保のため、多様な人材の参入促進、資質の向上、労働環境・処遇の改善に取り組む市町や介護関係団体等を支援します。  
また、介護保険事業所・施設等が行う介護ロボット・ICTの導入等を支援します。  
さらに、介護現場の生産性向上を図るため、「介護生産性向上総合相談センター(仮称)」を設置し、介護ロボット・ICTの導入支援、経営面での相談対応等に取り組みます。

## (2) 医療と介護の体制整備

### ① (新) 医療DX基盤整備事業

＜事業実施期間：令和6年度～令和7年度＞

予算額 38,200千円 [医療政策課(224-3374)]

県内における医療機関間の医療情報連携を切れ目なく効果的・効率的に進めるため、全国の先進モデルとなる次世代の医療DXの基盤整備を支援します。

### ② (一部新) がん予防・早期発見事業

予算額 20,390千円 [医療政策課(224-3374)]

がん検診および精密検査の受診率、精度管理の向上のため、がん検診の受診勧奨や精度管理体制の整備等に取り組む市町に対する支援を行うとともに、ナッジ理論を活用した受診勧奨モデル事業を実施し、対象者の属性に応じた、より効果的な勧奨方法の横展開を図ります。

さらに、企業や団体等に対して働きかけを行い、職域におけるがん検診受診率向上に取り組めます。

### ③ (一部新) がん医療基盤整備事業

予算額 92,911千円 [医療政策課(224-3374)]

三重大学医学部附属病院と連携し、精度の高いがん罹患情報の収集・集計(がん登録)に取り組むとともに、がん対策に係る施策の検討および効果の検証を行います。

また、新たに希少がん等の病理診断として遠隔での支援を可能とするための設備整備に対して補助を行うなど、がん医療に携わる医療機関の施設・設備の整備に必要な経費を支援し、がん医療提供体制の充実を図ります。

### ④ (一部新) がん患者支援事業

予算額 58,951千円 [医療政策課(224-3374)]

三重県がん相談支援センター等の相談窓口を通じて、がん患者とその家族等のための相談を実施し、就労等の社会生活への支援や、がんに関する正しい知識の普及啓発を進め、治療と仕事が両立できる環境の整備に取り組めます。

また、終末期がん患者の地域での受入体制を強化するため、圏域ごとに「地域緩和ケアコーディネーター」の育成・配置を行うとともに、支援の谷間となっているAYA世代のがん患者に対して在宅療養費の助成を行う市町を支援します。

### ⑤ 脳卒中等循環器疾患対策事業

予算額 7,520千円 [医療政策課(224-3374)]

循環器病に対する県民の理解を深めるため、循環器病の予防や正しい知識の普及啓発など総合的かつ計画的に取組を推進します。

さらに、三重大学医学部附属病院が設置する「脳卒中・心臓病等総合支援センター」の運営を支援するとともに、同センターと連携し、循環器病に関する情報提供や相談支援等の取組を進め、対策の充実を図ります。

⑥ (一部新) 防疫対策事業

予算額 721,407千円 [感染症対策課(224-2352)]

新たな感染症への備えとして、新型コロナウイルス感染症に関するこれまでの取組をふまえ、医療機関等と協定を締結し、必要な医療提供体制を確保するとともに、施設・設備整備の支援や个人防护具の備蓄により、感染症への対応力を強化します。

また、感染症の予防に関する職員研修を実施するとともに、IHEAT要員等による保健所の応援体制を整備します。

その他感染症全般への対応として、発生に伴う調査や行政検査、入院患者に対する医療費公費負担、研修会の開催、抗インフルエンザウイルス薬の備蓄等を行います。

⑦ (一部新) 地域医療対策事業

予算額 61,174千円 [医療人材課(224-2326)]

へき地医療拠点病院等からの代診医派遣等に取り組むとともに、へき地におけるオンライン診療のモデル構築をふまえ、導入を進める市町等を支援します。

⑧ 介護サービス施設・設備整備等推進事業

予算額 1,096,954千円 [長寿介護課(224-2235)]

(1,215,554千円 ※R5年度2月補正含みベース)

高齢者が住み慣れた地域に必要な介護サービスを受けられるよう、地域医療介護総合確保基金を活用し、地域密着型サービス事業所の整備を行う市町を支援します。

また、介護保険事業所・施設等における防災・減災対策を推進するため、非常用自家発電設備等の整備を支援します。

さらに、介護保険事業所・施設等における新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るため、面会室の整備や簡易陰圧装置の設置等の支援を行います。

⑨ 認知症地域生活安心サポート事業

予算額 16,146千円 [長寿介護課(224-3327)]

(21,146千円 ※R5年度2月補正含みベース)

認知症サポーターの養成を行うとともに、認知症サポーターや認知症の人によるチームオレンジの構築に取り組む市町を支援します。

また、認知症に対する理解を促進するための普及啓発等に取り組みます。

さらに、市町における成年後見制度に係る中核機関の設置の取組を促進するため、県協議会の設置、研修会の開催に取り組みます。

⑩ (一部新) 在宅医療体制整備推進事業

予算額 30,499千円 [長寿介護課(224-3327)]

在宅医療体制整備の支援強化のため、医療従事者等の安全確保対策、市町へのアドバイザー派遣、地域課題の分析、ACP(人生会議)に関する人材育成、住民に対する啓発等を実施します。

また、訪問看護ステーションに対する相談対応、アドバイザー派遣および研修に取り組みます。

### (3) 健康づくりの推進と暮らしの安全・安心の確保

① (一部新) 三重とこわか健康推進事業

予算額 7,918千円 [健康推進課(224-2294)]

県民が主体的かつ継続的に健康づくりに取り組めるよう「三重とこわか健康マイレージ事業」を推進します。

また、「三重とこわか健康経営カンパニー」の認定や、認定企業に対する補助金および「三重とこわか健康経営大賞」の表彰を通じて、企業における健康経営(※)を促進します。

さらに、健康に関心の薄い人も含めて、すべての県民が無理なく健康的な行動をとることができる環境を整備するため、産学官が連携した推進会議を開催するとともに、食環境づくりに関連する事業者に対し、事業への参画を働きかけます。

※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

② 歯科保健推進事業

予算額 91,621千円 [健康推進課(224-2294)]

ライフステージに応じた歯と口腔の健康づくりに取り組むとともに、地域口腔ケアステーションにおける医科歯科連携の推進や在宅歯科保健医療の提供体制の充実を図ります。

また、フッ化物洗口の実施施設数の拡大に向けて、引き続き教育委員会と連携し、市町訪問や会議等における実践事例の紹介等に取り組みます。

③ (一部新) 地域自殺対策緊急強化事業

予算額 70,365千円 [健康推進課(224-2273)]

「第4次三重県自殺対策行動計画」に基づき、こころの健康問題に対する正しい知識の普及や支援者のスキルアップ等に取り組むとともに、関係機関・団体、市町等と連携し、課題に応じた取組を行います。特に、児童・生徒の自殺予防のため、精神医療に係る専門的なアドバイザーを学校等に派遣します。

④ 食の安全総合監視指導事業

予算額 155,871千円 [食品安全課(224-2343)]

食の安全・安心を確保するため、「三重県食品監視指導計画」に基づき、食品関係施設の監視指導や食品中の残留農薬・微生物等の検査、食品表示の適正化等に取り組みます。

引き続き、関係団体と連携し、食品等事業者のHACCPに沿った衛生管理の取組を支援するとともに、新たな営業許可・届出制度に食品等事業者が適切に対応できるよう助言、指導を行います。

⑤ 動物愛護管理推進事業

予算額 129,108千円 [食品安全課(224-2359)]

三重県動物愛護推進センター「あすまいる」を拠点として、「動物愛護の絵・ポスター展」等の、関係団体等と連携した動物愛護の普及啓発をはじめ、クラウドファンディングを活用した飼い主のいない猫の不妊・去勢手術や子猫の育成、犬・猫の譲渡等の殺処分ゼロの取組を行います。

また、災害時におけるペットとの同行避難や避難用品の備蓄等に関する啓発の実施により、ペットの防災対策に対する県民の意識向上を図ります。

⑥ 薬事審査指導費

予算額 16,116千円 [薬務課(224-2330)]

医薬品等の品質、有効性及び安全性を確保するための監視等を行うとともに、県民に対して医薬品等の正しい知識を提供し、適正使用の推進に取り組みます。

⑦ 血液事業推進費

予算額 2,327千円 [薬務課(224-2330)]

将来的に安定して血液を供給するためには、若年層の協力が必要不可欠であることから、高等学校における献血セミナーの開催や高校生、大学生等の献血ボランティアとの連携を推進し、献血者の確保に取り組みます。

また、医療機関における血液製剤使用の適正化を図ります。

⑧ 骨髄バンク事業

予算額 1,105千円 [薬務課(224-2330)]

骨髄提供希望者(ドナー)登録を推進するボランティア団体や三重県赤十字血液センター、市町等の関係機関と連携を図りながら、若年層を中心とした骨髄バンクに関する正しい知識の普及啓発やドナーの確保に取り組むとともに、「三重県骨髄等移植ドナー助成事業補助金」により、ドナー助成を実施する市町を支援します。

⑨ 薬物乱用防止対策事業

予算額 9,703千円 [薬務課(224-2330)]

警察本部等の関係機関と連携し、若年層を対象とした薬物乱用防止教室等による啓発活動、違法薬物等の取締りや薬物依存症者等に対する回復支援を中心とした再乱用防止に取り組みます。



### 3 その他の主要事業

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>« 政策名：防災・減災、県土の強靱化»</p> <p>〈施策名：（１－１）災害対応力の充実・強化〉</p> <p>1 災害医療体制強化推進事業 36,149千円 【（1-1-4）災害保健医療体制の整備】 （第3款 民生費 第4項 災害救助費 1 救助費）</p> <p>災害時においても全ての病院で必要な医療が提供できるよう、病院災害対応マニュアルの整備促進と定着化に向けた研修会を開催します。</p> <p>また、保健医療活動を支える人材を育成するため、災害医療コーディネーター研修や災害看護研修、三重L-DMAT隊員養成研修を実施するとともに、DHEAT研修等へ参加します。</p>	<p>医療政策課 (224-3370)</p>
<p>« 政策名：医療・介護・健康»</p> <p>〈施策名：（２－１）地域医療提供体制の確保〉</p> <p>2 医療審議会費 8,019千円 【（2-1-1）地域医療構想の実現】 （第4款 衛生費 第4項 医薬費 1 医務費）</p> <p>医療審議会や同部会等での協議を通じて、令和6年度からの「第8次三重県医療計画」の具体的な推進を図るとともに、進捗状況等の評価を行います。</p> <p>また、県内8地域に設置する地域医療構想調整会議において、医療機関の機能分化・連携に係る協議を行います。</p> <p>さらに、三重県地域医療介護総合確保懇話会を開催し、地域医療介護総合確保基金に係る令和6年度県計画を策定します。</p>	<p>医療政策課 (224-3374)</p>
<p>3 未来へつなぐ医療のあり方検討事業 594千円 【（2-1-1）地域医療構想の実現】 （第4款 衛生費 第4項 医薬費 1 医務費）</p> <p>医師確保対策や働き方改革の推進、医療機関の役割分担・連携の推進など、今後の医療提供体制を確保する上で解決が必要な重要な課題について、医療関係者等と知事による意見交換を実施し、課題解決に向けた方向性を検討します。</p>	<p>医療政策課 (224-3374)</p>

<p>4 病床機能分化推進基盤整備事業 148,009千円  【(2-1-1) 地域医療構想の実現】  (第4款 衛生費 第4項 医薬費 1医務費)  地域にふさわしいバランスの取れた医療提供体制の構築に向けて、  病床機能の再編に取り組む医療機関を支援します。</p>	<p>医療政策課  (224-3374)</p>
<p>5 三次救急医療体制強化推進事業 521,613千円  【(2-1-5) 救急医療等の確保】  (第4款 衛生費 第4項 医薬費 1医務費)  重篤な救急患者の医療を確保するため、救命救急センターの運営や  ドクターヘリの運航に必要な経費を支援します。</p>	<p>医療政策課  (224-3370)</p>
<p>6 小児・周産期医療体制強化推進事業 295,294千円  【(2-1-5) 救急医療等の確保】  (第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 1公衆衛生総務費)  周産期母子医療センターや小児医療機関の運営および設備整備を支  援するとともに、周産期死亡率のさらなる改善に向け、周産期医療に  係るネットワーク体制の構築や多職種連携のための研修会等を開催し、  安心して産み育てることができる環境づくりを推進します。</p>	<p>医療政策課  (224-3370)</p>
<p>7 小児休日夜間医療・健康電話相談事業 22,779千円  【(2-1-5) 救急医療等の確保】  (第3款 民生費 第2項 児童福祉費 1児童福祉総務費)  小児休日夜間医療・健康電話相談(みえ子ども医療ダイヤル  〔#8000〕)を設置し、全日夜間および休日等の日中において、専門相  談員が子どもの病気・薬・事故等に関する相談に対応することにより、  適切な受診につなげます。</p>	<p>医療政策課  (224-3370)</p>
<p>8 国民健康保険事業特別会計繰出金 9,452,162千円  【(2-1-7) 適正な医療保険制度の確保】  (第3款 民生費 第1項 社会福祉費 6国民健康保険指導費)  国民健康保険財政の安定化を図るため、国民健康保険運営事業に必  要な経費について、法で定められた額を県国民健康保険事業特別会計  に繰り入れたうえで市町等へ交付します。  また、次期「国民健康保険運営方針」に基づき、保険料水準の統一  に向けた取組を着実に推進します。</p>	<p>国民健康保険課  (224-2285)</p>

<p>9 (一部新) 子ども医療費補助金 2,345,574千円  【(2-1-7) 適正な医療保険制度の確保】  (第3款 民生費 第2項 児童福祉費 1児童福祉総務費)  子どもが必要な医療を安心して受けることができるよう、市町が実施する医療費助成事業に要する経費について補助を行います。  また、新たに中学生年齢の入院医療費を補助の対象とします。</p> <p>10 一人親家庭等医療費補助金 409,211千円  【(2-1-7) 適正な医療保険制度の確保】  (第3款 民生費 第2項 児童福祉費 3母子福祉費)  一人親家庭等が必要な医療を安心して受けることができるよう、市町が実施する医療費助成事業に要する経費について補助を行います。</p> <p>11 障がい者医療費補助金 2,209,893千円  【(2-1-7) 適正な医療保険制度の確保】  (第3款 民生費 第1項 社会福祉費 2障がい者福祉費)  障がい者が必要な医療を安心して受けることができるよう、市町が実施する医療費助成事業に要する経費について補助を行います。</p>	<p>国民健康保険課 (224-2285)</p> <p>国民健康保険課 (224-2285)</p> <p>国民健康保険課 (224-2285)</p>
<p>〈施策名：(2-2) 感染症対策の推進〉</p>	
<p>12 結核・感染症発生動向調査事業 15,767千円  【(2-2-1) 感染予防のための普及啓発の推進】  (第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3予防費)  感染症の予防や感染拡大防止のためには、その知識の普及啓発や流行状況に応じた情報発信が必要であることから、行政機関や医療機関、集団生活施設、県民等への感染症発生動向調査システム等を活用した情報発信等に取り組みます。</p>	<p>感染症対策課 (224-2712)</p>
<p>13 エイズ等対策費 14,807千円  【(2-2-3) 感染症対応のための相談・検査の推進】  (第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3予防費)  エイズや肝炎等の無料検査の実施、正しい知識の普及啓発、相談・指導体制の充実等により、感染拡大防止を図ります。  また、肝炎ウイルス検査陽性者等のフォローアップ事業や検査費用の助成を行い、重症化予防を図ります。</p>	<p>感染症対策課 (224-2712)</p>

<p>14 結核対策事業 8, 252千円  【(2-2-3) 感染症対応のための相談・検査の推進】  (第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 2結核対策費)  結核の早期発見につなげるため、啓発活動と健康診断の助成制度を継続し、患者が治療を完遂出来るよう訪問指導等でDOTS(直接服薬確認療法)を実施します。  また、結核医療に従事する医師や医療従事者の確保を図るため、人材育成や研修に取り組みます。</p> <p>15 予防接種対策事業 42, 713千円  【(2-2-3) 感染症対応のための相談・検査の推進】  (第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3予防費)  三重県予防接種センターにおいて、県民や市町等からの相談対応や海外渡航者等への予防接種を実施します。  また、風しんの追加的対策が円滑に進むよう市町と連携して取り組みます。</p>	<p>感染症対策課 (224-2712)</p> <p>感染症対策課 (224-2712)</p>
<p>&lt;施策名：(2-3) 介護の基盤整備と人材確保&gt;</p>	
<p>16 介護支援専門員資質向上事業 28, 791千円  【(2-3-2) 介護人材の確保】  (第3款 民生費 第1項 社会福祉費 3老人福祉費)  要介護者等に対するケアプランを作成する介護支援専門員に対して、資質向上のための研修を実施するとともに、資格管理を行います。</p> <p>17 認知症ケア医療介護連携事業 68, 940千円  【(2-3-3) 認知症になっても希望を持てる社会づくり】  (第3款 民生費 第1項 社会福祉費 3老人福祉費)  認知症の人や家族が円滑な日常生活を過ごせるよう、認知症疾患医療センターにおける診断後等支援機能を強化することなどにより、医療と介護の連携を進めます。</p>	<p>長寿介護課 (224-2262)</p> <p>長寿介護課 (224-2262)</p>
<p>18 地域包括ケア推進・支援事業 3, 806千円  【(2-3-4) 介護予防・生活支援サービスの充実】  (第3款 民生費 第1項 社会福祉費 3老人福祉費)  地域包括支援センターの機能強化や介護予防・自立支援の取組の推進に向け、市町・センターの職員に対する研修を実施するとともに、地域ケア会議へ専門職等のアドバイザー派遣を行います。</p>	<p>長寿介護課 (224-3327)</p>

<p>〈施策名：（２－４）健康づくりの推進〉</p>		
<p>19 三重の健康づくり推進事業</p> <p>【（2-4-1）望ましい生活習慣の確立による健康づくりの推進】 （第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 1 公衆衛生総務費）</p> <p>受動喫煙の防止や生活習慣の改善、食育に係る取組が各地域で促進されるよう、関係機関と連携を図り、地域に応じた健康づくりを推進します。</p>	18,359千円	健康推進課 (224-2294)
<p>20 糖尿病発症予防対策事業</p> <p>【（2-4-1）望ましい生活習慣の確立による健康づくりの推進】 （第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 1 公衆衛生総務費）</p> <p>糖尿病の発症予防や重症化予防の取組が身近な地域で効果的に行われるよう、保健、医療関係者を対象に受診勧奨や保健指導に係る研修を実施します。</p> <p>また、関係機関・団体、市町との連携により、生活習慣病予防の啓発を行います。</p>	1,443千円	健康推進課 (224-2294)
<p>21 指定難病等対策事業</p> <p>【（2-4-3）難病対策の推進】 （第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3 予防費）</p> <p>指定難病等患者の療養生活の質の向上を図るため、治療に係る医療費を助成し、患者への経済的支援を行います。</p> <p>また、医療費助成制度の円滑な運営のため、難病指定医および指定医療機関の確保に取り組みます。</p>	2,845,913千円	健康推進課 (224-2334)

<p>« 政策名：暮らしの安全»</p> <p>〈施策名：（３－４）食の安全・安心と暮らしの衛生の確保〉</p> <p>22 生活衛生関係営業指導費 33,581千円  【（3-4-1）食品と生活衛生営業施設等の衛生確保】  （第4款 衛生費 第2項 環境衛生費 2環境衛生指導費）  生活衛生営業施設等の監視指導や講習会等を行い、施設における健康被害の発生等の防止に取り組みます。  また、三重県生活衛生営業指導センターとの連携により、生活衛生営業施設における自主的な衛生管理を推進し、衛生水準の向上を図ります。</p> <p>23 （一部新）薬事経済調査費 59,435千円  【（3-4-2）医薬品等の安全な製造・供給の確保】  （第4款 衛生費 第4項 医薬費 4薬務費）  医薬品、医療機器等の安定供給と、適切な価格設定等に貢献するため、薬価調査、医薬品需給状況調査を実施するとともに、医薬品製造業等の許認可事務を通じて、医薬品等の品質確保を進めます。  また、後発医薬品の品質確保や適正使用の推進に取り組むとともに、地域におけるかかりつけ薬剤師・薬局サービスの充実を図ります。  さらに、医療サービスの向上や薬局の業務効率化等を推進するため、電子処方箋の普及・促進に取り組みます。</p> <p>« 政策名：福祉»</p> <p>〈施策名：（13－1）地域福祉の推進〉</p> <p>24 こころの健康センター指導事業 14,210千円  【（13-1-2）生きづらさを抱える人の支援体制づくり】  （第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 4精神衛生費）  三重県ひきこもり地域支援センターにおいて、本人や家族への精神保健に係る専門相談、医療・保健・心理・法律等の職種からなる「多職種連携チーム」による訪問支援、支援者のスキルアップを目的とした研修等を実施します。  また、関係機関で構成されるネットワーク会議を開催し、連携の強化や支援体制の充実を図ります。</p>	<p>食品安全課 (224-2359)</p> <p>薬務課 (224-2330)</p> <p>健康推進課 (224-2273)</p>
--	---

<p>〈施策名：（13-2）障がい者福祉の推進〉</p> <p>25 精神障がい者保健福祉相談指導事業 37,604千円</p> <p>【（13-2-4）精神障がい者の保健医療の確保】</p> <p>（第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 4精神衛生費）</p> <p>ピアサポーターを活用した取組やアウトリーチ事業、地域住民への啓発を通じて、精神障がい者が安心して地域で暮らすことができる支援体制づくりを進めます。</p> <p>また、アルコールやギャンブル等に係る依存症対策については、予防や早期発見・早期介入に向けてリーフレットの配布等による啓発を行うとともに、治療拠点機関等が自助グループと連携し、患者の治療や社会復帰を支援する取組を促進します。</p>	<p>健康推進課 (224-2273)</p>
--	-----------------------------

# 医療と介護の人材確保

医療人材課

①～④ 224-2326

薬務課

⑤ 224-2330

長寿介護課

⑥～⑩ 224-2262

医師の総数確保や偏在解消に向けた取組を進めます。また、看護職員の確保・定着に向け、離職防止や復職支援、資質向上等に取り組むとともに、薬剤師の確保に向け、情報発信や奨学金返還助成制度の構築等に取り組みます。さらに、介護人材の確保に向け、多様な人材の活用に取り組むとともに、介護ロボット・ICTの導入を支援します。

## 医療人材の確保

### ① (一部新) 医師確保対策事業 (580,960千円)

・医師修学資金貸与制度の運用や臨床研修医の確保・定着支援に取り組むとともに、医師の働き方改革に向けた医療機関の支援等を行います。

◆県外在住の医師や医学生等への情報発信等、県外医師の確保に向けた取組を進めます。



指導医による指導の様子

### ② 医師等キャリア形成支援事業 (58,262千円)

・三重県地域医療支援センターにおいて、地域枠医師および医師修学資金貸与者等に対するキャリア支援や医師不足地域への医師派遣調整等に取り組めます。

### ③ (一部新) 看護職員確保対策事業 (266,099千円)

・病院内保育所に対する運営支援を行うとともに、医療勤務環境改善支援センターの取組を通じて、離職防止や復職支援を図ります。

◆特定行為研修の修了者の増加に向けた取組を進めるとともに、看護教育の充実に向けた専任教員養成講習会の開催準備に取り組めます。

### ④ ナースセンター事業 (41,942千円)

・無料就業斡旋等により、未就業看護師等の再就業を支援するとともに、看護職を目指す学生に向けた看護の魅力発信に取り組めます。

### ⑤ (一部新) 薬局機能強化事業 (11,889千円)

・在宅医療への参画や多職種との連携を進めるための環境整備等に取り組めます。

◆県外在住の薬剤師や薬学生への情報発信や、奨学金返還助成制度の構築により、薬剤師の不足・偏在の解消をめざします。

## 介護人材の確保

### ⑥ 介護保険サービス事業者・施設指定事業 (370,140千円)

(886,657千円 ※2月補正含みベース)

・介護職員処遇改善加算等の新規取得等を支援するため、研修会の開催や専門家派遣、相談窓口の設置を行います。

### ⑦ 福祉人材センター運営事業 (36,955千円)

・無料職業紹介や就職フェアの開催等により、就労希望者と介護保険事業所・施設等とのマッチングを支援するとともに、介護職員の悩み相談窓口を設置し、離職防止を図ります。



福祉の就職フェア in みえ

### ⑧ 福祉・介護人材確保対策事業 (97,183千円)

・若い世代に対し、福祉・介護の魅力を発信するとともに、介護未経験者のための入門的研修等を開催します。

・介護助手普及専門員の配置により、介護助手希望者と介護保険事業所・施設等とのマッチングを支援します。

### ⑨ (一部新) 外国人介護人材確保対策事業 (59,026千円)

・外国人技能実習生等を対象とした介護技術の向上を図るための集合研修を行います。

◆特定技能外国人を中心とした外国人介護人材の受入れを促進するため、制度等に関する説明会を開催します。

### ⑩ (一部新) 三重県介護従事者確保事業費補助金 (771,573千円)

・多様な人材の参入促進、資質の向上、労働環境・処遇の改善に取り組む市町や介護関係団体等を支援します。

◆「介護生産性向上総合相談センター(仮称)」を設置し、介護ロボット・ICTの導入支援、経営面での相談対応等に取り組めます。



# 医療と介護の体制整備

医療政策課  
①～⑤ 224-3374

感染症対策課  
⑥ 224-2352

医療人材課  
⑦ 224-2326

長寿介護課  
⑧～⑩ 224-3327

「第8次三重県医療計画」等に基づき、効率的で質の高い医療提供体制の構築に取り組むとともに、「三重県感染症予防計画」に基づき、平時から感染症の発生およびまん延防止に取り組みます。また、「第9期三重県介護保険事業支援計画・第10次三重県高齢者福祉計画」に基づき、介護サービスの基盤整備や認知症施策の推進等に取り組みます。

## 医療機関の連携の促進

### ① (新) 医療DX基盤整備事業 (38,200千円)

◆県内における医療機関間の医療情報連携を切れ目なく効果的・効率的に進めるため、全国の先進モデルとなる次世代の医療DXの基盤整備を支援します。

## がん・循環器病対策の推進

### ② (一部新) がん予防・早期発見事業 (20,390千円)

・がん検診の受診勧奨等に取り組む市町を支援します。  
◆企業や団体等に対して働きかけを行い、職域におけるがん検診受診率向上に取り組めます。



がん検診の様子

### ③ (一部新) がん医療基盤整備事業 (92,911千円)

・三重大学医学部付属病院と連携し、精度の高いがん罹患情報の収集・集計(がん登録)に取り組めます。

◆新たに希少がん等の病理診断として遠隔での支援を可能とする設備整備に対して補助を行うなど、がん医療に携わる医療機関の施設・設備の整備を支援します。

### ④ (一部新) がん患者支援事業 (58,951千円)

・三重県がん相談支援センター等の相談窓口を通じて、がん患者とその家族等の相談に対応します。

◆圏域ごとに「地域緩和ケアコーディネーター」の育成・配置を行うとともに、AYA世代のがん患者に対して在宅療養費の助成を行う市町を支援します。

### ⑤ 脳卒中等循環器疾患対策事業 (7,520千円)

・脳卒中・心臓病等総合支援センターの運営を支援し、循環器病に関する情報提供や相談支援等の取組を進めるなど、対策の充実を図ります。

## 感染症対策の推進

### ⑥ (一部新) 防疫対策事業 (721,407千円)

◆新たな感染症への備えとして、医療機関等との協定の締結や個人防護具の備蓄等により、必要な医療提供体制を確保します。  
・感染症の予防に関する職員研修を実施するとともに、IHEAT要員等による保健所の応援体制を整備します。

## へき地医療対策の推進

### ⑦ (一部新) 地域医療対策事業 (61,174千円)

・へき地医療拠点病院等からの代診医派遣等に取り組めます。  
◆へき地におけるオンライン診療のモデル構築をふまえ、導入を進める市町等を支援します。

## 介護体制の整備・在宅医療の推進

### ⑧ 介護サービス施設・設備整備等推進事業 (1,096,954千円) (1,215,554千円 ※2月補正含みベース)

・地域密着型サービス事業所の整備を行う市町を支援します。



地域密着型サービス事業所

### ⑨ 認知症地域生活安心サポート事業 (16,146千円) (21,146千円 ※2月補正含みベース)

・認知症サポーターの養成を行うとともに、サポーターや認知症の人によるチームオレンジの構築に取り組む市町を支援します。

### ⑩ (一部新) 在宅医療体制整備推進事業 (30,499千円)

◆在宅医療体制整備の支援強化のため、医療従事者等の安全確保対策やACP(人生会議)に関する人材育成等に取り組めます。  
・訪問看護ステーションに対する相談対応、アドバイザー派遣および研修に取り組めます。

# 健康づくりの推進と暮らしの安全・安心の確保

健康推進課  
①～③ 224-2294

食品安全課  
④⑤ 224-2343

薬務課  
⑥～⑨ 224-2330

生活習慣を改善し、健康寿命の延伸を図るため、「第3次三重の健康づくり基本計画」に基づき、個人の健康づくりや企業の健康経営を推進します。また、食品等事業者のHACCPに沿った衛生管理の取組を支援するなど、食の安全・安心の確保に取り組みます。さらに、「第3次三重県動物愛護管理推進計画」に基づき、人と動物が安全・快適に共生できる社会の実現に向け取組を推進します。加えて、医薬品等の品質、有効性および安全性を確保するために監視等を行うとともに、警察本部等の関係機関と連携し、薬物の乱用防止に取り組みます。

## 健康づくりの推進

### ① (一部新) 三重とこわか健康推進事業 (7,918千円)

- ・ 県民が主体的かつ継続的に健康づくりに取り組めるよう「三重とこわか健康マイレージ事業」を実施します。
- ・ 「三重とこわか健康経営カンパニー」の認定や、認定企業に対する表彰等を通じて、企業における健康経営※を促進します。



三重とこわか健康経営大賞表彰式

- ※「健康経営」は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。
- ◆ すべての県民が無理なく健康的な行動をとることができる環境を整備するため、産学官が連携した推進会議を開催するとともに、食環境づくりに関連する事業者に対し、事業への参画を働きかけます。

### ② 歯科保健推進事業 (91,621千円)

- ・ 医科歯科連携の推進や在宅歯科保健医療の提供体制の充実を図るとともに、フッ化物洗口の実施施設数の拡大に取り組みます。

### ③ (一部新) 地域自殺対策緊急強化事業 (70,365千円)

- ・ こころの健康問題に対する正しい知識の普及や支援者のスキルアップ等に取り組みます。
- ◆ 児童・生徒の自殺予防のため、精神医療に係る専門的なアドバイザーを学校等に派遣します。

## 食の安全・安心の確保

### ④ 食の安全総合監視指導事業 (155,871千円)

- ・ 食品関係施設の監視指導や食品中の残留農薬等の検査、食品表示の適正化等に取り組みます。
- ・ 食品等事業者のHACCPに沿った衛生管理の取組を支援するとともに、新たな営業許可・届出制度に食品等事業者が適切に対応できるよう助言、指導を行います。



食品関係施設の監視

## 動物愛護の推進

### ⑤ 動物愛護管理推進事業 (129,108千円)

- ・ 関係団体等と連携した動物愛護の普及啓発や犬・猫の譲渡等の殺処分数ゼロの取組を行います。
- ・ 災害時におけるペットとの同行避難や避難用品の備蓄等に関する啓発により、ペットの防災対策に対する県民の意識向上を図ります。



## 医薬品等の安全な製造・供給の確保

### ⑥ 薬事審査指導費 (16,116千円)

- ・ 医薬品等の品質、有効性および安全性を確保するための監視等を行うとともに、医薬品等の適正使用を推進します。

### ⑦ 血液事業推進費 (2,327千円)

- ・ 将来の献血協力者を確保するため、高校生や大学生等の献血ボランティアと連携した普及啓発等に取り組むとともに、医療機関における血液製剤使用の適正化を図ります。

### ⑧ 骨髄バンク事業 (1,105千円)

- ・ 骨髄移植等に関する正しい知識の普及啓発やドナーの確保に取り組むとともに、ドナーが骨髄提供を行いやすい環境を整備するため、ドナー助成を実施する市町を支援します。



学生ボランティアによる啓発

## 薬物乱用防止対策の推進

### ⑨ 薬物乱用防止対策事業 (9,703千円)

- ・ 関係機関と連携し、若年層を対象とした薬物乱用防止教室等による啓発活動、違法薬物等の取締り、薬物依存症者等に対する回復支援を中心とした再乱用防止に取り組みます。

## 令和6年度当初予算のポイント・主要事業

### 1 予算調製にあたっての基本的な考え方

子ども・福祉部では、ライフステージごとに切れ目のない支援に取り組むとともに、さまざまな困難を抱える子どもや家庭への支援を行うことで、全ての子どもが豊かに育つことができる三重をめざします。また、令和5年5月に県内で発生した児童相談所が関わっていた児童が死亡する事案や、県内保育施設等で発生した虐待事案を受け、再発防止に向けた取組を進めていきます。さらに、障がい者や生活困窮者等の生きづらさを抱える人が質の高い福祉サービスやさまざまな支援により、自分らしい生活を営み、安心して暮らすことができる社会の実現をめざします。

令和6年度は、「次代を担う子どもへの支援」、「子どもの命とすこやかな育ちを守る」、「共生社会の実現」等に取り組めます。

### 2 主な重点項目

#### (1) 次代を担う子どもへの支援

出会いの機会の創出、安心して子育てができる環境の整備など、ライフステージごとに切れ目のない支援に取り組めます。また、子どもの居場所づくりの取組や児童福祉施設の整備など、子どもが日々安心して過ごし、成長していくことができる環境づくりを進めます。

令和5年度に実施しているアンケート結果や国のこども大綱の内容をふまえながら、「三重県子ども条例」の改正や「三重県こども計画（仮称）」の策定を進めます。また、市町が地域の実情等に合わせて実施する子ども・子育て支援事業に対し補助を行います。

#### ① みえの出逢い支援事業 28,604千円

[少子化対策課(224-2404)]

みえ出逢いサポートセンターにおいて、きめ細かな相談支援や情報提供を行うほか、市町や団体によるイベント等の開催支援や、市町と連携した地域における広域的な出会いの機会の創出に取り組めます。

また、「みえの縁むすび地域サポーター」を養成・認定し、そのネットワーク活動の支援を通じて、結婚を希望する方同士の引き合わせにつなげるとともに、企業による結婚支援の取組を支援します。さらに、インターネット型婚活の普及などをふまえ、若い世代が安心・安全かつ効果的な婚活に取り組めるよう啓発を行います。

② (一部新) 男性の育児参画普及啓発事業 5,694千円

[少子化対策課(224-2404)]

企業での育児休業取得が促進され、男性の育児参画が進むよう、男性の育児参画の好事例を表彰するとともに広く情報発信を行い、希望に応じて男性が育児休業を取得できる職場環境づくりを支援します。また、男性の育児参画の質の向上に向けて、育児のノウハウ習得やパートナーとのコミュニケーションの充実に向けた情報発信を行います。

③ 次世代育成支援特別保育推進事業補助金 122,809千円

[子どもの育ち支援課(224-2268)]

待機児童の解消や低年齢児保育の充実に向けて、低年齢児の保育所入所ニーズに対応して、年度当初から保育士を加配して低年齢児の受け入れを行う私立保育所等に補助を行います。特に前年度に待機児童が発生している市町において、私立保育所等が新たに保育士を複数加配した場合は補助額を上乗せするなど、制度の拡充を図ります。また、病児保育施設の整備に対して補助を行います。

④ 放課後児童対策事業費補助金 1,566,819千円

[子どもの育ち支援課(224-2268)]

保護者が昼間家庭にいない小学生の適切な遊びや生活の場を確保し、その健全な育成を図るため、放課後児童クラブの運営や施設整備等に対して補助を行います。また、ひとり親家庭の経済的負担のさらなる軽減を図るため、放課後児童クラブの利用料に対する補助を拡充します。

⑤ (一部新) 子どもの貧困対策推進事業 28,550千円

[少子化対策課(224-2404)]

子どもの居場所の安定的な運営に向けて、アドバイザー派遣や勉強会の開催等に加え、子どもの居場所と地域におけるさまざまな協力者とのマッチングを行います。また、朝食の提供を実施する子どもの居場所運営団体等への補助を行うなど経済的に支援します。

⑥ ひとり親家庭自立支援事業 85,105千円

(95,992千円 ※2月補正含みベース)

[子ども福祉・虐待対策課(224-2271)]

ひとり親家庭の母または父の安定した雇用と収入の確保に向けて、就職に有利な資格を取得できるよう高等職業訓練促進給付金等の就労支援を行います。また、ひとり親家庭への学習支援について、補助対象を低所得子育て世帯等にも拡大するとともに、学習支援事業に登録等している子どもを対象に大学の受験料等を支援するため、市町への補助を行います。加えて、「三重県ひとり親家庭等自立促進計画(第4期)」が最終年度となることから、本県の状況とひとり親家庭を取り巻く環境変化をふまえ、次期計画の策定に取り組みます。

⑦ ヤングケアラー支援事業 15,850千円

[子ども福祉・虐待対策課(224-2271)]

ヤングケアラーへの支援体制を強化するため、要保護児童対策地域協議会の構成機関職員等への研修を実施するとともに、ヤングケアラー・コーディネーターを配置します。また、子どもや学校等教育機関を対象とした啓発ハンドブックの作成や、コーディネーターによる出前講座を実施します。

⑧ (一部新) 児童相談センター管理運営費 113,256千円

[子ども福祉・虐待対策課(224-2271)]

県内6か所に設置している児童相談所において、養護相談や障がい相談等に応じるとともに、児童虐待対応にあたります。また、「新たな児童虐待防止対策体制総合強化プラン」に基づく専門職の人員増などに対応します。さらに、老朽化の進む北勢児童相談所本館の整備にかかる基本計画を策定します。

⑨ (一部新) 児童一時保護事業 339,179千円

[子ども福祉・虐待対策課(224-2271)]

児童相談所に併設する一時保護所や施設等への委託一時保護により被虐待児童等を保護し、児童の安全の確保を図るとともに、専門職による心のケア等を行います。また、中勢児童相談所一時保護所の体育館の修繕を行うとともに、老朽化の進む北勢児童相談所一時保護所の整備にかかる基本計画を策定します。

⑩ 国児学園運営費 116,902千円

[子ども福祉・虐待対策課(224-2271)]

県内唯一の児童自立支援施設として、入所児童に対して必要な指導を行い、自立を支援します。また、入所児童の生活環境の改善を図るため、老朽化が進む寮舎の建て替えに向けた新築・解体設計および測量調査等を実施します。

⑪ (一部新) 子どもの育ちの推進事業 32,877千円

[少子化対策課(224-2404)]

子どもの体験機会確保のため、地域における継続的なイベント開催を支援する補助金を創設するとともに、みえ次世代育成応援ネットワークをはじめとするさまざまな主体と連携し、子どもの豊かな育ちを支える取組を実施します。また、令和5年度に実施しているアンケート結果や国のこども大綱の内容をふまえながら、三重県子ども条例の改正、および三重県こども計画(仮称)の策定に取り組めます。

⑫ みえ子ども・子育て応援総合補助金 300,316千円

[少子化対策課(224-2404)]

市町が地域の実情等に合わせて工夫を凝らして実施する、子ども・子育て支援事業に対し補助金を交付します。



## (2) 子どもの命とすこやかな育ちを守る

令和5年に県内で発生した児童相談所が関わっていた児童が死亡する事案を受け、児童相談所の体制を強化するため、組織体制を見直すとともに専門職を増員するなど、児童虐待対応の強化に取り組みます。また、県内の保育施設や障がい福祉施設で発生した虐待事案を受け、関係機関と連携しながら再発防止に向けた取組を強化します。

### ① (一部新) 児童虐待法的対応推進事業 186,101千円

[子ども福祉・虐待対策課(224-2271)]

令和5年5月に発生した児童死亡事例を受けて、対面を基本とした児童の安全確認を徹底するため、児童が在籍する小学校・保育所等へ定期的に訪問し、家庭環境の状況などに関する情報収集を行う事業を民間施設と協働し県内すべての児童相談所において実施するなど、再発防止策を実行するための体制を強化します。また、AI技術を活用した児童虐待対応支援システムのさらなる精度向上に努めるとともに、児童相談所のサポート体制強化のため、法的対応指導員(弁護士)を増員します。

### ② (一部新) 市町児童相談体制支援推進事業 7,406千円

[子ども福祉・虐待対策課(224-2271)]

令和5年5月に発生した児童死亡事例を受けて、市町要保護児童対策地域協議会に対し助言などを行う市町支援コーディネーターを新たに配置し、市町との連携強化を図ります。また、引き続き市町との継続した定期協議を実施し、要保護児童対策地域協議会の運営強化のためのアドバイザー派遣等を行うとともに、市町職員を対象とした研修の充実を図ります。さらに、「こども家庭センター」の設置促進に向けて、センターの中心となる統括支援員に対する研修等を行います。

### ③ (一部新) 家族再生・自立支援事業 36,470千円

[子ども福祉・虐待対策課(224-2271)]

親子関係の再構築に取り組むため、保護者支援プログラムを活用し、児童虐待の未然防止を図ります。また、児童養護施設に入所している高校生が将来に希望を持つことができるよう、進学に向けた学習支援を充実するとともに、退所者に対し生活の場の提供や身元保証に対する補助を行います。さらに、施設等における自立支援体制を充実させるとともに、NPO等と連携し施設退所前から退所後まで切れ目のない支援体制を整備します。

④ (一部新) 保育対策総合支援事業 577, 255千円  
(583, 855千円 ※2月補正含みベース)  
[子どもの育ち支援課(224-2268)]

待機児童の解消に向けた保育士確保のため、保育士をめざす学生等への貸付や保育補助者の雇上げ等を行う保育所への補助等を行います。また、保育士の業務負担を軽減するため、保育を行う上で特に配慮が必要とされる児童の受入れのために保育士を加配している私立保育所への支援について、対象を私立認定こども園にも拡充します。さらに、県内で発生した不適切保育事案をふまえて、県内の保育士の離職防止および保育所等の勤務環境改善を進めるため、保育士等を対象としたアウトリーチの相談支援等を行います。加えて、保育所等における子どもの性被害防止対策のため、プライバシー保護のためのパーテーション設置等の取組に対して補助を行います。

⑤ (一部新) 保育専門研修事業 33, 521千円  
[子どもの育ち支援課(224-2268)]

地域の子育て支援を担う人材の育成と専門性を高めるため、子育て支援員研修を実施します。また、多様化・高度化する保育ニーズや子どもの育成支援に対応できるように、保育士の資質向上、放課後児童支援員の資格認定や資質向上研修等を実施します。さらに、不適切保育防止のための研修を実施します。

⑥ (一部新) 障がい者相談支援体制強化事業 126, 216千円  
[障がい福祉課(224-2274)]

各障害保健福祉圏域において就労に伴う生活にかかる相談支援事業を実施するとともに、県内全域を対象とした自閉症・発達障がい、高次脳機能障がいに関する専門性の高い相談支援事業を行います。また、新たに障害者支援施設等における強度行動障がい等の対応が難しい事案について、専門性を有する「広域的支援人材」が施設等を集中的に訪問してコンサルテーションを実施することで、適切に対応できる支援スキルを持つ人材を育成し、現場の支援力向上を図ります。

⑦ (一部新) 社会福祉法人等指導監査費 12, 394千円  
[福祉監査課(224-2258)]

社会福祉法人や社会福祉施設等に対して、市町と連携し、オンライン監査なども組み合わせながら実地による監査を実施します。また、施設利用者への虐待や不適切保育など社会的な状況に対応するため、新たに社会保険労務士の同行による指導監査を実施するなど、監査体制の充実を図ります。



### (3) 共生社会の実現

さまざまな課題を抱える人が質の高い福祉サービスや必要な支援を受けられるよう、重層的支援体制の整備促進や、民生委員・児童委員への活動支援、ひきこもり支援に取り組みます。

障がい福祉人材の確保・育成や処遇改善等に取り組み、障がい者の暮らしを支える体制整備を進めるとともに、障がいへの理解や障がい者の社会参加を促進するため、障がい者スポーツのさらなる裾野の拡大に取り組みます。

#### ① 重層的支援体制整備事業交付金 109,475千円

[地域福祉課(224-2256)]

地域共生社会の実現に向けて、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、「重層的支援体制整備事業」に取り組む市町に対して交付金を交付します。

#### ② (一部新) 民生委員活動支援事業 293,204千円

[地域福祉課(224-2256)]

民生委員・児童委員活動の充実や負担軽減に向けて、必要な知識習得のための研修会の開催や活動費の支給を行うとともに、令和5年度に作成している活動紹介パンフレット・PR動画等を活用し、活動内容に関する県民の理解を深めるための情報発信に取り組みます。さらに、担い手確保等に創意工夫を凝らして取り組む市町に対し、費用の一部を補助します。

#### ③ (一部新) ひきこもり対策推進事業 36,782千円

[地域福祉課(224-2256)]

ひきこもりに関する正しい理解を促進するため、県民向けフォーラムの開催やSNS等を活用した情報発信等を行います。また、当事者や家族に寄り添った広域的な支援体制の構築に向けて、居住地に関わらず、相談支援や居場所、家族会等の支援メニューを利用できる環境づくりに市町等と連携して試行的に取り組みます。さらに、計画期間の最終年度を迎える「三重県ひきこもり支援推進計画」について、今後の取組方向等をまとめた次期計画を策定します。

#### ④ 障害者介護給付費負担金 10,496,702千円

(10,602,352千円 ※2月補正含みベース)

[障がい福祉課(224-2274)]

障害者総合支援法に基づき、市町が支出する介護給付費の一部を負担します。また、障がい福祉人材の確保や処遇改善、障害福祉サービス事業所等におけるロボットやICT等の導入に対する支援に取り組みます。

⑤ 人材育成支援事業 34,716千円

[障がい福祉課(224-2274)]

障がい者の地域生活を支える人材を育成するとともに、障害福祉サービス等の質の向上を図るため、「三重県障がい福祉従事者人材育成ビジョン」に基づき、相談支援従事者研修やサービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修、障害者ピアサポート研修等の各種研修事業を拡充します。

⑥ 障がい者スポーツ推進事業 59,214千円

[障がい福祉課(224-2274)]

「三重県障がい者スポーツ支援センター」において、障がい者をはじめとする県民や企業等からの相談へのワンストップでの対応や、SNS等を通じた情報発信、障がい者スポーツ団体と企業等のニーズのマッチングを進めます。また、総合型地域スポーツクラブとの連携によるスポーツ体験などを行うとともに、選手の発掘に向けた初心者講習会や指導員の養成研修の実施、競技団体の遠征費の補助等を行います。

# 次代を担う子どもへの支援

少子化対策課

①②⑤⑧⑩⑫

224-2404

子ども福祉・虐待対策課

子どもの育ち支援課

③④

224-2268

⑥⑦⑧⑨⑩ 224-2271

- ・ 出会いの機会の創出や安心して子育てができる環境の整備など、ライフステージごとに切れ目のない支援に取り組みます。
- ・ 子どもの居場所づくりの取組や児童福祉施設の整備など、子どもが日々安心して過ごし、成長していくことができる環境づくりを進めます。
- ・ 「三重県子ども条例」の改正や「三重県こども計画（仮称）」の策定を進めます。また、市町が地域の実情等に合わせて実施する子ども・子育て支援事業に対し補助を行います。

## ライフステージに応じた切れ目のない対策の推進

### ①みえの出会い支援事業 【28,604千円】

みえ出会いサポートセンターでの相談支援や情報提供、「みえの縁むすび地域サポーター」による結婚を希望する方同士の引き合わせ等に取り組みます。

### ②（一部新）男性の育児参画普及啓発事業 【5,694千円】

男性の育児参画の好事例を表彰するとともに広く情報発信を行い、希望に応じて男性が育児休業を取得できる職場環境づくりを支援します。

### ③次世代育成支援特別保育推進事業補助金 【122,809千円】

待機児童の解消や低年齢児保育の充実に向けて、年度当初から保育士を加配して低年齢児を柔軟に受け入れる私立保育所等に補助を行います。

### ④放課後児童対策事業費補助金 【1,566,819千円】

放課後児童クラブの運営や施設整備等に対して補助を行います。また、ひとり親家庭の経済的負担のさらなる軽減を図るため、放課後児童クラブの利用料に対する補助を拡充します。

## 困難を抱える子ども・家庭への支援

### ⑤（一部新）子どもの貧困対策推進事業 【28,550千円】

子どもの居場所の安定的な運営に向けて、アドバイザー派遣や勉強会の開催、子ども食堂運営団体等への補助を行います。

### ⑥ひとり親家庭自立支援事業【95,992千円（※2月補正含み）】

学習支援の補助対象を低所得子育て世帯等にも拡大するとともに、大学の受験料等を支援するため、市町への補助を行います。

### ⑦ヤングケアラー支援事業 【15,850千円】

子どもや学校等教育機関を対象とした啓発ハンドブックの作成、コーディネーターによる出前講座を実施します。

### ⑧（一部新）児童相談センター管理運営費 【113,256千円】

### ⑨（一部新）児童一時保護事業 【339,179千円】

北勢児童相談所本館および一時保護所整備の基本計画を策定します。

### ⑩国児学園運営費 【116,902千円】

寮舎の建て替えに向けた新築・解体設計、測量調査等を実施します。

## 子どもが豊かに育つ環境づくり

### ⑪（一部新）子どもの育ちの推進事業 【32,877千円】

令和5年度に実施しているアンケート結果や国のこども大綱の内容をふまえながら、三重県子ども条例の改正、および三重県こども計画（仮称）の策定に取り組みます。

### ⑫みえ子ども・子育て応援総合補助金

【300,316千円】

市町が地域の実情等に合わせて工夫を凝らして実施する、子ども・子育て支援事業に対し補助を行います。



# 子どもの命とすこやかな育ちを守る

福祉監査課 ⑦ 224-2258

子どもの育ち支援課 ④⑤ 224-2268

障がい福祉課 ⑥ 224-2274

子ども福祉・虐待対策課 ①②③ 224-2271

- ・令和5年に県内で発生した児童相談所が関わっていた児童が死亡する事案を受け、児童相談所の体制を強化するため、組織体制を見直すとともに専門職を増員するなど、児童虐待対応の強化に取り組みます。
- ・県内の保育施設や障がい福祉施設で発生した虐待事案を受け、関係機関と連携しながら再発防止に向けた取組を強化します。

## 児童虐待の防止

### ① (一部新) 児童虐待法的対応推進事業

【186,101千円】

対面を基本とした児童の安全確認を徹底するため、児童が在籍する小学校・保育所等へ定期的に訪問し、家庭環境の状況などに関する情報収集を行う事業を県内6か所に設置しているすべての児童相談所において実施するなど、再発防止策を実行するための体制を強化します。また、児童相談所のサポート体制強化のため、法的対応指導員（弁護士）を増員します。

### ② (一部新) 市町児童相談体制支援推進事業

【7,406千円】

市町要保護児童対策地域協議会に対し助言などを行う市町支援コーディネーターを新たに配置し、市町との連携強化を図ります。また、要保護児童対策地域協議会の運営強化のため引き続きアドバイザー派遣等を行うとともに、市町職員を対象とした研修の充実を図ります。

### ③ (一部新) 家族再生・自立支援事業

【36,470千円】

親子関係の再構築に取り組むため、保護者支援プログラムを活用し、児童虐待の未然防止を図ります。



## 不適切保育の防止

### ④ (一部新) 保育対策総合支援事業

【583,855千円（※2月補正含み）】

保育現場における悩み事や勤務環境の改善を進めるため、県内の保育士等を対象としたアウトリーチの相談支援等を行います。また、保育を行う上で特に配慮が必要とされる児童の受入れのために保育士を加配している私立保育所への支援について、対象を私立認定こども園にも拡充します。

### ⑤ (一部新) 保育専門研修事業

【33,521千円】

保育士の資質向上、放課後児童支援員の資格認定や資質向上研修等とともに、不適切保育防止のための研修を実施します。

## 障がい福祉施設の虐待防止

### ⑥ (一部新) 障がい者相談支援体制強化事業

【126,216千円】

障がい児・者福祉施設等における強度行動障がい等の対応が難しい事案について、専門性を有する「広域的支援人材」が施設等を集中的に訪問してコンサルテーションを実施することで、適切に対応できる支援スキルを持つ人材を育成し、現場の支援力向上を図ります。

## 監査体制の強化

### ⑦ (一部新) 社会福祉法人等指導監査費

【12,394千円】

施設利用者への虐待や不適切保育など社会的な状況に対応するため、新たに社会保険労務士の同行による指導監査を実施するなど、監査体制の充実を図ります。

- ・さまざまな課題を抱える人が質の高い福祉サービスや必要な支援を受けられるよう、重層的支援体制の整備促進や、民生委員・児童委員への活動支援、ひきこもり支援に取り組みます。
- ・障がい福祉人材の確保・育成や処遇改善等に取り組み、障がい者の暮らしを支える体制整備を進めます。
- ・障がいへの理解や障がい者の社会参加を促進するため、障がい者スポーツのさらなる裾野の拡大に取り組みます。

## 地域福祉の推進

### ①重層的支援体制整備事業交付金 【109,475千円】

地域共生社会の実現に向けて、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、「重層的支援体制整備事業」に取り組む市町に対して交付金を交付します。

### ②（一部新）民生委員活動支援事業 【293,204千円】

民生委員・児童委員活動の充実や負担軽減に向けて、研修会の開催や活動費の支給を行うとともに、パンフレット・PR動画等を活用し、活動内容を広く発信します。また、担い手確保等に創意工夫を凝らして取り組む市町に対し、費用の一部を補助します。



### ③（一部新）ひきこもり対策推進事業 【36,782千円】

ひきこもりに関する正しい理解を促進するため、県民向けフォーラムの開催やSNS等を活用した情報発信を行います。また、広域的な支援体制の構築に向けて、居住地に関わらず相談支援や居場所、家族会等の支援メニューを利用できる環境づくりに市町等と連携して試行的に取り組みます。さらに、「三重県ひきこもり支援推進計画」について、次期計画を策定します。

## 障がい者福祉の推進

### ④障害者介護給付費負担金 【10,602,352千円（※2月補正含み）】

障害者総合支援法に基づき、市町が支出する介護給付費の一部を負担します。また、障がい福祉人材の確保や処遇改善、障害福祉サービス事業所等におけるロボットやICT等の導入に対する支援に取り組みます。

### ⑤人材育成支援事業 【34,716千円】

障がい者の地域生活を支える人材を育成するとともに、障害福祉サービス等の質の向上を図るため、相談支援従事者研修等、各種研修事業を拡充します。

### ⑥障がい者スポーツ推進事業 【59,214千円】

「三重県障がい者スポーツ支援センター」において、県民・企業等からの相談対応、SNS等を通じた情報発信、障がい者スポーツ団体と企業等のニーズのマッチングを進めます。また、選手の発掘に向けた初心者講習会や指導員の養成研修の実施、競技団体の遠征費補助等を行います。



### 3 その他の主要事業

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>《政策名：人権・ダイバーシティ》            〈施策名：（12-2）ダイバーシティと女性活躍の推進〉</p> <p><b>1 DV対策基本計画推進事業 43,586千円</b>  <b>【（12-2-3）女性に対するあらゆる暴力の根絶】</b>            （第3款 民生費 第1項 社会福祉費 5 社会福祉施設費）</p> <p>「三重県DV防止及び被害者保護・支援基本計画（第6次計画）」が最終年度となる一方で、「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」が施行されることに伴い、DV被害のほか、女性をめぐるさまざまな課題の解消に向け、DV防止および被害者保護・支援と困難な問題を抱える女性への支援を一体化した基本計画の策定に取り組みます。また、DV被害者に対する支援について、SNS相談や心理的ケアの実施など相談支援の充実を図ります。</p>	<p>子ども福祉・虐待対策課            (224-2271)</p>
<p>《政策名：福祉》            〈施策名：（13-1）地域福祉の推進〉</p> <p><b>1 地域福祉推進啓発事業 1,122千円</b>  <b>【（13-1-1）地域福祉活動の推進と質の高い福祉サービスの提供】</b>            （第3款 民生費 第1項 社会福祉費 1 社会福祉総務費）</p> <p>誰もが社会から孤立することなく、希望をもって安心して暮らせる社会の実現に向けて、計画期間の最終年度を迎える「三重県地域福祉支援計画」および「三重県再犯防止推進計画」について、今後の取組方向をまとめた次期計画を策定します。</p> <p><b>2 災害援護事業 6,450千円</b>  <b>【（13-1-1）地域福祉活動の推進と質の高い福祉サービスの提供】</b>            （第3款 民生費 第4項 災害救助費 1 救助費）</p> <p>災害時における避難所等での要配慮者支援を行うため、「三重県災害派遣福祉チーム（三重県DWA T）」の体制強化や県外からの介護職員等の受援体制の整備に取り組むとともに、災害時にあっても継続したサービス提供が可能となるよう、社会福祉施設等の事業継続計画（BCP）の策定および実効性の向上を促進します。</p>	<p>地域福祉課            (224-2256)</p> <p>子ども・福祉総務課            (224-2305)</p>



<p><b>3 地域生活定着支援事業</b> <span style="float: right;"><b>33,717千円</b></span></p> <p style="text-align: center;"><b>【(13-1-2) 生きづらさを抱える人の支援体制づくり】</b></p> <p style="text-align: center;">(第3款 民生費 第1項 社会福祉費 1 社会福祉総務費)</p> <p>高齢、または障がい等を有する矯正施設退所者等が、円滑に地域生活へ移行し安定した生活を送ることができるよう、「三重県地域生活定着支援センター」において、国や市町、関係団体等との連携強化を図りつつ、居住地確保や福祉サービスの利用支援等に取り組みます。</p>	<p>地域福祉課 (224-2256)</p>
<p><b>4 生活困窮者自立支援事業</b> <span style="float: right;"><b>47,884千円</b></span></p> <p style="text-align: center;"><b>【(13-1-3) 生活困窮者の生活保障と自立支援】</b></p> <p style="text-align: center;">(第3款 民生費 第1項 社会福祉費 1 社会福祉総務費)</p> <p>物価高騰等の影響が長引く中、さまざまな課題を抱える生活困窮者からの相談に適切に応じるため、三重県生活相談支援センターにおいて、関係機関と連携して引き続き丁寧な相談支援を行います。また、アウトリーチ（訪問型）支援の充実により、これまで支援の行き届かなかった人も必要な福祉サービスを適切に受けられるよう取り組むとともに、福祉事務所設置自治体の支援員等の資質向上に向けた研修等を実施し、県全体における生活困窮者支援の取組の充実・強化につなげます。</p>	<p>地域福祉課 (224-2256)</p>
<p><b>5 生活保護扶助費</b> <span style="float: right;"><b>2,090,256千円</b></span></p> <p style="text-align: center;"><b>【(13-1-3) 生活困窮者の生活保障と自立支援】</b></p> <p style="text-align: center;">(第3款 民生費 第3項 生活保護費 2 扶助費)</p> <p>生活に困窮する方に対して、健康で文化的な最低限度の生活を保障するため、生活保護法に基づいて必要な扶助費を給付するとともに、被保護者の状況に応じ、就労、健康、生活面等の自立に向けた支援を行います。</p>	<p>地域福祉課 (224-2256)</p>
<p><b>6 地域公共交通バリア解消促進事業</b> <span style="float: right;"><b>109,671千円</b></span></p> <p style="text-align: center;"><b>【(13-1-4) ユニバーサルデザインのまちづくりの推進】</b></p> <p style="text-align: center;">(第3款 民生費 第1項 社会福祉費 1 社会福祉総務費)</p> <p>誰もが安全で自由に移動できるまちづくりを推進するため、鉄道駅のバリアフリー化（段差解消、バリアフリースイレ、ICカードシステム導入等）に対する支援を行います。</p>	<p>地域福祉課 (224-2256)</p>
<p><b>7 (一部新) 戦没者慰霊事業</b> <span style="float: right;"><b>12,771千円</b></span></p> <p style="text-align: center;"><b>【(13-1-5) 戦没者遺族等の支援】</b></p> <p style="text-align: center;">(第3款 民生費 第1項 社会福祉費 4 遺族等援護費)</p> <p>県戦没者追悼式および沖縄「三重の塔」戦没者慰霊式の開催や全国戦没者追悼式への遺族の参列に対する支援を通じて、戦争の悲惨さや平和の尊さを継承していきます。また、沖縄「三重の塔」については、参列しやすい環境整備を図ります。</p>	<p>地域福祉課 (224-2256)</p>

<p>〈施策名：（13-2）障がい者福祉の推進〉</p>		
<p><b>1 障がい福祉総務費</b> <span style="float:right">3,469千円</span></p> <p>【（13-2-1）障がい者の地域生活・就労の支援と福祉サービスの充実】 （第3款 民生費 第1項 社会福祉費 2 障がい者福祉費）</p> <p>障害者基本法に基づく三重県障害者施策推進協議会や障害者総合支援法に基づく三重県障害者自立支援協議会の開催を通じて、「みえ障がい者共生社会づくりプラン」等の進捗を確認し、障がい者施策を適切に推進します。</p>		障がい福祉課 (224-2274)
<p><b>2 障がい者の地域移行受け皿整備事業</b> <span style="float:right">340,147千円</span> (363,631千円 ※R5年度2月補正予算含みベース)</p> <p>【（13-2-1）障がい者の地域生活・就労の支援と福祉サービスの充実】 （第3款 民生費 第1項 社会福祉費 2 障がい者福祉費）</p> <p>障がい児・者の地域生活を支援するため、生活介護事業所や障がい児支援の拠点となる児童発達支援センター等の整備を支援します。</p>		障がい福祉課 (224-2274)
<p><b>3 障がい者就労支援事業</b> <span style="float:right">16,151千円</span></p> <p>【（13-2-1）障がい者の地域生活・就労の支援と福祉サービスの充実】 （第3款 民生費 第1項 社会福祉費 2 障がい者福祉費）</p> <p>福祉事業所における工賃等の向上を図るため、経営コンサルタント等の専門家を派遣するなど、福祉事業所の経営改善を支援します。また、福祉事業所の受注の仲介、販路開拓等を行う共同受注窓口に対し、発注の新規開拓等に取り組むコーディネーターの配置やECサイトを活用した物販促進など、運営を支援します。</p>		障がい福祉課 (224-2274)
<p><b>4 医療的ケアが必要な障がい児・者の受け皿整備事業</b> <span style="float:right">20,086千円</span></p> <p>【（13-2-1）障がい者の地域生活・就労の支援と福祉サービスの充実】 （第3款 民生費 第1項 社会福祉費 2 障がい者福祉費）</p> <p>医療的ケアが必要な障がい児・者とその家族が地域で安心して生活できるよう、「三重県医療的ケア児・者相談支援センター」を中心に、当事者や保護者等からの相談対応、支援者への支援、医療的ケア児・者コーディネーターの養成、障害福祉サービス事業所職員や保育所等の看護師等を対象とした研修を実施するとともに、各地域ネットワークの活動支援や相互連携、重症心身障がい児・者を受け入れる病院との連携など、医療的ケア児・者への支援体制を強化し、地域での受け皿整備を進めます。</p>		障がい福祉課 (224-2274)

<p><b>5 障がい者権利擁護推進事業</b> <span style="float: right;"><b>9, 708千円</b></span></p> <p>【(13-2-5) 障がい者の差別解消および虐待防止と社会参加の推進】 (第3款 民生費 第1項 社会福祉費 2 障がい者福祉費)</p> <p>障がいを理由とする差別の解消のため、相談員による相談対応や普及啓発等に取り組むとともに、事業者の合理的配慮の提供の義務化についてアウトリーチによる積極的な周知・啓発を行います。また、研修の実施や専門家チームの活用により、障がい者の虐待防止や対応力の向上を図ります。さらに、「手話施策推進計画」に基づき手話施策を推進します。</p>	<p>障がい福祉課 (224-2274)</p>
<p><b>6 障がい者芸術文化活動支援事業</b> <span style="float: right;"><b>10, 325千円</b></span></p> <p>【(13-2-5) 障がい者の差別解消および虐待防止と社会参加の推進】 (第3款 民生費 第1項 社会福祉費 2 障がい者福祉費)</p> <p>芸術文化活動を通じた障がい者の社会参加を促進するために設置した「三重県障がい者芸術文化活動支援センター」において、障がい者や支援者に対する相談支援や研修会を開催するほか、「三重県障がい者芸術文化祭」等県内で芸術文化活動を行う障がい者が作品を発表する展覧会を開催する等、障がい者の社会参加を支援します。</p> <p>《政策名：子ども》 〈施策名：(15-1) 子どもが豊かに育つ環境づくり〉</p> <p><b>1 親の学び応援事業</b> <span style="float: right;"><b>1, 387千円</b></span></p> <p>【(15-1-2) 家庭教育応援と男性の育児参画の推進】 (第3款 民生費 第1項 社会福祉費 1 社会福祉総務費)</p> <p>市町において、保護者同士のつながりを作るためのワークショップの実施が促進されるよう支援するとともに、保護者が子育てについてヒントを得ることができるWeb講座の充実を図ります。</p> <p><b>2 生活困窮家庭の子どもの学習・生活支援事業</b> <span style="float: right;"><b>16, 730千円</b></span></p> <p>【(15-1-3) 子どもの貧困対策の推進】 (第3款 民生費 第1項 社会福祉費 1 社会福祉総務費)</p> <p>生活困窮家庭の子どものに応じた学習支援等により、学力や学習意欲のさらなる向上を図り、卒業後の安定した就職や自立につながるよう取り組みます。</p>	<p>障がい福祉課 (224-2274)</p> <p>少子化対策課 (224-2404)</p> <p>地域福祉課 (224-2256)</p>

<p><b>3 子ども心身発達医療センター医療支援事業 37,158千円</b>  <b>【(15-1-4) 発達支援が必要な子どもへの支援】</b>  (第1款 子ども心身発達医療センター費 第1項 子ども心身発達医療センター費 1 子ども心身発達医療センター費)</p> <p>身近な地域における途切れのない発達支援体制の構築に向けて、「CLMと個別の指導計画」の幼稚園・認定こども園・保育所への導入を促進するとともに、市町の総合支援窓口の中心となる人材を育成します。また、発達障がい児の早期診断、早期支援のため、地域の医療機関への実践研修等の技術的支援を行うとともに、市町、療育機関など関係機関とのネットワークの構築等を進めます。</p> <p>〈施策名：(15-2) 幼児教育・保育の充実〉</p> <p><b>1 地域子ども・子育て支援事業 750,901千円</b>  <b>【(15-2-1) 幼児教育・保育サービスの充実】</b>  (第3款 民生費 第2項 児童福祉費 1 児童福祉総務費)</p> <p>病児保育事業や地域子育て支援拠点事業など、地域の実情に応じたさまざまな子ども・子育て支援の取組を実施する市町に対して補助を行います。</p> <p><b>2 私立幼稚園等振興補助金 1,062,064千円</b>  <b>【(15-2-1) 幼児教育・保育サービスの充実】</b>  (第10款 教育費 第9項 私立幼稚園費 1 私立幼稚園費)</p> <p>私立幼稚園や認定こども園を設置・運営する学校法人が、特色ある個性豊かな幼児教育を安心して行えるよう、運営に係る経費を補助します。また、幼稚園教諭の処遇改善に取り組む学校法人に対して補助を行います。</p> <p>〈施策名：(15-3) 児童虐待の防止と社会的養育の推進〉</p> <p><b>1 家庭的養護推進事業 121,728千円</b>  <b>【(15-3-2) 社会的養育の推進】</b>  (第3款 民生費 第2項 児童福祉費 4 児童福祉施設費)</p> <p>家庭的養育を推進するため、里親リクルートから里親研修、子どもとのマッチング、里親委託中から委託解除後の支援までを行う里親養育包括支援体制（フォスタリング機関）の整備や、ファミリーホームへの支援体制の充実に取り組みます。また、次期三重県社会的養育推進計画を策定します。</p>	<p>子ども福祉・虐待対策課 (224-2271)</p> <p>子どもの育ち支援課 (224-2268)</p> <p>子どもの育ち支援課 (224-2268)</p> <p>子ども福祉・虐待対策課 (224-2271)</p>
---	---

<p><b>2 (一部新) 児童養護施設費</b> <b>323,293千円</b>  <b>(324,493千円 ※R5年度2月補正予算含みベース)</b>  <b>【(15-3-2) 社会的養育の推進】</b>  <b>(第3款 民生費 第2項 児童福祉費 4 児童福祉施設費)</b></p> <p>児童養護施設等に併設している一時保護専用施設の職員の業務負担を軽減するため、児童指導員などの人材確保に対して新たに補助を行うとともに、要保護児童に対する家庭的ケアの充実に向けて、施設の小規模グループケア化や地域分散化を支援します。また、施設内における子どもの性被害防止対策のため、プライバシー保護のためのパーテーション設置等の取組に対して補助を行います。</p>	<p>子ども福祉・虐待対策課 (224-2271)</p>
<p>〈施策名：(15-4) 結婚・妊娠・出産の支援〉</p>	
<p><b>1 思春期ライフプラン教育事業</b> <b>5,624千円</b>  <b>【(15-4-2) 思春期世代におけるライフデザインの促進】</b>  <b>(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 1 公衆衛生総務費)</b></p> <p>子どもたちが、家庭生活や家族の大切さ、妊娠・出産や性の多様性を含む性に関する医学的に正しい知識を習得し、自らのライフプランを考える基盤ができるよう、産婦人科医、教育委員会等と連携し思春期保健指導セミナーを開催するなど、啓発に取り組みます。また、県内の大学や企業と連携し、大学生や従業員等に対しライフデザインに関する講座を充実します。</p>	<p>子どもの育ち支援課 (224-2268)</p>
<p><b>2 若年層における児童虐待予防事業</b> <b>8,341千円</b>  <b>【(15-4-2) 思春期世代におけるライフデザインの促進】</b>  <b>(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 1 公衆衛生総務費)</b></p> <p>妊娠レスキューダイヤル相談事業の推進に向けた検討会議を開催します。また、電話相談だけでなく、若年層が相談しやすい環境整備の一環としてSNS相談を継続するとともに、医療機関受診の同行支援や妊娠判定費用の補助など相談者に寄り添った支援を実施します。</p>	<p>子どもの育ち支援課 (224-2268)</p>

<p><b>3 不妊相談・治療支援事業</b> <span style="float: right;"><b>74,793千円</b></span>  <b>【(15-4-3) 不妊・不育症に悩む家族への支援】</b>  (第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 1 公衆衛生総務費)</p> <p>不妊や不育症に悩む方の先進医療に係る治療や不育症治療等の費用に対して助成を行った市町への補助を行います。また、「不妊専門相談センター」における相談支援や情報提供を行うとともに、身近な地域で寄り添った支援を行うため、不妊ピアサポーターによる当事者交流会を開催します。仕事との両立に向けて、治療への理解を深めるためのセミナーの開催や、両立できる体制整備のため、企業に対するアドバイザー派遣を行います。加えて、がん治療に際して妊孕性温存療法を受けた方に対して費用の一部を助成します。</p>	<p>子どもの育ち 支援課 (224-2268)</p>
<p><b>4 出産・育児まるっとサポートみえ推進事業</b> <span style="float: right;"><b>31,449千円</b></span>  <b>【(15-4-4) 切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実】</b>  (第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 1 公衆衛生総務費)</p> <p>各市町の母子保健活動の核となる人材を育成するとともに、事業推進のための情報交換会や研修会を開催します。また、専門性の高いアドバイザーを市町に派遣するなど、市町の実情に応じた母子保健体制の整備を支援します。さらに、予防可能な子どもの死亡を減らすため、効果的な予防対策を検討します。加えて、さまざまな悩みを抱える妊産婦や多胎家庭などに対して、児童養護施設等を活用し、助産師等による心身のケアや育児のサポートなどを広域的に行うほっとスポット事業を実施します。</p>	<p>子どもの育ち 支援課 (224-2268)</p>
<p><b>5 (一部新) 出産・子育て応援交付金</b> <span style="float: right;"><b>348,051千円</b></span>  <b>【(15-4-4) 切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実】</b>  (第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 1 公衆衛生総務費)</p> <p>妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、さまざまなニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施する市町に対して、各事業に係る費用の一部を補助します。</p>	<p>子どもの育ち 支援課 (224-2268)</p>



<p>6 健やか親子支援事業 <span style="float: right;">23,717千円</span></p> <p style="text-align: center;"><b>【(15-4-4) 切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実】</b></p> <p style="text-align: center;">(第4款 衛生費 第3項 保健所費 1 保健所費)</p> <p>妊娠期から出産、子育て期にわたり不安を抱える方々に対し寄り添い、切れ目のない支援につなげるため、市町と連携した各保健所における母子保健対策の強化やLINE相談による支援に取り組めます。</p> <p>また、令和5年度に構築する県内の難聴児の検査、治療、療育等の状況を一元的に把握するためのデータベースシステムを活用し、情報共有することで、関係機関との連携を強化し適切な支援につなげます。</p>	<p>子どもの育ち 支援課 (224-2268)</p>
--	--------------------------------------

## 令和6年度当初予算のポイント・主要事業

### 1 予算調製にあたっての基本的な考え方

令和6年度当初予算は、部の使命である次の4つの方向性を柱として、県民の皆さんが未来に希望を持ち、幸福を感じながら、元気に、かつ安全・安心に暮らすことのできる持続可能な地域の実現をめざして、選択と集中により調製しました。

#### <環境生活部の使命>

- 県民の皆さんとの連携による交通事故の防止、地域防犯力の向上、犯罪被害者等支援の推進に取り組み、くらしの安全・安心の実感を高めます。
- 県民一人ひとりが互いの人権を尊重するとともに、性別や国籍等にかかわらず、誰もが希望を持って挑戦、参画・活躍できるダイバーシティ社会の実現に向けた取組を進めます。
- 三重の持つ魅力や多様性を感じる、文化の薫り高い生活の中で、心の豊かさを育む取組を進めます。
- 地球温暖化対策（緩和と適応）、大気・水環境の保全、廃棄物の3R+Rと適正処理の推進を通じて、環境への負荷が少ない持続可能な社会をめざします。

このような考え方のもと、令和6年度当初予算においては、「誰もが安全・安心に暮らせるまちづくり」「人権が尊重され、誰もが参画・活躍できるダイバーシティ社会づくり」「文化と生涯学習の振興」「2050年カーボンニュートラルの実現」「持続可能な循環型社会の構築」「『きれいで豊かな海』の実現と良好な生活環境の保全」について重点的に取り組みます。

#### (1) 誰もが安全・安心に暮らせるまちづくり

県民の皆さんとの連携により、交通事故の防止や消費生活の安全確保、地域防犯力の向上、犯罪被害者等支援に取り組み、くらしの安全・安心を推進します。

性被害への対応については、「みえ性暴力被害者支援センター よりこ」において、引き続き、相談、付き添い支援に取り組みとともに、性犯罪・性暴力の根絶に向けて、条例制定の検討を進めていきます。

## **(2) 人権が尊重され、誰もが参画・活躍できるダイバーシティ社会づくり**

県民一人ひとりが互いの人権を尊重するとともに、性別や国籍等にかかわらず、誰もが希望を持って挑戦し、参画・活躍できるダイバーシティ社会の実現に向けた取組を進めます。

「差別を解消し、人権が尊重される三重をつくる条例」に基づいて相談体制を充実させるとともに、人権啓発やインターネット上の人権侵害対策を講じるなど総合的な対策を推進します。

## **(3) 文化と生涯学習の振興**

今後の文化振興施策の具体的な方向性を定めた「三重県文化振興計画（仮称）」に基づき、文化の力で心豊かに活力ある三重の実現に向け、施策を着実に推進していきます。県総合博物館（MieMu）や斎宮歴史博物館、県総合文化センターでは、開館周年にあわせて、子どもから大人まで楽しめる企画展や連携イベントを開催するとともに、県立美術館においては、子どもたちが著名な美術作品にふれる機会を創出するため、収蔵作品の充実を進めるなど、県民の皆さんが文化にふれ親しむ機会を提供します。また、斎宮を核とした文化観光の取組により、斎宮の賑わいを創出します。

## **(4) 2050年カーボンニュートラルの実現**

カーボンニュートラルの実現に向けて、太陽光発電設備等の導入による創エネとエネルギーの地産地消を進めるとともに、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る取組の展開やその定着を促進します。また、再生可能エネルギーの導入等が環境に配慮して行われるよう、環境影響評価制度を適切に運用します。

## **(5) 持続可能な循環型社会の構築**

持続可能な循環型社会の構築に向け、市町、事業者、NPO等のさまざまな主体とのパートナーシップを強化し、新たな知見や技術を積極的に活用することにより、3R+Rによる資源の有効利用の促進や廃棄物処理の安全・安心の確保に取り組みます。また、循環関連産業の振興を通じ、脱炭素化や地域課題の解決にもつながる資源循環の取組を促進します。

## **(6) 「きれいで豊かな海」の実現と良好な生活環境の保全**

従来の水質の「きれいさ」に加え、生物生産性や生物多様性にも配慮した「きれいで豊かな海」の実現に向け、さまざまな主体と連携し、総合的な施策を推進するとともに、伊勢湾流域圏で連携し、海洋ごみの発生抑制に取り組みます。また、良好な生活環境の保全に向けた取組を継続します。

## 2 主な重点項目

### (1) 誰もが安全・安心に暮らせるまちづくり

- ① (一部新) 交通弱者の交通事故防止事業 予算額 8,228千円  
[くらし・交通安全課 (224-2664)]

高齢者や歩行者、自転車利用者等の交通弱者等を対象に、テレビ(WE B配信)等を通じた「横断歩道の歩行者優先」など交通ルールの重点的な広報や、ヘルメット着用促進を含めた自転車安全利用の啓発活動に取り組み、交通安全意識の更なる向上を図ります。

- ② (一部新) 交通安全研修センター管理運営費 予算額 50,742千円  
[くらし・交通安全課 (224-2664)]

県交通安全研修センターにおいて、道路交通法の改正に準拠した設備(運転シミュレーター)への更新などを進め、幼児から高齢者まで幅広い県民の皆さんを対象にした参加・体験・実践型の交通安全教育を行います。また、地域や職域で活動する交通安全教育指導者の養成・資質向上を図ります。

- ③ (一部新) 飲酒運転<sup>ゼロ</sup>をめざす推進運動事業 予算額 4,482千円  
[くらし・交通安全課 (224-2664)]

「第3次三重県飲酒運転0(ゼロ)をめざす基本計画」をふまえ、テレビ(WE B配信)等を活用した広報とともに、酒類の販売や提供店等への重点的な啓発等により、飲酒運転根絶に向けた取組を進めます。また、飲酒運転違反者に対して、アルコール依存症に関する受診義務の通知、勧告、再勧告を行うとともに、引き続き、飲酒運転とアルコール問題に関する相談窓口を設置し、再発防止対策に取り組みます。

- ④ 消費者啓発事業 予算額 18,898千円  
[くらし・交通安全課 (224-2400)]

消費者トラブルの未然防止、拡大防止に向けて、成年年齢引下げや点検商法等の悪質商法・定期購入等に係るトラブル対策等、消費者の関心が高いテーマを中心に、若年者や高齢者を対象とした「消費生活出前講座」等の開催や、さまざまな媒体の活用による情報提供など、各世代に応じた方法による消費者啓発・消費者教育を実施します。また、人や社会、地域、環境に配慮した消費行動であるエシカル消費の意識の定着を図るため、さまざまな媒体の活用やセミナー等を実施するとともに、教育機関等と連携し、若年者への普及啓発に取り組みます。

- ⑤ 相談対応強化費 予算額 29,273千円  
[くらし・交通安全課 (224-2400)]

県消費生活センターに消費生活相談員を配置するとともに、研修の受講によりその資質向上を図ることで、相談に迅速かつ的確に対応します。

⑥ (一部新) 犯罪被害者等支援事業 予算額 6,945千円  
[くらし・交通安全課 (224-2664)]

「三重県犯罪被害者等支援推進計画」(改定中)に基づき、犯罪被害者等見舞金を給付するほか、新たに損害賠償請求に係る時効成立を防ぐための再提訴費用を助成するなど、犯罪被害者等に寄り添った各種支援施策を推進するとともに、関係機関・団体が相互に連携する総合的な支援体制を強化します。また、犯罪被害者等が二次被害を受けないよう、県民の皆さんの理解促進を図ります。

⑦ (一部新) 性犯罪・性暴力被害者支援事業 予算額 25,103千円  
[くらし・交通安全課 (224-2664)]

「みえ性暴力被害者支援センター よりこ」において、引き続き電話・SNS相談、付き添い支援等に取り組むとともに、関係機関等と連携しながら被害者の心身の負担軽減と早期回復を図ります。また、認知度向上のための広報啓発を行うとともに、幼稚園・保育所等の未就学児童・保護者および保育士等に対する啓発と相談窓口の周知に取り組みます。さらに、性犯罪・性暴力の根絶に向けて、条例制定の検討を進めていきます。

(2) 人権が尊重され、誰もが参画・活躍できるダイバーシティ社会づくり

① (新) ジェンダーギャップ解消!! HAPPY☆CYCLE事業  
〈事業実施期間: 令和6年度〉 予算額 14,629千円  
[ダイバーシティ社会推進課 (224-2225)]

ジェンダーギャップ解消に向け、誰もが希望に応じた働き方ができ、家庭でも仕事でも活躍できる環境となるよう、県内企業と連携し、企業のトップ、リーダー層の意識啓発に向けた取組や意識・慣行に関する県民対象の調査、働く女性のロールモデルとの交流会等を実施します。

② 男女共同参画センター事業 予算額 14,606千円  
[ダイバーシティ社会推進課 (224-2225)]

県男女共同参画センター「フレンテみえ」において、フォーラムやセミナー等による参画・研修機会の提供や情報誌等による情報発信など男女共同参画意識の普及を図ります。また、さまざまな悩みを持つ女性のための相談体制の強化、心理相談や居場所づくりに取り組みます。

③ 性の多様性を認め合う社会推進事業 予算額 7,268千円  
[ダイバーシティ社会推進課 (224-2225)]

県民の皆さんを対象としたイベントや企業向け研修など、性の多様性に関する理解促進を図るとともに、性の多様性に関する相談窓口の運営や当事者等の交流会の開催、パートナーシップ宣誓制度利用先の拡充等に取り組みます。

④ (一部新) 外国人住民の安全で安心な生活への支援事業

予算額 27,911千円

[ダイバーシティ社会推進課(222-5974)]

「みえ外国人相談サポートセンター」(MieCo/みえこ)において、外国人住民の生活全般にわたる相談等に的確に対応するほか、災害時に外国人住民を支援するための外国人防災リーダーの育成や実地訓練を行います。また、医療機関における医療通訳の配置を促進するため、医療通訳の育成を行います。

⑤ (一部新) 外国人住民に対する情報や学習機会の提供事業

予算額 25,103千円

[ダイバーシティ社会推進課(222-5974)]

県多言語情報提供ホームページ(MieInfo)等により、行政や生活に係る情報をきめ細かく提供します。また、外国人住民のさまざまなニーズをふまえた日本語学習の機会を提供するため、日本語教育体制整備のための補助金を交付するなど、市町の日本語教室の設置を支援します。また、日本語学習の支援が必要な地域を広くカバーするため、オンライン日本語教室をモデル的に実施します。

⑥ 差別解消条例推進事業

予算額 3,594千円

[人権課(224-2278)]

人権問題を円滑かつ適切に解決するため、引き続き、県人権センターにアドバイザーを配置し、質の高い相談対応を実施します。また、不当な差別に係る紛争解決のため、「三重県差別解消調整委員会」を運営します。

⑦ (一部新) 人権相談、調査・研究事業

予算額 10,149千円

[人権課(224-2278)]

県人権センターにおいて関係機関と連携しながら、人権に係るさまざまな相談に対応するとともに、弁護士による専門的な相談(法律相談)を実施します。また、新たにSNSによる人権相談を実施します。

⑧ インターネット人権モニター事業

予算額 2,002千円

[人権課(224-2278)]

インターネット上の差別的な書き込みを早期に発見し、削除要請を行うとともに、差別事象の分析を実施します。また、モニタリング説明会を実施するとともに、差別的な書き込みなどを未然に防止するための啓発に取り組みます。

⑨ (一部新) 人権センター管理運営費

予算額 330,913千円

[人権課(224-2278)]

人権に関する啓発・研修等の拠点施設である県人権センターの管理運営を行います。また、老朽化に伴う施設の改修を行うとともに、展示内容の見直しのための検討会を立ち上げます。



### (3) 文化と生涯学習の振興

#### ① (新) 文化観光推進事業

＜事業実施期間：令和6年度＞

予算額 82,000千円

[文化振興課 (224-2176)]

齋宮を核とした文化観光を本格稼働する取組として、齋宮の認知度向上のための情報発信、誘客促進、史跡公園内の周遊構築、新たな文化体験コンテンツの造成などを行い、齋宮の賑わいを創出します。さらに、県立文化施設を中核とした文化観光を他の地域にも展開していきます。

#### ② (一部新) 文化交流機能強化事業

予算額 13,149千円

[文化振興課 (224-2176)]

県立文化施設の開館周年記念事業の気運醸成と文化活動の活性化を図るため、次世代を担う子どもたちを主役として、ジュニア管弦楽団や児童合唱団など、子どもたちのための県民参加型コンサートを実施します。

#### ③ (一部新) 三重県文化振興基金積立金

予算額 30,012千円

[文化振興課 (224-2176)]

令和14年度の県立美術館開館50周年に向け、子どもたちの豊かな感性や創造性を育むため、収蔵品等の充実を図る新たな基金の積立てに取り組みます。また、基金の積立てにおいては、クラウドファンディング等も活用することにより財源の確保に努めます。

#### ④ (一部新) 総合博物館展示等事業

予算額 63,002千円

[文化振興課 (224-2176)]

開館10周年を記念し、三重の多種多様で豊かな自然や歴史・文化を紹介する特別な企画展や、県総合文化センターと連携し、子どもから大人まで楽しめる企画展を開催します。また、学校や地域と連携して、学芸員の出張講座等のアウトリーチ活動を展開し、人材育成と本県の魅力発信に取り組みます。

#### ⑤ (一部新) 美術館展示等事業

予算額 62,519千円

[文化振興課 (224-2176)]

日本のシュルレアリスム美術の全貌を紹介する企画展や長崎県美術館と連携し、優れたスペイン美術の絵画を紹介する企画展を開催します。また、教育関係機関等、さまざまな主体と連携した教育普及活動等により、県民の皆さんが美術にふれ親しむ機会を提供します。

- ⑥ (一部新) 齋宮歴史博物館展示・普及事業 予算額 12,232千円  
[文化振興課(224-2176)]

開館35周年を記念し、源氏物語を主題とする美術作品等を展示する企画展や、中世の齋宮をテーマに最新の研究成果に基づき齋王制度のありようを紹介する特別展を開催することにより、齋宮の歴史について全時代を通じてより深く理解を深めていただく機会を提供し、史跡齋宮跡の魅力発信に取り組みます。

- ⑦ (一部新) 文化会館事業 予算額 68,926千円  
[文化振興課(224-2176)]

県総合文化センターの開館30周年を記念し、県民参加型のオペラを開催するとともに、芸術性の高いオーケストラ、バレエ等から高い人気を誇る歌舞伎等の伝統芸能まで、多彩で魅力的な文化芸術公演やアウトリーチ活動、人材育成に取り組みます。

- ⑧ 生涯学習センター費 予算額 9,701千円  
[文化振興課(224-2176)]

多様化・高度化する県民の皆さんの生涯学習ニーズに応えるため、県内の高等教育機関、各種団体等との連携により、三重の歴史・文化など多様で時宜を得たテーマによる学習機会を提供するとともに、地域において生涯学習分野で活動する方々を支援するための研修会を開催します。

- ⑨ (一部新) 図書館管理運営費 予算額 199,497千円  
[文化振興課(224-2176)]

県民の皆さんがより良い図書館サービスを等しく利用できるよう図書資料の充実を図るとともに、市町立図書館等と構築した図書館総合情報ネットワークや図書の相互貸借に係る物流ネットワークを適切に運用します。また、県総合文化センター等の開館周年記念にあわせ、記念事業を開催し、利用促進につなげていきます。

#### (4) 2050年カーボンニュートラルの実現

- ① (一部新) 脱炭素社会推進事業 予算額 247,924千円  
(267,724千円 ※2月補正含みベース)  
[地球温暖化対策課(224-2368)]

国が新たに進める「デコ活」の県内での展開を図るため、事業者、市町等と連携し、「脱炭素につながる新しい豊かな暮らし方」に関する製品・サービス・情報を効果的・効率的に発信するとともに、自家消費型太陽光発電設備の導入促進など、社会実装につなげていきます。

② 県有施設脱炭素化推進事業 予算額 83,161千円  
[地球温暖化対策課(224-2368)]

県自らが脱炭素化に取り組むことで、社会変革を先導し、地域脱炭素社会づくりの取組を推進するため、県有施設への自家消費型再生可能エネルギーの導入やゼロカーボンドライブを進めます。

③ 地球温暖化対策普及事業 予算額 16,247千円  
[地球温暖化対策課(224-2368)]

「地球温暖化対策計画書制度」の対象となる温室効果ガス排出量の多い事業者に対して、脱炭素化に関する情報提供や助言などを行うことにより、事業者の自主的な取組を促進します。また、脱炭素経営に取り組む意欲のある中小企業等に対して、温室効果ガス排出量の算定や削減目標の設定支援等を行い、原材料の調達から廃棄に至る企業活動全体での温室効果ガス排出量の削減につなげます。

④ 気候変動適応事業 予算額 3,941千円  
[地球温暖化対策課(224-2368)]

県民の皆さん、事業者、市町の気候変動適応に関する理解を深めるために、セミナーの開催等による普及啓発を行います。また、県民の皆さんに気候変動対策をより身近なものとしてとらえてもらうため、三重県気候変動適応センターと連携し、地球温暖化による本県の気候変動やその影響に関する情報を定期的に発信します。さらに、熱中症対策を一層強化するため改正された「気候変動適応法」に基づいて、関係部局や市町と連携した取組を行います。

⑤ 環境影響・公害審査事業 予算額 974千円  
[地球温暖化対策課(224-2368)]

環境に著しい影響を及ぼすおそれのある事業等について、事業者において適切な環境配慮が行われるよう、環境影響評価の取組を促進します。また、公害事前審査や公害紛争処理に係る制度を適切に運用します。

⑥ 環境学習情報センター運営費 予算額 32,164千円  
[地球温暖化対策課(224-2368)]

環境教育・環境学習を推進するため、県環境学習情報センターを拠点として、環境講座や環境保全に関するイベントの開催や指導者の育成、環境に関する情報提供等を行います。

## (5) 持続可能な循環型社会の構築

### ① 地域循環高度化促進事業

予算額 252,053千円

[資源循環推進課 (224-3310)]

地域の廃棄物を資源としてとらえ、地域での一層の有効活用と資源循環の高度化を促進するため、産業廃棄物税を活用し、産業廃棄物の発生抑制、循環的な利用、地球温暖化対策等に取り組む県内事業者に対して、その経費の一部を補助します。

### ② 食品ロス削減推進事業

予算額 15,968千円

[資源循環推進課 (224-3310)]

まだ食べられる食品の活用により生活困窮者等を支援する三重県食品提供システム「みえ〜る」について、関係団体等と連携し、運用拡大に取り組みます。さらに、スーパーマーケットやコンビニエンスストア、飲食店等と連携して、売れ残りや食べ残しによる食品ロスの削減に向けた普及啓発を進めます。

### ③ (一部新) CO<sub>2</sub>削減のための高度な技術を活用したリサイクル等促進事業

予算額 22,494千円

[資源循環推進課 (224-3310)]

プラスチックの高度なりサイクルを促進するため、事業者、市町と連携し、家庭等で使用した食品トレイを小売店等において高品質かつ効率的に回収し、再び食品トレイにリサイクルする「トレイtoトレイ」のモデル事業を実施します。また、廃棄処理が懸念される使用済み太陽光パネルについて、効率的な回収や高度なりユース・リサイクル事業への新たな参入を促進するため、関連事業者との意見交換の場を設けるとともに、再生資源の活用に向けた調査を実施します。

### ④ プラスチック対策等推進事業

予算額 12,994千円

[資源循環推進課 (224-3310)]

プラスチックの資源循環を促進するため、排出事業者とリサイクルを行う事業者をつなぐオンライン上のマッチングシステムの運用を開始します。また、海洋プラスチックごみ対策として、ごみ拾いSNSアプリを活用したごみ拾い活動の見える化など、楽しみながらできる取組を通じて散乱ごみ対策を進めます。

### ⑤ (一部新) 災害廃棄物適正処理促進事業

予算額 15,080千円

[資源循環推進課 (224-3310)]

災害時に発生する廃棄物の迅速な処理に向け、現場対応力の向上および大量に発生する混合廃棄物等の広域処理応援体制の強化を図るため、専門知識の習得に向けた研修会の開催や図上演習等を実施するとともに、発災時に住民が実際に廃棄物を搬入する仮置場候補地において、設置や運営の現地訓練を新たに実施するなど、人材の育成を進めます。

⑥ 不法投棄等の未然防止・早期発見推進事業 予算額 97,028千円  
[廃棄物監視・指導課 (224-2388)]

不法投棄の未然防止および早期発見のため、遠隔操作型監視カメラやドローン、不法投棄通報システム（スマホ110番）などICTを活用した監視手法により、効率的・効果的な監視指導を行うとともに、新たに小型監視カメラ等を導入し、市町や自治会等と連携した取組を進めます。また、建設系廃棄物対策として、研修会に加え、解体工事に係る「法令周知マンガ」の多言語化等による一層の活用促進を図ります。

⑦ 環境修復後の保全管理事業 予算額 62,787千円  
[廃棄物対策課 (224-2483)]

環境修復を行った4事案について、地域住民の安全・安心を確保するため、行政代執行で整備した工作物の点検や水質モニタリング等を実施し、生活環境保全上の支障が生じていないことを確認します。

(6) 「きれいで豊かな海」の実現と良好な生活環境の保全

① 「きれいで豊かな海」推進事業 予算額 16,635千円  
[大気・水環境課 (224-2380)]

環境基準の達成と生物生産性、生物多様性が調和・両立した「きれいで豊かな海」の実現に向け、第9次水質総量削減計画に基づき、流域下水処理場における栄養塩類管理運転の試行と効果の検証等、農林水産部、県土整備部と連携して取り組みます。また、「三重県きれいで豊かな海」協議会において、各種施策の推進と進捗管理を行います。

② (一部新) 海岸漂着物対策推進事業 予算額 92,289千円  
[大気・水環境課 (224-2380)]

「三重県海岸漂着物対策推進計画」に基づき、海岸漂着物の発生抑制対策および回収・処理の取組を推進するとともに、三県一市等との連携により普及啓発活動を実施します。さらに、令和5年度末策定予定の「伊勢湾流域圏海洋ごみ対策推進広域計画」により、三県で連携して広域的な海洋ごみの発生抑制対策を実施していきます。

③ 大気テレメータ維持管理費 予算額 117,718千円  
[大気・水環境課 (224-2380)]

大気環境測定局の自動測定機器等の保守および更新を行い、大気汚染の状況をモニタリングするとともに、濃度上昇の際は予報等の発令を行います。また、排出ガス量が多い工場の常時監視を行います。

④ 河川等公共用水域水質監視費

予算額 26,158千円

[大気・水環境課 (224-2380) ]

公共用水域等の継続的な水質監視を行うことにより、県内の河川、海域および地下水の環境基準の達成状況や推移を把握し、その結果を水質改善のための必要な施策に反映させるとともに、監視項目や測定頻度等についても検討を行います。

⑤ 浄化槽設置促進事業補助金

予算額 118,645千円

[大気・水環境課 (224-2380) ]

下水道と同等の処理能力を有する浄化槽や高度処理型浄化槽の設置者への補助や、公営事業として高度処理浄化槽を設置し維持管理を行う市町に対して、助成を行うことにより生活排水処理施設の整備率向上を図ります。



### 3 その他の主要事業

政策名、施策名および事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>《政策名：防災・減災、県土の強靱化》            〈施策名：(1-2) 地域防災力の向上〉            1 災害ボランティア支援等事業 8, 845千円                【(1-2-3) 災害ボランティアの活動環境の充実・強化】                (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)                みえ災害ボランティア支援センター(MVSC)において、能登半島地震の被災地の支援ニーズに応じたボランティア活動が、迅速かつ円滑に行えるよう取り組みます。また、各支援主体(NPO、ボランティア団体、企業等)が災害発生時に協働して支援活動を実施できるよう、MVSCのコーディネート機能強化や市町における受援体制整備の支援に取り組みます。</p>	<p>ダイバーシティ社会推進課 (222-5981)</p>
<p>《政策名：暮らしの安全》            〈施策名：(3-1) 犯罪に強いまちづくり〉            1 安全安心まちづくり事業 504千円                【(3-1-1) みんなで進める犯罪防止に向けた取組の推進】                (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)                「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム」(改定中)に基づき、県民の皆さんや事業者等さまざまな主体と協働しながら、安全・安心まちづくり地域リーダー養成講座や安全・安心まちづくりフォーラムを開催するなど、犯罪のない安全で安心な三重のまちづくり実現に向けた取組を進めます。また、県民の皆さんの体感治安向上に向け、防犯活動の「見える化」に取り組みます。</p>	<p>くらし・交通安全課 (224-2664)</p>
<p>〈施策名：(3-2) 交通安全対策の推進〉            1 交通安全企画調整費 1, 451千円                【(3-2-1) 交通安全意識と交通マナーの向上に向けた教育・啓発の推進】                (第2款 総務費 第5項 生活文化費 2 交通安全対策費)                「第11次三重県交通安全計画」に基づき、市町や関係機関・団体と連携を図りながら交通安全対策を推進するとともに、SNS広告を活用するなどして、「三重県交通安全条例」に位置付けた、県民の皆さんの交通安全意識の向上や、自転車損害賠償責任保険等の加入促進を図ります。</p> <p>2 交通安全運動推進事業 6, 274千円                【(3-2-1) 交通安全意識と交通マナーの向上に向けた教育・啓発の推進】                (第2款 総務費 第5項 生活文化費 2 交通安全対策費)                関係機関・団体と連携して、四季の交通安全運動等における年間を通じた交通安全啓発活動(交通安全イベントの開催、ラジオによる広報等)を展開し、交通事故防止の徹底に向けた取組を推進します。</p>	<p>くらし・交通安全課 (224-2410)</p> <p>くらし・交通安全課 (224-2410)</p>

政策名、施策名および事業の内容	担当課・ 電話番号
<p><b>〈施策名：(3-3) 消費生活の安全確保〉</b></p> <p>1 消費者行政推進事業 <span style="float:right">15,434千円</span>  <b>【(3-3-1) 自主的かつ合理的な消費活動への支援】</b>  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7 消費生活事業費)  県、市町の相談員等を対象とした研修会を開催し、消費生活相談員の資質向上を図るとともに、弁護士等の活用により県・市町の消費生活センター等の専門性を確保し、県全体の相談対応能力の向上を図ります。また、消費者啓発地域リーダーの新規養成やフォローアップを実施し、地域における啓発活動や見守り活動を促進するとともに、国交付金の活用等により市町における消費者行政の推進を支援します。</p> <p>2 事業者指導事業 <span style="float:right">7,413千円</span>  <b>【(3-3-2) 消費者被害の救済、適正な取引の確保】</b>  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7 消費生活事業費)  適正な商取引、商品表示等が行われるよう、不当商取引指導専門員を配置し、事業者に対して監視・指導を行うとともに、広域的に活動する悪質な事業者に対しては、国、近隣県等関係機関と連携し、実効性のある事業者指導を行います。また、事業者面談や事前相談を通じて、適正な商取引や商品等の表示に向けた事業者の自主的な取組を支援します。</p>	<p>くらし・交通安全課 (224-2400)</p> <p>くらし・交通安全課 (224-2400)</p>
<p>《政策名：環境》</p> <p><b>〈施策名：(4-1) 脱炭素社会の実現〉</b></p> <p>1 環境行動促進事業 <span style="float:right">6,974千円</span>  <b>【(4-1-3) 環境教育・環境学習の推進】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1 環境総務費)  脱炭素社会づくりに向けた県民運動を促進するため、三重県地球温暖化防止活動推進センターを拠点とした地球温暖化防止活動推進員による活動を支援します。また、学校や企業と連携した啓発活動、県民の皆さん一人ひとりの環境に配慮した行動変容を促すための取組を通じて、温室効果ガスの排出削減等に取り組めます。</p>	<p>地球温暖化対策課 (224-2368)</p>
<p><b>〈施策名：(4-2) 循環型社会の構築〉</b></p> <p>1 「ごみゼロ社会」実現推進事業 <span style="float:right">56,206千円</span>  <b>【(4-2-1) パートナーシップで取り組む「3R+R」】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費)  廃棄物の「3R+R」を促進するため、市町のごみ分別アプリを活用するなど、さまざまな機会をとらえて、ごみの減量や資源循環に関する情報を発信します。また、RDF製造団体の新たなごみ処理体制への円滑な移行のため、ポストRDFに向けて必要となる施設整備等に対する支援を行うなど、市町等が設置する一般廃棄物処理施設の円滑な整備に向けた技術的支援等を行います。</p>	<p>資源循環推進課 (224-2385)</p>

政策名、施策名および事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>2 産業廃棄物適正処理推進事業 97,646千円  <b>【(4-2-3) 廃棄物処理の安全・安心の確保】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費)  産業廃棄物の適正処理を推進し、廃棄物処理に対する県民の皆さんの安全・安心を確保するため、産業廃棄物処理業等に係る許可申請等の厳正な審査を行うなど法令等に基づいた確かな運用を図るとともに、県内で排出される産業廃棄物が、遵法性や事業の透明性等の基準に適合した優良認定処理業者で処理されることを促進します。</p>	<p>廃棄物対策課 (224-2483)</p>
<p>3 循環型社会形成施策推進事業 22,174千円  <b>【(4-2-5) 人材育成とICTの活用】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費)  さまざまな主体による持続可能な循環型社会の構築に向けた取組を促進するため、動静脈連携や脱炭素化、DXの推進に関する国や県の動向、事業者の先進事例等について情報共有を図るセミナーを開催します。また、「三重県循環型社会形成推進計画」の取組の点検・評価を行うとともに、次期計画の策定のための基礎資料とするため、産業廃棄物の発生および処理状況の実態を調査します。</p>	<p>資源循環推進課 (224-3310)</p>
<p>〈施策名：(4-4) 生活環境の保全〉</p>	
<p>1 工場・事業場大気規制費 9,499千円  <b>【(4-4-1) 大気・水環境等の保全】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)  「大気汚染防止法」等の規制対象工場に立入検査を行い、施設の適正な維持管理を指導するとともに、有害大気汚染物質の県内の状況を把握するため、調査等を行います。また、「三重県生活環境の保全に関する条例」に係る規制の合理化に関する検討を行います。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2380)</p>
<p>2 アスベスト飛散対策事業 7,614千円  <b>【(4-4-1) 大気・水環境等の保全】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)  アスベストによる健康被害の発生を未然に防止するため、建築物の解体現場等の監視・指導を行うとともに、アスベスト使用建築物等の把握を進めます。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2380)</p>
<p>3 土砂条例施行費 7,886千円  <b>【(4-4-1) 大気・水環境等の保全】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)  「三重県土砂等の埋立て等の規制に関する条例」に基づき厳正に審査するとともに、不適切な土砂等の埋め立て等が行われないよう必要な指導を行います。また、令和2年4月の条例施行後の社会情勢や運用上の課題をふまえ、条例等の見直しの検討を行います。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2099)</p>

政策名、施策名および事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>4 生活排水総合対策指導事業 4, 791千円  <b>【(4-4-2) 生活排水処理施設の整備促進】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)  生活排水の総合的な推進のため、「生活排水処理アクションプログラム(三重県生活排水処理施設整備計画)」に基づき、関係部局が連携し、進行管理を行います。また、浄化槽の適正管理のため、指定検査機関等と連携し、浄化槽法定検査の受検率向上に取り組めます。</p>	<p>大気・水環境課 (224-3145)</p>
<p>《政策名：交通・暮らしの基盤》</p>	
<p>〈施策名：(11-4) 水の安定供給と土地の適正な利用〉</p>	
<p>1 水道事業等指導事業 49, 877千円  <b>【(11-4-1) 水資源の確保と水の安全・安定供給】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)  県民の皆さんに対し、安心して飲める水が安定的に供給されるよう、水道の施設整備や事業経営および施設の維持管理についての指導監督を行います。また、県内の水道事業が将来にわたり経営環境を維持していけるよう水道基盤強化の取組を促進します。</p>	<p>大気・水環境課 (224-3145)</p>
<p>2 生活基盤施設耐震化等補助金 1, 225, 055千円  <b>【(11-4-1) 水資源の確保と水の安全・安定供給】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)  水道事業を行う市町等に対し、国交付金を財源とした助成を行い、水道施設の耐震化や老朽化対策および水道事業の広域化の取組を支援します。</p>	<p>大気・水環境課 (224-3145)</p>
<p>3 水道事業会計支出金 100, 337千円  <b>【(11-4-1) 水資源の確保と水の安全・安定供給】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)  水道広域化施設等に対し、一般会計から水道事業会計に出資・補助を行い、地方公営企業の経営健全化を促進し、その経営基盤の強化を図ります。</p>	<p>大気・水環境課 (224-3145)</p>
<p>《政策名：人権・ダイバーシティ》</p>	
<p>〈施策名：(12-1) 人権が尊重される社会づくり〉</p>	
<p>1 人権施策総合推進事業 1, 639千円  <b>【(12-1-1) 人権が尊重されるまちづくりと人権啓発の推進】</b>  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費)  人権が尊重される社会を実現していくため、「人権が尊重される三重をつくる行動プラン」(改定中)に基づき、人権施策の進捗管理を行います。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>
<p>2 人権文化のまちづくり創造事業 786千円  <b>【(12-1-1) 人権が尊重されるまちづくりと人権啓発の推進】</b>  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費)  人権が尊重されるまちづくりの取組が県内全域において展開されるよう、地域の団体等が主体的に開催する研修会等への講師派遣による支援を行います。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>

政策名、施策名および事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>3 隣保館運営費等補助金 249,131千円  <b>【(12-1-1) 人権が尊重されるまちづくりと人権啓発の推進】</b>  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費)  市町が設置する隣保館において、相談事業、啓発および広報活動、地域交流等の隣保事業が推進されるよう支援します。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>
<p>4 人権啓発事業 20,469千円  <b>【(12-1-1) 人権が尊重されるまちづくりと人権啓発の推進】</b>  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費)  県民の皆さん一人ひとりの人権意識の高揚を図るため、講演会の開催やスポーツ組織との連携による啓発等を行うとともに、地域の実情に応じた啓発活動を展開することができるよう、市町の取組に対する支援を行います。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>
<p>5 同和問題等啓発事業 11,185千円  <b>【(12-1-1) 人権が尊重されるまちづくりと人権啓発の推進】</b>  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費)  部落差別(同和問題)をはじめとする人権課題について、県民の皆さんの理解と認識を深め差別のない社会を実現するため、さまざまな媒体の活用やポスター等、多様な手法による啓発を実施します。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>
<p>〈施策名：(12-2) ダイバーシティと女性活躍の推進〉</p>	
<p>1 広げようダイバーシティみえ推進事業 2,344千円  <b>【(12-2-4) ダイバーシティ・性の多様性を認め合う環境づくり】</b>  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)  誰もが参画・活躍できるダイバーシティ社会に向けた理解や行動につながるよう、県民の皆さんを対象にしたワークショップを実施します。</p>	<p>ダイバーシティ社会推進課 (224-2225)</p>
<p>〈施策名：(12-3) 多文化共生の推進〉</p>	
<p>1 (一部新) 多文化共生がもつ力の活用事業 4,006千円  <b>【(12-3-1) 多文化共生社会づくりへの参画促進】</b>  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 6 国際化対応費)  多文化共生社会づくり施策を推進するため、有識者や外国人住民、外国人支援団体、経済団体等と意見交換を行います。また、国が新たに定める外国人との共生に係る啓発月間(1月)にあわせ、多文化共生意識の醸成に向けた「三重県多文化共生フォーラム(仮称)」を開催します。</p>	<p>ダイバーシティ社会推進課 (222-5974)</p>
<p>〈政策名：教育〉</p>	
<p>〈施策名：(14-5) 誰もが安心して学べる教育の推進〉</p>	
<p>1 (新) 私立学校不登校児童生徒支援事業 900千円  <b>【(14-5-1) 不登校の状況にある児童生徒への支援】</b>  &lt;事業実施期間：令和6年度&gt;  (第10款 教育費 第8項 私学振興費 1 私学振興費)  不登校児童生徒の学びの機会確保のため、フリースクール等を利用する私立学校の児童生徒への経済的な支援を行います。</p>	<p>私学課 (224-2161)</p>

政策名、施策名および事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>〈施策名：（14-6）学びを支える教育環境の整備〉</p> <p>1 私立高等学校等振興補助金 5,255,017千円 【(14-6-5) 私学教育の振興】 (第10款 教育費 第8項 私学振興費 1 私学振興費) 公教育の一翼を担う私立学校（小学校・中学校・中等教育学校・高等学校）において、建学の精神に基づく個性豊かで多様な教育が推進されるよう経常的経費への助成を行います。</p>	私学課 (224-2161)
<p>〈政策名：子ども〉</p>	
<p>〈施策名：（15-1）子どもが豊かに育つ環境づくり〉</p> <p>1 私立高等学校等就学支援金交付事業 3,003,665千円 【(15-1-3) 子どもの貧困対策の推進】 (第10款 教育費 第8項 私学振興費 1 私学振興費) 私立学校に通う子どもたちが安心して学べるよう、就学支援金等の支給を行うことにより、保護者等の経済的負担の軽減を図ります。</p>	私学課 (224-2161)
<p>2 （一部新）私立高等学校等教育費負担軽減事業 228,939千円 【(15-1-3) 子どもの貧困対策の推進】 (第10款 教育費 第8項 私学振興費 1 私学振興費) 私立学校に通う子どもたちが安心して学べるよう、授業料減免を行った学校法人に対する助成を拡充するとともに、奨学給付金の支給等を行うことにより、保護者等の経済的負担の軽減を図ります。</p>	私学課 (224-2161)
<p>〈政策名：文化・スポーツ〉</p>	
<p>〈施策名：（16-1）文化と生涯学習の振興〉</p> <p>1 文化活動連携事業 19,262千円 【(16-1-1) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 3 文化振興費) 「三重県文化振興計画（仮称）」により、文化施策を総合的・計画的に推進します。また、三重県文化賞の実施や県内各地域の文化活動等の情報を収集・発信することにより、さまざまな主体の文化活動を促進します。</p>	文化振興課 (224-2176)
<p>〈行政運営〉</p>	
<p>〈行政運営名：（1）総合計画の推進〉</p> <p>1 みえ県民交流センター指定管理事業 26,483千円 【(20-1-5) 県民の社会参画の促進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費) 県民の皆さんの社会参画や連携を促進するとともに、NPOが、多様化、複雑化する地域の諸課題に対応できるよう、引き続き、みえ県民交流センターを拠点に情報発信やセミナー等の開催、社会課題の解決に取り組むNPOおよびそれを支援する中間支援組織の基盤・機能強化の支援に取り組めます。</p>	ダイバーシティ社会推進課 (222-5981)





# 誰もが安全・安心に暮らせるまちづくり

環境生活部 くらし・交通安全課

1, 3 交通安全班、くらし安全班 : 224-2664

2 消費生活センター班 : 224-2400

県民の皆さんとの連携により、交通事故の防止や消費生活の安全確保、地域防犯力の向上、犯罪被害者等支援に取り組み、くらしの安全・安心を推進します。

性被害への対応については、「みえ性暴力被害者支援センター よりこ」において、引き続き、相談、付き添い支援に取り組むとともに、性犯罪・性暴力の根絶に向けて、条例制定の検討を進めていきます。

## 1 交通事故のない社会の実現

### (一部新) 交通弱者の交通事故防止事業【8,228千円】

高齢者や歩行者、自転車利用者等の交通弱者等を対象に、テレビ（WEB配信）等を通じた「横断歩道の歩行者優先」など交通ルールの重点的な広報や、ヘルメット着用促進を含めた自転車安全利用の啓発活動に取り組み、交通安全意識の更なる向上を図ります。



### (一部新) 交通安全研修センター管理運営費【50,742千円】

県交通安全研修センターにおいて、道路交通法の改正に準拠した設備（運転シミュレーター）への更新などを進め、幼児から高齢者まで幅広い県民の皆さんを対象にした参加・体験・実践型の交通安全教育を実施します。また、地域や職域で活動する交通安全教育指導者の養成・資質向上を図ります。

### (一部新) 飲酒運転0（ゼロ）をめざす推進運動事業【4,482千円】

「第3次三重県飲酒運転0（ゼロ）をめざす基本計画」をふまえ、テレビ（WEB配信）等を活用した広報とともに、酒類の販売や提供店等への重点的な啓発等により、飲酒運転根絶に向けた取組を進めます。

また、飲酒運転違反者に対して、アルコール依存症に関する受診義務の通知を行うなど、再発防止対策に取り組めます。



## 2 消費生活の安全確保

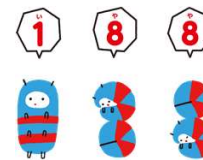
### 消費者啓発事業【18,898千円】

消費者トラブルの未然防止、拡大防止に向けて、点検商法等の悪質商法・定期購入等に係るトラブル対策等をテーマとした「消費生活出前講座」の開催や、さまざまな媒体の活用による情報提供など、各世代に応じた方法による消費者啓発・消費者教育に取り組めます。

また、エシカル消費の意識の定着を図るため、関係機関と連携して普及啓発を行います。

### 相談対応強化費【29,273千円】

県消費生活センターの相談員の資質向上を図り、県民の皆さんからの相談に迅速かつ的確に対応します。



☎消費者ホットライン

## 3 くらしの安全・安心

### (一部新) 犯罪被害者等支援事業【6,945千円】

「三重県犯罪被害者等支援推進計画」に基づき、犯罪被害者等見舞金を給付するほか、新たに、損害賠償請求に係る時効成立を防ぐための再提訴費用を助成するなど、犯罪被害者等に寄り添った各種支援施策を推進します。

また、犯罪被害者等が二次被害を受けないよう、県民の皆さんの理解促進を図ります。

### (一部新) 性犯罪・性暴力被害者支援事業【25,103千円】

「よりこ」において、引き続き電話・SNS相談、付き添い支援等に取り組むとともに、関係機関等と連携しながら被害者の心身の負担軽減と早期回復を図ります。

また、認知度向上のための広報啓発を行うとともに、幼稚園・保育所等の未就学児童・保護者および保育士等に対する啓発と相談窓口の周知に取り組めます。

さらに、性犯罪・性暴力の根絶に向けて、条例制定の検討を進めていきます。



# 人権が尊重され、誰もが参画・活躍できるダイバーシティ社会づくり

環境生活部

- 1 ダイバーシティ社会推進課（男女共同参画班）：224-2225  
ダイバーシティ社会推進課（多文化共生班）：222-5974
- 2 人権課：224-2278

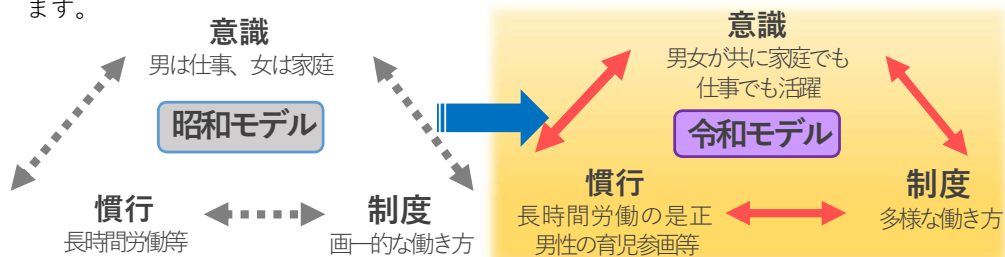
県民一人ひとりが互いの人権を尊重するとともに、性別や国籍等にかかわらず、誰もが希望を持って挑戦し、参画・活躍できるダイバーシティ社会の実現に向けた取組を進めます。

「差別を解消し、人権が尊重される三重をつくる条例」に基づいて相談体制を充実させるとともに、人権啓発やインターネット上の人権侵害対策を講じるなど総合的な対策を推進します。

## 1 誰もが参画・活躍できるダイバーシティ社会づくり

### （新）ジェンダーギャップ解消！！HAPPY☆CYCLE事業【14,629千円】

誰もが希望に応じた働き方ができ、家庭でも仕事でも活躍できる環境（令和モデル）となるよう、企業のトップ、リーダー層の意識啓発に向けた取組や、県民を対象としたジェンダーギャップに関する意識調査、働く女性のロールモデルとの交流会等を実施します。



### 男女共同参画センター事業【14,606千円】

政策・方針決定過程への女性の参画促進や、性別による固定的な役割分担意識にとられない多様な生き方が浸透するよう、一層の普及啓発に取り組みます。女性のための総合相談等、心の負担の軽減に取り組みます。

### 性の多様性を認め合う社会推進事業【7,268千円】



イベントや企業向け研修など、性の多様性に関する理解促進を図るとともに、相談窓口の運営や当事者等の交流会の開催、パートナーシップ宣誓制度を運用します。

### （一部新）外国人住民の安全で安心な生活への支援事業【27,911千円】

外国人相談サポートセンター（MieCo）において生活全般に関わる相談対応を行うほか、災害時においても外国人住民を適切にサポートするため、外国人防災リーダーの育成や避難所での受入訓練を行います。また、医療通訳人材の育成を行い、医療機関での配置に繋がります。



### （一部新）外国人住民に対する情報や学習機会の提供事業【25,103千円】

外国人住民のニーズをふまえた日本語学習の機会を提供するため、補助金を交付するなど、市町の日本語教室の設置を支援します。また、日本語学習の支援が必要な地域を広くカバーするため、オンライン日本語教室をモデル的に実施します。



## 2 人権が尊重される社会づくり

### 差別解消条例推進事業【3,594千円】

人権問題を円滑かつ適切に解決するため、引き続き、県人権センターにアドバイザーを配置し、質の高い相談対応を実施します。また、不当な差別に係る紛争解決のため、「三重県差別解消調整委員会」を運営します。

### （一部新）人権相談、調査・研究事業【10,149千円】

県人権センターにおいて関係機関と連携しながら、人権に係るさまざまな相談に対応するとともに、弁護士による専門的な相談（法律相談）を実施します。また、新たにSNSによる人権相談を実施します。

### インターネット人権モニター事業【2,002千円】

インターネット上の差別的な書き込みを早期に発見し、削除要請を行うとともに、差別事象の分析を実施します。また、モニタリング説明会を実施するとともに、差別的な書き込みなどを未然に防止するための啓発に取り組みます。

### （一部新）人権センター管理運営費【330,913千円】

人権に関する啓発・研修等の拠点施設である県人権センターの管理運営を行います。また、老朽化に伴う施設の改修を行うとともに、展示内容の見直しのための検討会を立ち上げます。

県人権センター  
マスコットキャラクター



ミッコロ

# 文化と生涯学習の振興

環境生活部  
文化振興課：224-2176

今後の文化振興施策の具体的な方向性を定めた「三重県文化振興計画（仮称）」に基づき、文化の力で心豊かに活力ある三重の実現に向け、施策を着実に推進していきます。県総合博物館（MieMu）や齋宮歴史博物館、県総合文化センターでは、開館周年にあわせて、子どもから大人まで楽しめる企画展や連携イベントを開催するとともに、県立美術館においては、子どもたちが著名な美術作品にふれる機会を創出するため、収蔵作品の充実を進めるなど、県民の皆さんが文化にふれ親しむ機会を提供します。また、齋宮を核とした文化観光の取組により、齋宮の賑わいを創出します。

## 1 県立文化施設を中核とした文化観光の取組

（新）文化観光推進事業 【82,000千円】

県立文化施設が三重の文化の拠点となり、多様で豊かな歴史・文化資産の価値を高めるとともに、訪れる人がより体感できる仕組みを県観光部や関係市町、DMO等と連携して構築します。

- ・齋宮を核とした文化観光：認知度向上、誘客促進、史跡公園内における周遊の仕組みの構築、新たな体験コンテンツの造成
- ・文化観光の横展開：新たな文化体験ルート（津と伊賀地域を結ぶルート）の構築



発掘調査体験



古代衣装体験



食文化体験

## 2 子どもたちの豊かな感性や創造性を育む取組

（一部新）文化交流機能強化事業 【13,149千円】

文化活動の次世代を担う子どもたちを主役として県立文化施設の周年事業に関連したイベントを実施するとともに、各文化施設間の連携イベントを一体的に情報発信します。

- ・ジュニア管弦楽団や児童合唱団等が共演する、子どもたちによる子どもたちのためのコンサートを開催



ジュニア管弦楽団

（一部新）三重県文化振興基金積立金 【30,012千円】

子どもたちが著名な美術作品にふれる機会を創出するため、収蔵品の充実に向けた基金の積立を実施します。

## 3 県立文化施設の開館周年記念の取組（展覧会の名称は仮称）

県総合博物館 開館10周年記念！

（一部新）総合博物館展示等事業  
【63,002千円】

『パール海の宝石、神秘の輝き』  
『刀剣 三重の刀とその刀工』  
『金曜ロードショーとジブリ展』  
等の子どもから大人まで楽しめる企画展を開催します。



「金曜ロードショーとジブリ展」  
©Studio Ghibli

県立美術館

（一部新）美術館展示等事業  
【62,519千円】

『シュルレアリスムと日本』『果てなきスペイン美術一拓かれる表現の地平』等の展示を行うとともに、開館周年を迎える文化施設との連携イベントを開催します。



カレーニョ  
《聖アンナ、聖ヨアキム、洗礼者ヨハネのいる聖母子》  
（長崎県美術館蔵）

齋宮歴史博物館 開館35周年記念！

（一部新）齋宮歴史博物館展示・普及事業  
【12,232千円】

『源氏物語と齋宮一王朝のきらめき 光る君の栄華一』  
『齋宮・常設展示室「齋王の食事」』『中世の齋宮とその時代背景』等の齋宮の魅力伝える展示を行います。



源氏物語図屏風

県総合文化センター 開館30周年記念！

（一部新）文化会館事業  
【68,926千円】

県民参加型のオペラ『カルメン』『佐渡裕指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団』など、多彩で魅力的な文化芸術公演を開催します。



佐渡裕さん  
©Takashi Iijima

生涯学習センター費  
【9,701千円】

スピードスケート金メダリスト小平奈緒さんにお話いただくなど、学びにつながる事業を展開していきます。



小平奈緒さん

（一部新）図書館管理運営費  
【199,497千円】

図書資料の充実を図るとともに、県総合文化センター等の開館周年にあわせ、記念事業等を開催します。



# 2050年カーボンニュートラルの実現

環境生活部環境共生局  
地球温暖化対策課：224-2368

カーボンニュートラルの実現に向けて、太陽光発電設備等の導入による創エネとエネルギーの地産地消を進めるとともに、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る取組の展開やその定着を促進します。また、再生可能エネルギーの導入等が環境に配慮して行われるよう、環境影響評価制度を適切に運用します。

## 1 地球温暖化対策の推進

### (一部新) 脱炭素社会推進事業【247,924千円】

#### ■(新) みえ「デコ活」取組推進

事業者と連携し、国が新たに進める省エネ家電、電気自動車、省エネ住宅、自家消費型太陽光発電設備の導入促進などの「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動(デコ活)」について、県内での展開と、その定着を促進

#### ■再エネ普及促進

- 太陽光発電設備等設置費補助
- 太陽光発電設備等共同購入
- 県内産再エネの利用促進

#### ■電気自動車等活用推進

県有施設に設置した電気自動車用充電器を運用し、利便性の向上による電気自動車への転換を促進

#### 事業者



#### 県



#### 県民



### 県有施設脱炭素化推進事業【83,161千円】

#### ■再エネ導入の推進

初期投資が不要なPPA(電力販売契約)を活用し、県有施設への太陽光発電設備の導入により使用電力を脱炭素化



出典：環境省HP

#### ■ゼロカーボンドライブの推進

EVの導入と併せて、ソーラーカーポートと蓄電池を整備し、創エネ・蓄エネによるゼロカーボンドライブを実現



出典：中国電力HP

### 地球温暖化対策普及事業【16,247千円】

#### ■自主的な取組の促進

事業者の脱炭素に関する取組状況等を実地調査し、情報提供や助言等により、事業者の更なる自主的な取組を促進

#### ■脱炭素経営支援

中小企業の脱炭素経営の取組支援



### 気候変動適応事業【3,941千円】

#### ■気候変動適応の取組の促進

- 「気候変動適応法」の改正に伴う熱中症対策強化に関する市町等との連携
- 三重県気候変動適応センターと連携し、県内の気候変動影響等に関する情報を収集、整理・分析、発信
- 气象台と連携した気候講演会の開催等による普及啓発



## 2 総合計画の推進

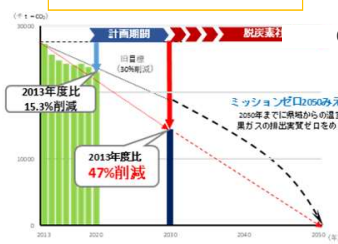
#### ■三重県脱炭素社会推進本部

各部局の脱炭素社会の実現に向けた取組を総合的に推進

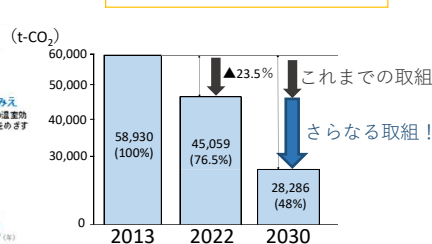
#### ■三重県地球温暖化対策総合計画推進委員会

「三重県地球温暖化対策総合計画」の各部局の施策や取組等の進捗状況の評価等

#### 県域の脱炭素社会の推進



#### 三重県庁の削減取組の推進



## 3 環境配慮取組・行動の推進

### 環境影響・公害審査事業【974千円】

風力発電の導入等について、周辺環境と調和した開発となるよう環境アセスメント制度の適切な運用等



### 環境学習情報センター運営費【32,164千円】

県環境学習情報センターを拠点とした環境講座や環境保全に関するイベントの開催、指導者の育成等



# 持続可能な循環型社会の構築

環境生活部環境共生局  
 1, 2, 3 資源循環推進課 : 224-3310  
 3 廃棄物対策課 : 224-2483  
 3 廃棄物監視・指導課 : 224-2388

持続可能な循環型社会の構築に向け、市町、事業者、NPO等のさまざまな主体とのパートナーシップを強化し、新たな知見や技術を積極的に活用することにより、3R+Rによる資源の有効利用の促進や廃棄物処理の安全・安心の確保に取り組みます。また、循環関連産業の振興を通じ、脱炭素化や地域課題の解決にもつながる資源循環の取組を促進します。

## 1 資源の有効利用の促進

### 地域循環高度化促進事業【252,053千円】

- 産業廃棄物の発生抑制、循環的利用、減量化に加え、地球温暖化対策に資する事業者による設備導入等に対して、その経費の一部を補助

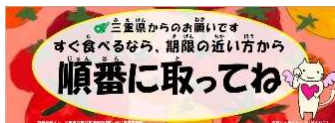


プラスチック高度選別設備



### 食品ロス削減推進事業【15,968千円】

- まだ食べられる食品の活用により生活困窮者等を支援する食品提供システム「みえ〜る」の参加企業・団体の拡大
- スーパーマーケットやコンビニエンスストア等と連携した食品ロスの削減に向けた普及啓発



店舗における啓発掲示

## 3 廃棄物処理の安全・安心の確保

### (一部新) 災害廃棄物適正処理促進事業【15,080千円】

- 【新】発災時に住民が実際に廃棄物を搬入する仮置場候補地において、設置や運営の訓練を実施
- 専門知識の習得に向けた研修会の開催や図上演習等を実施



### 不法投棄等の未然防止・早期発見推進事業【97,028千円】

- 不法投棄通報システムなどICTを活用した監視指導の実施
- 小型監視カメラ等を導入し、市町や自治会等と連携した取組を促進
- 解体工事に係る「法令周知マンガ」の一層の活用促進



スマホ110番

## 2 脱炭素化等をチャンスととらえた産業振興

### (一部新) CO<sub>2</sub>削減のための高度な技術を活用したリサイクル等促進事業【22,494千円】

- 【新】小売店等において回収した食品トレイを再び食品トレイにリサイクルする「トレイtoトレイ」モデル事業を実施



- 使用済み太陽光パネルの高度な資源循環に向けて、関連事業者との意見交換や再生資源の活用に向けた調査を実施



### プラスチック対策等推進事業【12,994千円】

- プラスチックの材料リサイクル促進に向けて、排出事業者とリサイクル事業者とのオンライン上のマッチングシステムの運用を開始
- ごみ拾いSNSアプリを活用するなど、楽しみながらできる取組を通じた散乱ごみ対策の推進



SNSアプリ

### 環境修復後の保安全管理事業【62,787千円】

- 地域住民の安全・安心を確保するため、行政代執行で整備した工作物の点検や水質モニタリング等を実施し、生活環境保全上の支障が生じていないことを確認

桑名市五反田事案 四日市市大矢知・平津事案  
 桑名市源十郎新田事案 四日市市内山事案



# 「きれいで豊かな海」の実現と良好な生活環境の保全

環境生活部環境共生局  
大気・水環境課：224-2380

従来の水質の「きれいさ」に加え、生物生産性や生物多様性にも配慮した「きれいで豊かな海」の実現に向け、さまざまな主体と連携し、総合的な施策を推進するとともに、伊勢湾流域圏で連携し、海洋ごみの発生抑制に取り組みます。また、良好な生活環境の保全に向けた取組を継続します。

## 1 「きれいで豊かな海」の実現と「海洋ごみ対策」の推進

### 「きれいで豊かな海」推進事業 【16,635千円】

環境基準の達成と生物生産性、生物多様性が調和・両立した「きれいで豊かな海」の実現に向け、第9次水質総量削減計画に基づき、農林水産部、県土整備部と連携して取り組みます。また、「三重県きれいで豊かな海」協議会において、各種施策の推進と進捗管理を行います。

#### 【主な取組】

- ・県内下水処理場の栄養塩類管理運転の試行
- ・藻場、干潟および浅場の保全・再生等の推進
- ・各種取組の効果検証と施策へのフィードバック



### (一部新) 海岸漂着物対策推進事業 【92,289千円】

「三重県海岸漂着物対策推進計画」に基づき、海岸漂着物の発生抑制対策および回収・処理の取組を推進します。さらに、令和5年度末策定予定の「伊勢湾流域圏海洋ごみ対策推進広域計画」により、三県で連携した実態調査や県民による一斉清掃を実施し、これらの結果をふまえた広域的な海洋ごみの発生抑制対策を実施します。

#### 【主な取組】

- ・市町等が実施する海洋ごみ等の回収・処理の支援
- ・海洋ごみの調査
- ・流域圏の県民による、広域的な清掃活動の推進
- ・啓発動画やSNS等を活用した普及啓発活動



海洋ごみの現状



海洋ごみの調査



清掃活動の推進



啓発動画

## 2 生活環境の保全

### 大気テレメータ維持管理費 【117,718千円】

大気汚染の状況をモニタリングすることによって、環境基準の達成状況を把握し、光化学オキシダントやPM2.5の濃度が上昇した際は予報等の発令を行います。また、排出ガス量が多い工場の常時監視を行います。

### 河川等公共用水域水質監視費 【26,158千円】

公共用水域等の継続的な水質監視を行うことにより、県内の河川、海域および地下水の環境基準の達成状況や推移を把握し、その結果を水質改善のための必要な施策に反映させるとともに、監視項目や測定頻度等についても検討を行います。

### 浄化槽設置促進事業補助金 【118,645千円】

浄化槽設置者への補助や公営事業として浄化槽を設置し維持管理を行う市町に対して、助成を行うことにより、生活排水処理施設の整備率向上を図ります。

## 令和6年度当初予算のポイント・主要事業

### 1 予算調製にあたっての基本的な考え方

本県の農林水産業は、人口減少に伴う国内市場の縮小や農林漁業者の減少・高齢化が進むなか、食料の安定的な供給に向けて、地球温暖化などの気候変動に対応した生産、労働力不足の解消や生産性向上を実現するためのスマート技術の実装、生産の持続性を高めるための環境負荷の低減など、多くの課題に直面しています。

また、世界的な人口増加や経済発展に伴う食料需要の高まり、燃油や飼料を中心とした生産資材の価格高騰、ロシアによるウクライナ侵攻等の国家間紛争、主要輸出国による輸出規制など、食料安定供給上のリスクが高まっていることから、国内における自給力の強化に向けた取組が重要となっています。

令和6年度当初予算において、こうした社会情勢の変化等に的確に対応していくため、以下のことに取り組みます。

#### (1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

農林水産業の持続可能な産業としての発展をめざし、生産体制・生産基盤の整備、生産資材の自給体制の構築・強化、担い手の確保・育成、県産農林水産物の売り込み・魅力発信、農山漁村の振興に向けた取組をスマート技術の活用を図りつつ総合的に展開します。

#### (2) 経営継続への支援、家畜伝染病への対応

生産資材の価格高騰などの影響が見られるなか、生産者に対して経営継続や経営改善に必要な資金繰りの支援に取り組みます。また、豚熱や高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の感染拡大の防止に向けて、飼養衛生管理基準の遵守徹底を図るとともに、特に豚熱の発生を防ぐため、飼養豚へのワクチン接種及び野生イノシシの捕獲強化に取り組みます。

#### (3) 農山漁村地域の防災・減災対策の強化

南海トラフ地震や気候変動の影響により頻発化・激甚化する豪雨災害などの大規模災害に備えるため、国の防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を活用し、ソフト、ハードの両面から農山漁村地域の防災・減災対策を強化していきます。

## 2 主な重点項目

### (1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

#### ① 生産体制・生産基盤の整備

農業では、スマート技術の現場実装を進めながら、米・麦・大豆などの生産体制の強化、夏季の高温に耐性のある県産ブランド米「結びの神」の生産拡大、伊勢茶をはじめとする園芸特産物の産地振興、輸出に対応した持続的な果樹生産の推進、高収益型畜産連携体の育成、ほ場の大区画化や農業用水路のパイプライン化に取り組みます。また、林業では、J-クレジットの活用促進、航空レーザ測量による森林の情報基盤整備、森林経営管理制度の円滑な実施に向けた市町へのサポート、スマート林業の現場実装の加速化、林道の開設・改良、水産業では、スマート技術を活用しつつ、気候変動に対応した魚類養殖の技術開発、黒ノリ養殖における色落ち対策、藻場の造成などに取り組みます。



**【主な事業】**

[担当課 224(局番共通) - 内線番号]

三重の水田農業構造改革総合対策事業	215,625千円	[農産園芸課 2547]
	(435,625千円 ※R5年度2月補正予算含みベース)	
三重の水田農業を守る米粉生産拡大推進事業	2,487千円	[農産園芸課 2547]
(新)気候変動に対応した県産ブランド米「結びの神」生産拡大推進事業	8,170千円	[農産園芸課 2547]
＜事業実施期間：令和6年度～令和8年度＞		
園芸特産物生産振興対策事業	992,498千円	[農産園芸課 2547]
(新)果樹輸出産地強化支援事業	18,680千円	[農産園芸課 2547]
＜事業実施期間：令和6年度～令和8年度＞		
伊勢茶を愛する県民運動展開事業	6,399千円	[農産園芸課 2547]
農業環境価値創出事業	35,435千円	[農産物安全・流通課 2497]
高収益型畜産連携体育成事業	630,095千円	[畜産課 2541]
農業経営集約化促進事業	5,855千円	[担い手支援課 2016]
農地中間管理機構事業	155,703千円	[担い手支援課 2016]
高度水利機能確保基盤整備事業	1,617,469千円	[農業基盤整備課 2556]
	(3,223,560千円 ※R5年度補正予算含みベース)	
カーボンニュートラルの実現に向けた林業GX推進事業	21,917千円	[森林・林業経営課 2564]
森林情報基盤整備事業	129,075千円	[森林・林業経営課 2564]
新たな森林経営管理体制支援事業	51,186千円	[森林・林業経営課 2564]
(新)みえスマート林業躍進事業	5,549千円	[森林・林業経営課 2564]
＜事業実施期間：令和6年度～令和8年度＞		
造林事業	422,590千円	[森林・林業経営課 2564]
林道事業	846,934千円	[治山林道課 2575]
	(899,934千円 ※R5年度補正予算含みベース)	
気候変動に適応する強靱な新養殖事業	12,299千円	[水産振興課 2522]
真珠産業における生産から販売までオール三重体制強化事業	2,500千円	[水産振興課 2522]
(新)「シン層飼育」による持続可能な魚類養殖の実証事業	41,133千円	[水産振興課 2522]
＜事業実施期間：令和6年度～令和8年度＞		
新魚種導入による魚類養殖の生産性向上事業	7,658千円	[水産振興課 2522]
黒ノリの色落ち緊急対策事業	7,508千円	[水産振興課 2522]
(新)環境変化に対応した海女漁業推進事業	4,228千円	[水産資源管理課 2582]
＜事業実施期間：令和6年度～令和8年度＞		
海女漁業等環境基盤整備事業	728,700千円	[水産基盤整備課 2598]

**② 生産資材の自給体制の構築・強化**

価格高騰や入手困難が懸念される飼料・肥料・和牛肥育素牛、花粉の少ないスギ・ヒノキの種子、高水温に強いアコヤガイの種苗といった生産資材について、県内における自給体制の構築・強化などに取り組みます。

**【主な事業】**

(一部新)飼料の自給体制構築事業	9,113千円	[畜産課 2541]
有機質肥料の自給体制構築事業	5,000千円	[担い手支援課 2016]

(新)国内資源循環推進事業	7,000千円	[農山漁村づくり課 2551]
＜事業実施期間：令和6年度～令和8年度＞		
和牛素牛自給体制構築事業	2,830千円	[畜産課 2541]
新たな森林経営管理体制支援事業(再掲)	51,186千円	[森林・林業経営課 2564]
気候変動に適応する強靱な新養殖事業(再掲)	12,299千円	[水産振興課 2522]

### ③ 担い手の確保・育成

みえ農業版MBA養成塾やみえ森林・林業アカデミー、漁師育成機関を通じ、次代を担う人材の育成に取り組むとともに、多様な担い手の確保に向けて、新規の独立・自営就農者等の参入促進や若者・障がい者が活躍する農林水福連携に関して企業等における理解促進を図ります。

#### 【主な事業】

(新)アグリビジネスプラン支援事業	7,750千円	[担い手支援課 2016]
＜事業実施期間：令和6年度＞		
三重の農業若き匠の里プロジェクト総合対策事業	4,130千円	[担い手支援課 2016]
林業担い手総合対策事業	10,757千円	[森林・林業経営課 2564]
みえ森林・林業アカデミー運営事業	46,420千円	[森林・林業経営課 2564]
(一部新)漁業の担い手確保事業	2,681千円	[水産振興課 2522]
(新)農林水福連携の新たなパートナーシップ構築事業	5,443千円	[担い手支援課 2016]
＜事業実施期間：令和6年度～令和8年度＞		
農福連携ネットワーク形成・強化事業	4,643千円	[担い手支援課 2016]
林福連携におけるコーディネーター人材の育成・活動支援事業	3,000千円	[森林・林業経営課 2564]
水福連携におけるコーディネーター人材の育成・活動支援事業	1,600千円	[水産振興課 2522]

### ④ 県産農林水産物の売り込み・魅力発信

大都市圏における県産水産物フェアの開催をはじめとする県産農林水産物の販売チャンネルの拡大、伊勢茶の消費拡大、県産ブランド和牛の海外におけるサプライチェーンの構築、花き花木の魅力発信に向けた取組を進めます。

#### 【主な事業】

(一部新)大阪・関西万博を見据えた農林水産物販売チャンネル拡大推進事業	12,316千円	[フードイノベーション課 2391]
(新)未利用食材を活用した「みえの食」魅力発信事業	9,774千円	[フードイノベーション課 2391]
＜事業実施期間：令和6年度＞		
(新)伊勢茶の文化・伝統伝導事業	10,000千円	[農産園芸課 2547]
＜事業実施期間：令和6年度～令和8年度＞		
(新)外食で展開する伊勢茶ITADAKIMAS事業	5,000千円	[農産園芸課 2547]
＜事業実施期間：令和6年度＞		
アンバサダーマーケティングによる県産米消費拡大推進事業	3,722千円	[農産園芸課 2547]
(新)花き花木普及拡大促進事業	8,189千円	[農産園芸課 2547]
＜事業実施期間：令和6年度＞		
県産ブランド和牛の輸出サプライチェーン構築支援事業	9,000千円	[畜産課 2541]
「もっと県産材を使おう」推進事業	27,048千円	[森林・林業経営課 2564]

(一部新) みんなで取り組む三重の森づくり推進事業	11,000千円	[みどり共生推進課 2513]
全国豊かな海づくり大会推進事業	70,201千円	[水産資源管理課 2582]
県産水産物販売チャンネル拡大推進事業	28,000千円	[水産振興課 2522]
現地ニーズに対応した水産物輸出体制構築事業	2,345千円	[水産振興課 2522]

### ⑤ 農山漁村の振興

農山漁村の有する多面的機能の維持・発揮に向けた地域の共同活動への支援や中山間地域等の生活インフラの整備、獣害対策に取り組みます。また、多様な人材が活躍する場の創出と豊かな自然等の地域資源を活用した取組を進めます。

#### 【主な事業】

(一部新) 多面的機能支払事業	1,108,864千円	[農山漁村づくり課 2551]
中山間地域等直接支払事業	247,100千円	[農山漁村づくり課 2551]
県営中山間地域総合整備事業	613,200千円	[農山漁村づくり課 2551]
	(803,960千円 ※R5年度補正予算含みベース)	
獣害につよい地域づくり推進事業	285,802千円	[獣害対策課 2017]
みえのさと体験推進事業(観光部予算)	8,908千円	[農山漁村づくり課 2551]
農泊の推進・レベルアップ事業(観光部予算)	8,230千円	[農山漁村づくり課 2551]

### (2) 経営継続への支援、家畜伝染病への対応

#### 【主な事業】

農業経営近代化資金融通事業	106,878千円	[農産物安全・流通課 2497]
漁業近代化資金融通事業	62,057千円	[水産振興課 2522]
家畜衛生防疫事業	559,249千円	[家畜防疫対策課 2544]
家畜衛生危機管理体制維持事業	140,264千円	[家畜防疫対策課 2544]
	(144,264千円 ※R5年度2月補正予算含みベース)	
野生イノシシ捕獲強化事業	60,000千円	[獣害対策課 2017]
食の安全・安心確保推進事業	1,774千円	[農産物安全・流通課 2497]

### (3) 農山漁村地域の防災・減災対策の強化

#### 【主な事業】

県営ため池等整備事業	1,058,488千円	[農業基盤整備課 2556]
	(2,151,082千円 ※R5年度補正予算含みベース)	
農村地域排水対策事業	1,388,160千円	[農業基盤整備課 2556]
	(2,402,220千円 ※R5年度補正予算含みベース)	
治山事業	3,528,545千円	[治山林道課 2575]
	(3,727,545千円 ※R5年度補正予算含みベース)	
災害に強い森林づくり推進事業	348,924千円	[治山林道課 2575]
(新) 災害に強い森林再生事業	75,447千円	[森林・林業経営課 2564]
	<事業実施期間：令和6年度～令和8年度>	
県営漁港海岸保全事業	83,790千円	[水産基盤整備課 2598]
	(299,790千円 ※R5年度補正予算含みベース)	
県営漁港施設機能強化事業	157,500千円	[水産基盤整備課 2598]
	(367,500千円 ※R5年度補正予算含みベース)	

## 令和6年度 当初予算 総括表（農林水産部）

### ○ 款別総括表

（単位：千円）

区 分	(A) 令和5年度 当初予算額	(B) 令和6年度 当初予算額	前年度比較 増減(B)-(A)	(B)／(A)
<b>一般会計</b>	(41,265,668)	(44,474,713)	(3,209,045)	(107.8%)
	35,597,778	38,132,341	2,534,563	107.1%
<b>農林水産業費</b>	(38,893,644)	(42,095,264)	(3,201,620)	(108.2%)
	33,225,754	35,752,892	2,527,138	107.6%
<b>農業費</b>	10,192,754	(11,130,170)	(937,416)	(109.2%)
		10,910,170	717,416	107.0%
<b>畜産業費</b>	1,708,986	(1,662,774)	(▲46,212)	(97.3%)
		1,658,774	▲50,212	97.1%
<b>農地費</b>	(13,808,087)	(14,506,594)	(698,507)	(105.1%)
	9,458,832	9,829,639	370,807	103.9%
<b>林業費</b>	(8,820,727)	(8,742,527)	(▲78,200)	(99.1%)
	8,488,092	8,351,610	▲136,482	98.4%
<b>水産業費</b>	(4,363,090)	(6,053,199)	(1,690,109)	(138.7%)
	3,377,090	5,002,699	1,625,609	148.1%
<b>災害復旧費</b>	2,372,024	2,379,449	7,425	100.3%
<b>農林水産施設災害復旧費</b>	2,372,024	2,379,449	7,425	100.3%
<b>特別会計</b>	1,117,386	1,162,607	45,221	104.0%
<b>就農施設等資金貸付事業等</b>	61,364	51,755	▲9,609	84.3%
<b>地方卸売市場事業</b>	287,892	292,371	4,479	101.6%
<b>林業改善資金貸付事業</b>	526,318	576,076	49,758	109.5%
<b>沿岸漁業改善資金貸付事業</b>	241,812	242,405	593	100.2%
<b>合 計</b>	(42,383,054)	(45,637,320)	(3,254,266)	(107.7%)
	36,715,164	39,294,948	2,579,784	107.0%

### ○ 事業別総括表

（単位：千円）

区 分	(A) 令和5年度 当初予算額	(B) 令和6年度 当初予算額	前年度比較 増減(B)-(A)	(B)／(A)
<b>一般会計</b>	(41,265,668)	(44,474,713)	(3,209,045)	(107.8%)
	35,597,778	38,132,341	2,534,563	107.1%
<b>公共事業</b>	(23,137,840)	(23,824,768)	(686,928)	(103.0%)
	17,601,785	17,845,313	243,528	101.4%
<b>国補公共事業</b>	(16,470,083)	(17,153,171)	(683,088)	(104.1%)
	10,934,028	11,173,716	239,688	102.2%
<b>直轄事業</b>	369,965	660,018	290,053	178.4%
<b>県単公共事業</b>	3,644,218	3,444,530	▲199,688	94.5%
<b>受託公共事業</b>	281,550	187,600	▲93,950	66.6%
<b>災害復旧事業</b>	2,372,024	2,379,449	7,425	100.3%
<b>非公共事業</b>	(18,127,828)	(20,649,945)	(2,522,117)	(113.9%)
	17,995,993	20,287,028	2,291,035	112.7%

※1 令和5年度当初予算額の上段( )は、前年度国補正対応分(令和4年度1月補正及び2月補正予算)を含む

※2 令和6年度当初予算額の上段( )は、令和5年度12月補正予算及び2月補正予算のうち国補正対応分を含む

※3 前年度比較増減の上段( )は、前年度国補正対応分を含む令和5年度当初予算と令和6年度当初予算の比較

本県の農林水産業は、人口減少に伴う国内市場の縮小や農林漁業者の減少・高齢化が進むなか、食料の安定的な供給に向けて、地球温暖化などの気候変動に対応した生産、労働力不足の解消や生産性向上を実現するためのスマート技術の実装、生産の持続性を高めるための環境負荷の低減など、多くの課題に直面しています。

また、世界的な人口増加や経済発展に伴う食料需要の高まり、燃油や飼料を中心とした生産資材の価格高騰、ロシアによるウクライナ侵攻等の国家間紛争、主要輸出国による輸出規制など、食料安定供給上のリスクが高まっていることから、国内における自給力の強化に向けた取組が重要となっています。

令和6年度当初予算において、こうした社会情勢の変化等に的確に対応していくため、以下のことに取り組みます。

### (1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

農林水産業の持続可能な産業としての発展をめざし、生産体制・生産基盤の整備、生産資材の自給体制の構築・強化、担い手の確保・育成、県産農林水産物の売り込み・魅力発信、農山漁村の振興に向けた取組をスマート技術の活用を図りつつ総合的に展開します。

### (2) 経営継続への支援、家畜伝染病への対応

生産資材の価格高騰などの影響が見られるなか、生産者に対して経営継続や経営改善に必要な資金繰りの支援に取り組みます。また、豚熱や高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の感染拡大の防止に向けて、飼養衛生管理基準の遵守徹底を図るとともに、特に豚熱の発生を防ぐため、飼養豚へのワクチン接種及び野生イノシシの捕獲強化に取り組みます。

### (3) 農山漁村地域の防災・減災対策の強化

南海トラフ地震や気候変動の影響により頻発化・激甚化する豪雨災害などの大規模災害に備えるため、国の防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を活用し、ソフト、ハードの両面から農山漁村地域の防災・減災対策を強化していきます。



# (1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手支援課	059-224-2016	森林・林業推進課	059-224-2564
産物安全・流通課	059-224-2497	みどり推進課	059-224-2513
農産物産地振興課	059-224-2547	治山林振興課	059-224-2575
農業基盤整備課	059-224-2541	水産振興課	059-224-2522
農山漁村づくり課	059-224-2556	水産資源管理課	059-224-2582
	059-224-2551	水産基盤整備課	059-224-2598

## ① 生産体制・生産基盤の整備（農業1）

### 三重の水田農業構造改革 総合対策事業

※R5年度2月補正予算含みベース  
(435,625千円)



新たなマーケットに対応した米・麦・大豆などの生産・販売の促進や経営所得安定対策の推進、優良種子の安定供給に取り組めます。

### 三重の水田農業を守る米粉生産拡大推進事業

(2,487千円)



小麦粉の代替として期待が高まる米粉に着目し、本県の気象条件に適した米粉用米の生産拡大に向けた栽培実証や加工適性の評価に取り組めます。

### (新) 気候変動に対応した県産ブランド米「結びの神」 生産拡大推進事業

(8,170千円)



持続的な水田農業の実現に向けて、夏の高温に強く、環境への負荷を低減した方法で栽培される県産ブランド米「結びの神」の生産拡大を図ります。

### 園芸特産物生産振興対策事業

(992,498千円)



園芸品目の生産振興や安定供給を図るため、生産施設の整備や野菜の価格安定対策に取り組むとともに、有機農業の推進に向けた取組を支援します。

### (新) 果樹輸出産地強化支援事業

(18,680千円)



果樹産地の振興に向けて、スマート技術導入による生産基盤の強化を支援するとともに、国外輸送時における果実の品質低下の原因究明などに取り組めます。

### 伊勢茶を愛する県民運動展開事業

(6,399千円)



産地ごとの課題解決に向けた「産地構造改革プロジェクト」を推進するとともに、伊勢茶を活用した商品やサービスの開発促進に取り組めます。

# (1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手支援課	059-224-2016	森林・林業経営課	059-224-2564
農産物安全・流通課	059-224-2497	みどり推進課	059-224-2513
農産物安全課	059-224-2547	治山林道課	059-224-2575
農産物安全課	059-224-2541	水産振興課	059-224-2522
農産物安全課	059-224-2556	水産資源管理課	059-224-2582
農産物安全課	059-224-2551	水産基盤整備課	059-224-2598

## ① 生産体制・生産基盤の整備（農業2）

### 農業環境価値創出事業

(35,435千円)



IPM(総合的病害虫・雑草管理)や有機農業など、地球温暖化の防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動を促進します。

### 高収益型畜産連携体育成事業

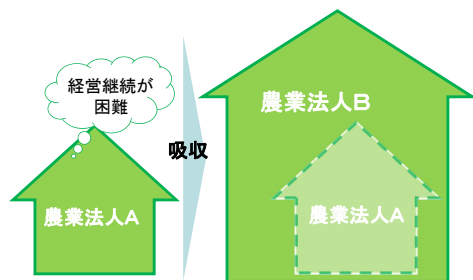
(630,095千円)



畜産農家を核に関連事業者が連携する高収益型畜産連携体の育成に取り組むとともに、生産性向上のための畜産施設の整備を促進します。

### 農業経営集約化促進事業

(5,855千円)



組織経営による農業経営体を確保・育成するため、法人化や家族経営の法人の合併・統合、事業承継の促進など、農業経営の集約化を図ります。

### 農地中間管理機構事業

(155,703千円)



農業経営の効率化を図るため、農地中間管理機構による地域の合意に基づく担い手農業者への農地の集積・集約化を促進します。

### 高度水利機能確保基盤整備事業 ※R5年度補正予算含みベース

(3,223,560千円)



農業経営体の効率的な営農の実現に向けて、ほ場の大区画化や用水路のパイプライン化など、農業生産基盤の整備に取り組みます。



# (1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手支援課	059-224-2016	森林・林業生業推進課	059-224-2564
農産物安全・流通課	059-224-2497	みどり推進課	059-224-2513
農産物加工課	059-224-2547	山・林道課	059-224-2575
農産物販売課	059-224-2541	水産振興課	059-224-2522
農産物産出課	059-224-2556	水産資源管理課	059-224-2582
農山漁村づくり課	059-224-2551	水産基盤整備課	059-224-2598

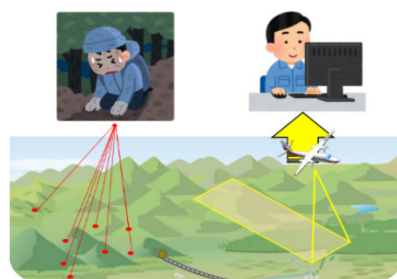
## ① 生産体制・生産基盤の整備（林業）

### カーボンニュートラルの実現に向けた林業GX推進事業 (21,917千円)



J-クレジットの活用推進に向けた森林情報基盤の整備、県行造林における効率的な認証取得の実証、効果的なクレジット販売手法の検証などに取り組みます。

### 森林情報基盤整備事業 (129,075千円)



災害に強い森林づくりを効果的に進めるため、航空レーザ測量により詳細な森林資源情報を取得し、整備が必要な森林の把握を行います。

### 新たな森林経営管理体制支援事業 (51,186千円)



森林環境譲与税等を活用した森林整備の促進に向けて、市町の業務推進への支援や、花粉の少ないスギ・ヒノキの種子の生産体制強化などに取り組みます。

### (新)みえスマート林業躍進事業 (5,549千円)



スマート林業の現場実装を加速化するため、先導的な役割を果たす技能者を育成するとともに、スマート技術の横展開に取り組みます。

### 造林事業 (422,590千円)



森林の有する多面的機能の維持・増進を図るため、搬出間伐や主伐後の再造林などの森林整備、獣害防止施設、森林作業道の整備を支援します。

### 林道事業 ※R5年度補正予算含みベース (899,934千円)



木材の生産や搬出に必要な林道および災害時に市町道等の代替路となる林道を開設するとともに、既設林道の改良に取り組みます。

# (1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手支援課	059-224-2016	森林・林業経営課	059-224-2564
農産物安全・流通課	059-224-2497	みどり推進課	059-224-2513
農産物加工課	059-224-2547	治山林業課	059-224-2575
農産物販売課	059-224-2541	水産振興課	059-224-2522
農産物生産基盤整備課	059-224-2556	水産資源管理課	059-224-2582
農山漁村づくり課	059-224-2551	水産基盤整備課	059-224-2598

## ① 生産体制・生産基盤の整備（水産業）

### 気候変動に適応する強靱な新養殖事業

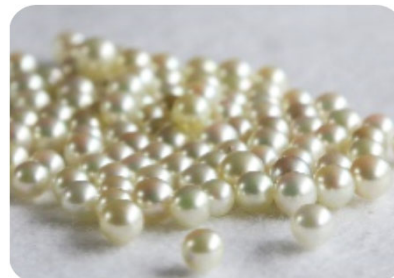
(12,299千円)



高水温に強いアコヤガイ品種、高水温に適応したカキの養殖管理技術の開発に取り組むとともに、マハタや青ノリの生産安定化に向けた取組を進めます。

### 真珠産業における生産から販売までオール三重体制強化事業

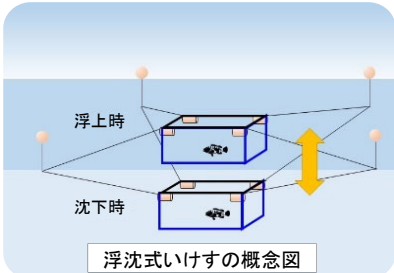
(2,500千円)



アコヤガイ稚貝を秋季に供給し、生存率の向上やへい死のリスク分散を図るとともに、県内外のイベントにおいてサステナブルな真珠養殖の魅力を発信します。

### (新)「シン層飼育」による持続可能な魚類養殖の実証事業

(41,133千円)



気候変動に伴う高水温化により増加している魚病被害の軽減を図るため、水温が低い、深い水深での魚類養殖技術の確立に取り組めます。

### 新魚種導入による魚類養殖の生産性向上事業

(7,658千円)



魚類養殖業の経営改善や新たなブランド魚の創出による地域活性化に向けて、養殖期間が短く、付加価値が高いマサバの養殖技術の開発に取り組めます。

### 黒ノリの色落ち緊急対策事業

(7,508千円)



黒ノリ養殖において発生している栄養塩類不足による色落ち被害に対応するため、施肥による色調改善や生育促進に取り組めます。

### (新)環境変化に対応した海女漁業推進事業 海女漁業等環境基盤整備事業

(4,228千円) (728,700千円)



海女漁業が高水温化などの環境変化に対応し存続できるよう、サザエの種苗生産やアワビの放流の技術開発を進めるとともに、藻場の造成に取り組めます。



# (1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手支援課	059-224-2016	森林・林業生業推進課	059-224-2564
農産物安全・流通課	059-224-2497	みどり推進課	059-224-2513
農産物安全課	059-224-2547	治山・林道課	059-224-2575
農産物安全課	059-224-2541	水産振興課	059-224-2522
農産物安全課	059-224-2556	水産資源管理課	059-224-2582
農産物安全課	059-224-2551	水産基礎整備課	059-224-2598

## ② 生産資材の自給体制の構築・強化

### (一部新) 飼料の自給体制構築事業

(9,113千円)



飼料用トウモロコシの生産や食品製造副産物をエコフィードとして利用する取組を進めるとともに、必要な飼料の多くを地域内で賄うモデル農家を育成します。

### 有機質肥料の自給体制構築事業

(5,000千円)



化学肥料から有機質肥料への転換を進めるため、有機質肥料の製造・散布機械の導入を促進するとともに、有機質肥料を使った栽培実証に取り組みます。

### (新) 国内資源循環推進事業

(7,000千円)



国内資源を活用した肥料の供給と持続可能な農業生産の実現に向けて、農業集落排水から発生する汚泥由来肥料の利用拡大を図ります。

### 和牛素牛自給体制構築事業

(2,830千円)



県内で需要の高い雌和牛素牛の生産技術の確立や、和牛受精卵の供給等により、和牛肥育素牛の県内自給体制の構築を図ります。

### 新たな森林経営管理体制支援事業(再掲)

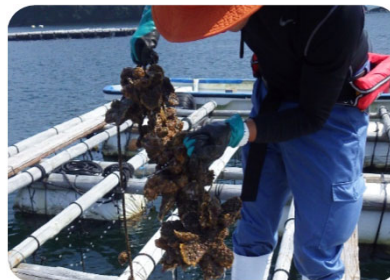
(51,186千円)



森林環境譲与税等を活用した森林整備の促進に向けて、市町の業務推進への支援や、花粉の少ないスギ・ヒノキの種子の生産体制強化などに取り組みます。

### 気候変動に適応する強靱な新養殖事業(再掲)

(12,299千円)



高水温に強いアコヤガイ品種、高水温に適応したカキの養殖管理技術の開発に取り組むとともに、マハタや青ノリの生産安定化に向けた取組を進めます。

# (1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手支援課	059-224-2016	森林・林業経営課	059-224-2564
農産物安全・流通課	059-224-2497	みどり推進課	059-224-2513
農産物安全課	059-224-2547	治山・林道課	059-224-2575
農産物安全課	059-224-2541	水産振興課	059-224-2522
農産物安全課	059-224-2556	水産資源管理課	059-224-2582
農産物安全課	059-224-2551	水産基礎整備課	059-224-2598

## ③ 担い手の確保・育成

### (新)アグリビジネスプラン支援事業

(7,750千円)



意欲ある多様な人材を農業に呼び込むため、新規就農者の農地確保や、収益確保に向けた販売戦略の策定などを支援します。

### 三重の農業若き匠の里プロジェクト総合対策事業

(4,130千円)



「みえ農業版MBA養成塾」において、雇用型インターンシップと、質の高い研修プログラムにより、若き農業ビジネス人材を育成します。

### 林業担い手総合対策事業

(10,757千円)



林業への新規就業者を確保するため、大都市圏での就業相談会の開催や、就業希望者と林業事業体のマッチング支援などに取り組みます。

### みえ森林・林業アカデミー運営事業

(46,420千円)



既就業者を対象とした基本コースや市町職員向け講座のほか、専門的・実践的な知識や技術を学べる選択講座を運営し、次代を担う林業人材を育成します。

### (一部新)漁業の担い手確保事業

(2,681千円)



漁業経営体へ社会保険労務士等の専門家を派遣し、就労環境の改善を図るとともに、オンライン漁師育成機関「みえ漁師Seeds」による情報発信に取り組みます。

### (新)農林水福連携の新たなパートナーシップ構築事業

(5,443千円)

農福連携ネットワーク形成・強化事業 (4,643千円)

林福連携におけるコーディネート人材の育成・活動支援事業 (3,000千円)

水福連携におけるコーディネート人材の育成・活動支援事業 (1,600千円)

障がい者等の就労拡大を図るとともに、農林水福連携に取り組む福祉事業所等と、企業や子ども食堂のマッチングを進めます。



# (1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手支援課	059-224-2016	森林・林業推進課	059-224-2564
農産物安全・流通課	059-224-2497	みどり推進課	059-224-2513
農産物安全課	059-224-2547	治山・林道課	059-224-2575
農産物安全課	059-224-2541	水産振興課	059-224-2522
農産物安全課	059-224-2556	水産資源管理課	059-224-2582
農産物安全課	059-224-2551	水産基礎整備課	059-224-2598

## ④ 県産農林水産物の売り込み・魅力発信 1

### (一部新)大阪・関西万博を見据えた農林水産物販売 チャンネル拡大推進事業 (12,316千円)



関西圏のホテルでの三重県フェアや、航空事業者と連携したPRイベントの開催などに取り組み、新たな販売チャンネルの拡大を図ります。

### (新)未利用食材を活用した「みえの食」魅力発信事業 (9,774千円)

未利用食材活用のイメージ



未利用魚(アイゴ、フダイ)・規格外野菜



商品化・メニュー化



学校給食等における規格外農産物や未利用魚類の活用促進を図るとともに、県内ホテル等と連携し、新たな商品やメニューの開発に取り組みます。

### (新)伊勢茶の文化・伝統伝導事業 (10,000千円)



消費者に選ばれる伊勢茶の実現に向けて、航空事業者や観光事業者、教育関係機関と連携し、伊勢茶の誇る歴史を中心とした特長を情報発信します。

### (新)外食で展開する伊勢茶ITADAKIMAS事業 (5,000千円)



飲食事業者と連携した「伊勢茶利用加速化キャンペーン」を展開し、伊勢茶のメニュー化の促進を図り、消費拡大につなげます。

### アンバサダーマーケティングによる県産米消費拡大 推進事業 (3,722千円)



「アンバサダーマーケティング」の手法を活用し、県内の宿泊・飲食事業者を通じた県内外の顧客に対する県産米のPRに取り組みます。

### (新)花き花木普及拡大促進事業 (8,189千円)



「花とみどりの三重づくり条例」に基づき、学校等における「花育」の推進や観光地での飾花展示などに取り組み、県産花き花木の消費拡大を図ります。

# (1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手支援課	059-224-2016	森林・林業推進課	059-224-2564
農産物安全・流通課	059-224-2497	みどり推進課	059-224-2513
農産物加工課	059-224-2547	治山・林道課	059-224-2575
農産物産出課	059-224-2541	水産振興課	059-224-2522
農産物産出課	059-224-2556	水産資源管理課	059-224-2582
農産物産出課	059-224-2551	水産資源管理課	059-224-2598

## ④ 県産農林水産物の売り込み・魅力発信 2

### 県産ブランド和牛の輸出サプライチェーン構築支援事業 (9,000千円)



海外における試食PRイベント等の開催を通じて、県産ブランド和牛の歴史や食文化などを情報発信し、新たなサプライチェーンの構築につなげます。

### 「もっと県産材を使おう」推進事業

(27,048千円)



県産材の利用拡大に向けて、大都市圏でのPR活動のほか、木造非住宅建築物の設計支援、県産材を活用した建築物コンクールの開催などに取り組みます。

### (一部新)みんなで取り組む三重の森づくり推進事業 (11,000千円)



企業による森づくり活動を促進するとともに、森林フェスタの開催を通じて、県民の森林を育む意識を醸成し、令和13年度全国植樹祭の招致につなげます。

### 全国豊かな海づくり大会推進事業

(70,201千円)



令和7年度の大会開催に向けて、体制の整備に取り組むとともに、大会1年前プレイベントの開催などにより、県民の気運醸成を図ります。

### 県産水産物販売チャンネル拡大推進事業 (28,000千円)



県産水産物の販路拡大に向けて、大都市圏の量販店での県産水産物フェアの開催や生産現場の課題解決のためのコンサルティング支援に取り組みます。

### 現地ニーズに対応した水産物輸出体制構築事業 (2,345千円)



県産水産物の輸出拡大に向けて、輸出先国のニーズに対応した商品の改良を行い、新たな販路開拓を図ります。



# (1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手支援課	059-224-2016	森林・林業経営課	059-224-2564
農産物安全・流通課	059-224-2497	みどり推進課	059-224-2513
農産物安全課	059-224-2547	治山・林道課	059-224-2575
農産物安全課	059-224-2541	水産振興課	059-224-2522
農産物安全課	059-224-2556	水産資源管理課	059-224-2582
農産物安全課	059-224-2551	水産基盤整備課	059-224-2598

## ⑤ 農山漁村の振興

### (一部新) 多面的機能支払事業

(1,108,864千円)



農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農地・水路・農道などの地域資源の維持・保全や景観形成に向けた地域の共同活動を支援します。

### 中山間地域等直接支払事業

(247,100千円)



農業の生産条件の不利性を補正する直接支払を実施するとともに、将来にわたって営農が継続されるよう、体制の整備に取り組みます。

### 県営中山間地域総合整備事業 ※R5年度補正予算含みベース

(803,960千円)



地域の特性を生かした農業生産基盤の整備を実施するとともに、集落道路や排水施設など農村生活環境の整備を総合的に推進します。

### 獣害につよい地域づくり推進事業

(285,802千円)



集落ぐるみの被害防止対策や有害鳥獣捕獲の取組を推進するため、鳥獣被害防止施設の整備や有害鳥獣の捕獲活動への支援を実施します。

### みえのさと体験推進事業(観光部予算)

(8,908千円)



大型集客施設と連携し、農泊の周遊プランの造成に取り組むとともに、体験イベントの開催を通じて、三重の豊かな自然の魅力を情報発信します。

### 農泊の推進・レベルアップ事業(観光部予算)

(8,230千円)



農泊を通じて、農山漁村への誘客促進や地域における労働力確保を図るため、企業等を対象としたモニターツアーの実施やSNSによる情報発信に取り組みます。



## (2) 経営継続への支援、家畜伝染病への対応

農産物安全・流通課 059-224-2497 獣害対策課 059-224-2017  
家畜防疫対策課 059-224-2544 水産振興課 059-224-2522

### 経営継続への支援、家畜伝染病への対応

農業経営近代化資金融通事業 (106,878千円)  
漁業近代化資金融通事業 (62,057千円)

資材の価格高騰などの影響が見られるなか、農業者・漁業者の資金繰りを支援するため、必要な融資に対する利子等の負担を軽減します。

家畜衛生防疫事業

(559,249千円)



農場への定期巡回や立入検査など監視指導を強化するとともに、飼養豚への豚熱ワクチンの接種や野生イノシシの感染状況のモニタリングに取り組みます。

家畜衛生危機管理体制維持事業 ※R5年度2月補正予算含みベース (144,264千円)



家畜保健衛生所の設備・備品の更新やメンテナンスを行うとともに、野生イノシシの調査捕獲に取り組みます。

野生イノシシ捕獲強化事業

(60,000千円)



豚熱の感染拡大を防止するため、感染源の一つである野生イノシシの捕獲を県が主体となつて行い、捕獲力強化を図ります。

食の安全・安心確保推進事業

(1,774千円)



消費者が食の安全・安心に関する正しい知識と理解を深め、適切に判断し、食品を選択できるよう情報提供の充実を図ります。

### (3) 農山漁村地域の防災・減災対策の強化

農業基盤整備課 059-224-2556 治山林道課 059-224-2575  
森林・林業経営課 059-224-2564 水産基盤整備課 059-224-2598

#### 農山漁村地域の防災・減災対策の強化

##### 県営ため池等整備事業

※R5年度補正予算含みベース  
(2,151,082千円)



農業用ため池の決壊等による被害を防止するため、耐震性能不足や老朽化した農業用ため池の整備に取り組みます。

##### 農村地域排水対策事業

※R5年度補正予算含みベース  
(2,402,220千円)



頻発する集中豪雨等の自然災害から県民の生命や財産を守るため、排水機場の整備に取り組みます。

##### 治山事業

※R5年度補正予算含みベース  
(3,727,545千円)



山地災害の防止を図る治山施設を整備するとともに、公益的機能が低下した保安林の整備を進めます。

##### 災害に強い森林づくり推進事業 (新)災害に強い森林再生事業

(348,924千円)  
(75,447千円)



流木となるおそれのある溪流沿いの樹木の伐採・搬出に取り組みとともに、シカの食害や気象害を受けた森林の早期回復に向けた植栽などを支援します。

##### 県営漁港海岸保全事業

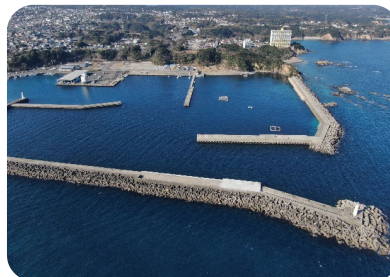
※R5年度補正予算含みベース  
(299,790千円)



南海トラフ地震等の大規模自然災害による高潮や津波からの浸水被害を軽減するため、海岸保全施設の機能強化に取り組みます。

##### 県営漁港施設機能強化事業

※R5年度補正予算含みベース  
(367,500千円)



南海トラフ地震等の大規模自然災害による高潮・波浪・津波に備えるため、防波堤の嵩上げや耐震・耐津波対策に取り組みます。

### 3 その他の主要事業

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p><b>《政策名：防災・減災、県土の強靱化》</b>  <b>〈施策名：（１－３）災害に強い県土づくり〉</b>  <b>1 海岸保全施設整備事業</b> <span style="float:right">202,000千円</span>  <span style="float:right">【(1-3-4)高潮・地震・津波対策の推進】</span>  <span style="float:right">(第6款 農林水産業費 第3項 農地費 3農地防災事業費)</span>            背後の農地や宅地における自然災害の防止を図るため、海岸保全施設の高潮・侵食対策や耐震対策を進めます。</p>	<p>農業基盤整備課 (224-2556)</p>
<p><b>《政策名：暮らしの安全》</b>  <b>〈施策名：（３－４）食の安全・安心と暮らしの衛生の確保〉</b>  <b>1 卸売市場流通対策事業（卸売市場調査指導監督事業）</b> <span style="float:right">2,817千円</span>  <span style="float:right">【(3-4-1)食品と生活衛生営業施設等の衛生確保】</span>  <span style="float:right">(第6款 農林水産業費 第1項 農業費 6農作物対策費)</span>            県内卸売市場における公正な取引の実施や生鮮食料品の品質管理の徹底に向け、監視・指導を行うとともに、市場の安定的な業務運営に向け、情報提供や助言などに取り組みます。</p>	<p>農産物安全・流通課 (224-2497)</p>
<p><b>2 食肉センター流通対策事業</b> <span style="float:right">87,505千円</span>  <span style="float:right">【(3-4-1)食品と生活衛生営業施設等の衛生確保】</span>  <span style="float:right">(第6款 農林水産業費 第2項 畜産業費 1畜産振興費)</span>            県内の基幹食肉処理施設である四日市市食肉センターと松阪食肉流通センターが、衛生的な食肉処理施設として、県民に安全・安心な食肉を安定的に供給する機能が維持されるよう、その経営安定に向けた支援に取り組みます。</p>	<p>畜産課 (224-2541)</p>
<p><b>《政策名：環境》</b>  <b>〈施策名：（４－３）自然環境の保全と活用〉</b>  <b>1 野生生物保護事業</b> <span style="float:right">20,622千円</span>  <span style="float:right">【(4-3-1)貴重な生態系と生物多様性の保全】</span>  <span style="float:right">(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 11野生生物共生費)</span>            希少性の高い野生動植物種の現況調査やデータ整理を行い、改訂版三重県レッドデータブックの発刊を進めます。また、関係法令に基づき、自然環境への開発に対して適切な指導、助言を行うことにより、県内の自然環境と生物多様性の保全を図ります。さらに、生物多様性を推進する活動団体と支援企業とのマッチングを進めるとともに、生物多様性の保全や野生生物の保護に係る普及啓発を行います。</p>	<p>みどり共生推進課 (224-2513)</p>
<p><b>2 自然公園利用促進事業</b> <span style="float:right">49,037千円</span>  <span style="float:right">【(4-3-2)自然とのふれあいの促進】</span>  <span style="float:right">(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 12自然公園費)</span>            県内の優れた自然の風景地を県民の資産として継承するため、自然公園施設の適正な維持管理および自然公園の保護・規制を行うとともに、自然公園施設を活用した森林教育や自然公園内における地域資源の保全・活用に取り組みます。</p>	<p>みどり共生推進課 (224-2513)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p><b>3 森林公園利用促進事業</b> <span style="float: right;"><b>51,781千円</b></span></p> <p style="text-align: center;">【(4-3-2)自然とのふれあいの促進】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 8緑化対策費)</p> <p>森林教育や自然とのふれあいの場の拠点施設として、「三重県民の森」および「三重県上野森林公園」の適切な維持管理を行うとともに、利用者のニーズにあわせたイベント等を開催し利用の増進を図ります。</p>	<p>みどり共生推進課 (224-2513)</p>
<p><b>《政策名：農林水産業》</b></p>	
<p><b>〈施策名：(6-1)農業の振興〉</b></p>	
<p><b>1 みえフードイノベーション総合推進事業</b> <span style="float: right;"><b>31,823千円</b></span></p> <p style="text-align: center;">【(6-1-5)農業等による県民等への価値提供】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第1項 農業費 4農業振興費)</p> <p>新たな商品やサービスの開発を革新的に行うことで、県産農林水産資源の価値を高めることをめざし、生産者や食品関連事業者、大学等のさまざまな主体が参画し連携する「みえフードイノベーション・ネットワーク」におけるプロジェクトの進行や6次産業化に取り組む経営者への支援を実施します。</p>	<p>フードイノベーション課 (224-2391)</p>
<p><b>2 食で生みだす絆づくり・輪づくり推進事業</b> <span style="float: right;"><b>9,670千円</b></span></p> <p style="text-align: center;">【(6-1-5)農業等による県民等への価値提供】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第1項 農業費 2農林水産振興費)</p> <p>食への適切な知識を持ち、健全な食生活を実現することを目的とした食育を「第4次三重県食育推進計画」に基づいて、市町や学校等と連携して推進します。また、県民のみなさんの食への理解を深めるものとして、県内農林水産物や生産における取組の情報発信や啓発活動に取り組みます。</p>	<p>フードイノベーション課 (224-2391)</p>
<p><b>〈施策名：(6-2)林業の振興と森林づくり〉</b></p>	
<p><b>1 林業・木材産業構造改革事業</b> <span style="float: right;"><b>290,817千円</b></span></p> <p style="text-align: center;">(325,589千円 ※R5年度2月補正予算含みベース)</p> <p style="text-align: center;">【(6-2-2)「緑の循環」の推進と県産材の利用の促進】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2林業振興指導費)</p> <p>森林の適正な管理と森林資源の持続的な利用を推進し、カーボンニュートラルに寄与する「グリーン成長」の実現を図るため、搬出間伐や森林作業道整備、高性能林業機械の導入、一貫作業や低密度植栽による低コスト造林等を支援します。</p>	<p>森林・林業経営課 (224-2564)</p>
<p><b>2 豊かな暮らしを創る身近な「三重の木づかい」推進事業</b> <span style="float: right;"><b>7,593千円</b></span></p> <p style="text-align: center;">【(6-2-2)「緑の循環」の推進と県産材の利用の促進】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2林業振興指導費)</p> <p>身近な「三重の木づかい」を実現するため、日常生活において使用する県産木製品のコンテストや展示会、森林の循環利用とSDGsとの関係を学ぶツアー等の学習会を開催します。</p>	<p>森林・林業経営課 (224-2564)</p>



政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p><b>3 みえ森と緑の県民税市町交付金事業</b> <b>548,623千円</b>  <b>【(6-2-4) みんなで支える森林づくりの推進】</b>  (第6款 農林水産業費 第4項 林業費 8緑化対策費)  「みえ森と緑の県民税」を活用し、市町が創意工夫した森林づくりの施策を展開するとともに、県と市町が連携して、流域の防災機能を強化する面的な森林整備や、ライフライン沿いの危険木の事前伐採に取り組めるよう交付金を交付します。</p>	<p>みどり共生推進課 (224-2513)</p>
<p><b>4 森を育む人づくりサポート体制整備事業</b> <b>59,958千円</b>  <b>【(6-2-4) みんなで支える森林づくりの推進】</b>  (第6款 農林水産業費 第4項 林業費 8緑化対策費)  子どもから大人まで一貫した森林教育を進めるため、各年代・対象に応じた講座や森林教育シンポジウムの開催、小学生向けの教材の配布等に取り組みます。また、学校や地域で実施される森林教育や森づくり活動にかかる相談窓口となる「みえ森づくりサポートセンター」を運営し、指導者の育成を行うほか、木製遊具や玩具に触れ合える森林教育ステーションの整備に取り組みます。</p>	<p>森林・林業経営課 (224-2564)</p>
<p>〈施策名：(6-3)水産業の振興〉</p>	
<p><b>1 資源管理体制・機能強化総合対策事業</b> <b>4,959千円</b>  <b>【(6-3-1)水産資源の維持・増大と競争力のある養殖業の構築】</b>  (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 5資源管理費)  水産資源の維持・増大に向け、沿岸水産資源の資源評価を行うとともに、漁獲可能量の管理や資源管理の取組への助言等を通じて、漁業者が取り組む資源管理を支援します。</p>	<p>水産資源管理課 (224-2582)</p>
<p><b>2 資源評価調査事業</b> <b>37,007千円</b>  <b>【(6-3-1)水産資源の維持・増大と競争力のある養殖業の構築】</b>  (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 10水産業試験研究費)  日本周辺および本県沿岸における重要水産資源の資源評価や資源動向の予測、最適な資源管理手法の検討のため、国や関係都道府県と連携して、海洋環境や漁獲実態等の調査を行います。</p>	<p>水産振興課 (224-2522)</p>
<p><b>3 水産業研究施設機器整備</b> <b>1,572,517千円</b>  <b>【(6-3-1)水産資源の維持・増大と競争力のある養殖業の構築】</b>  (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 10水産業試験研究費)  海洋観測や水産資源調査を行う漁業調査船「あさま」の老朽化に伴う新船の建造等、水産研究所の施設や機器の整備を行います。</p>	<p>水産振興課 (224-2522)</p>
<p><b>4 県営水産物供給基盤機能保全事業</b> <b>63,000千円</b>  <b>(147,000千円 ※R5年度補正予算含みベース)</b>  <b>【(6-3-3)災害に強く生産性が高い水産基盤の整備と活力ある漁村の構築】</b>  (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 6水産基盤整備費)  老朽化が進む漁港施設の長寿命化のため、機能保全計画に基づき、本来の機能が発揮できるよう保全工事に取り組みます。</p>	<p>水産基盤整備課 (224-2598)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p><b>5 伊勢湾アサリ漁業環境基盤整備事業</b> <b>47,250千円</b>  <b>【(6-3-3)災害に強く生産性が高い水産基盤の整備と活力ある漁村の構築】</b>  (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 6水産基盤整備費)  伊勢湾におけるアサリ漁業等の漁業生産力および浅海域における水質浄化機能の回復を図るため、干潟・浅場の造成に取り組みます。</p>	<p>水産基盤整備課 (224-2598)</p>
<p><b>6 内水面水産資源の回復促進事業</b> <b>20,000千円</b>  <b>【(6-3-3)災害に強く生産性が高い水産基盤の整備と活力ある漁村の構築】</b>  (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 5資源管理費)  県民にとって重要なレクリエーション空間等の多面的機能を有している内水面域の活性化を図るため、釣り大会の開催や稚アユの放流など遊漁者の増加に向けた取組やカワウ等による食害対策などを支援します。</p>	<p>水産資源管理課 (224-2582)</p>
<p>〈施策名：(6-4) 農山漁村の振興〉</p>	
<p><b>1 地域資源活用型ビジネス展開事業</b> <b>2,728千円</b>  <b>【(6-4-1)人や産業が元気な農山漁村づくり】</b>  (第6款 農林水産業費 第3項 農地費 7中山間振興費)  農山漁村地域における所得と雇用機会の確保を図るため、地域資源を活用したビジネスに取り組む人材の育成や、地域内の農林漁業体験や宿泊などの取組を発掘、連携させ、地域の魅力を生かした新たなビジネスを創出できる組織づくり、情報発信による支援などを行います。</p>	<p>農山漁村づくり課 (224-2551)</p>
<p><b>2 みえジビエの消費拡大に向けた「みえモデル」構築事業</b> <b>7,911千円</b>  <b>【(6-4-4)獣害対策の推進】</b>  (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 12農業経営対策費)  マニュアルや登録制度の普及啓発に取り組むとともに、安定的に供給できる体制を構築し、商品開発や販路拡大に取り組むことで、みえジビエのさらなる高付加価値化を図ります。</p>	<p>フードイノベーション課 (224-2391)</p>
<p>《政策名：福祉》</p>	
<p>〈施策名：(13-2) 障がい者福祉の推進〉</p>	
<p><b>1 農福連携「福」の広がり創出促進事業</b> <b>1,942千円</b>  <b>【(13-2-3)農林水産業と福祉との連携の促進】</b>  (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 5農林漁業担い手対策費)  生きづらさや働きづらさを感じている若者等の社会的自立を支援するため、農業の多様な作業内容を生かした就労体験に取り組みます。また、これまでの取組で得られた、若者等へのアプローチの方法など就労に向けたノウハウを関係機関に提供し、若者等の就労拡大につなげます。</p>	<p>担い手支援課 (224-2016)</p>
<p><b>2 農福連携におけるスマート技術環境改善実証事業</b> <b>2,119千円</b>  <b>【(13-2-3)農林水産業と福祉との連携の促進】</b>  (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 5農林漁業担い手対策費)  農福連携の一層の拡大に向け、障がい者や障がい者を援助する職員の労力負担を軽減するため、スマート技術導入の実証とその効果の啓発に取り組みます。</p>	<p>担い手支援課 (224-2016)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p><b>3 農福連携による青果物のスマート流通体制整備事業 3,925千円</b>  <b>【(13-2-3)農林水産業と福祉との連携の促進】</b>  (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 6農作物対策費)  県内の障がい者就労施設等で生産された農産物について、需要に応じた出荷ができるよう、アプリ等を活用し、市場の入荷情報等をもとに出荷する仕組みや地域において共同配送する仕組みの構築を進めます。</p>	<p>農産物安全・流通課 (224-2497)</p>



## 令和6年度当初予算のポイント・主要事業

### 1 予算調製にあたっての基本的な考え方

#### 【現状と課題】

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、社会経済活動は本格的な再開に向けて歩み出しています。経済が緩やかに持ち直しつつある一方で、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れがリスクとなっています。さらに、物価上昇や中東情勢等の影響を注視する必要もあり、中小・小規模企業を中心に先行きを懸念する経営状況が続いています。

また、カーボンニュートラルの実現やDX化に向けた取組など、社会課題の解決に向けた取組が世界で加速しており、このような動きへの対応の必要性が、各産業でより一層高まっています。さらに、様々な業種で労働力の不足が年々顕在化してきており、社会全体での対策が急務となっています。

一方で、個人消費の増加やインバウンド需要の回復が見られる中、2025年大阪・関西万博などのビッグイベントをチャンスと捉え、機会を活かした効果的な取組も求められます。

以上のように、社会経済情勢が目まぐるしく変化する現在においては、県内企業や関係団体の声に耳を傾け、時勢を的確に捉え、そのことに立脚した県内企業への経営支援、ひいては本県産業の競争力を維持・強化させていく取組が必要です。

#### 【令和6年度当初予算のポイント】

上記の現状と課題をふまえ、雇用経済部における令和6年度当初予算は大きく4つのポイントで取り組んでいきます。

- (1) 県内企業の経営力強化
- (2) 成長産業の育成、イノベーションの創出
- (3) 労働力不足対策の推進
- (4) 戦略的なプロモーション活動の展開

## 2 主な重点項目

### (1) 県内企業の経営力強化

県内企業の9割以上を占める中小・小規模企業を中心に、先行きを懸念する経営状況が依然続いています。そのため、企業や関係団体の声に耳を傾け、県内企業への経営支援や、競争力の維持・強化を図る取組を進める必要があります。

具体的には、中小・小規模企業の活性化、国内外へのビジネス展開の支援、原材料の不足や価格高騰の影響を特に大きく受けている伝統産業の継続に向けた支援等に取り組むことで、県内企業の経営力強化を図ります。

#### 《主な事業》

##### ○中小・小規模企業の活性化

###### ①小規模事業支援費補助金

1,487,380千円

[中小企業・サービス産業振興課(224-2534)]

商工会・商工会議所等が小規模事業者の経営・技術の改善・発達に向けた伴走型支援を行うため、経営指導員等の設置等に要する経費を補助します。

###### ②中小企業金融対策事業

1,229,869千円

[中小企業・サービス産業振興課(224-2534)]

中小・小規模企業が必要な事業資金を円滑に調達できるよう、信用保証協会への保証料補助や金融機関への利子補給補助などを行います。

###### ③三重県中小企業支援ネットワーク推進事業

110,012千円

[中小企業・サービス産業振興課(224-2534)]

中小・小規模企業に対して経営支援を行う経営改善コーディネーターと取引価格適正化コーディネーターを配置し、関係機関と連携して伴走支援を行います。

##### ○国内外へのビジネス展開を支援

###### ④(一部新)県内中小企業海外展開促進事業

38,621千円

[企業誘致推進課(224-2819)]

海外ミッションの実施、県内企業のASEANへの展開を推進するための拠点・コーディネーター機能の確保等により、県内中小・小規模企業の海外展開を支援します。

###### ⑤海外ビジネス展開支援事業

34,974千円

[企業誘致推進課(224-2819)]

県内中小・小規模企業の海外ビジネス展開を進めるため、海外企業との商談会、越境EC(電子商取引)等の海外販路拡大の取組を支援します。

- ⑥「みえの食」儲かる輸出ビジネスサポート事業 10,008千円  
[県産品振興課(224-2386)]  
営業・商談などを実務レベルでサポートする「みえの食レップ」による輸出相談窓口を設置するとともに、新たな販路開拓につながる個別マッチング支援を行います。

- ⑦(一部新)国内販路開拓支援事業 6,809千円  
[中小企業・サービス産業振興課(224-2534)]  
展示会や個別商談会を開催して中小・小規模企業の新たな販路開拓等を支援します。また、県内企業のデジタル化による営業力の強化を図るよう、商工団体等と連携して取り組みます。

## ○伝統産業の継続に向けた支援

- ⑧(新)伝統産業の原材料確保対策支援事業 10,000千円  
[県産品振興課(224-2386)]  
＜事業実施期間:令和6年度＞  
原材料の価格高騰等の影響を受けている伝統産業事業者等に対して、代替原料や新たな調達ルート導入に係る調査、商品化に向けた研究・試作等に対する取組への補助を行います。

## (2) 成長産業の育成、イノベーションの創出

カーボンニュートラルへの対応やDX化に向けた取組など、社会課題の解決に向けた取組が世界で加速しており、県内企業においてもその対応が急務となっています。これらへの対応を県内企業の成長につながるチャンスと捉えて、「ゼロエミッションみえ」プロジェクトの推進、半導体産業の振興、空の移動革命の推進等に取り組みます。

また、イノベーションを生み出し、地域課題の解決にもつながるスタートアップの創出に向けた支援等にも取り組むことで、本県経済の競争力強化を図ります。

### 《主な事業》

#### ○「ゼロエミッションみえ」プロジェクトの推進

- ①(新)CN・EV化等に係る成長産業推進事業 30,959千円  
[新産業振興課(224-2749)]  
＜事業実施期間:令和6年度＞  
カーボンニュートラルやEVの普及等、社会経済情勢の変化に対応し、自動車部品関連企業をはじめとする県内ものづくり中小企業の競争力を維持・強化するため、県内企業の新分野進出や業態転換およびエネルギー生産性向上等の取組を支援します。

- ②(新)カーボンニュートラルコンビナート(CNK)推進事業 16,982千円  
[新産業振興課(224-2749)]  
＜事業実施期間:令和6年度＞  
四日市市や中部圏等と連携し、水素・アンモニア、バイオマス燃料等の供給網整備や水素モビリティの普及・展開に向けた可能性調査や実証事業等を通じて、コンビナート企業をはじめとする県内企業等のカーボンニュートラル化の取組を促進させます。

- ③ (新) 洋上風力発電に係る新たな産業創出の可能性調査・検討事業 7,000千円  
＜事業実施期間:令和6年度＞ [新産業振興課(224-2749)]  
洋上風力発電事業について、県内の地域特性の把握や評価を行いつつ、県内経済波及効果等について関係団体と情報共有を図ります。

### ○半導体産業の振興

- ④ (一部新) 半導体産業投資促進事業 5,500千円  
[企業誘致推進課(224-2819)]  
「みえ半導体ネットワーク」の活動を通じて、半導体関連企業や高等教育機関等で行われる人材育成や共同研究と連携した取組を進めることで、県内への半導体関連産業の投資を促進します。

### ○空の移動革命の推進

- ⑤ (一部新) 空の移動革命促進事業 24,086千円  
[産業イノベーション推進課(224-2227)]  
空の移動革命による様々な地域課題解決と新たなビジネス創出のため、社会実装に向けた調査・検討の促進を図ります。

### ○スタートアップ・創業の支援

- ⑥ (一部新) スタートアップ支援事業 40,722千円  
[産業イノベーション推進課(224-2227)]  
三重発スタートアップの創出及び成長をめざして、新規事業創出に向けた外部との連携促進など、事業の成長段階に応じた支援に取り組みます。

- ⑦ (新) 起業支援事業 14,151千円  
＜事業実施期間:令和6年度＞ [中小企業・サービス産業振興課(224-2534)]  
県外から移住し、デジタル技術を活用した地域課題の解決を目的とする起業等を行おうとする者に必要な経費の一部を補助するとともに、経営面等に係る伴走支援を行います。

## (3) 労働力不足対策の推進

年々問題が深刻化している労働力不足の解消に向け、県内企業による働き手にとって魅力ある職場づくりや、生産性向上の取組を支援するなど、環境整備を促進します。併せて、多様な人材の就労を支援するとともに、企業のニーズに沿った人材の育成・確保に向けた取組を支援します。

### 《主な事業》

- 企業の魅力ある職場づくり・生産性向上の取組を支援  
① (一部新) 働き方改革総合推進事業 23,020千円  
[雇用対策課(224-2454)]  
「みえの働き方改革推進企業」登録・表彰制度や働き方改革推進奨励金の実施等により、働きやすい職場づくりへの取組を広めるとともに、若者等の県内就職にもつなげていきます。

②若者・子育て世代の県内就労総合対策事業

51,561千円

[雇用対策課(224-2454)]

県内企業へのアドバイザー派遣や労働者向け出前講座の実施等により、若者・子育て世代にとって魅力ある職場づくりを推進するとともに、若年求職者等と県内企業とのマッチング機会創出に取り組みます。

③エネルギー価格等高騰対応生産性向上・業態転換支援補助金

0千円

(207,980千円 ※R5年度2月補正予算含みベース)

[中小企業・サービス産業振興課(224-2534)]

従業員の賃上げにつながるよう、エネルギー価格高騰等や人手不足の影響を緩和するための施設・設備の省エネルギー化・効率化や自己消費型再生可能エネルギー機器の導入などの経営向上の取組を行う中小・小規模企業等を支援します。

④県内投資促進事業

1,809,679千円

[企業誘致推進課(224-2819)]

成長産業、スマート工場化、研究開発施設等への県内投資とともに、多様な雇用の場の創出を目的として、新たに情報系企業に対する県内投資への支援を行います。

○若者や女性など、多様な人材の就労・定着を支援

⑤(一部新)若者の地元就職促進・定着支援事業

36,790千円

[雇用対策課(224-2454)]

若者の県内就労やU・Iターンを促進するため、ニーズに沿った就労支援や情報提供を行うとともに、転職潜在層への効果的な情報発信等を行います。

⑥(一部新)女性の県内就労総合推進事業

19,199千円

[雇用対策課(224-2454)]

女性の県内就職を促進するため、県内外の女性求職者等を対象として、「三重で楽しみ、働く魅力」をPRするとともに、働く意欲のある女性一人ひとりのニーズに合わせた就職支援を行います。

⑦おしごと広場みえ運営事業

29,582千円

[雇用対策課(224-2454)]

若年求職者、大学生等の安定した就労や職場定着を図るため、「おしごと広場みえ」を拠点として、ワンストップで総合的な就労支援を実施します。

⑧公共職業訓練費

543,416千円

[雇用対策課(224-2454)]

県内産業の担い手となる人材を育成するため、津高等技術学校において、求職者側、求人側双方のニーズに応じた訓練カリキュラムを作成し、学卒者等を対象とした施設内訓練などを実施します。

## ○企業の人材育成や確保に向けた取組を支援

- ⑨（新）外国人材確保支援事業 23, 185千円  
＜事業実施期間：令和6年度＞ [障がい者雇用・就労促進課（224-2461）]  
高度外国人材の採用をめざす県内中小企業等を支援するため、海外において合同面接会を開催し、現地の大学生等と県内企業とのマッチング機会を創出します。
- ⑩（新）多様な人材の就労支援事業 7, 986千円  
＜事業実施期間：令和6年度＞ [障がい者雇用・就労促進課（224-2461）]  
労働力不足への対応に課題を抱える企業に対して、アドバイザーを派遣し、多様な人材の受け入れや定着支援を行うため助言・指導を行います。
- ⑪（新）はじめての障がい者雇用支援事業 6, 056千円  
＜事業実施期間：令和6年度＞ [障がい者雇用・就労促進課（224-2461）]  
障がい者雇用の経験の少ない企業に対して、業務切り出しや受入環境整備など伴走支援を実施することで、障がい者雇用の拡大につなげます。
- ⑫（新）県外専門人材確保支援事業 20, 861千円  
＜事業実施期間：令和6年度＞ [中小企業・サービス産業振興課（224-2534）]  
自社の事業分野における専門的な知識等を有する人材を県外からU・I・Jターンにより確保する際の経費の一部を補助することで、中小・小規模企業の経営向上等に向けて支援します。
- ⑬（新）副業・兼業人材活用促進事業 8, 783千円  
＜事業実施期間：令和6年度＞ [中小企業・サービス産業振興課（224-2534）]  
都市部に勤務するデジタル人材等の副業・兼業人材の活用に係る経費の一部を補助することで、県内中小・小規模企業の経営向上等に向けて支援します。
- ⑭（一部新）DX人材育成推進事業 34, 809千円  
[産業イノベーション推進課（224-2227）]  
県内中小企業のDXを推進する専門人材を育成するため、経営者層や担当者層を対象としたスキルアップ研修等に取り組むとともに、専門家によるDX促進の支援などを行います。
- ⑮プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業 12, 417千円  
[中小企業・サービス産業振興課（224-2534）]  
経営革新をめざす県内中小・小規模企業等が、プロフェッショナル人材を活用することができるよう、三重県プロフェッショナル人材戦略拠点を運営し、地域と企業の成長戦略の実現を支援します。

## (4) 戦略的なプロモーション活動の展開

個人消費の増加やインバウンド需要の回復が見られる中、その機会を活かすため、三重県プロモーション推進方針（仮称）の基本方針に沿い、戦略的なプロモーション活動を展開することで、県産品等の販路拡大や観光誘客につなげます。具体的には、三重テラスや2025年大阪・関西万博に関連したプロモーションを展開するとともに、県内企業の販路拡大を支援することで、県内産業の振興を図ります。

### 《主な事業》

#### ○三重テラスを核としたプロモーション

- ①首都圏営業拠点推進事業 118,879千円  
[県産品振興課(224-2386)]

首都圏営業拠点「三重テラス」第3ステージにおいて、三重の魅力発信の拠点機能をさらに強化するとともに、首都圏と三重県の様々な関係者が「つながる」ことを促進します。

#### ○大阪・関西万博に関連したプロモーション

- ②（一部新）大阪・関西万博を契機とした関西圏プロモーション強化事業 407,051千円  
[県産品振興課(224-2386)]

2025年大阪・関西万博に向けて、展示製作・工事、運営準備のほか、万博会場内における催事の検討等に取り組むとともに、子どもたちが万博会場でSDGsや世界の文化などについて学ぶ校外学習等に対して支援します。

#### ○県内企業の販路拡大支援

- ③（新）県産品海外展開推進事業 4,997千円  
＜事業実施期間：令和6年度＞ [県産品振興課(224-2386)]

新たに輸出に取り組む事業者の伴走支援を行うことで、県内の伝統工芸および食関連事業者の海外展開を後押しします。

- ④（一部新）戦略的営業活動展開推進事業 10,219千円  
[県産品振興課(224-2386)]

首都圏等において、包括協定締結企業や小売事業者等との連携により戦略的かつ効果的なプロモーションを実施します。

- ⑤海外ビジネス展開支援事業（再掲） 34,974千円  
[企業誘致推進課(224-2819)]

- ⑥「みえの食」儲かる輸出ビジネスサポート事業（再掲） 10,008千円  
[県産品振興課(224-2386)]

- ⑦（一部新）国内販路開拓支援事業（再掲） 6,809千円  
[中小企業・サービス産業振興課(224-2534)]



## 令和6年度 雇用経済部関係当初予算総括表

単位：千円

区 分	令和5年度 当初予算額 (A)	令和6年度 当初予算額 (B)	前年度 比較増減 (B-A)	B/A
<b>一般会計</b>	(16,971,859)	(13,535,746)	(△3,436,113)	(79.8%)
	16,640,088	13,327,766	△3,312,322	80.1%
※うち 雇用経済部予算	(16,874,361)	(13,440,140)	(△3,434,221)	(79.6%)
	16,542,590	13,232,160	△3,310,430	80.0%
※うち 労働委員会予算	97,498	95,606	△1,892	98.1%
労働費	1,493,059	1,646,606	153,547	110.3%
※うち 労働委員会予算	97,498	95,606	△1,892	98.1%
商工費	(13,848,776)	(10,205,067)	(△3,643,709)	(73.7%)
	13,517,005	9,997,087	△3,519,918	74.0%
土木費(四日市港関係諸費)	1,630,024	1,684,073	54,049	103.3%
<b>特別会計</b>	372,995	348,834	△24,161	93.5%
中小企業者等支援資金貸付 事業等	372,995	348,834	△24,161	93.5%
<b>合 計</b>	(17,344,854)	(13,884,580)	(△3,460,274)	(80.1%)
	17,013,083	13,676,600	△3,336,483	80.4%

- ・令和5年度当初予算額の( )書きは令和4年度2月補正を、  
令和6年度当初予算額の( )書きは令和5年度2月補正を含んだ額
- ・令和6年度当初予算額は医療保健部からの移管分を含んだ額
- ・令和6年度当初予算額は政策企画部への移管分を除いた額

### 医療保健部からの移管事業一覧

細事業名	令和6年当初 予算額
人件費(商工業総務費の人件費の一部)	44,118
メディカルバレー産学官民連携事業費	617
みえライフイノベーション総合特区促進プロジェクト事業費	11,241
合計	55,976

### 政策企画部への移管事業一覧

細事業名	令和6年当初 予算額
人件費(商工業総務費の人件費の一部)	64,211
交際費(商工業総務費の交際費の一部)	29
関西事務所管理事業費	15,793
関西圏営業基盤構築事業費	8,806
合計	88,839

### 3 その他の主要事業

政策名・事業名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>《政策名：観光・魅力発信》            (施策名：(5-3)三重の魅力発信)</p> <p>1 食の高度人材育成交流事業 10,486千円            【(5-3-5)新たな価値創出につなげる人材育成】            (第7款 商工費 第1項 商工業費 3 商工業振興費)            都市圏等からトップシェフやガストロノミーの専門家を講師に迎え、県内の料理人およびホテル・飲食店の経営者等を対象とした「みえガストロノミー人材育成講座」を開催することで、食関連人材の育成を図ります。</p>	<p>県産品振興課            (224-2386)</p>
<p>《政策名：産業振興》            (施策名：(7-1)中小企業・小規模企業の振興)</p> <p>1 事業承継支援総合対策事業 17,880千円            【(7-1-3)事業承継の円滑化】            (第7款 商工費 第1項 商工業費 7 新産業振興費)            中小・小規模企業の後継者難による廃業を食い止めるため、「三重県事業承継ネットワーク」の構成機関と連携し、早期・計画的な事業承継の準備(プレ承継)、円滑な事業承継の実施(事業承継)、後継者による再成長の促進(ポスト承継)の各段階に応じて、小規模事業者等を対象とした事業承継マッチングセミナーの開催、事業承継を予定している事業者への資金繰り支援などを行います。</p>	<p>中小企業・サービス産業振興課            (224-2534)</p>
<p>(施策名：(7-2)ものづくり産業の振興)</p> <p>1 (一部新)次世代自動車開発支援事業 61,911千円            【(7-2-1)成長産業育成・業態転換の促進】            (第7款 商工費 第1項 商工業費 3 商工業振興費)            セミナーや講座の開催、専門家派遣等を通じて、県内中小自動車関連企業が抱える技術課題等に助言を行うとともに、次世代自動車に対応する人材育成に取り組みます。また、県内における水素の普及・利活用を促進するため、民間事業者が県内に設置する水素ステーションの整備を支援します。</p>	<p>新産業振興課            (224-2749)</p>
<p>2 (新)工業研究所整備事業 61,498千円            【(7-2-2)経営基盤の強化・人材育成の推進】            (第7款 商工費 第1項 商工業費 9 工業試験研究費)            工業研究所が、カーボンニュートラルやDX等の新たな課題に取り組む企業の支援機能を強化・拡充しながら、引き続き技術的支援サービスを提供できるよう、工業研究所の機能強化・建替えに向けた基本計画を策定します。</p>	<p>新産業振興課            (224-2749)</p>

政策名・事業名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>3 (新)ものづくり中小企業の競争力強化支援事業 71,041千円  <b>【(7-2-2)経営基盤の強化・人材育成の推進】</b>  (第7款 商工費 第1項 商工業費 3 商工業振興費)  県内ものづくり中小企業等の競争力強化を図るため、開発製品の性能等を評価する機器を工業研究所に設置・拡充し、技術的な支援を行うとともに、自社の強みを生かした事業拡大等を支援します。</p>	<p>新産業振興課 (224-2749)</p>
<p>4 みえライフイノベーション総合特区促進プロジェクト事業 11,241千円  <b>【(7-2-5)ライフイノベーションの推進】</b>  (第7款 商工費 第1項 商工業費 3 商工業振興費)  ヘルスケア分野への企業・関係機関の参入、相互の連携を促進するため、講演会や企業・研究機関による展示会を開催します。また、医療・福祉機器の製品開発・市場開拓に関心を持つ企業等を対象として、セミナーの開催、アドバイザーによる支援を実施するとともに、市場開拓に向け商談機会の提供等に取り組みます。</p> <p>〈施策名：(7-3)企業誘致の推進と県内再投資の促進〉</p>	<p>薬務課 (224-2331)</p>
<p>1 外資系企業誘致促進事業 9,297千円  <b>【(7-3-1)付加価値創出に向けた企業誘致】</b>  (第7款 商工費 第1項 商工業費 2 工業開発費)  外資系企業による県内への投資を呼び込むため、国・日本貿易振興機構(JETRO)及びグレーター・ナゴヤ・イニシアティブ(GNI)協議会との連携や海外ミッション等で構築したネットワークの活用、外資系企業ワンストップサービス窓口の活用などによる誘致活動に取り組みます。</p>	<p>企業誘致推進課 (224-2819)</p>
<p>2 企業操業環境向上事業 343千円  <b>【(7-3-2)操業しやすい環境づくり】</b>  (第7款 商工費 第1項 商工業費 2 工業開発費)  規制の合理化や手続きの迅速化等について、当該規制の制定経緯・見直し状況の把握、代替手法の検討などを行い、規制を所管する関係機関との対話や代替手法の提案・調整等を進めます。また、計画が進められている産業用地について許認可等手続きが円滑に進むよう、関係部局との調整を行います。令和4年度産業用地可能性検討調査事業により示された開発可能性の高い地域等については、引き続き関係市町との情報交換や連携を通じて開発手法の検討等を進めるとともに、未利用地等の情報収集および有効利用を促進します。</p>	<p>企業誘致推進課 (224-2819)</p>

政策名・事業名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>3 四日市港振興事業 1,684,073千円</p> <p style="text-align: center;"><b>【(7-3-3)四日市港の機能充実と活用】</b> (第8款 土木費 第4項 港湾費 3 港湾諸費)</p> <p>四日市港におけるコンテナ船用の耐震強化岸壁(W81)の整備や、港湾施設の老朽化対策、海岸保全施設の地震・津波・高潮対策、四日市港長期構想や四日市港港湾脱炭素化推進計画等の内容をふまえた港湾計画の改訂に向けた取組、四日市港の賑わいづくりに向けた取組等を支援します。</p> <p>〈施策名：(7-4)国際展開の推進〉</p>	<p>雇用経済総務課 (224-2312)</p>
<p>1 海外貿易投資促進事業 15,278千円</p> <p style="text-align: center;"><b>【(7-4-1)中小企業の海外ビジネス展開の促進】</b> (第7款 商工費 第1項 商工業費 5 貿易振興費)</p> <p>海外取引の拡大等、県内中小企業・小規模企業等の国際化を促進するため、日本貿易振興機構(JETRO)等専門機関との連携により、個々の企業ニーズに応じた販路開拓、海外市場動向・制度に関する情報の収集を支援します。</p> <p>《政策名：人材の育成・確保》 〈施策名：(8-1)若者の就労支援・県内定着促進〉</p>	<p>企業誘致推進課 (224-2819)</p>
<p>1 技能振興事業 58,368千円</p> <p style="text-align: center;"><b>【(8-1-2)人材の育成・確保支援】</b> (第5款 労働費 第2項 職業訓練費 1 職業訓練総務費)</p> <p>技能検定の普及啓発、表彰制度の運用等により、技能の重要性を広くPRするとともに、優れた技能を持つ後継者を育成するため、研修会や技能体験講座等を開催します。また、外国人技能実習生の技能検定試験が円滑に実施されるよう、必要な支援を行います。</p> <p>〈施策名：(8-2)多様で柔軟な働き方の推進〉</p>	<p>障がい者雇用・就労促進課 (224-2461)</p>
<p>1 就職氷河期世代再チャレンジ応援緊急対策事業 19,404千円</p> <p style="text-align: center;"><b>【(8-2-2)多様な人材の就労支援】</b> (第5款 労働費 第1項 労政費 1 労政総務費)</p> <p>就職氷河期世代の安定した就労につなげるため、関係機関と連携しながら相談から就職に至る切れ目ない支援を実施するとともに、県内企業向けのセミナーを開催し、マッチング促進に取り組みます。また、支援対象者やその家族に対する情報のアウトリーチに取り組み、各種支援策の利用を促進します。</p>	<p>雇用対策課 (224-2454)</p>

政策名・事業名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>2 障がい者雇用ステップアップ推進事業 <span style="float: right;">9,045千円</span></p> <p style="text-align: center;"><b>【(8-2-3)障がい者の雇用支援】</b></p> <p style="text-align: center;">(第5款 労働費 第1項 労政費 1 労政総務費)</p> <p>県内企業の障がい者雇用を促進するため、優良事例の普及・啓発、支援制度の周知、職場定着の推進に向けた企業の人材育成などの取組を進めます。また、障がい者と共に働くカフェを活用した障がい者雇用に関する理解の促進や、障がい者雇用に関する企業間ネットワークの支援などに取り組みます。</p> <p>≪民主的かつ公正中立な行政運営（行政委員会）≫</p> <p>1 労働委員会費 <span style="float: right;">95,606千円</span></p> <p style="text-align: center;">(第5款 労働費 第3項 労働委員会費 1 労働委員会費)</p> <p>労働組合や労働者への不当労働行為の是正や、労使間の争議（労働者個人と事業主との紛争を含む）を円満に解決することにより、労働組合の民主性及び自主性の確保、労働者が使用者と対等の立場で安心して働くことができる労働環境づくりを支援します。</p>	<p>障がい者雇用・就労促進課 (224-2461)</p> <p>労働委員会事務局 (224-3033)</p>

# 雇用経済部 令和6年度 当初予算のポイント・主要事業

社会情勢の変化や機会に的確に対応し、本県産業の競争力を維持・強化させる取組を進めるため、令和6年度当初予算は、下記の4つのポイントで取り組んでいきます。

## 国内・県内産業の主な現状と課題

□ 新型コロナウイルス感染症の5類移行後、社会経済活動は本格的な再開へ。

☞ 目まぐるしく変化する社会経済情勢

- ・ 海外景気の下振れのリスク、物価上昇や中東情勢等の影響など、中小・小規模企業を中心に先行きを懸念する経営状況
- ・ カーボンニュートラルの実現に向けた取組など、社会課題の解決に向けた取組への対応が急務に
- ・ 様々な業種で労働力不足が顕在化
- ・ 人流の活発化にともなう個人消費の増加やインバウンド需要の回復 etc.

## 令和6年度予算 4つのポイント

## 県内産業の振興へ!!

### 1 県内企業の経営力強化

✓ 県内経済を支える中小・小規模企業への経営支援、競争力の維持・強化を図る取組が必要。

- ・ 中小・小規模企業の活性化
- ・ 国内外へのビジネス展開を支援
- ・ 伝統産業の継続に向けた支援

### 2 成長産業の育成、イノベーションの創出

✓ 社会課題の解決に向けた取組への対応を成長のチャンスと捉え、時代に即した成長産業を育成するとともに、イノベーションの創出に向けた支援が必要。

- ・ 「ゼロエミッションみえ」プロジェクトの推進
- ・ 半導体産業の振興
- ・ 空の移動革命の推進 ・ スタートアップ・創業の支援

### 3 労働力不足対策の推進

✓ 労働力不足対策として、多様な人材の就労を支援するとともに、人材を育成・確保するなどの県内企業の取組への支援が必要。

- ・ 企業の魅力ある職場づくり・生産性向上の取組を支援
- ・ 若者や女性など、多様な人材の就労・定着を支援
- ・ 企業の人材育成や確保に向けた取組を支援

### 4 戦略的なプロモーション活動の展開

✓ 人流回復の好機を活用して、機会を捉えた戦略的なプロモーション活動を積極的に展開することが必要。

- ・ 三重テラスを核としたプロモーション
- ・ 大阪・関西万博に関連したプロモーション
- ・ 県内企業の販路拡大支援



# 1 県内企業の経営力強化

県内経済を支える中小・小規模企業への経営支援を行うとともに、国内外へのビジネス展開に向けた支援、原材料の不足や価格高騰の影響を特に大きく受けている伝統産業の継続に向けた支援などに取り組むことで、県内企業の経営力強化を図ります。

中小企業・サービス産業振興課 ①、②、③、⑦  
224-2534  
企業誘致推進課 ④、⑤  
224-2819  
県産品振興課 ⑥、⑧  
224-2386

## 中小・小規模企業の活性化！

### ① 小規模事業支援費補助金

1,487,380千円

(中小企業・サービス産業振興課)  
商工会・商工会議所等が小規模事業者の経営・技術の改善・発達に向けた伴走型支援を行うため、経営指導員等の設置等に要する経費を補助します。

### ② 中小企業金融対策事業

1,229,869千円

(中小企業・サービス産業振興課)  
中小・小規模企業が必要な事業資金を円滑に調達できるよう、信用保証協会への保証料補助や金融機関への利子補給補助などを行います。

### ③ 三重県中小企業支援ネットワーク推進事業

110,012千円

(中小企業・サービス産業振興課)  
中小・小規模企業に対して経営支援を行う経営改善コーディネーターと取引価格適正化コーディネーターを配置し、関係機関と連携して伴走支援を行います。

## 国内外へのビジネス展開を支援！

### ④ (一部新) 県内中小企業海外展開促進事業

38,621千円 (企業誘致推進課)

海外ミッションの実施、県内企業のASEANへの展開を推進するための拠点・コーディネーター機能の確保等により、県内中小・小規模企業の海外展開を支援します。

### ⑥ 「みえの食」儲かる輸出ビジネスサポート事業

10,008千円 (県産品振興課)

営業・商談などを実務レベルでサポートする「みえの食レップ」による輸出相談窓口を設置するとともに、新たな販路開拓につながる個別マッチング支援を行います。

### ⑦ (一部新) 国内販路開拓支援事業

6,809千円

(中小企業・サービス産業振興課)  
展示会や個別商談会を開催して中小・小規模企業の新たな販路開拓等を支援します。また、県内企業のデジタル化による営業力の強化を図るよう、商工団体等と連携して取り組みます。

### ⑤ 海外ビジネス展開支援事業

34,974千円 (企業誘致推進課)

県内中小・小規模企業の海外ビジネス展開を進めるため、海外企業との商談会、越境EC(電子商取引)等の海外販路拡大の取組を支援します。



商談会の様子

四日市萬古焼



## 伝統産業の継続に向けた支援！

### ⑧ (新) 伝統産業の原材料確保対策支援事業

10,000千円 (県産品振興課)

原材料の価格高騰等の影響を受けている伝統産業事業者等に対して、代替原料や新たな調達ルート導入に係る調査、商品化に向けた研究・試作等に対する取組への補助を行います。

## 2 成長産業の育成、イノベーションの創出

社会課題の解決に向けた取組への対応を成長のチャンスと捉え、カーボンニュートラルへの対応に向けた取組など成長産業を育成するとともに、イノベーションを生み出し、地域課題の解決にもつながるスタートアップの創出に向けた支援等に取り組みます。

### 「ゼロエミッションみえ」プロジェクトの推進！

#### ① (新) CN・EV化等に係る成長産業推進事業

30,959千円 (新産業振興課)

カーボンニュートラルやEVの普及等、社会経済情勢の変化に対応し、自動車部品関連企業をはじめとする県内ものづくり中小企業の競争力を維持・強化するため、県内企業の新分野進出や業態転換およびエネルギー生産性向上等の取組を支援します。

#### ② (新) カーボンニュートラルコンビナート(CNK)推進事業

16,982千円 (新産業振興課)

四日市市や中部圏等と連携し、水素・アンモニア、バイオマス燃料等の供給網整備や水素モビリティの普及・展開に向けた可能性調査や実証事業等を通じて、コンビナート企業をはじめとする県内企業等のカーボンニュートラル化の取組を促進させます。

#### ③ (新) 洋上風力発電に係る新たな産業創出の可能性調査・検討事業

7,000千円 (新産業振興課)

洋上風力発電事業について、県内の地域特性の把握や評価を行いつつ、県内経済波及効果等について関係団体と情報共有を図ります。

### 半導体産業の振興！

#### ④ (一部新) 半導体産業投資促進事業

5,500千円  
(企業誘致推進課)

「みえ半導体ネットワーク」の活動を通じて、半導体関連企業や高等教育機関等で行われる人材育成や共同研究と連携した取組を進めることで、県内への半導体関連産業の投資を促進します。



### 空の移動革命の推進！

#### ⑤ (一部新) 空の移動革命促進事業

24,086千円  
(産業イノベーション推進課)  
空の移動革命による様々な地域課題解決と新たなビジネス創出のため、社会実装に向けた調査・検討の促進を図ります。

新産業振興課 ①、②、③	224-2749
企業誘致推進課 ④	224-2819
産業イノベーション推進課 ⑤、⑥	224-2227
中小企業・サービス産業振興課 ⑦	224-2534

### スタートアップ・創業の支援！

#### ⑥ (一部新) スタートアップ支援事業

40,722千円  
(産業イノベーション推進課)

三重発スタートアップの創出及び成長をめざして、新規事業創出に向けた外部との連携促進など、事業の成長段階に応じた支援に取り組みます。

#### ⑦ (新) 起業支援事業

14,151千円  
(中小企業・サービス産業振興課)

県外から移住し、デジタル技術を活用した地域課題の解決を目的とする起業等を行うおとする者に必要な経費の一部を補助するとともに、経営面等に係る伴走支援を行います。



みえスタートアップ支援プラットフォーム  
第1回カンファレンス

### 3 労働力不足対策の推進

労働力不足の解消に向け、県内企業による働き手にとっての魅力ある職場づくりや、生産性向上の取組を支援するなど、環境整備を促進します。併せて、多様な人材の就労を支援するとともに、企業のニーズに沿った人材の育成・確保に向けた取組を支援します。

雇用対策課 ①、②、⑤、⑥、⑦、⑧	224-2454
中小企業・サービス産業振興課 ③	224-2534
企業誘致推進課 ④	224-2819

#### (1) 企業の魅力ある職場づくり・生産性向上の取組を支援！

##### ① (一部新) 働き方改革総合推進事業

23,020千円 (雇用対策課)

「みえの働き方改革推進企業」登録・表彰制度や働き方改革推進奨励金の実施等により、働きやすい職場づくりへの取組を広めるとともに、若者等の県内就職にもつなげていきます。

##### ③ エネルギー価格等高騰対応生産性向上・業態転換支援補助金

207,980千円 (2月補正予算含みベース)

(中小企業・サービス産業振興課)

従業員の賃上げにつながるよう、エネルギー価格高騰等や人手不足の影響を緩和するための施設・設備の省エネルギー化・効率化や自己消費型再生可能エネルギー機器の導入などの経営向上の取組を行う中小・小規模企業等を支援します。

##### ② 若者・子育て世代の県内就労総合対策事業

51,561千円 (雇用対策課)

県内企業へのアドバイザー派遣や労働者向け出前講座の実施等により、若者・子育て世代にとって魅力ある職場づくりを推進するとともに、若年求職者等と県内企業とのマッチング機会創出に取り組みます。

##### ④ 県内投資促進事業

1,809,679千円 (企業誘致推進課)

成長産業、スマート工場化、研究開発施設等への県内投資とともに、多様な雇用の場の創出を目的として、新たに情報系企業に対する県内投資への支援を行います。



#### (2) 若者や女性など、多様な人材の就労・定着を支援！

##### ⑤ (一部新) 若者の地元就職促進・定着支援事業

36,790千円 (雇用対策課)

若者の県内就労やU・Iターンを促進するため、ニーズに沿った就労支援や情報提供を行うとともに、転職潜在層への効果的な情報発信等を行います。



三重テラスでの就職イベント

##### ⑦ おしごと広場みえ運営事業

29,582千円 (雇用対策課)

若年求職者、大学生等の安定した就労や職場定着を図るため、「おしごと広場みえ」を拠点として、ワンストップで総合的な就労支援を実施します。

##### ⑥ (一部新) 女性の県内就労総合推進事業

19,199千円 (雇用対策課)

女性の県内就職を促進するため、県内外の女性求職者等を対象として、「三重で楽しみ、働く魅力」をPRするとともに、働く意欲のある女性一人ひとりのニーズに合わせた就職支援を行います。

##### ⑧ 公共職業訓練費

543,416千円 (雇用対策課)

県内産業の担い手となる人材を育成するため、津高等技術学校において、求職者側、求人側双方のニーズに応じた訓練カリキュラムを作成し、学卒者等を対象とした施設内訓練などを実施します。



### 3 労働力不足対策の推進

#### (3) 企業の人材育成や確保に向けた取組を支援！

障がい者雇用・就労促進課 ⑨、⑩、⑪	224-2461
中小企業・サービス産業振興課 ⑫、⑬、⑮	224-2534
産業イノベーション推進課 ⑭	224-2227

#### ⑨ (新) 外国人材確保支援事業

23,185千円 (障がい者雇用・就労促進課)

高度外国人材の採用をめざす県内中小企業等を支援するため、海外において合同面接会を開催し、現地の大学生等と県内企業とのマッチング機会を創出します。



海外での合同面接会（イメージ）



企業へのアドバイザー派遣

#### ⑩ (新) 多様な人材の就労支援事業

7,986千円 (障がい者雇用・就労促進課)

労働力不足への対応に課題を抱える企業に対して、アドバイザーを派遣し、多様な人材の受け入れや定着支援を行うため助言・指導を行います。

#### ⑪ (新) はじめての障がい者雇用支援事業

6,056千円 (障がい者雇用・就労促進課)

障がい者雇用の経験の少ない企業に対して、業務切り出しや受入環境整備など伴走支援を実施することで、障がい者雇用の拡大につなげます。

#### ⑫ (新) 県外専門人材確保支援事業

20,861千円 (中小企業・サービス産業振興課)

自社の事業分野における専門的な知識等を有する人材を県外からU・I・Jターンにより確保する際の経費の一部を補助することで、中小・小規模企業の経営向上等に向けて支援します。

#### ⑬ (新) 副業・兼業人材活用促進事業

8,783千円 (中小企業・サービス産業振興課)

都市部に勤務するデジタル人材等の副業・兼業人材の活用に係る経費の一部を補助することで、県内中小・小規模企業の経営向上等に向けて支援します。

#### ⑭ (一部新) DX人材育成推進事業

34,809千円 (産業イノベーション推進課)

県内中小企業のDXを推進する専門人材を育成するため、経営者層や担当者層を対象としたスキルアップ研修等に取り組むとともに、専門家によるDX促進の支援などを行います。

#### ⑮ プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業

12,417千円 (中小企業・サービス産業振興課)

経営革新をめざす県内中小・小規模企業等が、プロフェッショナル人材を活用することができるよう、三重県プロフェッショナル人材戦略拠点を運営し、地域と企業の成長戦略の実現を支援します。

## 4 戦略的なプロモーション活動の展開

三重県プロモーション推進方針（仮称）の基本方針に沿い、好機を生かした戦略的なプロモーションを展開することで、観光誘客や県内企業の販路拡大等を図り、県内産業の振興につなげます。

県産品振興課 ①、②、③、④、⑥	224-2386
企業誘致推進課 ⑤	224-2819
中小企業・サービス産業振興課 ⑦	224-2534

### 三重テラスを 核としたプロモーション

#### ① 首都圏営業拠点推進事業

118,879千円（県産品振興課）

首都圏営業拠点「三重テラス」第3ステージにおいて、三重の魅力発信の拠点機能をさらに強化するとともに、首都圏と三重県の様々な関係者が「つながる」ことを促進します。



三重テラス

### 大阪・関西万博

#### に関連したプロモーション

#### ②（一部新）大阪・関西万博を契機とした関西圏プロモーション強化事業

407,051千円（県産品振興課）

2025年大阪・関西万博に向けて、展示製作・工事、運営準備のほか、万博会場内における催事の検討等に取り組むとともに、子どもたちが万博会場でSDGsや世界の文化などについて学ぶ校外学習等に対して支援します。



大阪・関西万博 三重県ブース（イメージ）

#### 2025年大阪・関西万博 概要

開催期間：2025年4月13日（日）～10月13日（月）

会場：大阪市此花区夢洲

テーマ：いのち輝く未来社会のデザイン

内容：関西パビリオンに三重県ブースを設置予定

### 県内企業の 販路拡大支援

#### ③（新）県産品海外展開推進事業

4,997千円（県産品振興課）

新たに輸出に取り組む事業者の伴走支援を行うことで、県内の伝統工芸および食関連事業者の海外展開を後押しします。

#### ④（一部新）戦略的営業活動展開推進事業

10,219千円（県産品振興課）

首都圏等において、包括協定締結企業や小売事業者等との連携により戦略的かつ効果的なプロモーションを実施します。

#### ⑤ 海外ビジネス展開支援事業 【再掲】

34,974千円

（企業誘致推進課）

#### ⑥ 「みえの食」儲かる輸出ビジネス サポート事業 【再掲】

10,008千円

（県産品振興課）

#### ⑦（一部新）国内販路開拓支援 事業 【再掲】

6,809千円

（中小企業・サービス産業振興課）

# 観 光 部

## 令和6年度当初予算のポイント・主要事業

### 1 予算調製にあたっての基本的な考え方

令和6年度は、全国的に回復する旅行需要を着実に県内に取り込むため、熊野古道世界遺産登録20周年や2025年大阪・関西万博等の好機を捉え、観光誘客に取り組む年になります。

一方、本県は豊かな食や歴史、文化、自然等の観光資源に恵まれています。一方、首都圏からの旅行者やインバウンドの需要を十分に取り込むことができていない状況にあります。

そこで、国内外の旅行者に観光の目的地として本県が選ばれるために、特に首都圏等大都市圏の比較的消費単価の高い顧客層を対象とした観光プロモーションや、海外からの高付加価値旅行者誘致に向けた和歌山県や奈良県と連携した広域でのプロモーションによる「戦略的な観光誘客の推進」に取り組めます。

また、DMO（観光地域づくり法人）が地域における観光地づくりの司令塔としての役割を担えるよう、全県DMOの基盤強化に取り組むほか、DMO等が行う宿泊施設や観光案内の充実の取組への支援や、旅行者が快適に滞在できる質が高い受入環境の充実に向けた取組等により「質が高く持続可能な観光地づくり」を推進します。

さらに、観光産業における人手不足が深刻化している状況をふまえ、観光事業者の生産性向上や人材確保の取組の支援等により、「魅力的な観光産業の確立」に取り組めます。

### 2 主な重点項目

#### (1) 質が高く持続可能な観光地づくり

地域におけるDMOを中心とした観光地づくりの実現に向けて、全県DMOである（公社）三重県観光連盟の基盤強化を通じて地域DMOの支援に取り組むほか、観光地づくりに意欲的なDMO等が行う宿泊施設の改修等の取組や観光コンテンツの開発、販売提供体制の構築及び地域ブランディング等の取組を支援します。また、上質な宿泊施設の誘致や、ヘリコプターの活用に向けた実証等、旅行者が快適に滞在できる質が高い受入環境の充実に取り組めます。

#### 《主な事業》

#### ○DMOを中心とした持続可能な観光地マネジメントの確立

（一部新）全県DMO経営基盤強化事業

161,461千円

[観光振興課(224)3116]

#### ○三重の特色を生かした滞在型観光の推進

（一部新）拠点滞在型観光推進事業

587,747千円

[観光振興課(224)3116]



○旅行者を受け入れる環境の充実

(一部新) 観光客受入環境整備事業

56,758千円

[観光振興課(224)3116]

(新) みえの風土を活用した観光推進事業

27,644千円

<事業実施期間:令和6年度~令和8年度>

[観光振興課(224)3116]

## (2) 戦略的な観光誘客の推進

国内外からの戦略的な観光誘客の推進に向けて、熊野古道世界遺産登録20周年イベントと連動した観光プロモーションや2025年大阪・関西万博への旅行を検討する旅行者をターゲットとした旅行商品の造成等に取り組みます。特にインバウンド誘客については、和歌山県や奈良県と連携した広域での効果的なプロモーション等により、海外からの高付加価値旅行者層の誘致に取り組むとともに、地域への経済波及効果の高いMICE誘致、産業観光の推進に取り組みます。

《主な事業》

○大規模イベントや周年事業を契機とした観光プロモーションの推進

(一部新) みえ観光の産業化推進事業

293,340千円

[観光誘客推進課(224)2802]

観光需要平準化促進事業

173,216千円

[観光誘客推進課(224)2802]

○戦略的な観光マーケティングの推進

戦略的な観光マーケティング推進事業

82,576千円

[観光戦略課(224)3115]

○海外の高付加価値旅行者の誘致促進

(一部新) 高付加価値旅行者層誘致促進事業

57,788千円

[海外誘客課(224)2974]

○MICE・産業観光の推進

(一部新) 海外MICE誘致促進事業

37,421千円

[海外誘客課(224)2974]

産業観光推進事業

13,569千円

[海外誘客課(224)2974]

### (3) 魅力的な観光産業の確立

県内観光産業の持続可能な成長産業への転換を支援するため、観光事業者が抱える課題解決に向けたコンサルティング支援などにより、事業者の生産性向上に向けた取組を支援するとともに、人手不足が深刻化している状況をふまえ、観光産業に特化した就職説明会の開催など人材確保の取組を支援します。

《主な事業》

○観光産業の生産性向上

(新) 観光産業生産性向上推進事業

34,227千円

<事業実施期間：令和6年度～令和8年度>

[観光戦略課 (224) 3115]

○観光産業を支える人材の確保・育成・定着

(新) 観光産業人材確保・育成事業

32,304千円

<事業実施期間：令和6年度～令和8年度>

[観光戦略課 (224) 3115]

(新) 観光産業魅力発信事業

5,476千円

<事業実施期間：令和6年度～令和8年度>

[観光戦略課 (224) 3115]

区 分	令和5年度 当初予算額 (A)	令和6年度 当初予算額 (B)	前年度 比較増減 (B-A)	B/A
<b>一般会計</b>	3,570,993	2,459,837	△1,111,156	68.9%
商工費	3,570,993	2,459,837	△1,111,156	68.9%

### 3 その他の主要事業

政策名・施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>《政策名：観光・魅力発信》            (施策名：(5-1) 持続可能な観光地づくり)</p> <p>1 みえガストロノミーツーリズム推進事業 <span style="float: right;">25,718千円</span>  <span style="float: right;">【(5-1-1)拠点滞在型観光の推進】</span>            (第7款 商工費 第1項 商工業費 10 観光振興費)            地域特有の食材・習慣・伝統・歴史等によって育まれた食や食文化に触れる旅(ガストロノミーツーリズム)を推進するため、地域の生産者、料理人、宿泊事業者など様々な関係者による食文化の発信や体験プログラムの提供、関係者同士の交流機会の創出などを支援します。</p> <p>2 観光事業推進費 <span style="float: right;">534千円</span>  <span style="float: right;">【(5-1-3)受入れ環境の整備】</span>            (第7款 商工費 第1項 商工業費 10 観光振興費)            令和6年能登半島地震における観光関連の対応についての現地調査や観光防災セミナーの開催など、観光防災等に取り組みます。</p> <p>(施策名：(5-2) 戦略的な観光誘客)</p> <p>3 (一部新) プラス三重旅促進事業 <span style="float: right;">50,033千円</span>  <span style="float: right;">【(5-2-3)インバウンドの誘客】</span>            (第7款 商工費 第1項 商工業費 10 観光振興費)            大阪・関西万博やF1日本グランプリなど、海外からも注目される大規模イベントを目的に来訪する外国人旅行者や、東京一大阪間や関西圏を中心にゴールデンルートを周遊する外国人旅行者の三重県への周遊・宿泊を促進するため、関西観光本部や日本政府観光局(JNTO)とも連携し、情報発信や旅行商品の造成等に取り組みます。</p>	<p>観光振興課 (059-224-3116)</p> <p>観光総務課 (059-224-2077)</p> <p>海外誘客課 (059-224-2847)</p>
<p>《政策名：農林水産業》            (施策名：(6-4) 農山漁村の振興)</p> <p>4 みえのさと体験推進事業 <span style="float: right;">8,908千円</span>  <span style="float: right;">【(6-4-1)人や産業が元気な農山漁村づくり】</span>            (第7款 商工費 第1項 商工業費 10 観光振興費)            農山漁村地域での来訪客の周遊化を図るため、大型集客施設等と連携し、農山漁村地域ならではの「食」、「泊」、「体験」を楽しむ「農泊」の周遊プランの造成や、自然を生かした体験イベントの開催などに取り組みます。</p>	<p>農山漁村づくり課 (059-224-2551)</p>

政策名・施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p><b>5 農泊の推進・レベルアップ事業</b> <span style="float: right;"><b>8, 230千円</b></span></p> <p style="text-align: center;"><b>【(6-4-1)人や産業が元気な農山漁村づくり】</b></p> <p style="text-align: center;">(第7款 商工費 第1項 商工業費 10 観光振興費)</p> <p>農泊を通じて、農山漁村地域への誘客促進や地域における労働力の確保を図るため、企業等が福利厚生や研修の場として活用できるモニターツアーの実施や、SNSなどを活用した情報発信に取り組みます。</p>	<p>農山漁村づくり 課 (059-224-2551)</p>

# 令和6年度 観光部 当初予算のポイント・主要事業

全国的に回復する旅行需要を着実に取り込み、県内観光産業の更なる発展に向け、地域における持続可能な観光地づくりへの支援や、熊野古道の世界遺産登録20周年や2025年大阪・関西万博など好機を捉えた国内外からの戦略的な観光誘客の推進、観光産業の生産性向上や人材の確保に取り組みます。（予算額 24.6億円）

## 1 質が高く持続可能な観光地づくり（予算額 16.2億円）

- (1) DMOを中心とした持続可能な観光地マネジメントの確立
- (2) 三重の特色を生かした滞在型観光の推進
- (3) 旅行者を受け入れる環境の充実



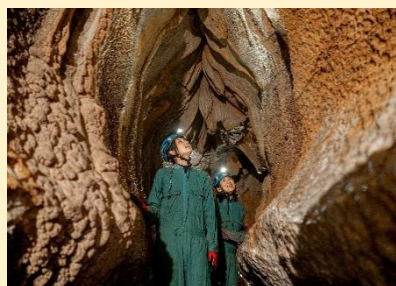
百年醤油蔵で明治時代にタイムスリップ  
(伊賀市)



九木崎オハイブールの絶景と九鬼町ブラ歩き  
(尾鷲市 九木崎)



萬古焼と地酒のペアリングを味わう食体験  
(四日市市)



自然のままの鍾乳洞で洞窟探検  
(大紀町 阿曾の風穴)

(令和5年度「拠点滞在型観光×三重」ブランディングモデル事業・みえガストロノミーツーリズム推進事業 造成例)

## 2 戦略的な観光誘客の推進（予算額 7.6億円）

- (1) 大規模イベントや周年事業を契機とした観光プロモーションの推進
- (2) 戦略的な観光マーケティングの推進
- (3) 海外の高付加価値旅行者の誘致促進
- (4) MICE・産業観光の推進



海外での観光トップセールス



観光プロモーションイベントへの出展

## 3 魅力的な観光産業の確立（予算額 0.8億円）

- (1) 観光産業の生産性向上
- (2) 観光産業を支える人材の確保・育成・定着

# 1 質が高く持続可能な観光地づくり

観光振興課  
①②③④059-224-3116

地域におけるDMOを中心とした観光地づくりの実現に向けて、（公社）三重県観光連盟の基盤強化を通じて地域DMOの支援に取り組みほか、観光地づくりに意欲的なDMO等が行う宿泊施設の改修等の取組や観光コンテンツの開発、販売提供体制の構築及び地域ブランディング等の取組を支援します。また、上質な宿泊施設の誘致や、ヘリコプターの活用に向けた実証等、旅行者が快適に滞在できる質が高い受入環境の充実に取り組めます。

## (1) DMOを中心とした持続可能な観光地マネジメントの確立

### ① (一部新) 全県DMO経営基盤強化事業 161,461千円

- ・全県DMOである三重県観光連盟が観光地経営の司令塔としての役割を担うため、新たにインバウンド向けプロモーションを推進する体制を整備
- ・三重県観光連盟が地域DMOへの支援業務を着実に実施できるよう基盤強化を図り、地域におけるDMOを中心とした観光地づくりを推進

## (2) 三重の特色を生かした滞在型観光の推進

### ② (一部新) 拠点滞在型観光推進事業 587,747千円

- ・観光地づくりに意欲的に取り組むDMO等が行う、旅行者の滞在や周遊拠点となる宿泊施設や観光案内の充実にに向けた取組を支援
- ・地域における歴史・文化や自然等三重ならではの観光資源を生かした滞在型の観光コンテンツの開発や、販売提供体制の構築、地域ブランディングなどの取組を支援



樹木と触れ合うツリークライミング体験  
(大台町奥伊勢フォレストピア)

(令和5年度「拠点滞在型観光×三重」ブランディングモデル事業 造成例)

## (3) 旅行者を受け入れる環境の充実

### ③ (一部新) 観光客受入環境整備事業 56,758千円

国内外の旅行者が快適かつ便利に滞在できる環境を整えるため、受入環境の充実に取り組む

- ・バリアフリー観光の推進に向けた情報発信サイトのリニューアル
- ・上質な宿泊施設の誘致に向けた適地調査
- ・高付加価値旅行者の移動手段としてのヘリコプターの活用に向けた実証事業
- ・次期式年遷宮に向けた機運醸成や受入体制の強化の取組や「伊勢志摩観光MaaS推進協議会」が実施する観光MaaSの開発・運用の取組を支援



※ 上記の取組に加え、南部地域の観光インフラを充実にさせるため、上質な「みえ旅」宿泊施設立地補助金の拡充により、南部地域の中でも宿泊施設の少ない地域への立地を促進

### ④ (新) みえの風土を活用した観光推進事業 16,245千円【一部】

- ・高付加価値インバウンドの受入体制の整備に向けて、県内の国立公園・国定公園等の自然を生かしたアドベンチャートラベルの実現可能性の調査



## 2 戦略的な観光誘客の推進

観光誘客推進課  
①②059-224-2802

観光振興課  
③059-224-3116

観光戦略課  
④059-224-3115

海外誘客課  
⑤⑥⑦059-224-2974

国内外からの戦略的な観光誘客の推進に向けて、熊野古道世界遺産登録20周年イベントと連動した観光プロモーションや2025年大阪・関西万博への旅行を検討する個人旅行者をターゲットとした旅行商品の造成等に取り組みます。

特にインバウンド誘客については、和歌山県や奈良県と連携した広域での効果的なプロモーション等により、海外からの高付加価値旅行者層の誘致に取り組むとともに、地域への経済波及効果の高いMICE誘致、産業観光の推進に取り組みます。

### (1) 大規模イベントや周年事業を契機とした観光プロモーションの推進

#### ① (一部新) みえ観光の産業化推進事業 293,340千円

- ・ SNSや雑誌等様々な媒体を組み合わせた戦略的な情報発信
- ・ 熊野古道世界遺産登録20周年記念事業と連動したプロモーションや交通事業者等と連携した旅行商品の造成・販売
- ・ 2025年大阪・関西万博への旅行を検討する個人旅行者をターゲットとした旅行商品の造成・販売
- ・ 株式会社ポケモンと連携した県内への誘客や周遊促進の取組

#### ② 観光需要平準化促進事業 173,216千円

- ・ 観光需要の平準化に向け、閑散期や平日を対象とした、交通事業者を活用した旅行商品の造成・販売や体験コンテンツ等の利用促進キャンペーンを実施
- ・ 将来のファン獲得に向けた、教育旅行誘致の強化

#### ③ (一部新) 全県DMO経営基盤強化事業

63,583千円【一部】【再掲】

- ・ 官民連携組織である三重県観光連盟が取り組む、東南アジアや台湾等のアジア市場をターゲットとした情報発信や、海外旅行博、商談会への出展等の海外プロモーションを支援

### (2) 戦略的な観光マーケティングの推進

#### ④ 戦略的な観光マーケティング推進事業 82,576千円

- ・ データ分析に基づく観光マーケティングを推進するための「みえ旅おもてなしプラットフォーム」の利便性向上
- ・ データ分析スキルの向上のため、市町・DMO等へのセミナーの開催

### (3) 海外の高付加価値旅行者の誘致促進

#### ⑤ (一部新) 高付加価値旅行者層誘致促進事業 57,788千円

- ・ 高付加価値旅行者層の誘致に特化したセールススレップ（営業代理人）の設置
- ・ 県内DMOが主体となった高付加価値旅行者誘致の取組への支援
- ・ 和歌山県、奈良県等と連携した紀伊半島など広域でのプロモーション



海外の旅行会社との商談会



高付加価値市場向けファムツアー

### (4) MICE・産業観光の推進

#### ⑥ (一部新) 海外MICE誘致促進事業 37,421千円

- ・ G7伊勢志摩サミットやG7三重・伊勢志摩交通大臣会合の開催地としてのブランド力や三重の強みを生かした誘致の促進
- ・ MICEの市場動向や必要な受入環境等の調査

#### ⑦ 産業観光推進事業 13,569千円

- ・ 海外企業の報奨旅行・研修旅行の誘致促進に向けたプロモーション
- ・ 視察受入企業の裾野拡大



伝統工芸品工場の視察

### 3 魅力的な観光産業の確立

観光戦略課  
①②③059-224-3115

観光振興課  
④059-224-3116

県内観光産業の持続可能な成長産業への転換を支援するため、観光事業者が抱える課題解決に向けたコンサルティング支援などにより事業者の生産性向上の取組を支援するとともに、観光産業に特化した就職説明会の開催など人材確保の取組を支援します。

#### 観光産業を取り巻く現状と課題

##### 観光産業の抱える構造的な課題

観光産業は大きな成長が見込まれる一方、DX化への対応の遅れによる生産性の低さや旧来型の事業モデルへの依存といった課題が存在

##### 観光産業における労働環境

観光産業は平均年収が低く、勤務日や勤務時間が不規則な働き方が原因となり、離職率が高く人材が定着しない状況

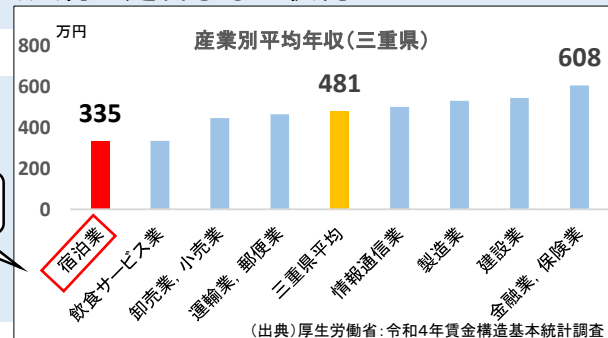
宿泊業平均年収(R4):335万円(県内産業平均:481万円)  
宿泊業平均勤続年数(R4):9.2年(県内産業平均:12.4年)  
宿泊業・飲食サービス業  
年次有給休暇平均取得日数(R3年度):6.7日(県内産業平均:10.4日)

#### (1) 観光産業の生産性向上

##### ① (新) 観光産業生産性向上推進事業 34,227千円

- ・観光産業が抱える構造的な課題を分析するため、観光事業者の実態調査を実施
- ・生産性向上に意欲的な観光事業者を対象に専門家を派遣しコンサルティングを行い、DXの導入等による生産性向上や働きやすい職場づくりに向けた取組を支援

産業別最下位



(出典)厚生労働省:令和4年賃金構造基本統計調査

#### (2) 観光産業を支える人材の確保・育成・定着

##### ② (新) 観光産業人材確保・育成事業 32,304千円

- ・観光事業者を対象とした働き方や採用手法に関するセミナーの実施
- ・観光産業に特化した就職説明会の開催
- ・人材確保に向けたマッチングの支援



就職説明会の様子



ガイドのスキルアップ研修(実地)の様子

##### ③ (新) 観光産業魅力発信事業 5,476千円

観光業界での働きがいや地域における貢献など、若い世代に向けて観光産業の魅力を発信

##### ④ (新) みえの風土を活用した観光推進事業 11,399千円【一部】

高付加価値インバウンドの多様なニーズに対応できる外国語能力と三重の観光に関する質の高い知識を有するガイド人材を育成

# 県土整備部

## 令和6年度当初予算のポイント・主要事業

### 1 予算調製にあたっての基本的な考え方

令和6年度当初予算では、労務単価及び資材価格の高騰を踏まえて公共事業予算を確保し、生産性向上や効率化のためのデジタル化及び脱炭素社会の実現に向けたグリーン化の観点を取り入れつつ、次の3点を柱に、令和5年度国土強靱化等補正予算と合わせて切れ目なく取組を進め、施策効果の早期発現を図ります。

#### (施策推進の3本柱)

##### (1) 強靱な県土づくりの強力な推進

近年の激甚化・頻発化する風水害や切迫する地震災害等に屈しない、強靱な県土づくりに向けて、緊急輸送道路等の機能強化や土砂災害防止施設の整備、下水道施設の地震対策など「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を強力かつ計画的に推進します。

また、インフラの老朽化対策や流域治水プロジェクトの本格的な展開などを着実に推進するとともに、住宅・建築物の耐震化促進、水害リスク情報の充実・強化による住民避難の支援、災害発生時における初動対応の迅速化に向けて危機管理体制の強化に取り組みます。

さらに、道路・河川監視カメラや危機管理型水位計によるモニタリング体制の拡充など、ICTを活用した施設管理の高度化を進めます。

##### (2) 暮らしに身近な課題への対応の強化

県民が安全で快適な暮らしを実感できるよう、身近な生活道路におけるすれ違い困難箇所の解消、渋滞対策などの路線に求められる役割や機能に応じた道路整備を進めるとともに、道路の除草や雑草抑制対策、舗装修繕を重点的に実施するなど、適切な道路維持管理を行います。

また、通学路等の交通安全対策、河川・砂防ダムの堆積土砂の計画的な撤去などに取り組みます。

##### (3) 豊かで活力のある地域づくりの推進

県民生活の利便性向上や産業・地域の活性化に向けて、地域間交流を促進する幹線道路ネットワークの拡充を進めます。

また、駅前の賑わいを創出するための道路空間再編や、コンパクトで賑わいのあるまちづくり、移住者向けの空き家改修費用支援や県営住宅の空き住戸活用の取組を推進します。

さらに、子どもや子育て世帯にも配慮した公園への再整備、観光誘客に資するアクセス道路の整備、良好な道路空間の形成に向けた街路樹の適切な樹形管理や住民参画による花植え活動などに取り組みます。

### (公共事業の的確な推進)

上記3本柱の取組にあたっては、公共事業の効率的かつ円滑な実施・順調な執行とともに、県民生活に必要な社会資本の整備・維持修繕、地域の安全・安心や雇用の確保など重要な役割を担う地域の建設業が将来にわたって存続できるよう取り組むことが不可欠です。

発注業務の効率化に向けた設計積算システムの更新や、不当要求の根絶に取り組むとともに、建設産業の活性化に向けて、教育機関との連携などによる担い手の確保、建設DXの普及啓発や受発注者におけるICT活用促進などによる生産性の向上、週休二日制の定着などによる労働環境の改善に取り組みます。

## 2 主な重点項目

### (施策推進の3本柱)

#### (1) 強靱な県土づくりの強力な推進

#### ◎直轄道路事業 [道路企画課(224-3016)]

予算額 11,421,918千円

(14,235,418千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

地方創生や防災・減災、国土強靱化に資する幹線道路ネットワーク構築・機能強化を促進します。

#### ◎道路改築事業 [道路建設課(224-2630)]

予算額 7,915,728千円

(13,691,771千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

高速道路や国管理の国道を補完し、地域間交流を促進する幹線道路ネットワークの拡充を進めるとともに、観光復興を支えるアクセス道路等の整備を進めます。また、身近な生活道路では車両のすれ違いが困難な箇所解消など、安全で円滑な交通の確保に向けた整備を進めます。

#### ◎緊急輸送道路等機能確保事業 [道路建設課(224-2672)]

予算額 8,019,638千円

(10,648,383千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

緊急輸送道路等の橋の耐震・流失対策、道路の土砂崩れ対策、車両のすれ違い困難箇所の道幅拡幅を進めます。

#### ◎街路事業 [都市政策課(224-2706)]

予算額 1,232,303千円

(1,494,469千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

「三重県無電柱化推進計画」に基づき、台風や地震による電柱倒壊で甚大な被害を受けやすい市街地の緊急輸送道路において、電線類の地中化を行うなど、街路事業による市町のまちづくりを進めます。

◎流域下水道事業 [下水道事業課(224-2725)]

予算額 7,156,782千円

(8,407,782千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、流域下水道の整備を推進するとともに施設の地震対策や老朽化対策を進めます。

◎流域治水事業 [河川課(224-2679)]

予算額 7,787,510千円

(13,010,833千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

流域全体で行う水災害対策を取りまとめた「流域治水プロジェクト」の取組を進めます。治水上、重要度の高い河川の改修を重点的に進めることで治水安全度の向上を図るとともに、大型水門等の耐震対策を進めます。また、鳥羽河内ダムは、令和10年度の完成に向けて進捗を図ります。さらに、気候変動をふまえた河川整備計画の策定を進めます。

◎土砂災害防止対策事業 [防災砂防課(224-2697)]

予算額 3,005,183千円

(4,918,513千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

砂防えん堤や擁壁等の土砂災害防止施設の整備を進めます。また、土砂災害警戒区域等の指定について基礎調査を進めます。

◎高潮等対策事業 [港湾・海岸課(224-2690)]

予算額 2,559,593千円

(3,549,593千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

堤防等の高潮・侵食対策、耐震対策、海岸堤防強靱化対策を進めます。

◎港湾事業 [港湾・海岸課(224-2691)]

予算額 627,400千円

(741,200千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

港湾施設の定期点検・補修を実施するとともに、岸壁等の老朽化対策を進めます。また、鳥羽港(中之郷地区)において岸壁の耐震対策を進めます。

◎インフラメンテナンス事業 [道路管理課(224-2677)]

[河川課(224-2686)]

[港湾・海岸課(224-2700)]

[防災砂防課(224-2705)]

予算額 3,280,342千円

(6,334,036千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

老朽化が進んでいる道路・河川・海岸・土砂災害防止施設について、長寿命化計画に基づく計画的な点検や効果的・効率的な修繕・更新を行います。

◎住宅・建築物耐震促進事業

[住宅政策課(224-2720)]

[建築開発課(224-2752)]

予算額 188,935千円

木造住宅の耐震診断、耐震改修、除却等を支援するほか、低コストの補強工法の普及を図るため、設計者や施工者向けの講習会を開催します。また、避難路沿道建築物の耐震診断や耐震改修等に対する支援を行います。

◎三重四川連合総合水防演習

[施設災害対策課(224-2674)]

予算額 17,248千円

水防関係機関の防災体制確立と強化を図るとともに、水防技術の向上伝承及び水防知識の普及と理解、さらには水防意識の向上を図るため、水防演習を実施します。

◎道路DX事業

[道路管理課(224-2677)]

予算額 27,300千円

平常時や災害時における道路観測体制を拡充するため、道路DX中期計画に基づき道路の監視カメラ設置を進めます。

◎河川DX事業

[河川課(224-2682)]

予算額 33,000千円

水防活動や住民の適切な避難行動を促すため、河川DX中期計画に基づき河川の監視カメラや危機管理型水位計の設置を進めます。

(2)暮らしに身近な課題への対応の強化

◎道路改築事業【再掲】

[道路建設課(224-2630)]

予算額 7,915,728千円

(13,691,771千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

高速道路や国管理の国道を補完し、地域間交流を促進する幹線道路ネットワークの拡充を進めるとともに、観光復興を支えるアクセス道路等の整備を進めます。また、身近な生活道路では車両のすれ違いが困難な箇所解消など、安全で円滑な交通の確保に向けた整備を進めます。

◎道路維持管理事業

[道路管理課(224-2675)]

予算額 8,304,920千円

道路利用者が安全・安心・快適に利用できるよう、老朽化が進行する舗装等の道路施設の修繕を進めるとともに、交通安全上支障となる箇所の道路除草や雑草抑制対策を進めます。また、街路樹の樹形管理を地域の特性に応じて進めるとともに、花植え活動等を実施し、良好な道路空間の形成を進めます。

道路施設の脱炭素化に向けて、トンネル照明灯のLED化を計画的に進めます。



◎交通安全対策事業 [道路管理課(224-2677)]

予算額 1,744,714千円

(1,870,714千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

通学路交通安全プログラムに基づく対策箇所や事故危険箇所等について、関係者と連携しながら、着実に対策を進めます。

◎堆積土砂対策事業 [河川課(224-2686)]

[防災砂防課(224-2705)]

予算額 4,634,000千円

河川や砂防えん堤に堆積した土砂の撤去、樹木の伐採を進めます。

◎海岸漂着物等地域対策推進事業 [港湾・海岸課(224-2700)]

予算額 30,000千円

海岸における良好な環境の保全を図るため、海岸漂着物や流木等の撤去を行います。

◎港湾管理費(放置船舶の撤去・処分) [港湾・海岸課(224-2700)]

予算額 30,000千円

港湾区域等において良好な環境を保全するため、所有者不明の放置船舶の撤去・処分及びその対策を行います。

◎流域下水道事業【再掲】 [下水道事業課(224-2725)]

予算額 7,156,782千円

(8,407,782千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、流域下水道の整備を推進するとともに施設の地震対策や老朽化対策を進めます。

◎空き家対策支援事業 [住宅政策課(224-2720)]

予算額 21,022千円

移住者の住まいを確保するための空き家リフォームや特定空家等の除却を支援します。また、県民の皆さん等を対象にした空き家の適正管理や活用に係るセミナーを開催します。

◎(一部新)公営住宅管理事業 [住宅政策課(224-2703)]

予算額 743,072千円

県営住宅の管理を適切に行うとともに、移住定住を促進するため、県営住宅の空き住戸を活用し、お試し住宅や定住用住宅を提供します。

◎公営住宅建設事業 [住宅政策課(224-2703)]

予算額 272,996千円

既存県営住宅の施設の長寿命化のため、外壁改修および屋上防水改修工事等を行うとともに、居住性を高めるため、バリアフリー改修や子育て世帯向けの住戸内の改修工事を行います。

◎建築基準法施行事業 [建築開発課(224-2752)]

予算額 10,990千円

不特定多数の者が利用する既存建築物の適正な維持保全のための指導・助言を行うとともに、新築建築物等の完了検査など建築基準法の遵守を促します。

(3) 豊かで活力のある地域づくりの推進

◎直轄道路事業【再掲】 [道路企画課(224-3016)]

予算額 11,421,918千円

(14,235,418千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

地方創生や防災・減災、国土強靱化に資する幹線道路ネットワーク構築・機能強化を促進します。

◎道路改築事業【再掲】 [道路建設課(224-2630)]

予算額 7,915,728千円

(13,691,771千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

高速道路や国管理の国道を補完し、地域間交流を促進する幹線道路ネットワークの拡充を進めるとともに、観光復興を支えるアクセス道路等の整備を進めます。また、身近な生活道路では車両のすれ違いが困難な箇所解消など、安全で円滑な交通の確保に向けた整備を進めます。

◎道路調査事業 [道路企画課(224-2739)]

予算額 53,550千円

地域の自立的発展や地域間の連携を支える高規格道路の早期整備や事業化に向け、調査・検討を進めます。また、津駅周辺において、道路空間の再編に向けて、歩道空間拡張の計画を具体化(概略設計等)します。

◎都市計画策定事業 [都市政策課(224-2718)]

予算額 64,015千円

コンパクトで賑わいのあるまちづくりを進めるため、立地適正化計画策定や都市計画決定(変更)の基礎資料となる、人口規模や土地利用等に関する現況および将来の見通しについての基礎調査を行います。また、「花とみどりの三重づくり基本計画」に基づき、啓発活動を行うなど花とみどりの活用を推進します。

◎空き家対策支援事業【再掲】 [住宅政策課(224-2720)]

予算額 21,022千円

移住者の住まいを確保するための空き家リフォームや特定空家等の除却を支援します。また、県民の皆さん等を対象にした空き家の適正管理や活用に係るセミナーを開催します。

◎(一部新)公営住宅管理事業【再掲】 [住宅政策課(224-2703)]

予算額 743,072千円

県営住宅の管理を適切に行うとともに、移住定住を促進するため、県営住宅の空き住戸を活用し、お試し住宅や定住用住宅を提供します。

◎都市公園整備事業 [都市政策課(224-2706)]

予算額 875,453千円

(910,807千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

子どもや子育て世帯にも配慮した公園への再整備や、安全・安心を確保する老朽化対策等を推進します。

(公共事業の的確な推進)

◎公共事業評価制度事業 [公共事業運営課(224-2915)]

予算額 802千円

「三重県公共事業評価審査委員会」を開催し、公共事業の再評価・事後評価を行うことにより、公共事業を取り巻く状況の変化に対応し、適正な執行を行います。

◎入札等監視委員会開催事業 [建設業課(224-2723)]

予算額 396千円

「三重県入札等監視委員会」を開催し、公共工事の公正性・透明性を確保しつつ、公共事業を取り巻く状況の変化に対応した入札契約制度の改善、適正な運用を行います。

◎公共工事設計積算システム事業 [技術管理課(224-2208)]

予算額 134,494千円

積算基準や設計単価等に基づいて、公共事業の予定価格を算出するために使用する設計積算システムの更新を行います。

◎公共事業支援統合情報システム事業 [技術管理課(224-2208)]

予算額 111,463千円

公共事業で電子納品された成果品を、電子データとして集積し一括管理するために使用する統合データベースの更新を行います。

◎(新)三重県建設産業活性化プラン推進事業 [公共事業運営課(224-2915)]

予算額 9,194千円

建設産業の活性化に向けて、建設業における担い手確保や生産性の向上、労働環境の改善の取組を実施するとともに、その取組の効果を検証することにより、計画的かつ着実に取組を進めます。

## 令和6年度当初予算 会計別・事業別一覧表(県土整備部)

### 1 会計別総括表

(単位:千円)

区 分	令和5年度 当初予算 A		令和6年度 当初予算 B			対前年度比 B/A			
	通常分	国土強靱化等	通常分	国土強靱化等	通常分		国土強靱化等		
一 般 会 計	(104,970,732) 90,123,367	(90,123,367) 90,123,367	(14,847,365) -	(113,644,644) 90,696,195	(90,696,195) 90,696,195	(22,948,449) -	(108%) 101%	(101%) 101%	(155%) -
特 別 会 計 【 港 湾 整 備 事 業 】	(154,396) 154,396	(154,396) 154,396	- -	(128,234) 128,234	(128,234) 128,234	- -	(83%) 83%	(83%) 83%	- -
企 業 会 計 【 流 域 下 水 道 事 業 】	(25,975,605) 25,876,005	(25,876,005) 25,876,005	(99,600) -	(25,980,610) 24,729,610	(24,729,610) 24,729,610	(1,251,000) -	(100%) 96%	(96%) 96%	(1,256%) -
合 計	(131,100,733) 116,153,768	(116,153,768) 116,153,768	(14,946,965) -	(139,753,488) 115,554,039	(115,554,039) 115,554,039	(24,199,449) -	(107%) 99%	(99%) 99%	(162%) -

### 2 事業別総括表(一般会計)

(単位:千円)

区 分	令和5年度 当初予算 A		令和6年度 当初予算 B			対前年度比 B/A				
	通常分	国土強靱化等	通常分	国土強靱化等	通常分		国土強靱化等			
公 共 事 業	国 補 公 共 事 業	(35,797,977) 25,018,583	(25,018,583) 25,018,583	(10,779,394) -	(43,481,521) 25,168,829	(25,168,829) 25,168,829	(18,312,692) -	(121%) 101%	(101%) 101%	(170%) -
	直 轄 事 業	(18,958,013) 14,890,042	(14,890,042) 14,890,042	(4,067,971) -	(18,421,099) 13,785,342	(13,785,342) 13,785,342	(4,635,757) -	(97%) 93%	(93%) 93%	(114%) -
	県 単 公 共 事 業	24,776,024	24,776,024	-	25,948,164	25,948,164	-	105%	105%	-
	小 計	<b>(79,532,014)</b> 64,684,649	(64,684,649) <b>64,684,649</b>	(14,847,365) -	<b>(87,850,784)</b> 64,902,335	(64,902,335) <b>64,902,335</b>	(22,948,449) -	(110%) 100%	(100%) <b>100%</b>	(155%) -
	受 託 公 共 事 業	1,448,694	1,448,694	-	2,226,423	2,226,423	-	154%	154%	-
	災 害 復 旧 事 業	(7,398,827) 7,398,827	(7,398,827) 7,398,827	- -	(6,639,581) 6,639,581	(6,639,581) 6,639,581	- -	(90%) 90%	(90%) 90%	- -
	計	(88,379,535) 73,532,170	(73,532,170) 73,532,170	(14,847,365) -	(96,716,788) 73,768,339	(73,768,339) 73,768,339	(22,948,449) -	(109%) 100%	(100%) 100%	(155%) -
そ の 他 事 業 ( 非 公 共 事 業 )	16,591,197	16,591,197	-	16,927,856	16,927,856	-	102%	102%	-	
合 計	(104,970,732) 90,123,367	(90,123,367) 90,123,367	(14,847,365) -	(113,644,644) 90,696,195	(90,696,195) 90,696,195	(22,948,449) -	(108%) 101%	(101%) 101%	(155%) -	

3 主な事業別明細表(一般会計)

(単位:千円)

区 分	令和5年度 当初予算 A			令和6年度 当初予算 B			対前年度比 B/A			
	通常分	国土強靱化等		通常分	国土強靱化等		通常分	国土強靱化等		
国補公共事業	道路事業	(20,210,047)	(14,756,030)	(5,454,017)	(25,681,526)	(15,056,630)	(10,624,896)	(127%)	(102%)	(195%)
		14,756,030	14,756,030	-	15,056,630	15,056,630	-	102%	102%	-
	河川砂防事業	(9,908,344)	(5,745,167)	(4,163,177)	(11,363,233)	(5,750,403)	(5,612,830)	(115%)	(100%)	(135%)
		5,745,167	5,745,167	-	5,750,403	5,750,403	-	100%	100%	-
	港湾海岸事業	(3,515,440)	(2,415,740)	(1,099,700)	(4,192,450)	(2,406,650)	(1,785,800)	(119%)	(100%)	(162%)
		2,415,740	2,415,740	-	2,406,650	2,406,650	-	100%	100%	-
	都市計画事業	(1,891,150)	(1,828,650)	(62,500)	(1,971,316)	(1,682,150)	(289,166)	(104%)	(92%)	(463%)
	1,828,650	1,828,650	-	1,682,150	1,682,150	-	92%	92%	-	
住宅事業										
	272,996	272,996	-	272,996	272,996	-	100%	100%	-	
計	(35,797,977)	(25,018,583)	(10,779,394)	(43,481,521)	(25,168,829)	(18,312,692)	(121%)	(101%)	(170%)	
	25,018,583	25,018,583	-	25,168,829	25,168,829	-	101%	101%	-	
直轄事業	道路事業	(14,578,085)	(12,301,918)	(2,276,167)	(14,235,418)	(11,421,918)	(2,813,500)	(98%)	(93%)	(124%)
		12,301,918	12,301,918	-	11,421,918	11,421,918	-	93%	93%	-
	河川砂防事業	(3,969,923)	(2,316,473)	(1,653,450)	(4,130,376)	(2,316,473)	(1,813,903)	(104%)	(100%)	(110%)
		2,316,473	2,316,473	-	2,316,473	2,316,473	-	100%	100%	-
	港湾事業	(388,593)	(258,593)	(130,000)	(33,893)	(33,893)	(0)	(9%)	(13%)	(0%)
		258,593	258,593	-	33,893	33,893	-	13%	13%	-
公園事業	(21,412)	(13,058)	(8,354)	(21,412)	(13,058)	(8,354)	(100%)	(100%)	(100%)	
	13,058	13,058	-	13,058	13,058	-	100%	100%	-	
計	(18,958,013)	(14,890,042)	(4,067,971)	(18,421,099)	(13,785,342)	(4,635,757)	(97%)	(93%)	(114%)	
	14,890,042	14,890,042	-	13,785,342	13,785,342	-	93%	93%	-	
県単公共事業	建設	8,237,633	8,237,633	-	8,457,112	8,457,112	-	103%	103%	-
	維持	16,134,017	16,134,017	-	17,127,917	17,127,917	-	106%	106%	-
	調査等	404,374	404,374	-	363,135	363,135	-	90%	90%	-
	計	24,776,024	24,776,024	-	25,948,164	25,948,164	-	105%	105%	-
合計	(79,532,014)	(64,684,649)	(14,847,365)	(87,850,784)	(64,902,335)	(22,948,449)	(110%)	(100%)	(155%)	
	64,684,649	64,684,649	-	64,902,335	64,902,335	-	100%	100%	-	

#### 4 企業会計(流域下水道事業)の概要

(単位:千円)

	令和5年度 当初予算 A	令和6年度 当初予算 B	対前年度比 B/A
収益的収入(ア)	(14,120,626) 14,120,626	(14,814,520) 14,814,520	(105%) 105%
収益的支出(イ)	(14,100,486) 14,100,486	(14,555,164) 14,555,164	(103%) 103%
収益的収支差 (ア)-(イ)	(20,140) 20,140	(259,356) 259,356	(1,288%) 1288%
純損益(税抜き)	(53,608) 53,608	(268,123) 268,123	(500%) 500%
資本的収入(ウ)	(11,195,481) 11,095,881	(10,792,666) 9,541,666	(96%) 86%
資本的支出(エ)	(11,875,119) 11,775,519	(11,425,446) 10,174,446	(96%) 86%
うち、建設改良費	(8,849,201) 8,749,601	(8,407,782) 7,156,782	(95%) 82%
うち、国土強靱化 等	(99,600) -	(1,251,000) -	(1256%) -
資本的収支差 (ウ)-(エ)	(△679,638) △679,638	(△632,780) △632,780	(93%) 93%

※ 各表の令和5年度当初予算の各欄の( )書きは、国の補正予算に係る令和4年度1月補正予算計上額を合算しています。

※ 各表の令和6年度当初予算の各欄の( )書きは、国の補正予算に係る令和5年度12月補正予算および2月補正予算計上額を合算しています。

※ 各表の令和5年度当初予算の「国土強靱化等」欄は、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を含めた国の補正予算に係る令和4年度1月補正予算計上額を示しています。  
また、令和6年度当初予算の「国土強靱化等」欄は、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を含めた国の補正予算に係る令和5年度12月補正予算および2月補正予算計上額を示しています。

※ 「1 会計別総括表」の「企業会計【流域下水道事業】」欄は、「4 企業会計(流域下水道事業)の概要」の収益的支出および資本的支出の合計を示しています。



令和6年度当初予算では、労務単価及び資材価格の高騰を踏まえて公共事業予算を確保し、生産性向上や効率化のためのデジタル化及び脱炭素社会の実現に向けたグリーン化の観点を取り入れつつ、次の3点を柱に、令和5年度国土強靱化等補正予算と合わせて切れ目なく取組を進め、施策効果の早期発現を図る。

### (施策推進の3本柱)

#### **1 強靱な県土づくりの強力な推進**

緊急輸送道路の機能確保、流域治水対策、インフラの耐震・老朽化対策、住宅・建築物の耐震化、危機管理体制の強化、道路・河川管理体制におけるデジタル化 等

#### **2 暮らしに身近な課題への対応の強化**

雑草抑制対策の充実、通学路等の交通安全対策、河川・砂防ダムの堆積土砂撤去、流域下水道の整備、空き家の活用や除却の支援 等

#### **3 豊かで活力のある地域づくりの推進**

産業の活性化に向けた道路整備、賑わい創出のための道路空間再編、子育て世帯にも配慮した公園への再整備、移住者向け住まいの確保、観光誘客の促進に向けた取組、花とみどりの活用推進 等

### (公共事業の的確な推進)

建設産業活性化に向けた取組（担い手の確保、労働環境の改善、生産性の向上）等

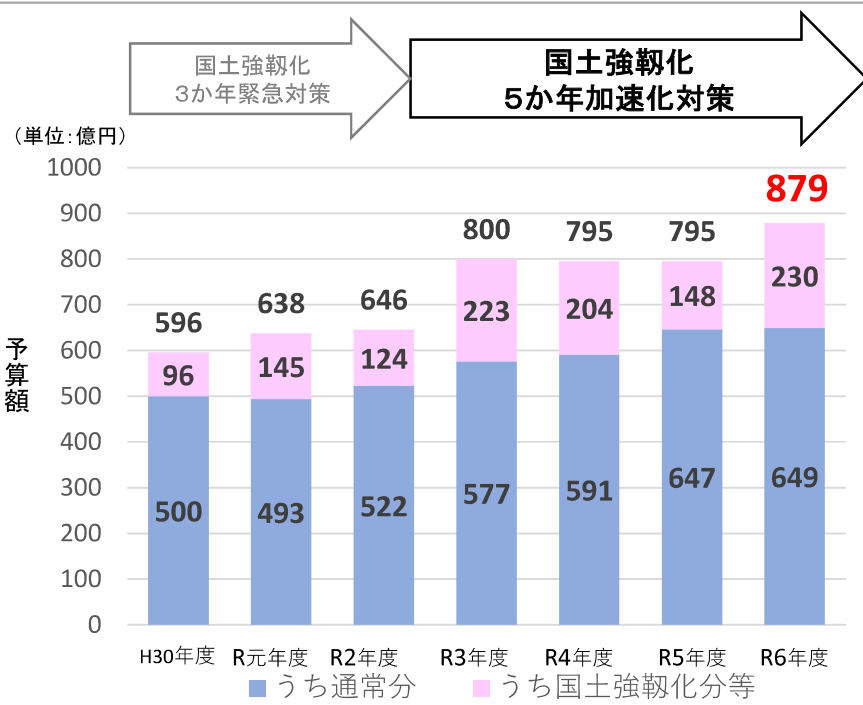
# 令和6年度当初 公共事業予算 (県土整備部所管分)

一般会計  
(災害復旧・受託公共事業を除く)

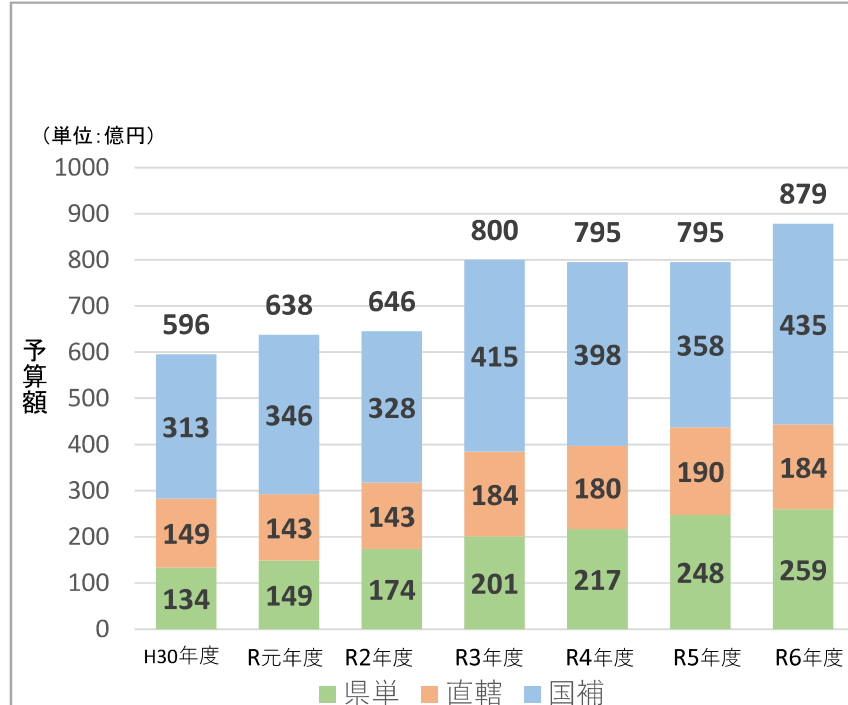
県土整備部  
県土整備総務課 電話2655

- 過去最大となる国土強靱化等予算に加え、労務単価及び資材価格の高騰を踏まえて当初予算を確保し、前年度比約1.1倍の予算で、インフラ整備・管理を推進

## (1) 通常分/国土強靱化分別



## (2) 事業別内訳



- ※ 国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」(平成30～令和2年度)の初年度については、平成30年度補正予算において措置されています。
- ※ 国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」(令和3～7年度)の初年度については令和2年度第3次補正予算、2年目は令和3年度補正予算、3年目は令和4年度補正予算、4年目は令和5年度補正予算において措置されています。
- ※ 平成30年度当初には平成30年度2月補正予算を、令和3年度当初には令和2年度2月補正予算を、令和4年度当初には令和3年度1月補正予算を、令和5年度当初には令和4年度1月補正予算を、令和6年度当初には令和5年度12月補正予算及び令和5年度2月補正予算を含んでいます。また、令和元年度は6月補正肉付け後予算となります。
- ※ 数値は四捨五入によるため、内訳と合計が一致しないこと等があります。

# 1 強靱な県土づくりの強力な推進

## <道路分野>

県土整備部  
道路企画課 電話3016  
道路建設課 電話2630  
道路管理課 電話2677

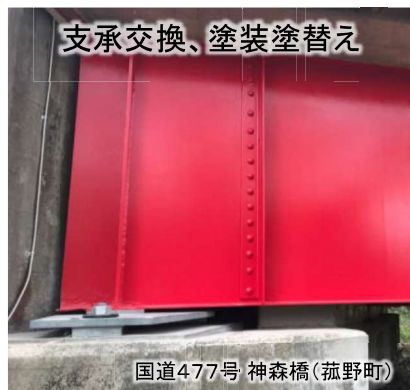
### <主な5か年加速化対策の事業>

#### (1) 道路ネットワークの機能強化対策



発災後概ね1日以内に緊急車両の通行を確保し、概ね1週間以内に一般車両の通行を確保することを目標として、高規格道路のミッシングリンクの解消等による災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能強化対策を推進

#### (2) 道路施設の老朽化対策



定期点検等により確認された修繕が必要な道路施設(橋梁、トンネル、道路附属物、舗装等)について、早期または緊急に措置すべき施設の老朽化対策を推進

#### (3) 道路の法面・盛土の土砂災害防止対策



緊急輸送道路において、豪雨や大規模地震による土砂災害等の発生を防止するため、土砂災害の危険性がある箇所に対する道路法面・盛土対策を推進

#### (4) 渡河部橋梁の流失防止対策



緊急輸送道路において、被災時に通行止めが長期化する渡河部の橋梁流失の災害リスクに対し、橋梁の架け替えを推進

上記の他、ICTを活用した道路管理体制の強化対策

# 1 強靱な県土づくりの強力な推進

## ＜流域分野＞

県土整備部  
河川課 電話2679  
防災砂防課 電話2697  
港湾・海岸課 電話2691

＜主な5か年加速化対策の事業＞

### (1) 流域治水対策(河川)



鳥羽河内ダム  
完成イメージ(鳥羽市)

令和6年度以降継続



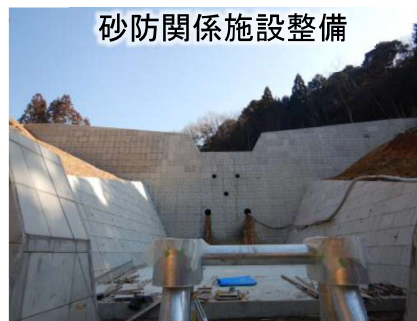
耐震対策

鍋田川(木曾岬町)

令和6年度以降継続

気候変動の影響により、近年の激甚化・頻発化する水災害に対応するため、河道掘削、堤防整備、堤防強化、耐震対策、ダムの整備等を推進

### (2) 流域治水対策(砂防)

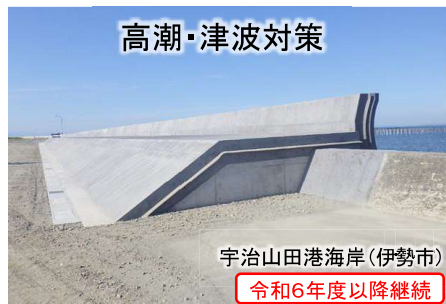


砂防関係施設整備

市ノ谷(亀山市)

社会・経済活動を支える基礎的インフラである医療施設・学校・道路や人家及び要配慮者利用施設を土砂災害から保全するため、砂防堰堤や急傾斜地崩壊対策施設等の砂防関係施設の整備を推進

### (3) 流域治水対策(海岸)



高潮・津波対策

宇治山田港海岸(伊勢市)

令和6年度以降継続

海岸堤防の強靱化  
津波等に対し粘り強く防護機能を発揮

強い台風による高潮や南海トラフ地震が想定されるため、災害リスクが高い沿岸域において、高潮・耐震対策及び堤防を粘り強い構造とする津波対策について海岸保全施設の整備を推進

### (4) 港湾における老朽化対策



物揚場の老朽化対策

津松阪港新堀地区(津市)

令和6年度以降継続

物揚場の更新  
地震等の災害時の安全性向上も期待される

海上交通ネットワークを維持、港湾施設の安全な利用の確保に加え、老朽化が著しい施設に対し、長寿命化計画に基づく老朽化対策を推進

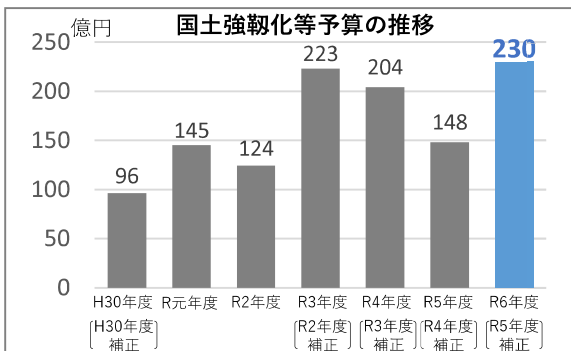
上記の他、河川管理施設・ダム管理施設・砂防関係施設・海岸保全施設の老朽化対策



# 1 強靱な県土づくりの強力な推進 ～国土強靱化等予算の確保による完成見通しの前倒し～

県土整備部  
 県土整備総務課 電話2762  
 道路建設課 電話2630  
 防災砂防課 電話2697

○国土強靱化等予算としては過去最大となる230億円を確保し、完成見通しを前倒しするなど強靱な県土づくりを加速



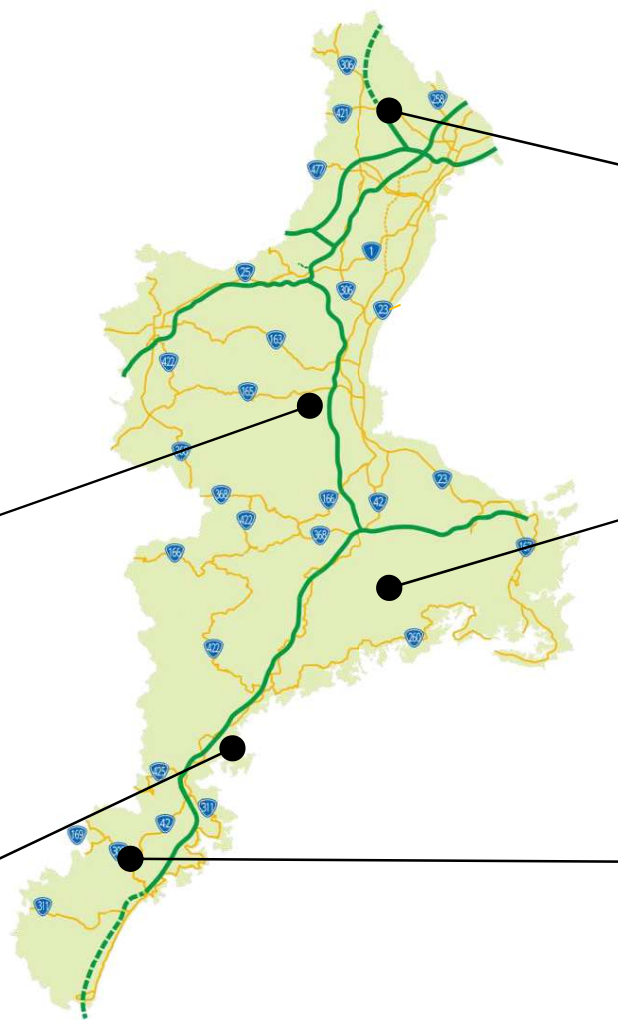
一般県道一志出家線 (中川原橋) 道路改良事業 (津市)

令和6年度末開通を令和6年内開通に前倒し



一般県道 矢口浦上里線 道路改良事業 (紀北町)

令和6年度末開通を令和6年内開通に前倒し



国道421号大安ICアクセス道路事業 (いなべ市)

令和6年度末開通を令和6年内開通に前倒し



主要地方道 伊勢南島線 道路改良事業 (度会町)

冠水対策の完成を令和6年度に前倒し



完成イメージ

一級水系新宮川水系雨東谷 通常砂防事業 (熊野市)

砂防堰堤の完成を令和6年度に前倒し



# 1 強靱な県土づくりの強力な推進

## <都市政策分野>

県土整備部  
都市政策課 電話2706  
下水道事業課 電話2725

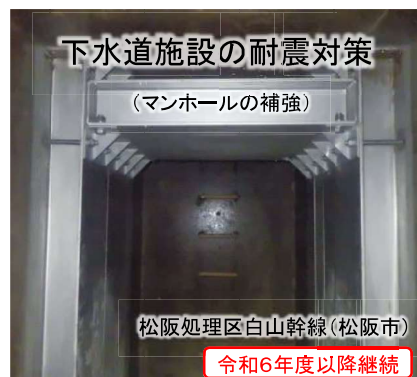
### <主な5か年加速化対策の事業>

#### (1) 市街地等の緊急輸送道路における無電柱化対策



電柱倒壊による社会的影響  
が大きい市街地の緊急輸送  
道路において、道路閉塞を  
未然に防ぎ、大規模災害時  
の被害の軽減を図るととも  
に、救急救命・復旧活動に  
必要な交通機能を確認す  
るため、無電柱化を推進

#### (2) 下水道施設の地震対策



南海トラフ地震等の大規模  
地震の発生リスクが高まる  
中で、地震時の最低限の  
排水機能を確保するため、  
防災拠点や病院等の重要  
施設に係る下水道管路や  
下水処理場の耐震化を推進

#### (3) 都市公園の老朽化対策



都市公園において老朽化  
した施設での事故等を防止  
し、ライフサイクルコストの  
低減や持続可能な維持管  
理を実現するため、長寿  
命化計画に基づく老朽化  
対策を推進

#### (4) 下水道施設の老朽化対策



管路破損等による道路陥没  
事故の発生や機能停止を  
未然に防止するため、  
施設の重要度等を踏まえた  
効率的な下水道管路の  
点検・調査や、劣化度等を  
踏まえた計画的な改築・修繕  
を推進



# 1 強靱な県土づくりの強力な推進 ～緊急輸送道路等の機能確保～

県土整備部  
 道路建設課 電話2672  
 道路管理課 電話2677

○ 緊急輸送道路における橋梁耐震補強の令和8年度完了に向けて整備を加速するとともに、LPデータ活用により抽出した災害危険箇所の安定度調査を実施

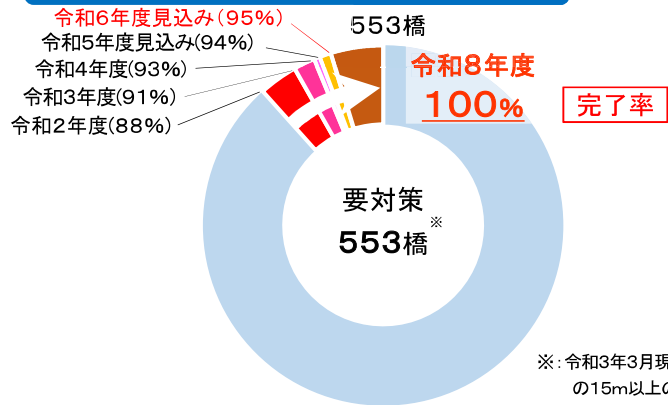
## (1) 緊急輸送道路の機能確保

### ■ 橋の倒壊や落橋対策

南海トラフ地震などの大規模地震が発生した際にも損傷が限定的なものに留まり、速やかに機能回復ができるように橋脚補強、落橋防止対策を実施



### 5年後の達成目標



## (2) LPデータ活用により抽出した災害危険箇所の調査

鳥羽阿児線(パールロード)の法面点検対象箇所以外で令和3、4年度に全面通行止めを伴う法面崩落が発生



法面点検対象箇所以外でもリスク箇所の把握が必要

- ・LPデータの活用により、法面点検対象箇所以外でも、高精度かつ効率的にリスク箇所を抽出
- ・防災、観光における重要路線で災害が頻発するパールロードを選定

令和5年度

災害要因の判読

LPデータを活用し、落石発生源等の災害要因を判読



災害リスク箇所の抽出

道路沿いのリスク箇所を抽出し、法面の危険度を判定

令和5～6年度

安定度調査  
 防災カルテ作成

危険度が高い法面の調査を行い、防災カルテを作成



令和7年度以降

法面点検の実施

対策実施

# 1 強靱な県土づくりの強力な推進 ～インフラメンテナンスの推進～

県土整備部  
 県土整備総務課 電話2762  
 道路管理課 電話2677

○ 老朽化の進行に起因する事故の発生や機能停止を未然に防止するため、メンテナンスサイクルを着実に実施するとともに、インフラの老朽化対策を推進

## 老朽化するインフラ施設

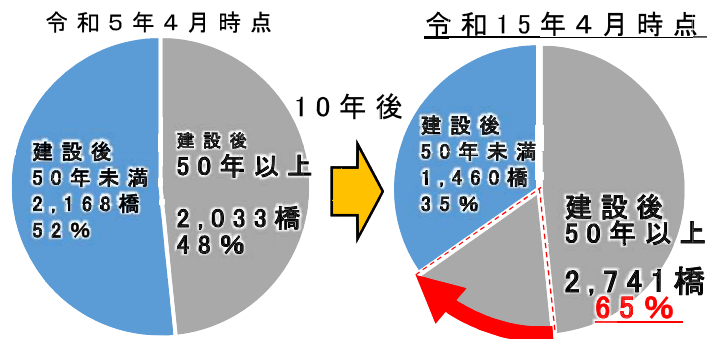
平成24年12月 中央自動車道笹子トンネル天井板崩落事故  
 事故を契機に戦略的・計画的なインフラメンテナンスを推進

令和5年度 2巡目道路施設点検が終了(令和元～5年度)  
 令和6年度 3巡目道路施設点検を開始(令和6～10年度)

## 三重県内の状況

(例)道路橋

令和5年4月1日現在、4,210橋(橋長2m以上)の道路橋を管理しており、このうち建設後50年を経過する橋梁は全体の約5割を占める。10年後にはこの割合が6割を超えるなど、急速に高齢化が進展する見込み



## 老朽化対策の推進

定期点検等により確認された修繕が必要な施設について、早期または緊急に措置すべき施設の老朽化対策を実施

(対策例)



# 1 強靱な県土づくりの強力な推進 ～流域治水の本格的展開～

県土整備部  
河川課 電話2682

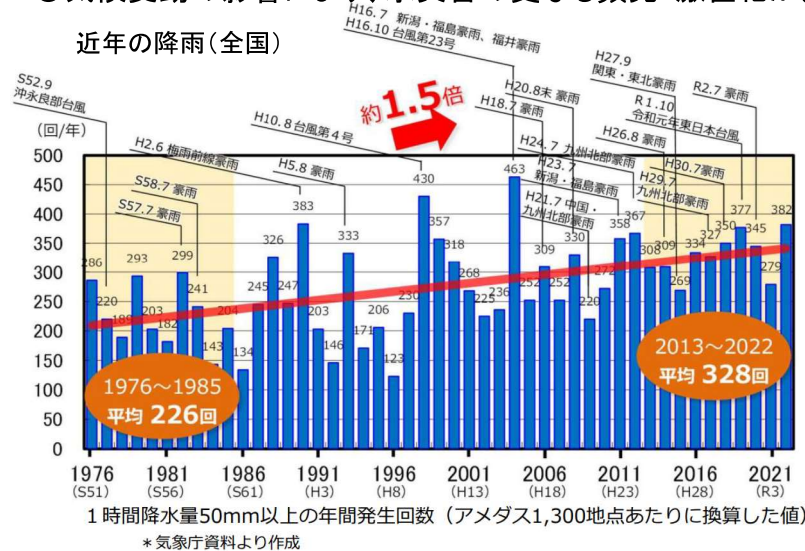
○ 流域のあらゆる関係者で取り組む治水対策をまとめた「流域治水プロジェクト」に基づき取組を着実に推進

## (1) 気候変動を踏まえた河川整備計画等の見直しの推進

### 近年の降雨状況の変化

- 時間雨量50mmを超える短時間強雨の発生件数が増加
- 気候変動の影響により、水災害の更なる頻発・激甚化が懸念

近年の降雨(全国)



### 国の「気候変動を踏まえた治水計画に係る技術検討会」

- 河川計画での降雨量は、全国平均で1.1倍となる

降雨量の増加を考慮した河川整備計画の見直しが必要

令和6年度

3河川で気候変動を踏まえた河川整備計画の見直しを推進

## (2) 特定都市河川の指定制度の活用

### 流域治水の主な取組

- 氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

### 特定都市河川の指定による流域治水の実効性の確保

流域治水の取組を流域水害対策計画に位置付けることにより、法的枠組を活用することが可能

#### 特定都市河川の指定による主な取組



### 特定都市河川の指定による効果

- 土地利用規制等により浸水被害が軽減
- 優先的な予算措置で河川の整備が加速化

令和6年度

中村川・波瀬川・赤川流域水害対策計画に基づく取組の推進



# 1 強靱な県土づくりの強力な推進 ～住宅・建築物の耐震化～

県土整備部  
建築開発課 電話2752  
住宅政策課 電話2720

## (1)住宅の耐震化

木造住宅の耐震診断、耐震改修設計、耐震改修工事、耐震性のない空き家除却等の支援

### 木造住宅の耐震化

木造住宅の倒壊による人的被害を減らし、道路の閉塞を防ぐため、耐震化や除却を推進

耐震改修の工事費を低減するため、設計者や施工者向けに低コストの補強工法の講習会を開催



### 耐震改修工事（事例）



## (2)建築物の耐震化

緊急輸送道路を閉塞するおそれのある避難路沿道建築物の耐震改修・除却等の支援

### 避難路沿道建築物の耐震化

地震による建築物の倒壊で、道路を閉塞するおそれがあることから、災害発生時に特に重要な施設を広域的に結ぶ緊急輸送道路沿いの建築物（避難路沿道建築物）の耐震化を推進



### 耐震改修・除却等（事例）



# 1 強靱な県土づくりの強力な推進 ～災害時の迅速な対応～

県土整備部  
港湾・海岸課 電話2690  
施設災害対策課 電話2674

○ 本庁と事務所が一体となった訓練を積み重ねるなど、初動対応の迅速化に向けて危機管理体制を強化するとともに、住民等の自主的な避難を促すための高潮浸水想定区域情報を充実・強化

## (1) 危機管理体制の強化

大規模災害への備えとして、現場での実動訓練を充実

### ◆ Web会議を活用した初動訓練の充実



### ◆ 関係機関と連携した実動訓練の充実



より実践的な訓練を繰り返し、職員全体の災害即応力を向上

## (2) 水害リスク情報の充実・強化

住民等の自主的な避難を促すため市町ハザードマップに掲載する高潮浸水想定区域情報を作成

### ◆ 伊勢湾沿岸を対象とした取組

令和2年度 高潮浸水想定区域図公表  
ハザードマップに反映開始  
令和4年度 高潮浸水想定区域を指定

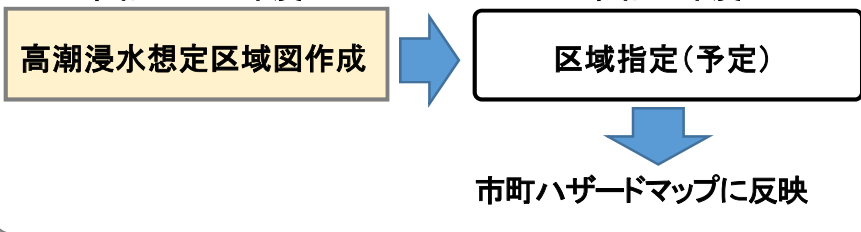


### 市町ハザードマップへの掲載例



### ◆ 熊野灘沿岸を対象とした取組

令和5～6年度



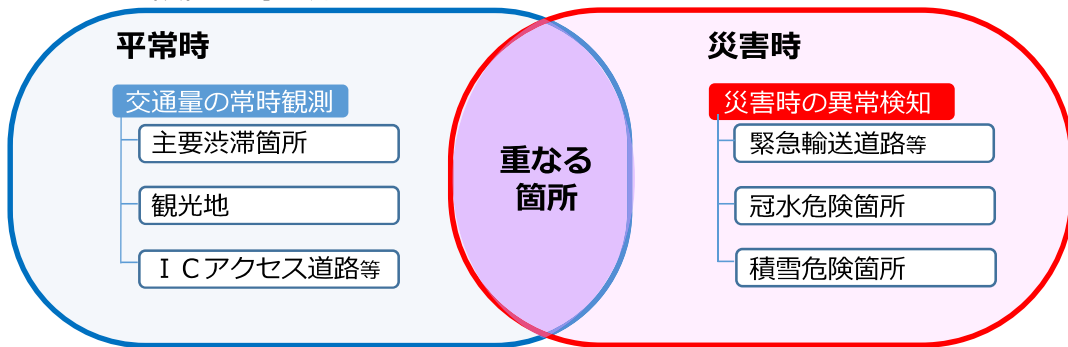
# 1 強靱な県土づくりの強力な推進 ～道路管理体制のデジタル化～

県土整備部  
 道路企画課 電話2739  
 道路管理課 電話2675

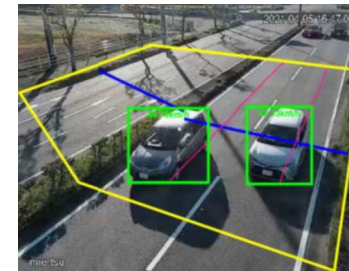
## ○ 平常時や災害時におけるAIカメラ等による観測体制の拡充

安全で円滑な通行を確保するため、AIカメラ等の設置(100箇所)を計画的に推進中

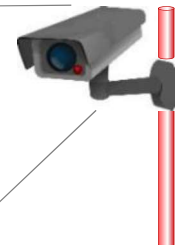
ーカメラ設置の考え方ー



AIカメライメージ



CCTVカメライメージ



ー全体設置数 100 箇所の内訳ー

平常時の観測箇所 5箇所  (設置済：3箇所)	平常時・災害時の 重なる箇所 45箇所  (設置済：31箇所)	災害時の観測箇所 50箇所  (設置済：37箇所 → 令和6年度:13箇所追加)
----------------------------------	---	--

～令和5年度

AIカメラ：20箇所  
 CCTVカメラ：33箇所  
 (うちR5年度13箇所)  
 民間カメラ：18箇所  
 〔合計：71箇所  
100箇所〕

令和6年度

・災害時の観測箇所に設置  
 CCTVカメラ：13箇所  
 〔合計：84箇所  
100箇所〕

・県管理カメラ画像集約システムの構築  
 (オープンデータ化を見据え、県内各所の県管理カメラ画像を集約し、道路規制情報と併せて閲覧可能とするシステム)



# 1 強靱な県土づくりの強力な推進 ～道路管理体制のデジタル化～

県土整備部  
道路管理課 電話2677

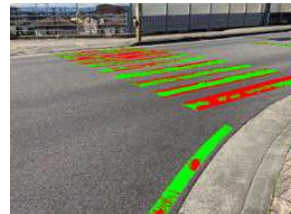
○ ICTを活用してインフラマネジメントの強化・効率化を推進

## AI路面標示劣化検知システム

路面標示の剥離度合を判定・記録するシステム



車載カメラ GPS撮影



AIによる路面標示の抽出・劣化状況の判定



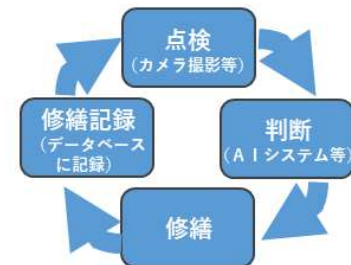
路面状況のデータベース化  
(帳票・地図表示)

令和4年度  
システムの実証試験着手

令和5年度  
システムの本運用開始

令和6年度以降  
保守・点検、必要に応じ機能拡張

## 維持管理サイクル



メンテナンスのデジタル化により、道路管理の強化・効率化

「AI路面標示劣化検知システム」の活用により、  
・剥離度調査の省力化  
・適切な引き直し計画の策定

さらに、「舗装劣化状況把握システム」の導入を検討し、  
・路面性状調査の省力化  
・路面標示と舗装の状況を一体的に把握することで、コストを考慮した、適切な維持管理計画の策定を目指す

## 舗装劣化状況把握システム

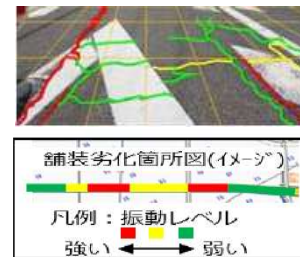
舗装のひび割れ等、路面状況を把握・記録するシステム

<システムのイメージ>  
車載カメラ GPS撮影



スマートフォン振動検知アプリ

ひび割れ自動計測



路面の凸凹状況を自動判定

令和6年度以降  
システムの導入検討



路面状況のデータベース化  
(帳票・地図表示)

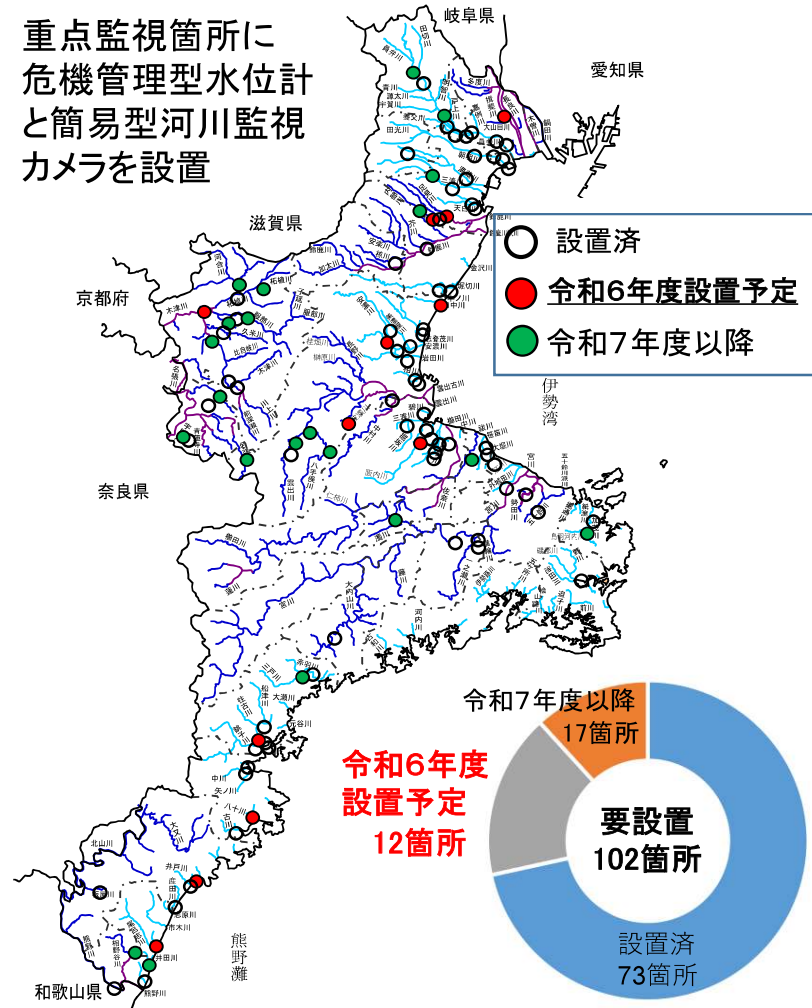
連携

# 1 強靱な県土づくりの強力な推進 ～河川管理体制のデジタル化～

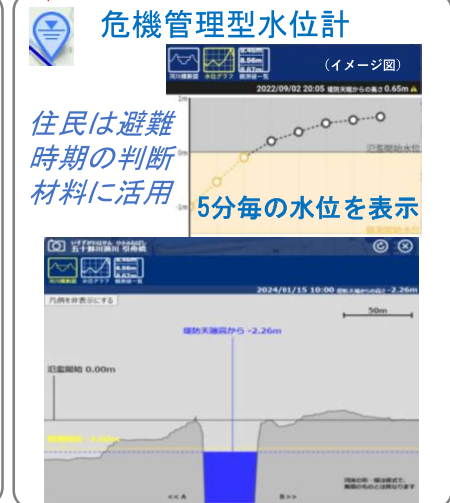
県土整備部  
河川課 電話2682

- 洪水時の水防活動に必要な情報をリアルタイムで把握するとともに、洪水時の危険性や切迫感を沿川住民に伝え、適切な避難判断・行動を促すため、危機管理型水位計や簡易型河川監視カメラの設置を計画的に推進

重点監視箇所に  
危機管理型水位計  
と簡易型河川監視  
カメラを設置



水位やカメラ画像は、国土交通省の専用サイト  
「川の水位情報」で確認





## 2 暮らしに身近な課題への対応強化 ～安全で快適な道路空間づくり～

県土整備部  
道路管理課 電話2675

○安全で快適な道路空間の確保に向けて、効果的な雑草対策を推進するとともに、地域と協働の道づくりを推進

### 除草を取り巻く状況

#### 地域の声

交通安全の確保  
生活空間の改善

ボランティア  
参加者等の減少  
地域の絆

観光振興  
魅力ある地域づくり  
など

### 効果的な雑草対策

●きめ細かな道路除草

●重点的な雑草抑制対策



### 地域と協働の道づくり

●自治会等除草委託

●ボランティア制度



### 安全で快適な 道路空間づくり

様々な工夫や  
取組を展開

安全な通行空間

快適な生活空間

魅力ある地域づくり

普及拡大に  
向けPR

地域の絆

#### 張コンクリート



#### 土系舗装



#### カバープランツ



令和6年度

張コンクリートなど重点的な雑草抑制対策を推進



住民参画制度の概要  
（三重県HP）



美化ボランティア

自治会等除草委託



令和6年度

地域と協働の道づくりを推進

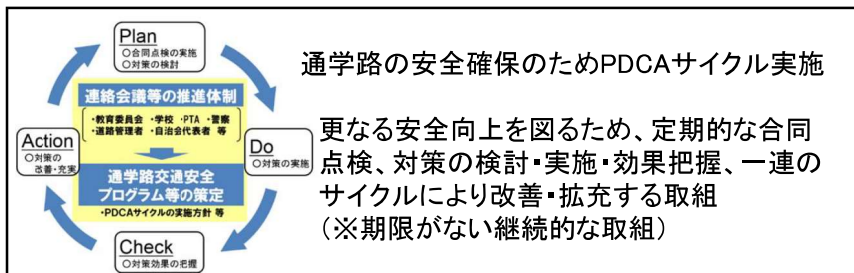
## 2 暮らしに身近な課題への対応の強化 ～交通安全対策～

県土整備部  
 道路建設課 電話2630  
 道路管理課 電話2677  
 都市政策課 電話2706

○ 通学路交通安全プログラムに基づく対策箇所や幹線道路における事故危険箇所について、関係者と連携しながらスピード感をもって交通安全対策を推進

### (1) 通学路における安全対策

市町ごとに策定した「通学路交通安全プログラム」に基づき、教育委員会や学校関係者、県警察などと連携し、スピード感をもって対策を推進



令和6年度  
 歩道整備 27箇所、あんしん路肩 8箇所など  
 県内各地で交通安全対策を推進

### (2) 幹線道路における安全対策

事業期間  
 令和3年度～令和7年度

令和4年3月に第5次事故危険箇所※に指定された三重県内79箇所(県管理道路35箇所)の事故危険性が高い箇所での交通安全対策を推進

※「事故危険箇所」とは、交通事故が多発している箇所やETC2.0プローブデータ等のビッグデータから判明した潜在的な危険箇所



国・県警察・県等で構成する、「三重県道路交通環境安全推進連絡会議」において、対策が完了した事故危険箇所の事後検証を実施

	R3・R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
事故危険箇所 (県管理道路) 35箇所※ ※第5次事故危険箇所	完成 20箇所 (57%)	完成(予定) +10箇所 (86%)	完成(予定) +5箇所 (100%)	—

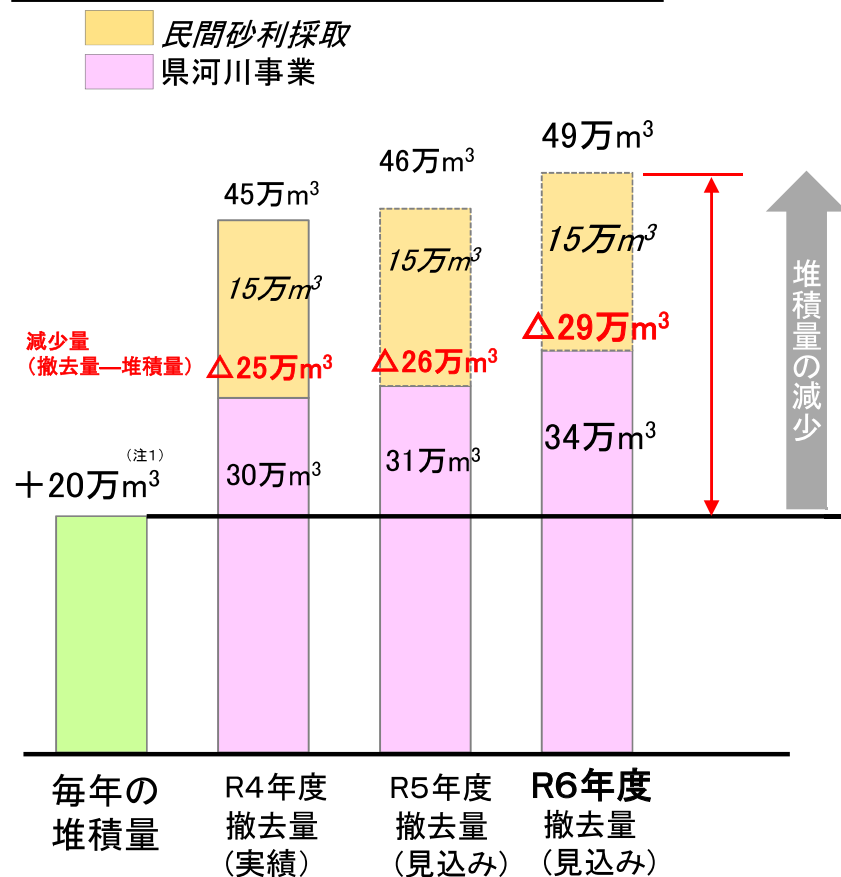
令和6年度  
 5箇所交通安全対策を推進  
 ☆県管理道路35箇所すべての対策を早期に完了

## 2 暮らしに身近な課題への対応の強化 ～河川堆積土砂の撤去～

県土整備部  
河川課 電話2686

○ 令和5年度に引き続き、毎年の堆積量を上回る量の撤去を官民で連携して実施

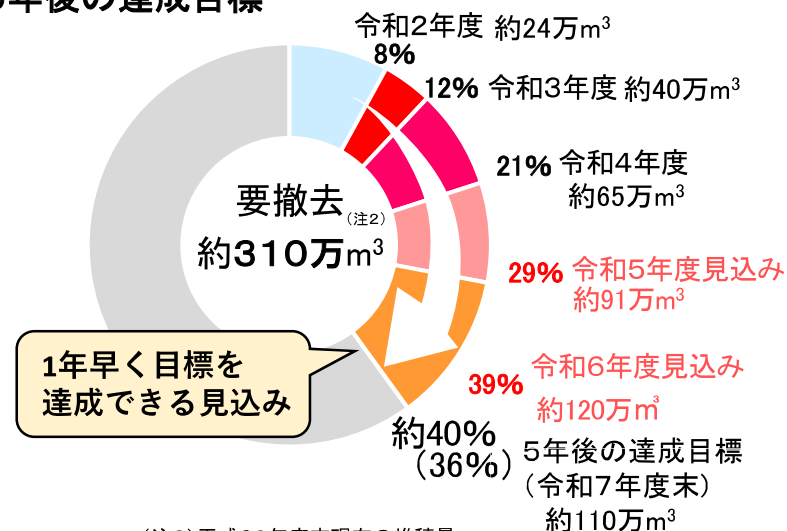
### 令和6年度 堆積土砂撤去量(見込み)



(注1): 過去の調査結果から推定される堆積量

### 堆積土砂撤去の進捗状況

#### 5年後の達成目標



(注2) 平成30年度末現在の堆積量

#### 対策例



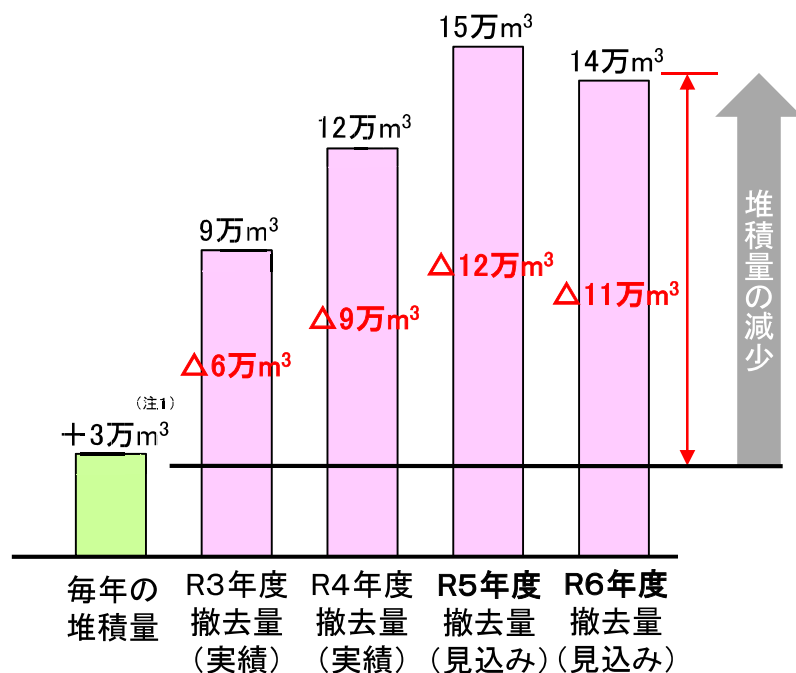


## 2 暮らしに身近な課題への対応の強化 ～砂防ダム堆積土砂の撤去～

県土整備部  
防災砂防課 電話2705

○ 令和5年度に引き続き、毎年の堆積量を上回る量の撤去を、土砂で満杯になった砂防ダムから計画的に実施

### 令和6年度 堆積土砂撤去量(見込み)

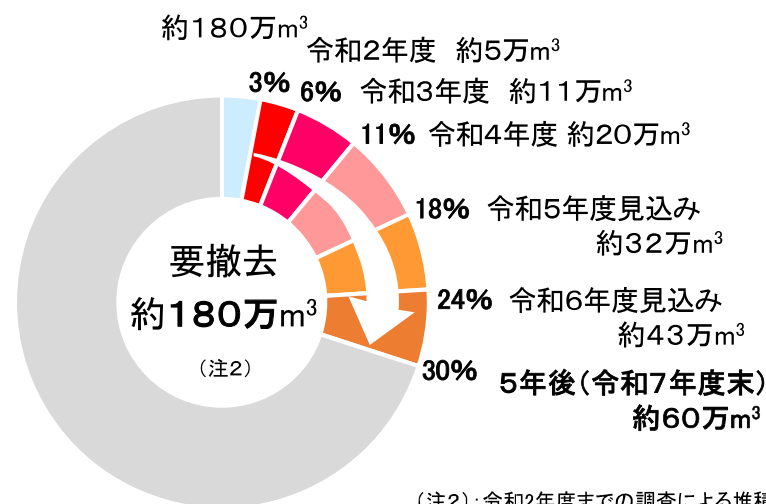


(砂防ダムは民間の砂利採取がないため公共のみで撤去)

(注1): 過去の調査結果から推定される堆積量

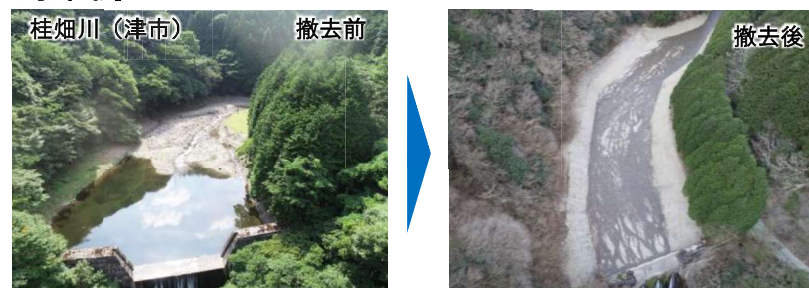
### 堆積土砂撤去の進捗状況

#### 5年後の達成目標



(注2): 令和2年度までの調査による堆積量

#### 対策例



## 2 暮らしに身近な課題への対応の強化 ～良好な住環境の実現～

県土整備部  
下水道事業課 電話2725  
住宅政策課 電話2720

### (1) 流域下水道の整備

公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため  
流域下水道の整備を推進

流入する汚水量に対応した水処理施設の増設を推進



水処理施設

南部処理区 南部浄化センター第2期事業（令和6年度供用予定）

下水道未普及地域の解消に向け管渠整備を推進



内宮幹線



明和幹線

宮川処理区 幹線管渠整備事業

### (2) 空き家の活用や除却の支援

危険な空き家の除却や移住・定住のための空き家リフォームの支援



除却前



除却後

空き家の除却

### (3) 県営住宅の改修

長寿命化のための外壁改修等及びバリアフリー改修、子育て世帯向けの住戸内改修の実施



住戸内改修(LDK化)



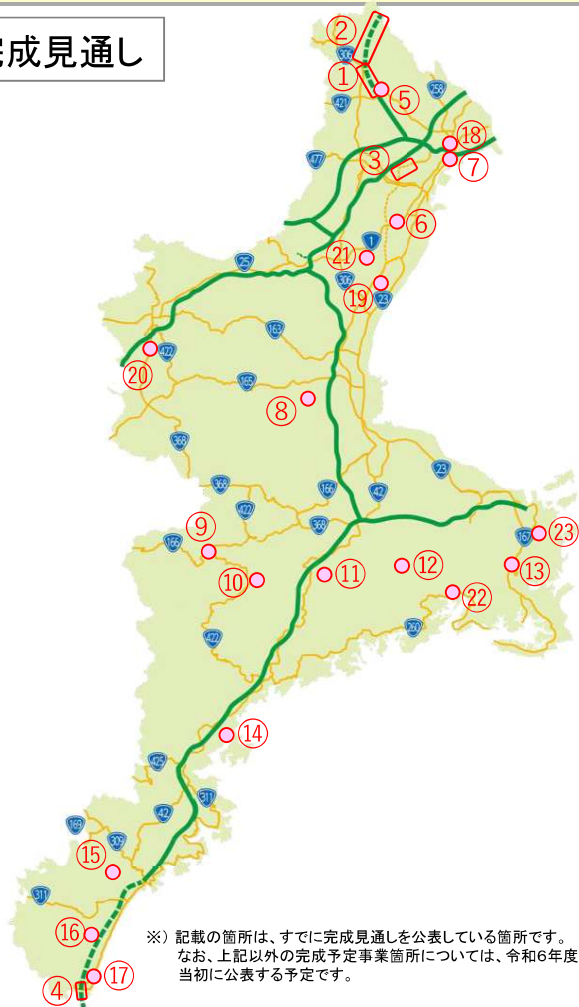
外壁改修

### 3 豊かで活力のある地域づくりの推進 ～産業の活性化に向けた道路整備～

県土整備部  
道路企画課 電話3016  
道路建設課 電話2630

○ 地域間交流を促進する道路ネットワークの構築に向けて、高規格道路および直轄国道の整備を促進するとともに、県管理道路の整備を推進

完成見通し



#### 令和6年度以降完成見通し

令和6年度は16路線で開通

番号	事業名	箇所	延長	開通時期
①	一般国道475号東海環状自動車道	(仮称)北勢IC～大安IC	6.6km	令和6年度
②	一般国道475号東海環状自動車道	養老IC～(仮称)北勢IC	18.0km ※1	令和8年度
③	一般国道1号北勢バイパス	(市)日永八郷線～国道477号BP	4.1km ※2	令和6年度
④	一般国道42号新宮紀宝道路	(仮称)紀宝IC～(仮称)新宮北IC	2.4km	令和6年秋頃
⑤	一般国道421号大安ICアクセス道路	いなべ市員弁町～大安町	3.5km	令和6年内 ※4
⑥	主要地方道四日市鈴鹿環状線(采女北工区)	四日市市波木町～采女町	0.9km	令和6年度
⑦	一般県道桑名川越線	朝日町縄生	0.8km	令和6年度
⑧	一般県道一志出家線(中川原橋)	津市庄田町	1.3km	令和6年内 ※4
⑨	一般県道蓮峡線(七日市)	松阪市飯高町	1.0km	令和6年度
⑩	主要地方道大台宮川線(天ヶ瀬)	大台町天ヶ瀬	1.2km	令和6年度
⑪	一般県道打見大台線	大紀町神原	1.6km	令和6年度
⑫	主要地方道伊勢南島線(柳地区)	度会町柳	0.2km	令和6年度 ※4
⑬	一般国道167号(磯部バイパス)	志摩市磯部町	2.5km	令和6年度
⑭	一般県道矢口浦上里線	紀北町矢口浦	1.8km	令和6年内 ※4
⑮	主要地方道七色峡線(瀬戸バイパス)	熊野市井戸町	0.8km	令和6年度
⑯	主要地方道御浜紀和線(柿原)	御浜町柿原	0.7km	令和6年度
⑰	主要地方道紀宝川瀬線(新宮紀宝道路アクセス)	紀宝町鷓殿	0.24km	令和6年秋頃
⑱	主要地方道桑名大安線(桑部橋)	桑名市稗田～桑部	0.63km	令和7年度
⑲	主要地方道鈴鹿環状線(磯山バイパスⅡ期工区)	鈴鹿市徳田町～五祝町	1.7km	令和7年度
⑳	一般国道368号(伊賀名張拡幅Ⅰ工区)	伊賀市守田町～山出	2.5km ※3	令和7年度
㉑	主要地方道鈴鹿環状線(国府バイパスⅠ期)	鈴鹿市国府町	2.0km	令和8年度
㉒	一般国道260号(船越)	南伊勢町船越	0.7km	令和8年度
㉓	主要地方道鳥羽磯部線	鳥羽市松尾	0.5km	令和8年度

※) 記載の箇所は、すでに完成見通しを公表している箇所です。  
なお、上記以外の完成予定事業箇所については、令和6年度当初に公表する予定です。

※1) 用地取得等が順調な場合 ※2) トンネル工事が順調に進んだ場合 ※3) 2.5kmのうち、伊賀市上之庄～山出区間(1.1km)は令和4年度完成  
※4) 令和5年度国土強靱化補正予算により完成見通しを前倒し  
※) 完成見通しについては、今後の予算状況等により変更になる場合があります。



### 3 豊かで活力のある地域づくりの推進 ～地域の賑わい創出・活性化～

県土整備部  
道路企画課 電話2739

- バスタ四日市事業の促進とともに、津駅周辺道路空間について歩道空間拡張の計画を具体化
- 他の駅や観光地周辺の道路空間についても、強化すべき機能の検討

#### <津駅周辺道路空間>

#### 津駅周辺道路空間の整備方針(令和4年3月に国・県・市で策定)



#### 令和5年度 県道と公園で社会実験を実施

- 歩道空間拡張に向けて県道を6車線から4車線に減らし、キッチンカー、テーブル・イス等を配置
- 栄町公園も使用し、面的に賑わいの創出を検証
- 駅周辺にデジタルサイネージを設置し、東西連携や回遊性を検証



#### 令和6年度 歩道空間拡張の具体化(概略検討等)



### 3 豊かで活力のある地域づくりの推進 ～子どもや子育て世帯にも配慮した都市公園～

県土整備部  
都市政策課 電話2706

○ 子どもの遊び場や子育て世帯の交流の拠点としての役割も担う都市公園への再整備を推進

#### 官民連携による子育て拠点づくりの推進

ダイセーフオレストパーク(鈴鹿青少年の森)

官民連携により、都市公園と教育施設を  
一体的に整備・運営管理



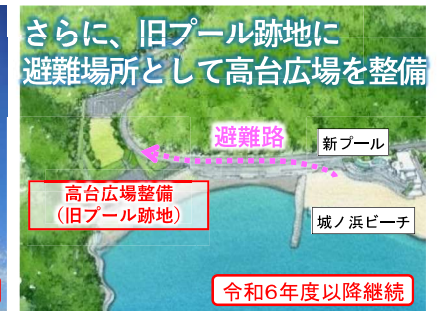
Park-PFIを活用して設置したカフェの  
周辺が、子どもや子育て世帯の新たな  
憩いの場に



隣接する青少年教育施設と連携し、  
子どもの学びや子育て世帯の交流の  
拠点として公園と一体的に運営

#### 子どもが安心して利用できる公園施設の整備

熊野灘臨海公園



旧プールの跡地を、子どもや子育て世帯をはじめとする公園利用者が  
安心して避難できる高台広場として整備

各県営都市公園



- ・幼児用トイレの整備  
(ダイセーフオレストパーク(鈴鹿青少年の森))
- ・トイレの洋式化・タッチレス化  
(北勢中央公園ほか4公園)

- ・照明灯や防犯カメラの整備  
(北勢中央公園ほか3公園)



### 3 豊かで活力のある地域づくりの推進 ～移住者の住まいの確保～

県土整備部  
住宅政策課 電話2720

○三重県に移住を決めた理由:「買いたい・借りたい家があったから」が第2位(令和4年度移住者アンケートより)  
⇒「空き家」及び「県営住宅の空き住戸」を活用して移住希望者の住まいを確保

#### (1) 空き家を活用した移住対策

移住者向け住宅等として**空き家の利活用**を図るための**空き家リフォーム工事**を支援

##### 補助内容

##### 移住者の住宅にリフォーム



##### 地域活性化のための施設にリフォーム



※写真はイメージです

#### (2) 県営住宅の空き住戸を活用した移住対策

県営住宅の空き住戸を活用して**移住お試し住戸(4戸)**  
**移住定住用住戸(4戸)**を提供



住戸内イメージ

各地域の人口減少率、移住実績を踏まえて候補団地を選定

##### 候補団地の地域一覧



### 3 豊かで活力のある地域づくりの推進～観光誘客の促進に向けて～

県土整備部  
 県土整備総務課 電話2762  
 道路管理課 電話2677

○ 熊野古道世界遺産登録20周年を迎えるにあたり、熊野古道周辺道路の整備や広域回遊に向けた取組を推進

#### (1) 熊野古道の文化を感じる道路空間づくり協議会

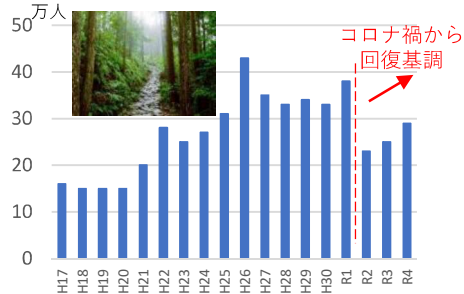
熊野古道周辺道路の現状・課題、今後の取組について、民間委員からもアドバイスを頂きながら幅広く意見交換

熊野古道の文化を感じる道路空間づくり協議会  
 第3回協議会(F5. 8. 9 開催)



参加者：  
 民間委員4名、東紀州地域振興公社  
 国、県、尾鷲市、熊野市、紀北町

熊野古道来訪者数(三重県内)の推移



#### (2) 熊野古道周辺道路の道路空間整備

熊野古道来訪者の安全な通行を確保するとともに、地域の魅力を充分感じていただけるよう、景観にも配慮して周辺の道路空間を整備

整備例



雑草抑制対策(張コンクリート)



ガードレール取替(ダークブラウン)

#### (3) 道の駅スタンプブックの作成・配布

来訪者が紀伊半島地域を周遊する仕掛けづくりのひとつとして  
 三重県・奈良県・和歌山県の3県が連携して、「道の駅スタンプブック」  
 を作成・配布



(例) 中部ブロック「道の駅」スタンプブック



熊野古道等の周辺道路で、来訪者に「地域文化」を感じていただける案内表示や附属施設の工夫等を実施



【尾鷲市】誘導看板取替  
 尾鷲市内



【三重県】木製ガードレール設置  
 (主)熊野矢ノ川線:熊野市内

### 3 豊かで活力のある地域づくりの推進～観光誘客の促進に向けて～

県土整備部  
 県土整備総務課 電話2762  
 道路管理課 電話2677

○多様化する旅行者ニーズを踏まえ、インフラを活用した滞在型の観光コンテンツを発掘・磨き上げ

#### (1) インフラツーリズムの推進

周遊促進に向けたインフラ施設の観光資源化や、新たな賑わい空間の創出に向けたインフラ空間の活用に取り組を進める

令和5年度の主な取組

賢島大橋ライトアップ  
 令和5年6月9日～6月18日



君ヶ野ダムライトアップ  
 令和5年11月30日～12月3日



#### 令和6年度

インフラ施設の観光資源化  
 (例) 周遊観光を促進するための  
 限定版ダムカードを配布



インフラ空間の活用  
 (例) インフラのなかでイベントを  
 実施し、非日常体験を提供



#### (2) 太平洋岸自転車道

サイクルツーリズム推進のため、太平洋岸自転車道※の  
 走行環境、受入環境、情報発信の充実を図る

※千葉県銚子市から神奈川県、静岡県、愛知県、三重県の各太平洋岸沿いを  
 走り、和歌山県和歌山市に至る延長1,487kmの自転車道  
 (三重県内は、鳥羽市から南牟婁郡紀宝町までの約300km)  
 令和3年5月31日にナショナルサイクルルートに国が指定



道路路肩の整備



路肩拡幅イメージ

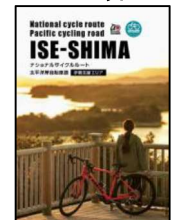
サイクルステーションの整備



撮影スポットの整備



パンフレット



#### 令和6年度

道路路肩の拡幅、撮影スポットの整備  
 ホームページの作成、県外等でのPR活動



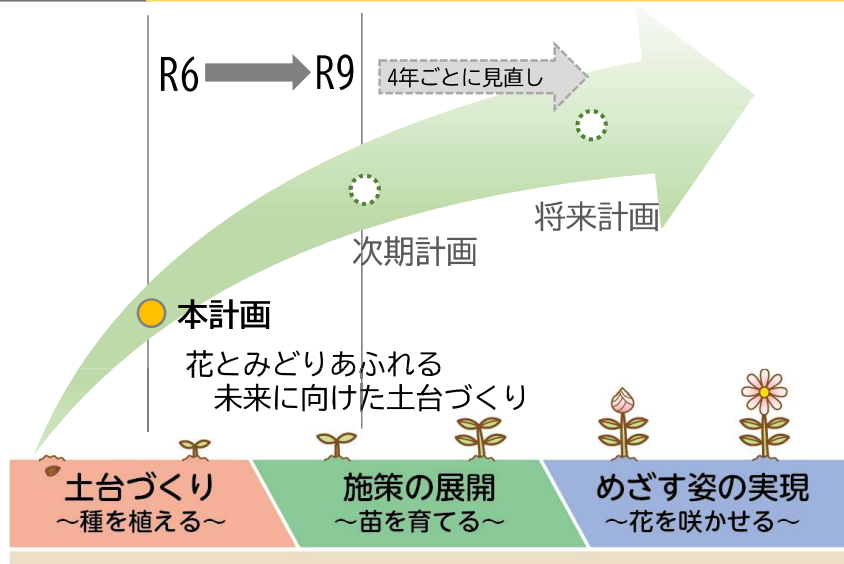
### 3 豊かで活力のある地域づくりの推進 ～花とみどりの三重づくり基本計画に基づく取組の推進～

県土整備部  
都市政策課 電話2718

- 令和6年3月に、花とみどりの三重づくり条例に基づく基本計画を策定
- 「土台づくり」をめざす4年間とし、花とみどりに関心を持つことができるよう気運醸成に注力した取組を実施

#### 基本計画の方針(案)

めざす姿	花とみどりで優しさあふれる 健やかなふるさと三重
R6-R9 基本方針	花とみどりあふれる 未来に向けた土台づくり ～多くの県民が花とみどりが活用された まちづくりを実感するために～



#### 基本計画の基本理念と取組内容(案)

- 1 花とみどりを知る** 県民及び事業者の意識の高揚等
  - 県ホームページやSNSを通じた情報発信
  - 条例の周知にむけた普及・啓発資材の作成
  - 花とみどりを活用したイベントの実施
- 2 花とみどりを魅せる** 花とみどりの効用等の有効活用
  - 県庁舎等の適切な維持管理や花壇の設置
  - 街路樹マネジメント方針に基づく維持管理
- 3 花とみどりでつなぐ** 多様な主体の連携協力
  - 学校の花育の取組や病院等の園芸福祉活動
  - 協働における道路空間づくり



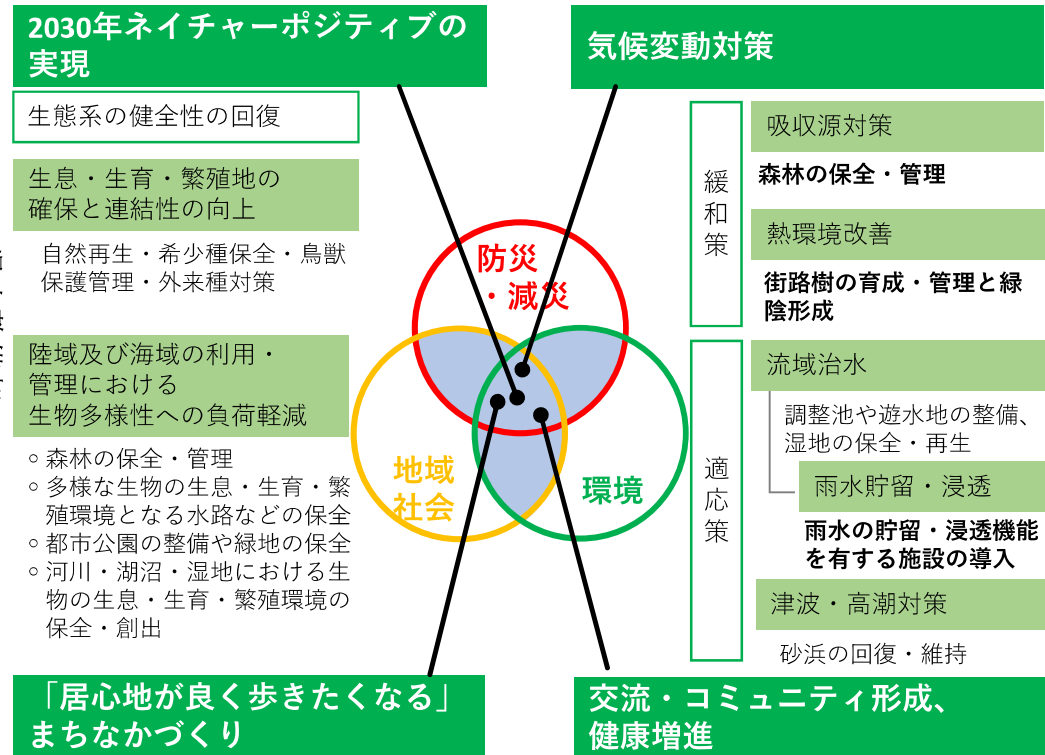
# 3 豊かで活力のある地域づくりの推進 ～グリーンインフラの推進～

県土整備部  
県土整備総務課 電話2762

○自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある県土づくりを推進

グリーンインフラ※の取組が解決に貢献する社会課題と主な取組内容

県土整備部 37



※社会資本整備や土地利用等のハード・ソフト両面において、自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある国土づくりや地域づくりを進める取組

公共工事への県産木材の活用(森林の保全・管理)  
森林の保安全管理や循環利用を図り、森林の有する防災機能の維持につなげるため、県産木材の使用を推進  
令和4～5年度:10工種で県産木材の原則使用

令和6年度:新たに6工種を追加



雨水浸透樹の整備  
水害リスクの軽減に向けて、雨水の一時的な貯留やゆっくり地下へ浸透させる効果がある雨水浸透樹を整備



令和6年度 グリーンインフラ導入箇所拡大  
花とみどりの三重づくり基本計画に基づく取組の推進  
(例)景観等に配慮した街路樹管理  
道路空間の緑を活かしたにぎわいの創出



### 3 豊かで活力のある地域づくりの推進 ～空間のグリーン化～

県土整備部  
道路管理課 電話2675

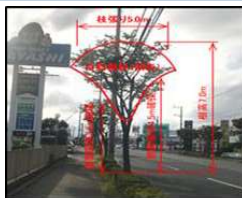
○ 美しく快適な道路空間をめざし、道路等のグリーン化を推進

#### (1) 街路樹の機能を発揮する維持管理の取組

景観等に配慮した街路樹管理で美しい道路空間づくりを推進する

道路空間や地域の魅力向上に向けて  
良好な街路樹管理を推進

- 「街路樹マネジメント方針」に基づく街路樹管理
- 良好な景観形成に向けた管理目標樹形に基づく街路樹の剪定の拡大
- 魅力ある道路空間づくりのための街路樹再生の検討
- 花とみどりの活用推進の気運醸成に向けた取組の検討



管理目標樹形の設定例



記念植樹（県道津関線）



街路樹の日記念シンポジウムの開催



県道鳥羽松阪線（伊勢市）

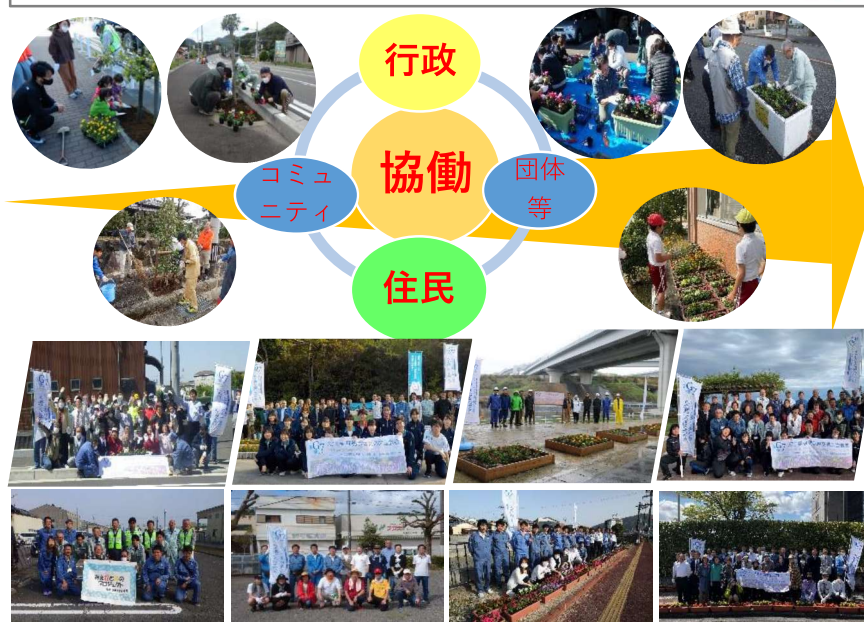
#### (2) 地域協働による緑花空間の展開

道路、河川等のインフラを舞台に、花植え活動を通じて、たくさんの方が集い・語り、明るく住みよい地域づくりに向け、太い絆を紡ぐ

令和5年度：「みえ花と絆のプロジェクト」の展開

- G7交通大臣会合、「三重県街路樹の日」関連イベントとしての実施
- 道路以外の公共空間への展開
- SNS等での活動の発信

主な取組状況（県内16箇所で開催）  
約580名の県民の皆さんに参加いただきました



### 3 豊かで活力のある地域づくりの推進 ～港湾の脱炭素化、港湾の利活用による地域活性化～

県土整備部  
港湾・海岸課 電話2691

- 港湾の脱炭素化、港湾による地域産業活性化、港湾を利用した観光活性化に向けた取組を推進
- 港湾の脱炭素化では、重要港湾における脱炭素化推進計画を作成

#### 「三重県港湾みらい共創本部」

港湾に係る多様な関係者と協働し、新たな課題への対応を目的に設置して計画検討作業に取り組んでいる

- 令和4年4月 共創本部設置
- 令和5年4月 取組方針決定
- 令和5年10月 第1回 尾鷲港 港湾脱炭素化推進協議会 設置
- 令和5年11月 第1回 津松阪港 港湾脱炭素化推進協議会 設置

#### 港湾脱炭素化推進計画の策定



#### 津松阪港・尾鷲港・鳥羽港をモデルとした脱炭素化、産業・観光活性化の取組方針

##### (1) 港湾の脱炭素化

- ・ 港湾脱炭素化推進計画を作成
- ・ 関係者を加えた協議会を設置

##### (2) 港湾による地域産業活性化

- ・ 利便性、利用効率向上の取組
- ・ 洋上風力発電に関する取組

##### (3) 港湾を利用した観光活性化

- ・ 集客拡大に向けた取組

#### 令和6年度の取組目標

港湾脱炭素化推進計画作成

産業・観光活性化の取組プロジェクト作成

# 公共事業の的確な推進 ～建設産業活性化に向けた取組～

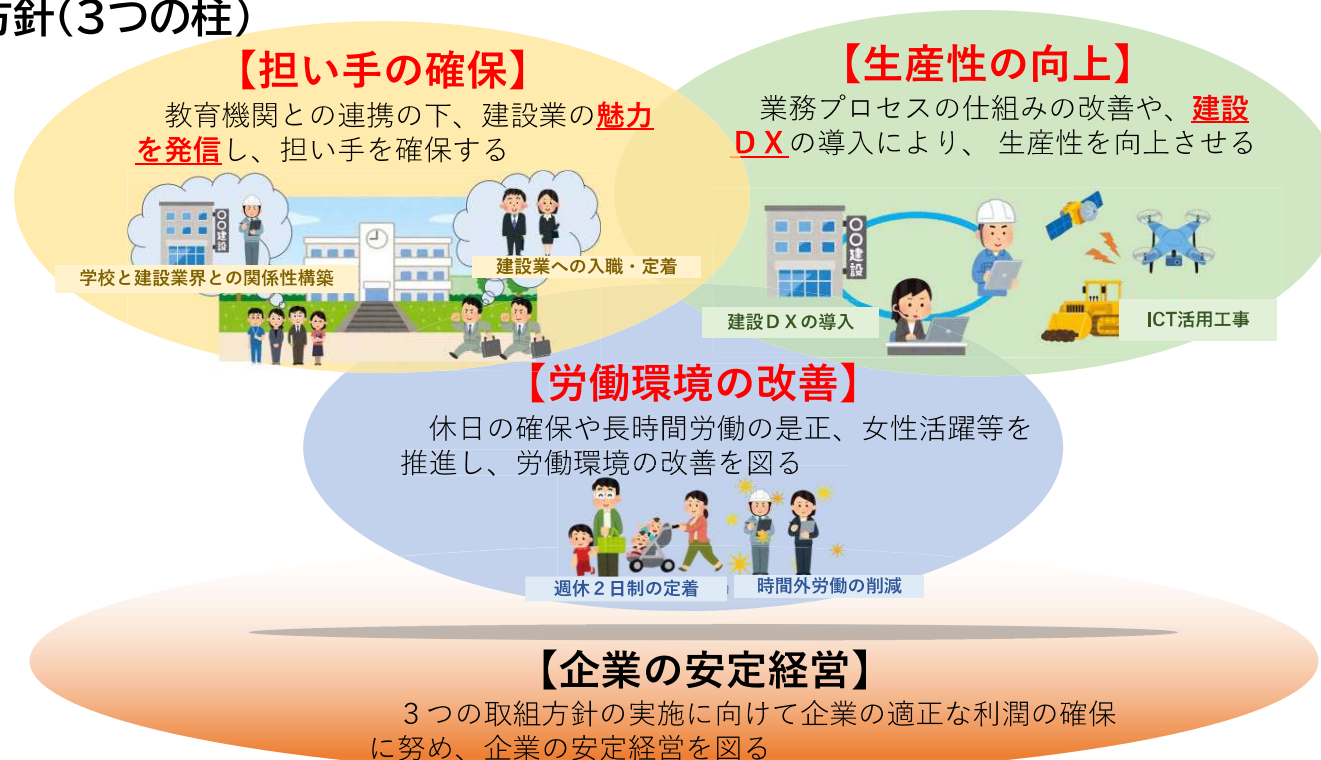
県土整備部  
公共事業運営課 電話2915  
技術管理課 電話2918  
建設業課 電話2723

- 新たな三重県建設産業活性化プランにて、地域の建設業が地域の守り手としてその役割を担い続けることができるよう、将来ビジョンのもと、3つの取組方針を柱として、相互に連携し、相乗効果を生み出しながら、各施策を展開

## 1 将来ビジョン

時代の変化に対応した経営により、地域の建設企業が将来にわたり存続し続ける

## 2 取組方針(3つの柱)



## 3 計画期間 令和6年度～令和9年度



# 公共事業の的確な推進 ～建設産業活性化に向けた取組～

県土整備部  
 公共事業運営課 電話2915  
 技術管理課 電話2918  
 建設業課 電話2723

## (1)担い手の確保

### 県、建設業界、教育機関等が連携し、建設業の担い手確保に向け、各種取組を深化

#### ○これまでの取組（継続取組）

##### ①学校訪問



進路指導教諭と情報交換し建設業をPR

##### ②出前授業（探究の時間）



参加型授業で建設業の魅力を発信

##### ③現場見学会



建設現場で、実際の仕事を体験

##### ④実習授業



授業で習わない専門技術を学習

##### ⑤進路指導教諭と建設企業との交流会



建設企業と進路指導教諭との関係性を構築

##### ⑥女子学生と女性技術者との交流会



女性技術者との交流で女子学生の不安を解消

#### ○令和6年度 新規取組

##### ①多角的な広報による魅力発信

建設業のPR動画を作成し、出前授業等多様な場で、建設業の魅力を発信



##### ②資格取得支援

工業系高校の生徒を対象に在学中の資格取得（2級土木・建築施工管理技士）の促進により、建設業への就職を早めに動機付け

##### ③企業の採用活動支援

高校教諭等による採用に関する勉強会（求人票の表現方法、効果的なツールの活用等）の開催

##### ④U・Iターン人材の確保

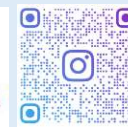
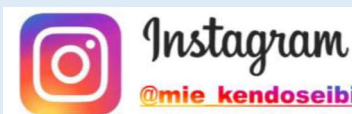
他部局・他機関と連携し、U・Iターンイベントへの参加など、建設企業のU・Iターン人材の確保を支援

##### ⑤外国人雇用への対応

他部局・他機関と連携し、建設企業の外国人雇用を支援



#### 各種取組など、SNSで発信中！

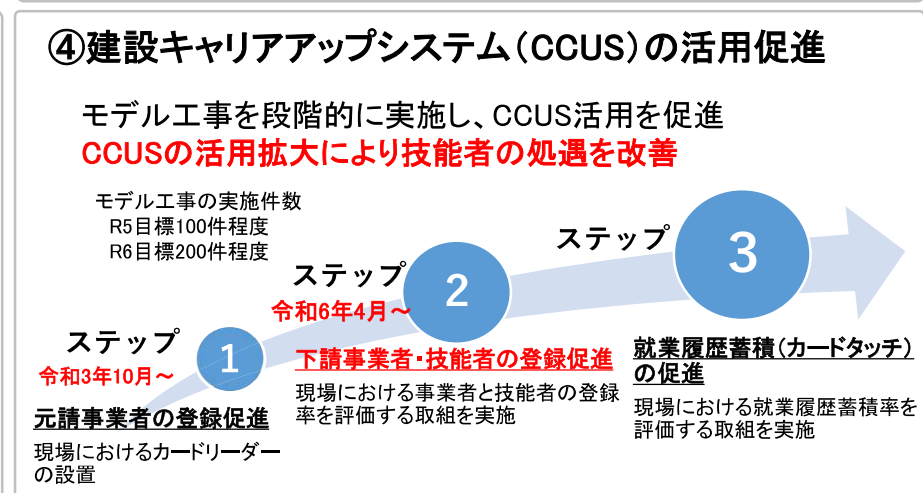
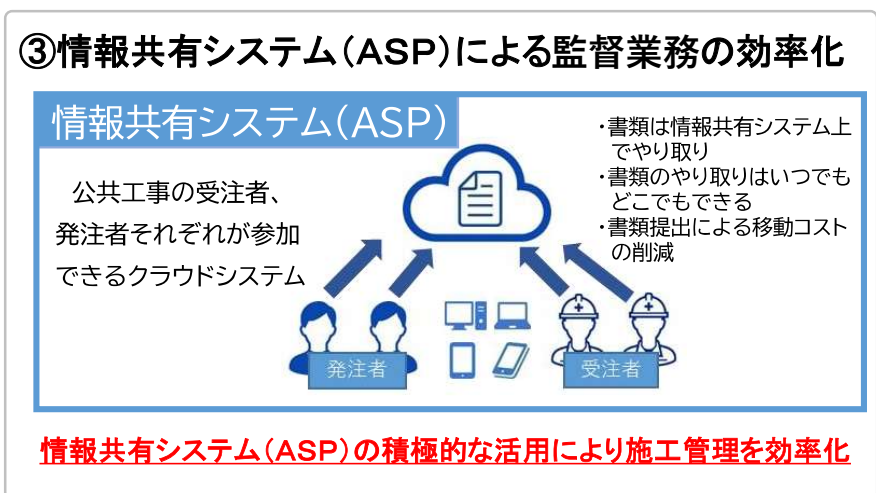
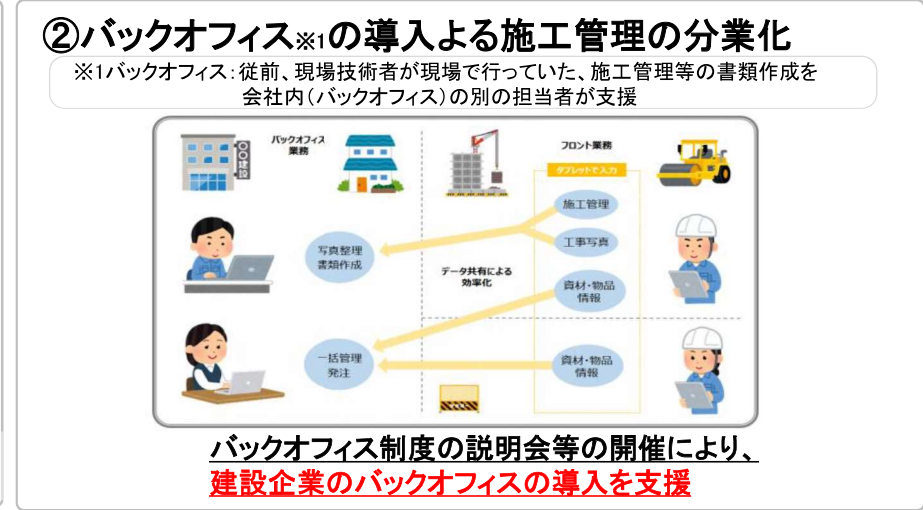
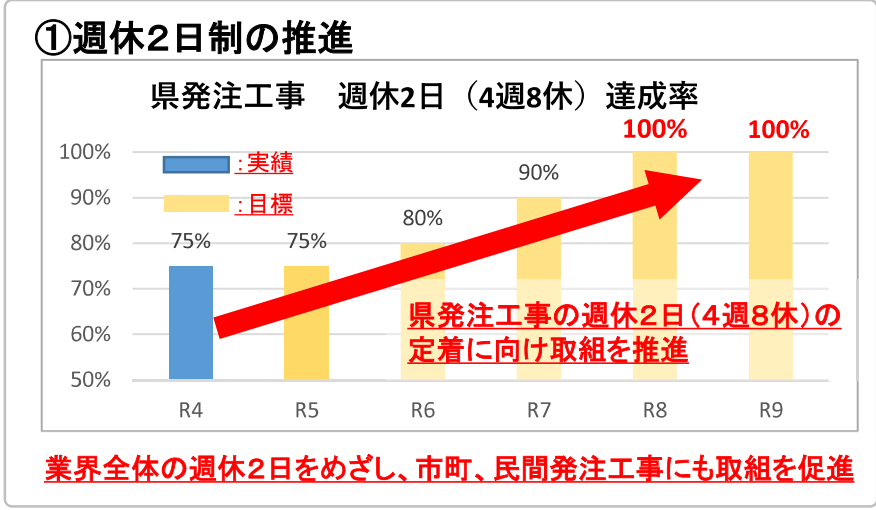


# 公共事業の的確な推進 ～建設産業活性化に向けた取組～

県土整備部  
 公共事業運営課 電話2915  
 技術管理課 電話2918  
 建設業課 電話2723

## (2) 労働環境の改善

### 2024年問題(時間外労働の上限規制開始)への対応や誰もが活躍できる現場環境等をめざして





# 公共事業の的確な推進 ～建設産業活性化に向けた取組～

県土整備部  
 公共事業運営課 電話2915  
 技術管理課 電話2918  
 建設業課 電話2723

## (3)生産性の向上

### 建設DXの推進、BIM/CIMの活用を支援し、建設企業の生産性を向上させる

#### 建設DXの推進

##### ◆建設DX促進説明会の継続



開催状況  
 ICT活用工事や遠隔臨場、情報共有システム(ASP)などの建設DXの導入促進に向け、受注者に対して、実施方法やメリットを説明

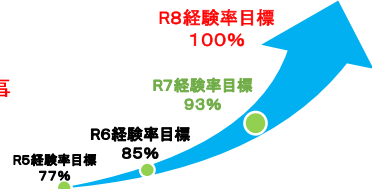
##### ◆ICT人材の育成



ドローンによる3次元測量  
 3次元データの作成  
 講習会の開催(予定)  
 令和6年度から、ICT活用工事が内製化できるよう、3次元データ作成ができる人材を育成

##### 県内建設企業のICT経験率の向上

上記の取組をすすめ、県内Aランク県発注工事受注企業(約180社(R5.3時点))について、令和8年度のICT経験率100%をめざす。

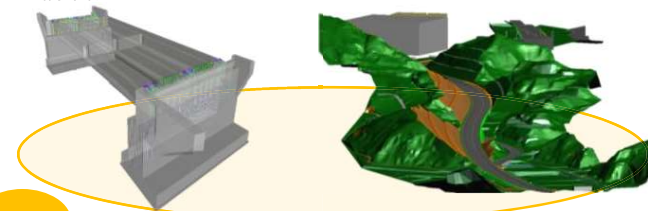


#### BIM/CIMの活用

##### デジタル(3次元)情報を併用した設計業務

橋梁設計の例

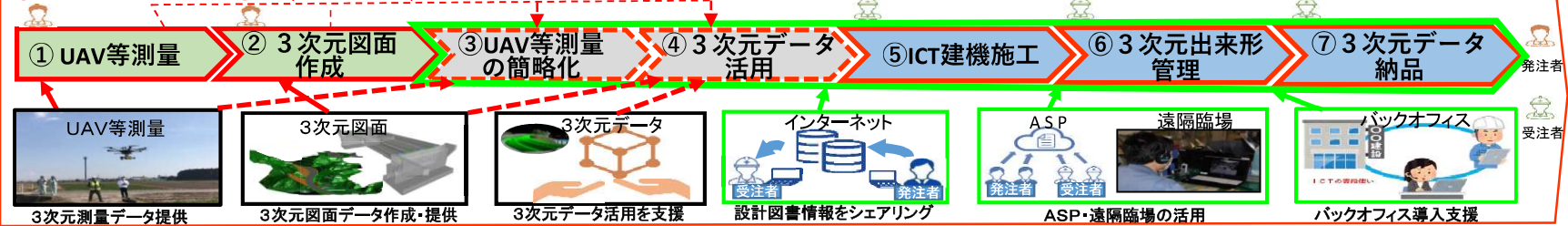
道路設計の例



##### 効果

- 設計成果の可視化による設計ミスの防止や施工時における手戻りの防止
- 現場を3次元で再現することで事業等を正確でわかりやすく関係者に説明することが可能
- BIM/CIMの成果を建設工事の受注者に提供し、施工計画や安全管理に活用

#### 業務プロセスの改善 (イメージ)



# 警察本部

## 令和6年度当初予算のポイント・主要事業

### 1 予算調製にあたっての基本的な考え方

令和6年中の県警察の運営重点は

- ① 子供・女性等を守る取組と犯罪対策の推進
- ② 犯罪の早期検挙に向けた総合力による捜査の推進
- ③ 総合的な交通事故抑止対策の推進
- ④ テロの未然防止と大規模災害等緊急事態対策の推進
- ⑤ サイバー空間の脅威に対処するための取組の推進
- ⑥ 犯罪被害者等支援の推進

とし、これらに必要な予算を調製しました。

### 2 主な重点項目

【警察本部 222-0110】

#### (1) みんなで進める犯罪防止に向けた取組の推進

- ① (一部新) 特殊詐欺被害防止対策事業 12,484千円

[生活安全企画課]

特殊詐欺の被害防止を図るため、広報啓発活動や講話、寸劇等を通して特殊詐欺の手口や危険性を正しく理解してもらうとともに、防犯機能付き電話機の体験用資機材の活用や自動通話録音警告機貸与事業の拡充を図るなど、防犯機能付き電話機等の設置促進に取り組みます。

- ② (一部新) 少年警察事業 29,598千円

[少年課・人身安全対策課]

虐待等を受ける危険性のある母子への支援のため、緊急通報装置の貸出を実施するほか、被害聴取における子どもの心理的負担の軽減等のための司法面接に関し、職員に対する研修を実施します。また、SNS等に起因する犯罪被害の実態や危険性、被害防止対策を周知するため、広報啓発に取り組みます。

- ③ (新) テロ等対策事業 (第44回全国豊かな海づくり大会開催に伴う警備) 7,339千円

<事業実施期間：令和6年度～令和7年度>

[警備第二課]

令和7年に第44回全国豊かな海づくり大会が開催されるため、警備に必要な諸準備を進めます。

#### (2) 犯罪の早期検挙のための活動強化

- (新) 情報技術解析推進事業 75,528千円

[サイバー犯罪対策課]

情報技術解析能力の向上、犯罪の早期検挙のため、情報技術の解析に用いる高度な解析用資機材の新規導入に取り組みます。

### (3) 警察活動を支える基盤の強化

#### ①捜査支援システム整備事業 116,004千円

[捜査支援分析課]

捜査支援分析力を強化するため、被疑者の早期検挙や追跡捜査に有効な車両捜査支援システムの拡充に取り組みます。

#### ②警察署庁舎整備事業 3,548,028千円

[会計課]

老朽化や狭隘化した警察署を計画的に整備するとともに、令和5年度に引き続き、大台警察署の建築工事、尾鷲警察署の改修工事等を進めるほか、伊賀警察署の建替整備に伴う移転用地の取得に取り組みます。

#### ③庁舎等施設整備事業（科学捜査研究所整備事業） 88,702千円

[会計課・刑事企画課]

緻密かつ効率的な鑑定を可能とする科学捜査研究所の独立庁舎整備に向け、建築工事に着工します。

#### ④警察官駐在所等整備事業 211,353千円

[会計課・地域課]

交番1施設、駐在所3施設の建替整備を進めるほか、施設の長寿命化に向けた調査や駐在所2施設の改修工事に取り組みます。

### (4) 交通安全対策の推進

#### ①交通安全施設整備事業 2,643,280千円

[交通規制課]

令和10年3月末で生産終了となる信号灯器用電球（白熱球）のLED化を前倒しで進めます。また、老朽化した信号制御機、摩耗した横断歩道などの交通安全施設等の更新・整備を行うとともに、道路交通環境の変化等により実態に合わなくなった交通規制の見直しに取り組みます。

#### ②（新）交通警察費（AIを活用した交通事故の発生予測に基づく事故防止対策推進事業） 3,500千円 ＜事業実施期間：令和6年度～令和8年度＞

[交通企画課]

AIが事故発生予測を行う「事故発生リスクAIアセスメント」サービスを導入し、AIが瞬時に抽出した顕在的、潜在的な事故発生予測を活用するとともに、従来の事故分析の精度を上げ、より効果的な事故防止対策に繋がります。

# みんなで進める犯罪防止に向けた取組の推進

## 特殊詐欺の被害防止【重点取組等】

約1,200万円

特殊詐欺の被害防止を図るため、広報啓発活動や講話、寸劇等を通して、特殊詐欺の手口や危険性を正しく理解してもらうとともに、防犯機能付き電話機の体験用資機材の活用や自動通話録音警告機貸与事業の拡充を図るなど、防犯機能付き電話機等の設置促進に取り組みます。

高齢者の心に響く被害防止対策の推進

## 体験用資機材の活用状況



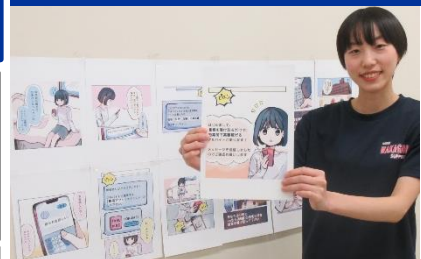
## 少年警察活動の推進【一部新規】

【子どもを守る取組等】

約3,000万円

虐待等を受ける危険性のある母子への支援のため、緊急通報装置の貸出を実施するほか、被害聴取における子どもの心理的負担の軽減等のための司法面接に関し、職員に対する研修を実施します。 子どもを守る取組 約400万円

## 危険性を訴える広報の推進



SNS等に起因する犯罪被害の実態や危険性、被害防止対策を周知するため、広報啓発に取り組みます。

犯罪実行者募集情報【闇バイト】  
に手を出させない

## テロの未然防止【新規事業】

【第44回全国豊かな海づくり大会開催に伴う警備】

約700万円

令和7年に第44回全国豊かな海づくり大会が開催されるため、警備に必要な諸準備を進めます。

行事開催に向けた警備諸対策の推進

## 警備諸対策の推進



第42回全国豊かな海づくり大会【北海道】

## 犯罪の早期検挙のための活動強化

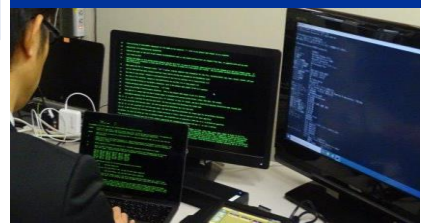
### 情報技術解析の強化【新規事業】

約7,600万円

犯罪の早期検挙のため、情報技術の解析に用いる高度な解析用資機材の新規導入に取り組みます。

先端技術の導入による情報技術解析能力の向上

## 情報技術解析の状況



## 警察活動を支える基盤の強化

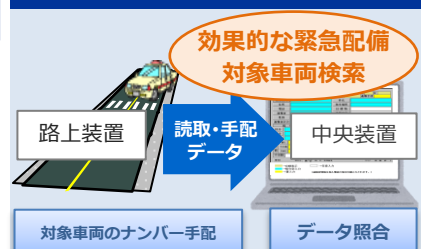
### 捜査支援分析力の強化

約1億1,600万円

捜査支援分析力を強化するため、被疑者の早期検挙や追跡捜査に有効な車両捜査支援システムの拡充に取り組みます。

システムの整備台数を大幅に増強

## 車両捜査支援システムの拡充





# 警察活動を支える基盤の強化【警察署庁舎等の施設整備】

警察署	約35億4,800万円
大台警察署 建築工事等	約21億6,700万円
尾鷲警察署 改修工事等	約9億8,900万円
伊賀警察署 移転用地取得等	約3億9,200万円



科学捜査研究所	約8,900万円
---------	----------

緻密かつ効率的な鑑定を可能とする科学捜査研究所の独立庁舎整備に向け、建築工事に着工します。



交番・駐在所	約2億1,100万円
--------	------------

鳥羽駅前交番の建替整備に際し、施設のZEB化を図ります。駐在所の建替整備（3施設）、長寿命化（2施設）に取り組めます。

## 交通安全対策の推進

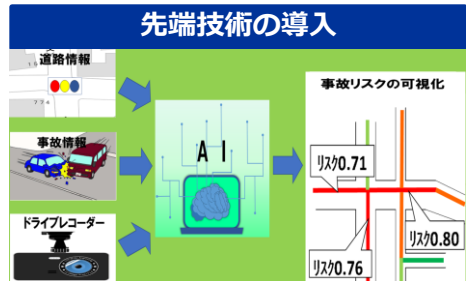
交通安全施設等の整備	約26億4,300万円
信号灯器等	約17億4,000万円
信号灯器のLED化、信号制御機の更新を行います。	
信号灯器LED化【前年度比2,564灯増】車両用1,800灯、歩行者用1,200灯	
横断歩道等	約5億円
横断歩道、停止線、止まれ文字等の塗り替えを行います。	
路側式道路標識等	約1億8,900万円
路側式道路標識等の更新を行います。	
交通管制システム等	約2億1,400万円
システム機器の更新を行うほか、道路環境の変化等に応じた交通規制の見直し等を行います。	



交通安全対策の推進【重点取組】	約400万円
-----------------	--------

先端技術により導き出されたリスク値に基づき、最も効果的な通学路・生活道路等の交通安全対策を実施します。

**「事故発生リスクAIアセスメント」サービスの導入**





3 その他の主要事業

【警察本部 222-0110】

政策名、施策名及び事業の内容	担当課
<p>《政策名：防災・減災、県土の強靱化》</p> <p>〈施策名：（1-1）災害対応力の充実・強化〉</p> <p>ヘリコプター運用・維持事業 351,655千円 【(1-1-1) 県の災害即応体制の充実・強化】</p> <p>（第9款 警察費 第1項 警察管理費 3 装備費） 警察用航空機「航空すずか」が、令和6年度に法定点検を迎えるため、必要な整備を行うほか、新規操縦士候補者に対し、警察用航空機運航に必要な資格を取得させます。</p>	<p>警備第二課</p>
<p>《政策名：暮らしの安全》</p> <p>〈施策名：（3-1）犯罪に強いまちづくり〉</p> <p>車両等整備・管理事業 212,079千円 【(3-1-3) 警察活動を支える基盤の強化】</p> <p>（第9款 警察費 第1項 警察管理費 3 装備費） 捜査用車両等警察用車両の電動化を進めるほか、交通取締用四輪車、交通事故処理車等の更新に取り組みます。</p>	<p>会計課</p>

## 令和6年度当初予算のポイント・主要事業

### 1 予算調製にあたっての基本的な考え方

人口減少や経済・社会のグローバル化、超スマート社会の進展など、教育を取り巻く社会情勢が大きく変化する中、教育委員会では、令和6年度からの4年間を計画期間とする「三重県教育ビジョン（仮称）」の策定を進めています。子どもたち一人ひとりの可能性を最大限に引き出すという基本姿勢のもと、次期計画で子どもたちに育みたい力として掲げる「自立する力」、「共生する力」、「創造する力」を育成し、子どもたちが個性を輝かせ、望む未来を実現できるよう、教育政策を推進していきます。

子どもたちが自分らしく生き抜いていく力を育むため、自己肯定感の涵養や「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな身体」の一体的・調和的な育成に取り組みます。また、自ら考え行動する力や、社会に貢献しようとする「志」を育みます。

特別な支援が必要な児童生徒や不登校の状態にある児童生徒、外国につながる児童生徒など、子どもたちのさまざまな教育的ニーズに応じた支援を行います。増加するいじめや不登校については、「いじめをしない、させない心」を育むとともに、学校や家庭、地域など多様な主体の連携・協働により、子どもたちが安心して学ぶことができる環境の整備や学びの場の充実を図ります。

さらに、教職員の負担軽減を図り、すべての教職員がやりがいを持っていきいきと働き続けられるよう、専門人材や地域人材の配置を拡充します。また、教員不足解消に向けて、教職の魅力伝える取組を進めます。

教育委員会では、このような認識のもと、次の6項目について重点的に取り組みます。

#### (1) 未来の礎となる力の育成

知識・技能、思考力・判断力・表現力などの「確かな学力」を育むため、一人ひとりの学習内容の理解と定着を図る取組を進めます。規範意識や自他の命の尊重、いじめを許さないといった「豊かな心」を育むため、自己肯定感を涵養するための授業づくりに取り組むとともに、家庭や地域と連携して社会全体で読書活動を推進します。「健やかな身体」を育むため、中学校の休日部活動の円滑な地域連携・地域移行を進めるとともに、運動に親しむ習慣の定着と体力の向上を図ります。生涯にわたり健康で充実した生活を送っていけるよう、健康教育や食育に取り組みます。

#### (2) 未来を創造し社会の担い手となる力の育成

変化が激しく予測困難なこれからの社会において、持続可能で豊かな未来を創る人材として活躍していけるよう、地域企業等と連携した課題解決型の学習や主権者教育などを通じて、社会の担い手として主体的に学びに向かう姿勢を育むとともに、技術革新等により進化する社会で求められる力を身につけるための取組を推進します。また、就職を希望するすべての高校生の就職実現に向けて支援します。

### (3) 特別支援教育の推進

特別な支援を必要とする子どもたちが一貫した支援を受けられるよう、パーソナルファイルを活用して支援情報の確実な引継ぎを進めます。また、特別支援学校において、小中学校との交流及び共同学習により、豊かな人間性を育むとともに、発達段階に応じた計画的・組織的なキャリア教育や企業経験豊かなサポーター等の活用により、生徒の希望する進路を実現します。また、医療的ケアが必要な児童生徒の登校を支援することで、通学にかかる保護者の負担を軽減します。さらに、特別支援学校の狭隘化や老朽化に対応するため、移転や増築に向けた取組を進めます。

### (4) いじめや暴力のない学びの場づくり

道徳教育や人権教育など教育活動全体を通じて、子どもたちに「いじめをしない、させない心」や社会性を育むことを通じて、いじめや暴力行為の未然防止に取り組みます。学校内外の専門人材も活用しながら、子どもたちのささいな変化を見逃さず、積極的ないじめの認知を進めるとともに、いじめを訴えやすい環境づくりに取り組むことで、いじめ事案への迅速かつ適切な対応を進めます。

### (5) 誰もが安心して学べる教育の推進

学校への支援や相談体制、関係機関等との連携を充実するとともに、不登校児童生徒が学びたいと思ったときに学べる環境を整えるため、多様な学びの場の確保に向けた取組を進めます。外国人児童生徒が自己実現を果たし、地域社会で生きていく力を身につけられるよう、日本語指導や学習支援を充実します。義務教育段階の学び直しを行う県立夜間中学については、令和7年度の開校に向けた取組を進めます。あわせて、子どもたちが災害時に自分の命を守る力を身につけられるよう、防災教育に取り組みます。

### (6) 学びを支える教育環境の整備

教職員の資質向上を図るため、経験年数や職種に応じた研修を計画的に実施するとともに、新規採用者や管理職等を対象とした新たな研修を実施します。効果的な教育活動と働き方改革を推進するため、専門人材や地域人材の配置を拡充します。学校・家庭・地域が一体となった教育活動を進めるため、コミュニティ・スクールの導入や充実に向けた取組を支援します。県立高等学校活性化計画に基づき、人口減少に対応した取組や、各校の特性を生かした特色化・魅力化の取組を進めるとともに、地域の高等学校活性化推進協議会において、高校の学びと配置のあり方について丁寧に協議を進めます。県立学校の長寿命化計画に基づく老朽化対策やトイレの改修を着実に進めます。地域の中で子どもたちを健やかに育む環境づくりを推進するとともに、文化財を将来にわたって守り伝え、活用するための取組を進めます。

## 2 主な重点項目

### (1) 未来の礎となる力の育成

(一部新) 学力向上推進事業

予算額 34,331 千円

[学力向上推進プロジェクトチーム(224-2931)]

みえスタディ・チェックをC B Tで実施し、児童生徒の学習内容の定着状況を把握するとともに、学習状況や生活習慣等に関する質問調査を実施し、各学校における授業改善や個に応じた指導を促進します。学力向上アドバイザーを少人数指導推進校に派遣して、校長との懇談や授業視察を通じて指導・助言を行います。授業力向上アドバイザーを派遣して、若手教員等の授業や校内研修への指導・助言を行うとともに、複数の学校の若手教員等が学校の垣根を越えて学び合う仕組みを構築します。

少人数教育推進事業

予算額 1,417,138 千円

[教職員課(224-2958)]

小学校の少人数学級について、本県独自の小学校1・2年生30人学級(下限25人)に加え、国の学級編制標準が計画的に引き下げられていくことをふまえ、国の加配定数を活用して、令和3年度の3年生から年次進行で実施している35人学級について、令和6年度は国を先取りして6年生を35人学級とし、きめ細かな指導を行うとともに、できる限り安心して学べる環境とします。中学校については、引き続き1年生での35人学級(下限25人)を実施します。

また、県単定数および非常勤の配置により、少人数指導に取り組む学校においては、引き続き、教員の役割分担によるチーム・ティーチングや、小学校算数と中学校数学の習熟度別指導に取り組みます。

小中学校指導運営費

予算額 34,355 千円

[小中学校教育課(224-2963)]

市町および小中学校を訪問して、学習指導要領に基づく授業実践や、学力向上の取組を支援します。子どもたちに応じたきめ細かな支援を行うため、補充的な学習の支援や、授業で教職員の補助を行う学習指導員を引き続き配置します。小中学校等において、本に親しむための学校図書館の工夫や、教科と関連した読書活動等を進めるため、市町にアドバイザー派遣事業を委託するとともに、取組の成果を県内学校図書館関係者に周知します。

(新) 自己肯定感を涵養する教育推進事業

予算額 1,388 千円

<事業実施期間: 令和6年度~令和8年度>

[研修推進課(226-3571)]

子どもたちの学ぶ楽しさや分かる喜び、「自分も一人の人間として大切にされている」という実感につながる指導を行うことができるよう、モデル校において効果的な授業づくりや校内研修等の取組を進めることで、教職員の資質向上を図ります。また、自己肯定感の涵養に資する実践等について、教職員を対象とした研修を実施するとともに、すべての公立学校の校長等を対象とした講演会を開催します。

(一部新) 道徳教育総合支援事業

予算額 8,967 千円

[小中学校教育課(224-2963)]

道徳教育の充実を図るため、学校へ道徳教育アドバイザーを派遣し、「考え、議論する道徳」の効果的な指導方法等に係る具体的な指導・助言を行うとともに、三重県道徳教育推進会議や公開授業を通して、その成果を普及します。児童生徒の自己肯定感の向上を通じていじめや暴力をなくすため、小学3・4年生を対象としたいじめ予防プログラム実証研究を新たに行い、その成果を県内小学校に横展開します。

就学前教育の質向上事業

予算額 2,032 千円

(27,532 千円 R5 年度2月補正予算含みベース)

[小中学校教育課(224-2963)]

幼児教育の質の向上と保幼小の円滑な接続を進めるため、幼児教育スーパーバイザーおよび幼児教育アドバイザーを市町や施設へ派遣し、研修支援等を行います。また、市町が行う公立幼稚園のICT環境整備を支援します。

(一部新) 子どもと本をつなぐ環境整備促進事業

予算額 9,137 千円

[社会教育・文化財保護課(224-3322)]

早期からの読書習慣の形成に向けて、企業や団体等の多様な主体が連携・協働するネットワークを構築することで、社会全体で読書活動を推進する気運を醸成するとともに、子どもが読書に親しむ機会の拡充を図ります。県立学校において図書館を活用した探究的な学びや授業づくりが進められるよう、モデル校で各校に応じた図書館リニューアル計画を家庭、地域、学校等が一体となって策定し、図書館の環境整備や読書に関わるイベント等に取り組みます。

(新) 「人権が尊重される三重」をつくるこどもサミット事業 予算額 2,560 千円

<事業実施期間:令和6年度~令和8年度>

[人権教育課(224-2732)]

「人権が尊重される三重」をつくる主体者の育成を図るため、異校種の子どもたちが集まり、各校、各地域で取り組んだ人権学習や地域に人権尊重の意識を広める教育活動の成果を発表するとともに、差別を解消するために自分たちにできることを話し合うこどもサミットを開催します。



(一部新) みえ子どもの元気アップ部活動充実事業 予算額 123,375 千円  
[保健体育課(224-2973)]

中学校における休日の運動部活動の地域連携・地域移行について、市町の協議会設置やコーディネーター、指導者の配置などの取組を支援するとともに、拠点型での合同部活動等の取組を進める市町を支援します。また、指導者の質の向上を図るため、J S P O公認指導者資格を取得するための新たな研修会を実施します。専門的な指導の充実と教職員の負担軽減を図るため、中学校・高校において、顧問として単独で専門的な指導や引率を行える運動部活動指導員を配置します。高校の運動部において、専門的指導が受けられるよう、技術指導を行う外部指導者(運動部活動サポーター)の派遣や、デジタル技術を活用した専門家による遠隔指導を実施し、効率的で効果的な部活動運営を進めます。

みえ子どもの元気アップ体力向上推進事業 予算額 3,772 千円  
[保健体育課(224-2973)]

発達段階に応じた運動習慣や生活習慣等の改善を図るため、各学校の状況に応じた1学校1運動を進めるとともに、各学校で作成した元気アップシートの取組を着実に実施できるよう、教員対象の研修会や指導主事の学校訪問を通じて指導・助言を行い、子どもたちの体力向上を図ります。

運動部活動支援事業 予算額 141,510 千円  
[保健体育課(224-2973)]

中学校、高校の県大会や東海大会の開催経費を負担します。また、生徒や教職員、中学生の引率を行う地域スポーツ団体がブロック大会および全国大会に参加するための旅費を負担します。

学校保健総合支援事業 予算額 2,729 千円  
[保健体育課(224-2969)]

現代的な子どもの健康課題である「歯と口の健康づくり」「心の健康(メンタルヘルス)」「性に関する指導」について、専門医等を学校に派遣したり、講演会を開催したりするなど、学校における健康教育の充実を図ります。また、子どもたちへの相談やケアを行う養護教諭を支援するため、経験豊富な人材を派遣し、指導助言や業務代替を行います。

学校給食・食育推進事業 予算額 2,342 千円  
[保健体育課(224-2969)]

地場産物を活用した「みえ地物一番給食の日」や「みえの地物が一番!朝食メニューコンクール」等を通じて食育を推進するとともに、学校給食の衛生管理等の徹底を図ります。また、学校給食における食品ロス削減の取組を進めます。

## (2) 未来を創造し社会の担い手となる力の育成

### 未来へつなぐキャリア教育推進事業

予算額 26,180 千円

[高校教育課(224-3002)]

高校生一人ひとりの希望や特性に応じた就職を実現するため、就職実現コーディネーターを引き続き配置し、就職相談等の就職支援を行います。人との意見、考えのやりとりや、関わり方の面から支援が必要な生徒について、就労に係る関係機関と連携し、生徒の現状共有や支援方策の協議を行うとともに、入学後の早い段階からの進路相談やソーシャルスキルトレーニング、職場実習などに取り組みます。

### 世界へはばたく高校生育成支援事業

予算額 4,109 千円

[高校教育課(224-3002)]

高校生の留学支援やオンライン海外交流を実施するとともに、高校生を対象にしたレベル別英語ディベートセミナーを開催し、英語での発信力や論理的思考力の向上を図ります。また、科学に対する興味・関心を高めるため、三重県高等学校科学オリンピック大会を開催します。

### (新) 郷土を題材とした学習活動推進事業

予算額 14,975 千円

<事業実施期間:令和6年度~令和8年度> [小中学校教育課(224-2963)]

小中学校のモデル校において、地域企業等と連携しながら、地域における社会的課題等の解決方法を考える協働的な学習を進めるとともに、地域で活躍する人びとの魅力に触れる機会を創出します。また、モデル校の取組を県内に広く発信する合同成果発表会を実施します。小中学生が県内の観光地を訪問し、大学生のサポートを受けながら、実践的な英語でALTとコミュニケーションをとるイベント、中学生が郷土三重の魅力英語で表現するコンテストや海外の生徒と英語でコミュニケーションをとるオンライン交流授業を実施します。

### (一部新) 地域とつなぐ職業教育充実支援事業

予算額 89,556 千円

[高校教育課(224-3002)]

工業高校や農業高校等において老朽化している実習設備について、新たな設備の整備を行います。Society5.0の時代を生き抜く人材を育成するため、個々の教科の学びを基礎として教科横断的な学びを行うSTEAMプログラムを実施するとともに、先進的な取組を行う企業等との連携により、プログラミングやAI、ARを活用した学習、実社会の課題解決につながる取組を進め、DX人材育成プログラムを開発し、その学習効果を検証します。

(一部新) 高等学校学力向上推進事業

予算額 46,444 千円

(73,944 千円 R5 年度 2 月補正予算含みベース)

[高校教育課(224-3002)]

学習指導要領に即した教育内容が的確に実施されるよう、県立高校に対して指導・助言等を行います。普通科において、教科横断的なカリキュラム編成や外部機関との連携等による学際的な教育プログラムの実践研究を行います。生成 A I の学校現場での活用にかかる知見を蓄積するため、パイロット校において、生成 A I を活用した教育活動を試行します。さまざまな分野で活躍する著名人による講演・座談会等を実施することで、志を持ち可能性に挑戦するリーダーの育成をめざします。

(新) 次代を担う社会の担い手育成支援事業

予算額 2,893 千円

<事業実施期間:令和6年度~令和8年度>

[高校教育課(224-3002)]

高校生が自ら考え、自分の力で社会問題を解決できるという主権者としての感覚を育みます。モデル校において、有識者やコーディネーターの助言を得ながら、主権者教育モデルプランを策定するとともに、政治的中立性を確保しつつ、主権者教育に取り組めるような好事例を構築し、その成果を県内高校に広く周知します。また、校種・学校の枠を越えた生徒たちが集い、考え、話し合うワークショップを実施します。

### (3) 特別支援教育の推進

早期からの一貫した教育支援体制整備事業

予算額 21,167 千円

[特別支援教育課(224-2961)]

特別な支援を必要とする子どもが、一人ひとりの教育的ニーズに基づき最も適切な場で学べるよう、市町と連携した就学支援を進めるとともに、パーソナルファイル等を活用した支援情報の引継ぎを行うなど、切れ目のない支援を進めます。高校において、発達障がいのある生徒への支援や保護者からの相談への対応、教職員への指導・助言を行う発達障がい支援員を配置します。発達障がい支援に係る専門性向上のため、通級による指導を担当する教職員への研修を実施します。特別支援学校においては、通訳・翻訳を行う外国人児童生徒支援員を配置します。

特別支援学校メディカル・サポート事業

予算額 27,852 千円

[特別支援教育課(224-2961)]

医療的ケアを必要とする子どもが身体的に安定した状態で教育活動に参加できるよう医療的ケアを実施するとともに、研修の実施による専門性の向上や、指導医等の指導・助言による校内のサポート体制の充実を図ります。通学に係る保護者の負担軽減のため、登校時に看護師が福祉車両等に同乗し、痰吸引等の医療的ケアを行います。

#### 特別支援学校就労推進事業

予算額 6,288 千円

[特別支援教育課(224-2961)]

特別支援学校において計画的・組織的なキャリア教育を推進するとともに、キャリア教育サポーターを活用した職場開拓や、企業等と連携した職場実習等を実施し、高等部生徒の進路希望の実現を図ります。ICTを活用した在宅就労に向けた就職支援を行うテレワーク支援員を配置し、実習先や就職先の開拓を行います。

#### 特別支援学校施設建築費

予算額 569,190 千円

(872,342 千円 R5 年度 2 月補正予算含みベース)

[学校経理・施設課(224-2955)]

盲学校および聾学校について、老朽化対策・安全対策として城山特別支援学校の隣地へ移転するため、校舎建築工事および共同調理場建築工事に取り組むとともに、建築に必要な木材調達や建設予定地の埋蔵文化財調査等を行います。松阪あゆみ特別支援学校について、教室不足の解消を図るとともに、肢体不自由のある子どもたちの新たな就学先とするため、校舎増築の実施設計を行います。

#### 特別支援学校スクールバス整備事業

予算額 71,620 千円

[特別支援教育課(224-2961)]

老朽化に伴う車両更新として、自動車NOx・PM法に適合するスクールバスを購入します。

### (4) いじめや暴力のない学びの場づくり

#### (一部新)いじめ対策推進事業

予算額 26,793 千円

[生徒指導課(224-2332)]

小学校高学年の児童が社会性や規範意識を高め、いじめをなくそうとする行動になげられるよう、弁護士によるいじめ予防授業の教材を作成し、教材を活用した授業をすべての小学校で行うための教職員研修を実施します。保護者や県立学校からの相談に応じるいじめ問題対応サポーターを任用し、きめ細かな支援を行うとともに、いじめ事案への対応に係る検証や効果的な対応策などの助言を行ういじめ対策アドバイザーを県立学校に派遣します。また、学校が認知したいじめに係る情報を学校と市町教育委員会、県教育委員会が遅滞なく共有し、いじめの問題に迅速に対応します。引き続き、不適切な書き込みを検索するネットパトロールを実施します。子どもたちがSNSによる誹謗中傷やいじめ等を行わない心と態度を育めるよう、「いじめ防止」および「情報モラルの向上」をテーマにした動画作成コンテストを開催し、「『STOP! いじめ』ポータルサイト」に作品を掲載するなど、社会全体でいじめ防止に取り組む気運を高めます。

(一部新) 道徳教育総合支援事業(再掲)

予算額 8,967 千円

[小中学校教育課(224-2963)]

道徳教育の充実を図るため、学校へ道徳教育アドバイザーを派遣し、「考え、議論する道徳」の効果的な指導方法等に係る具体的な指導・助言を行うとともに、三重県道徳教育推進会議や公開授業を通して、その成果を普及します。児童生徒の自己肯定感の向上を通じていじめや暴力をなくすため、小学3・4年生を対象としたいじめ予防プログラム実証研究を新たに行い、その成果を県内小学校に横展開します。

スクールカウンセラー等活用事業

予算額 467,622 千円

[生徒指導課(224-2372)]

いじめを受けた児童生徒や不登校児童生徒、不安や悩みを抱える児童生徒からの相談や心のケアに対応するため、スクールカウンセラーの各学校への配置時間を拡充するとともに、教育支援センターにも引き続き配置します。スクールソーシャルワーカーの配置時間も拡充し、各学校および教育支援センターからの要請に応じた派遣、福祉や医療機関等の関係機関と連携した支援を行います。また、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門家とも連携して、児童生徒の日常的な相談に対応する教育相談員を中学校と高校に引き続き配置します。

SNSを活用した相談事業、いじめ電話相談事業  
(教育相談事業の一部)

予算額 27,031 千円

[研修企画・支援課(226-3516)]

いじめ等の早期発見、早期対応を図るための相談窓口として、引き続き多言語でも相談できる「子どもSNS相談みえ」や、24時間体制のいじめ電話相談を実施します。

いじめ対応に係る教職員研修

予算額 635 千円

(教職員研修事業、教育相談事業の一部) [研修推進課(226-3571) 研修企画・支援課(226-3516)]

初任者や中堅の教職員、新任教頭を対象とした法定・悉皆研修において、いじめの定義の確実な理解やいじめ解消に向けた組織的対応等、いじめへの対応力向上に向けた研修を実施するとともに、専門研修において、いじめを生まない学級づくりやいじめへの対応について学ぶ研修を実施します。

## (5) 誰もが安心して学べる教育の推進

不登校対策事業(一部)

予算額 59,137 千円

[生徒指導課(213-6611)]

地域の福祉や医療と連携した取組を継続するため、引き続き県内すべての教育支援センターにスクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーを配置するとともに、不登校支援アドバイザーを増員して、各教育支援センターに対して助言を行います。潜在的に支援が必要な児童生徒を早期に把握し、個々の状況に応じた支援機関に適切につながるスクリーニングの取組の対象を広げます。



(新)校内教育支援センター設置促進事業 予算額 10,207千円  
(不登校対策事業の一部) (15,207千円 R5年度2月補正予算含みベース)  
[生徒指導課(213-6611)]

不登校児童生徒が学びたいと思った時に学べる環境を整備するため、新たに校内教育支援センターを設置する中学校の環境整備や、指導員を活用した校内教育支援センターの運営を支援します。

(一部新)学校外での多様な学びの場の支援事業 予算額 6,280千円  
(不登校対策事業の一部) [生徒指導課(213-6611)]

不登校児童生徒一人ひとりの実情に応じた多様な支援を行うため、不登校児童生徒の学校外の居場所として大きな役割を担っているフリースクール等で学ぶ児童生徒の体験活動等を支援するとともに、フリースクール等を利用する公立学校の児童生徒への経済的な支援を行います。

高校生等教育費負担軽減事業 予算額 3,404,475千円  
[教育財務課(224-2940)]

就学支援金や奨学給付金等を支給し、高校等における保護者等の教育費負担の軽減を図ります。また、家計急変世帯を対象とした支援を継続するとともに、奨学給付金の給付額を増額し、低所得世帯のさらなる負担軽減に取り組みます。

地域と学校の連携・協働体制構築事業(一部) 予算額 8,296千円  
[小中学校教育課(224-2963)]

経済的な理由等により、家庭での学習が困難な子どもや学習習慣が十分に身につけていない子どもに対し、地域未来塾など放課後等に補充的な学習支援に取り組む市町に補助を行います。

スクールカウンセラー等活用事業(再掲) 予算額 467,622千円  
[生徒指導課(224-2372)]

いじめを受けた児童生徒や不登校児童生徒、不安や悩みを抱える児童生徒からの相談や心のケアに対応するため、スクールカウンセラーの各学校への配置時間を拡充するとともに、教育支援センターにも引き続き配置します。スクールソーシャルワーカーの配置時間も拡充し、各学校および教育支援センターからの要請に応じた派遣、福祉や医療機関等の関係機関と連携した支援を行います。また、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門家とも連携して、児童生徒の日常的な相談に対応する教育相談員を中学校と高校に引き続き配置します。

(新)夜間中学設置準備事業

予算額 431,573 千円

<事業実施期間：令和6年度>

[小中学校教育課(224-2963)]

令和7年4月の夜間中学開校に向け、多様なニーズに対応できる教育内容等について検討するため、先行事例の調査研究を行うとともに、設置場所となる施設の大規模改修や備品購入のほか、広報や生徒募集等、必要な準備を行います。また、学齢期の不登校生徒を対象とした「学びの多様化学校」の指定に向けた準備を行います。夜間学級体験教室「まなみえ」は、参加者の習熟度や個々の状況に応じた授業を実施します。

社会的自立をめざす外国人生徒支援事業

予算額 15,674 千円

[高校教育課(224-3002)]

外国人生徒が社会的自立を果たし、社会の一員として活躍できるよう、学習支援や進路相談を行う外国人生徒支援専門員および日本語指導アドバイザーを県立高校に配置します。また、各校の外国人生徒担当教員を対象に、日本語指導担当者研修を実施します。

高校生就職実現事業(外国人生徒等対応分)

予算額 4,304 千円

(未来へつなぐキャリア教育推進事業の一部)(再掲) [高校教育課(224-3002)]

外国人生徒や障がいのある生徒に対して、きめ細かな相談や求人開拓などの重点支援を行う就職実現コーディネーターを配置します。

就職実現コーディネーター：10名のうち、3名分(外国人生徒等対応分)

特別支援学校外国人児童生徒の学校生活充実事業

予算額 3,250 千円

(早期からの一貫した教育支援体制整備事業の一部)(再掲) [特別支援教育課(224-2961)]

特別支援学校に在籍する外国人児童生徒および保護者を支援するため、通訳・翻訳を行う外国人児童生徒支援員を配置します。

多文化共生社会のための外国人児童生徒教育推進事業

予算額 30,485 千円

[小中学校教育課(224-2963)]

市町における外国人児童生徒の受入れや日本語指導・適応指導に係る取組への補助を行います。学習支援等を行う外国人児童生徒巡回相談員を増員するとともに、散在地域の小中学校において日本語指導が受けられるよう、オンラインを活用した日本語指導に取り組みます。

学校防災推進事業

予算額 13,970 千円

[教育総務課(224-3301)]

防災ノートを新入生等に配付するとともに、防災ノートと防災教育用デジタルコンテンツを組み合わせた防災教育を推進します。また、体験型防災学習等の支援、学校防災リーダー等教職員を対象とした防災研修、高校生による東日本大震災の被災地でのボランティア活動や交流学習を実施します。

## 学校安全推進事業

予算額 2,709 千円

[生徒指導課(224-2332)]

通学路における児童生徒の安全確保のため、見守り活動の中心となるスクールガード・リーダーを育成するとともに、地域のスクールガードを養成します。県内の公立学校の教職員を対象に校種別の講習会を行い、交通安全および防犯対策の指導者を養成し、各学校での交通安全教育・防犯教育を進めます。また、学校における安全推進体制を構築するため、学校安全アドバイザーを委嘱し、実践地域で通学路の安全点検や安全マップづくりを実施します。

## (6) 学びを支える教育環境の整備

### 地域と学校の連携・協働体制構築事業(一部再掲)

予算額 11,265 千円

[小中学校教育課(224-2963)]

地域とともにある学校づくりを進めるため、地域学校協働活動推進員の配置促進や、各市町のコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の導入や充実に向けた取組を支援します。また、地域未来塾など放課後等に補充的な学習支援に取り組む市町に対して補助を行います。中学校における休日の文化部活動の地域移行が円滑に進むよう、市町に対して受け皿確保などの課題への助言を行うコーディネーターの配置や運営団体における指導者の配置等の補助を行います。

### (一部新)教職員研修事業(一部再掲)

予算額 78,651 千円

[研修推進課(226-3571)]

「校長及び教員としての資質の向上に関する指標」に示された資質・能力をふまえ、経験年数や職種に応じた研修を効果的に実施します。新規採用者が教育実践への意欲と自己肯定感を高めることができるよう、新規採用者が自ら学べるオンデマンド研修用コンテンツを作成します。管理職の若年齢化やコロナ禍に着任したことによる経験不足等の課題を解決するため、従来の新任管理職研修に加えて、2、3年目の管理職等を対象に時代や社会の変化に対応したマネジメント研修を実施します。また、ネットDE研修システムの再構築を行います。

### (新)自己肯定感を涵養する教育推進事業(再掲)

予算額 1,388 千円

<事業実施期間:令和6年度~令和8年度>

[研修推進課(226-3571)]

子どもたちの学ぶ楽しさや分かる喜び、「自分も一人の人間として大切にされている」という実感につながる指導を行うことができるよう、モデル校において効果的な授業づくりや校内研修等の取組を進めることで、教職員の資質向上を図ります。また、自己肯定感の涵養に資する実践等について、教職員を対象とした研修を実施するとともに、すべての公立学校の校長等を対象とした講演会を開催します。

(一部新) 学校における働き方改革推進事業

予算額 374,748 千円

[教職員課(224-2959)]

限られた時間の中で子どもたちと向き合う時間を確保し、より効果的な教育活動を持続的に行うため、学習教材の準備など、教職員の支援を行うスクール・サポート・スタッフを、引き続きすべての公立学校に配置します。また、教頭の学校マネジメント等にかかる業務を専門的に支援する教頭マネジメント支援員を小中学校(大規模校等6校程度)に配置します。

(新)「みえの未来を創る」教員の魅力発信・環境整備事業 予算額 7,482 千円

<事業実施期間:令和6年度~令和8年度>

[教育総務課(224-3173)]

[教職員課(224-2959)]

保護者や地域からの過剰な苦情や不当な要求など、学校だけでは解決が難しい事案の解決を支援するため、学校管理職OB等が務める学校問題解決支援員を県教育委員会事務局に配置します。教員不足に対応するため、教員免許状を所有しているが教職に就いていない者に対し、教職の魅力を発信し、教職に就く不安を解消するための相談会を開催するとともに、対象者の掘り起こしのための広報を行います。また、教員採用のためのツールとして、パンフレットや動画を作成します。

学校情報ネットワーク事業

予算額 433,592 千円

[教育総務課(224-3008)]

学校情報ネットワークを安全に利用できるよう、教職員用の1人1台パソコン、ネットワークやクラウド環境の保守など情報基盤の適切な維持管理を行います。また、個人情報流出のリスクを低減するため、メールセキュリティ対策を導入します。県立高校において、定期テスト等の自動採点や点数計算を行うとともに、テスト結果の分析等ができるシステムを運用し、業務の効率化や生徒の理解度に応じた指導につなげます。

(新)公立学校情報機器整備基金積立金

予算額 2,222,271 千円

(3,343,314 千円 R5年度2月補正予算含みベース)

[小中学校教育課(224-2963)]

公立小中学校および特別支援学校小中学部の1人1台端末の計画的な更新に要する財源を基金として造成します。

(一部新)教育課程等研究支援事業

予算額 513,914 千円

(519,914 千円 R5 年度 2 月補正予算含みベース)

[小中学校教育課(224-2963)]

学習指導要領に即した授業改善や学習評価がなされるよう、小中学校の教職員等への研修等を行います。専門的な指導の充実と教職員の負担軽減を図るため、中学校において、専門的な指導や引率を行える文化部活動指導員を増員します。1人1台端末の効果的な利活用や運営支援センターの整備について支援するアドバイザーを市町や学校に派遣します。また、公立小中学校の1人1台端末の計画的な更新を進めるため、共同調達に関する会議体を設置運営するとともに、市町に補助を行います。

情報教育充実支援事業

予算額 265,960 千円

[高校教育課(224-3002)]

県立学校において、教科「情報」で学ぶプログラミング教育や情報デザインなど、専門的な実習に対応する学習用端末について、リースによる維持、更新を行います。

校舎その他建築費

予算額 2,225,469 千円

[学校経理・施設課(224-2955)]

県立高校について、老朽化が進む施設の安全性を維持するため、県立学校施設の長寿命化計画に基づき、計画的な老朽化対策に取り組むとともに、トイレの改修やバリアフリー化、照明のLED化、空調設備等の更新など施設・設備の機能の向上に取り組めます。

教育改革推進事業

予算額 3,250 千円

[教育政策課(224-2951)]

本県の教育のあり方について、国の教育改革の動向をふまえ、幅広い視点から検討する三重県教育改革推進会議を開催します。また、地域協議会を活用し、地域の意見を参考にしながら、高校の活性化や今後のあり方について協議します。

(新)高等学校活性化推進事業

予算額 29,900 千円

<事業実施期間：令和6年度～令和8年度>

[高校教育課(224-3002)]

令和7年度に開校する紀南地域新高校が、過疎化や少子化が進む紀南地域における唯一の高校として、地域課題解決を含めた魅力ある学びを提供できるよう、2校舎が一体となった活動や連携した授業等にかかる研究を進めます。令和6年度から募集停止となる南伊勢高校南勢校舎の在校生の度会校舎への移動に係る経費・手段を確保します。



## 社会教育推進体制整備事業

予算額 2,798 千円

[社会教育・文化財保護課(224-3322)]

社会教育の振興を図るため、社会教育関係者を対象に研修や情報交換を行うとともに、地域課題の解決に資する学びの場が創出されるよう講習等を実施します。また、博物館法の改正に伴う審査登録や基幹統計である社会教育調査を実施します。

## 鈴鹿青少年センター費

予算額 142,750 千円

[社会教育・文化財保護課(224-3322)]

PFI事業契約に基づき、民間がもつノウハウを活用し、充実した体験活動プログラムを実施するなど、青少年をはじめ幅広い世代に質の高いサービスを提供します。また、ランナーが気軽に利用できるランニングステーションを設置するなど、隣接するダイセーフォレストパーク(鈴鹿青少年の森)と一体的な管理運営を行うことでリピーターの獲得を図ります。

## 世界遺産熊野参詣道・無形文化遺産保存管理推進費

予算額 1,912 千円

[社会教育・文化財保護課(224-3328)]

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保存と活用のため、文化庁や奈良県・和歌山県および関係市町等と連携した取組を行うとともに、多様な主体が参画できるよう講習会・講演会等を開催します。市町が実施する世界遺産追加登録候補資産の学術調査について、技術的支援を行います。また、「鳥羽・志摩の海女漁の技術」のユネスコ無形文化遺産登録に向けて、国内の気運醸成に努めます。

## 未来へ伝えるみえのお祭りアーカイブ事業

予算額 3,929 千円

[社会教育・文化財保護課(224-3328)]

継承の危機にある祭り等の無形民俗文化財の支援のため、映像記録作成や過去の映像記録のデジタル化を行い、記録保存を図るとともに、その魅力を特集サイトで広く情報発信します。また、子どもたちを「みえ祭協力隊」として募集し、祭りの体験取材を行い、未来の担い手育成につなげます。

## 埋蔵文化財センター管理運営費

予算額 17,489 千円

[社会教育・文化財保護課(224-3328)]

発掘調査で出土した資料等を適切に保管するために出土品の保存処理や収蔵施設の維持・管理を行うとともに、金属製品や木製品を収蔵するための新たな恒温恒湿収蔵庫を整備します。また、文化財保護への理解や子どもたちの郷土への愛着を深めるために、文化財を活用した体験事業やイベント、学校への出前事業等を行います。

# 未来の礎となる力の育成

学力向上推進PT(224-2931) 教職員課(224-2958) 研修推進課(226-3571)  
小中学校教育課(224-2963) 社会教育・文化財保護課(224-3322)  
人権教育課(224-2732) 保健体育課(224-2973,2969)

知識・技能、思考力・判断力・表現力などの「確かな学力」を育むため、一人ひとりの学習内容の理解と定着を図る取組を進めます。規範意識や自他の命の尊重、いじめを許さないといった「豊かな心」を育むため、自己肯定感を涵養するための授業づくりに取り組むとともに、家庭や地域と連携して社会全体で読書活動を推進します。「健やかな身体」を育むため、中学校の休日部活動の円滑な地域連携・地域移行を進めるとともに、運動に親しむ習慣の定着と体力の向上を図ります。生涯にわたり健康で充実した生活を送っていただけるよう、健康教育や食育に取り組みます。

## 確かな学力の育成

### (一部新) 学力向上推進事業【予算額: 34,331千円】

- ・みえスタディ・チェックをCBT(Computer Based Testing)で実施。学習や生活等に関する質問紙調査を実施し、授業改善や個に応じた指導を促進
- ・学力向上アドバイザー(3名)を少人数指導推進校に派遣し、校長のマネジメントへの助言や、教職員の授業改善等への支援
- ・授業力向上アドバイザー(3名)を派遣し、若手教員等への指導・助言を実施。若手教員等が学校の垣根を越えて学び合う仕組みの構築



### 学習指導員配置事業【予算額: 23,617千円】

- ・補充的な学習支援や授業で教職員の補助を行う学習指導員を配置

### 少人数教育推進事業【予算額: 1,417,138千円】

- ・小学校1、2年生の30人学級(下限25人)(定数40人)
- ・小学校3、4、5、6年生の35人学級(定数200人)  
国を先取りする形で、R6から6年生でも実施
- ・中学校1年生の35人学級(下限25人)(定数55人、非常勤30人)  
実情に応じて2、3年生への振替可
- ・習熟度別指導やチーム・ティーチング等の少人数指導のための教員配置(定数25人、非常勤152.5人)

## 豊かな心の育成

### (新) 自己肯定感を涵養する教育推進事業【予算額: 1,388千円】

- ・モデル校において効果的な授業づくりや校内研修等の方法を検証
- ・教職員やすべての公立学校長等を対象に、自己肯定感の涵養をテーマとした講演会等を開催

### (一部新) 道徳教育総合支援事業【予算額: 8,967千円】

- ・道徳教育アドバイザーを派遣し、「考え、議論する道徳」の指導方法を指導、助言
- ・小学3・4年生を対象に、自己肯定感の向上を通じたいじめ予防プログラム実証研究を実施

### (一部新) 読書活動推進事業【予算額: 11,916千円】

- ・本を読もう！読書推進事業【予算額 2,779千円】  
・本に親しむための学校図書館の工夫や、教科と関連した読書活動等を行う市町を支援
- ・(一部新)子どもと本をつなぐ環境整備促進事業【予算額 9,137千円】  
・読書活動推進計画に基づく読書活動の推進、家読(うちどく)やビブリオバトルの普及啓発
- ・多様な主体が連携・協働するネットワークを構築し、社会全体で子どもたちの読書活動を推進
- ・学校図書館を活用した探究的な学びや授業づくりのため、モデル高校で図書館をリニューアル

### (新) 「人権が尊重される三重」をつくるこどもサミット事業【予算額: 2,560千円】

- ・差別解消に向けて子どもたちができることを話し合うこどもサミットを開催

### 就学前教育の質向上事業【予算額: 27,532千円】 R5年度2月補正予算含みベース

- ・幼児教育の質向上、保幼小の円滑な接続を進めるため、アドバイザー等を市町へ派遣
- ・公立幼稚園のICT環境整備について市町へ補助

## 健やかな身体の育成

### (一部新) みえ子どもの元気アップ部活動充実事業【予算額: 123,375千円】

#### 中学校における休日の部活動の地域連携・地域移行

- ・市町が設置する協議会、コーディネーター配置、運営団体における指導者配置など、地域移行に向けた各市町の取組を支援
- ・拠点型での合同部活動等の取組を進める市町を支援
- ・指導者育成のため、JSPO公認指導者資格を取得するための研修を実施

#### 部活動指導員の配置

- ・運動部活動指導員の配置195名(中学校153名、高校42名)  
中学校の文化部配置分27名(他事業)を含めると、計222名の配置
- ・運動部活動サポーターの派遣50名(高校)

#### 効率的・効果的な高校の運動部活動の推進

- ・デジタル技術を活用した専門家のリモート指導を実施



部活動指導員 対前年度  
50名増(約1.3倍)

### みえ子どもの元気アップ体力向上推進事業【予算額: 3,772千円】

- ・各学校の状況に応じた1学校1運動の推進

### 学校保健総合支援事業【予算額: 2,729千円】

- ・養護教諭の資質能力向上のため、指導・助言や業務代替を行う経験豊富な人材を派遣



### 学校給食・食育推進事業【予算額: 2,342千円】

- ・食育を推進するとともに、学校給食の衛生管理等の徹底や、食品ロス削減の取組を実施

# 未来を創造し社会の担い手となる力の育成

高校教育課(224-3002)  
小中学校教育課(224-2963)

変化が激しく予測困難なこれからの社会において、持続可能で豊かな未来を創る人材として活躍していけるよう、地域企業等と連携した課題解決型の学習や主権者教育などを通じて、社会の担い手として主体的に学びに向かう姿勢を育むとともに、技術革新等により進化する社会で求められる力を身につけるための取組を推進します。また、就職を希望するすべての高校生の就職実現に向けて支援します。

## キャリア教育の推進

### 未来へつなぐキャリア教育推進事業【予算額 26,180千円】

- ・地域企業の情報や仕事の魅力を伝え、求人確保や就職相談等の就職支援を行う就職実現コーディネーター(10名)およびキャリア学習支援員(1名)を配置
- ・支援が必要な生徒について、関係機関と連携して、生徒の現状共有や支援方策の協議を行うとともに、早い段階から進路相談やソーシャルスキルトレーニング、職場実習などを実施



## グローバル教育の推進

### 世界へはばたく高校生育成支援事業【予算額 4,109千円】

- ・レベル別英語ディベートセミナーを実施
- ・留学支援やオンライン海外交流を実施
- ・三重県高等学校科学オリンピック大会を開催



## 郷土教育

### (新)郷土を題材とした学習活動推進事業【予算額 14,975千円】

- ・小中学校のモデル校において、地域企業等と連携し、地域における社会的課題等の解決方法を考える協働的な学習を実施
- ・小中学生とALTが実践的な英語でコミュニケーションをとりながら観光地を巡るイベントを実施
- ・中学生が郷土三重の魅力を英語で表現するコンテストや、中学生が海外の生徒とオンライン交流する授業を実施

## 新たな価値を創り出す力の育成

### (一部新)地域とつなぐ職業教育充実支援事業【予算額 89,556千円】

- ・老朽化している実習設備の更新
- ・すべての県立農業高校(5校)でGAP教育を推進
- ・パイロット校において、DX人材育成プログラムを開発
- ・高校生とDX関連企業が連携して、小中学生向けのDX体験フェスティバルを開催
- ・県立学校17校でSTEAMプログラムを実施し、産業界で求められる資質・能力の変容を測定

## 職業教育

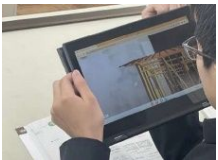
### ・DX人材の育成

## 生成AI

### (新)学校教育における生成AI利活用に係る実証研究事業

【予算額 6,940千円】

- ・生成AIの学校現場での活用にかかる知見を蓄積するため、パイロット校において生成AIを活用した教育活動を試行



### 高等学校普通科の新たな学びに係る実践研究【予算額 5,618千円】

- ・教科横断的なカリキュラム編成や学際的な教育プログラムの実践研究を実施

## 未来を切り拓く力の育成

## 主権者教育

### (新)次代を担う社会の担い手育成支援事業【予算額 2,893千円】

- ・モデル校において、主権者教育モデルプランを策定
- ・政治的中立性を確保しつつ、主権者教育に取り組む好事例を構築
- ・学校の枠を越えた生徒たちが集まり、ワークショップを実施



## リーダー育成

### (新)志を持ち可能性に挑戦するリーダー育成支援事業

【予算額 2,753千円】

- ・さまざまな分野で活躍する著名人による講演や、高い志を持つ若者同士のディスカッションを通して、次代のリーダーを育成



# 特別支援教育の推進

特別支援教育課（224-2961） 学校経理・施設課（224-2955）

特別な支援を必要とする子どもたちが一貫した支援を受けられるよう、パーソナルファイルを活用して支援情報の確実な引継ぎを進めます。また、特別支援学校において、小中学校との交流及び共同学習により、豊かな人間性を育むとともに、発達段階に応じた計画的・組織的なキャリア教育や企業経験豊かなサポーター等の活用により、生徒の希望する進路を実現します。また、医療的ケアが必要な児童生徒の登校を支援することで、通学にかかる保護者の負担を軽減します。さらに、特別支援学校の狭隘化や老朽化に対応するため、移転や増築に向けた取組を進めます。

## 特別支援教育の推進

### 早期からの一貫した教育支援体制整備事業 【予算額 21,167千円】

- ・ パーソナルファイルの活用促進と、支援情報の円滑な引継ぎ
- ・ 発達障がい支援員4名による高等学校への巡回相談
- ・ 通級による指導担当教員等の専門性の向上
- ・ 特別支援学校のセンター的機能による支援
- ・ 市町教育委員会と連携した就学支援
- ・ 特別支援学校に在籍する外国人児童生徒等への支援（通訳・翻訳を行う外国人児童生徒支援員を配置）
- ・ 高等学校での通級による指導の充実と実施校の拡大
- ・ 交流及び共同学習の充実
- ・ 「副次的な籍」の実施拡大に向けた取組



### 特別支援学校メディカル・サポート事業 【予算額 27,852千円】

#### 医療的ケアを安全に実施するための体制を整備

- ・ 実施校：特別支援学校9校
- ・ 看護師免許を有する職員と教員が連携して医療的ケアを実施
- ・ 医療的ケアのための基本研修および実地研修を実施
- ・ 指導医等による巡回指導および相談を実施
- ・ 保護者の負担軽減のため、看護師が登校時の福祉車両等に同乗し、医療的ケアを行う取組を実施

## 進路希望の実現

### 特別支援学校就労推進事業 【予算額 6,288千円】

#### サポーター等を活用した支援

- ・ テレワーク支援員1名を配置し、ICTを活用した在宅就労など、新しい働き方や技能に対応した実習先や就職先を開拓
- ・ キャリア教育サポーター3名を配置し、生徒一人ひとりに合った業種・業務と支援方法を企業に提案する形で職場開拓

#### 計画的・組織的なキャリア教育の推進

企業等と連携した技能講習、技能検定を実施（清掃、看護・介助業務補助）

## 施設の狭隘化・老朽化等への対応

### 特別支援学校施設建築費

【予算額 872,342千円】 R5年度2月補正予算含みベース

#### 盲学校・聾学校の校舎等建築

- ・ 城山特別支援学校の隣地へ移転するため、校舎および共同調理場建築工事や木材調達、建設予定地の埋蔵文化財調査等を実施

#### 松阪あゆみ特別支援学校の校舎増築に係る実施設計



## スクールバスの整備

### 特別支援学校スクールバス整備事業

【予算額 71,620千円】

- ・ 老朽化に伴う車両更新（2台）



# いじめや暴力のない学びの場づくり

小中学校教育課（224-2963） 生徒指導課（224-2332.2372）  
 研修企画・支援課（226-3516） 研修推進課（226-3571）

道徳教育や人権教育など教育活動全体を通じて、子どもたちに「いじめをしない、させない心」や社会性を育むことを通じて、いじめや暴力行為の未然防止に取り組みます。学校内外の専門人材も活用しながら、子どもたちのささいな変化を見逃さず、積極的ないじめの認知を進めるとともに、いじめを訴えやすい環境づくりに取り組むことで、いじめ事案への迅速かつ適切な対応を進めます。

## （一部新）道徳教育総合支援事業（再掲） 【予算額 8,967千円】

### 自己肯定感を通じた、いじめや暴力の予防

- ・小学校3・4年生を対象に、いじめ予防プログラム実証研究を実施
- ・予防プログラムを指導できるよう、教職員研修を実施
- ・保護者を対象とした講演を実施
- ・道徳教育の充実
- ・道徳教育アドバイザーを学校へ派遣



## （一部新）いじめ対策推進事業 【予算額 26,793千円】

### 「いじめをしない、させない心」の育成するための教職員の資質・能力向上

- ・社会性や規範意識を高めるため、小学校高学年の児童を対象とした弁護士によるいじめ予防授業の教材を作成し、教材を活用した授業をすべての小学校で行うための教職員研修を実施
- ・いじめ問題を担当する教職員に、いじめのとらえ方や認知した時の初期対応、児童生徒や保護者対応の留意点を学ぶ実践的な研修を実施

### いじめ対応情報管理システムの運用

- ・いじめの迅速な認知と確実な対応のため、学校が認知したいじめの内容や児童生徒の状況、対応状況等の情報を学校とその学校を所管する教育委員会が遅滞なく共有

### いじめ対策アドバイザー、いじめ問題対応サポーターの任用

- ・保護者や県立学校からの相談に応じる「いじめ問題対応サポーター」を任用
- ・複雑ないじめ事案や認知へ至っていない事案について、学校の対応の検証や効果的な対応策を助言する「いじめ対策アドバイザー」を県立学校に派遣

### ネット上のいじめへの対応

不適切な書き込みを検索するネットパトロールを年間通して実施



## スクールカウンセラー等活用事業 【予算額 467,622千円】

### スクールカウンセラー（臨床心理士等）の配置拡充

- ・全小中学校（150中学校区）  
児童生徒数、小学校数、不登校児童生徒数の多い中学校区への配置時間を増
- ・全県立学校（高等学校56校、特別支援学校18校）  
一人あたりの時間数が少ない学校の配置時間を増
- ・全教育支援センター（市町：21か所（他事業分も含む）、県立：1か所）  
市町：令和5年度に新設された1か所に新たに配置

### スクールソーシャルワーカー（社会福祉士等）の配置拡充

- ・小中学校（29市町に配置。学校数が多い市町は複数中学校区を拠点に活動）  
1校あたりの配置時間が少ない市町への配置拡充
- ・県立学校（高等学校24校、特別支援学校3校を拠点に活動）
- ・全教育支援センター（市町：21か所（他事業分も含む）、県立：1か所）  
市町：令和5年度に新設された1か所に新たに配置



【スクールカウンセラー】

R6:364,311千円（各事業合計）  
 対前年度予算比：+34,439千円/+10.4%  
 R2予算比：+124,129千円/+51.7%

【スクールソーシャルワーカー】

R6:113,083千円（各事業合計）  
 対前年予算比：+916千円/+0.8%  
 R2予算比：70,311千円/+164.4%（約2.6倍）

【教育相談員】  
 R6:23,196千円

## 教育相談事業（一部）【予算額 27,031千円】 （SNSを活用した相談事業、いじめ電話相談事業）

多言語でも相談できる「子どもSNS相談みえ」や24時間体制のいじめ電話相談を実施



## いじめ対応に係る教職員研修 （教職員研修事業、教育相談事業の一部）

【予算額 635千円】

いじめの定義の確実な理解や、解消に向けた組織的対応等、対応力向上を図る法定・悉皆研修を実施  
 いじめを生まない学級づくりやいじめへの対応について学ぶ専門研修を実施



# 誰もが安心して学べる教育の推進

生徒指導課（213-6611、224-2372、2332） 教育財務課（224-2940） 小中学校教育課（224-2963）  
高校教育課（224-3002） 特別支援教育課（224-2961） 教育総務課（224-3301）

学校への支援や相談体制、関係機関等との連携を充実するとともに、不登校児童生徒が学びたいと思ったときに学べる環境を整えるため、多様な学びの場の確保に向けた取組を進めます。外国人児童生徒が自己実現を果たし、地域社会で生きていく力を身につけられるよう、日本語指導や学習支援を充実します。義務教育段階の学び直しを行う県立夜間中学については、令和7年度の開校に向けた取組を進めます。あわせて、子どもたちが災害時に自分の命を守る力を身につけられるよう、防災教育に取り組めます。

## 不登校児童生徒への支援

### 不登校対策事業(一部)【予算額 59,137千円】

不登校総合支援センターを中心に、各学校への支援、多様な活動や交流の場の提供、相談体制の充実、関係機関や民間団体との連携を推進  
市町の教育支援センターにスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを配置し、専門的な支援や訪問型支援を継続

県立教育支援センターを核として、高校段階の不登校生徒や高校中途退学者の多様な活動やオンラインを含めた交流の場の提供、学習支援や自立支援、カウンセリングを実施

### (新)校内教育支援センター設置促進事業【予算額 15,207千円】 R5年度2月補正予算含みベース

校内教育支援センターの設置促進に向け、中学校に設置していない市町への環境整備および不登校を含む長期欠席者が多い学校で指導員配置ができていない学校への配置を支援

### (一部新)学校外での多様な学びの場の支援事業【予算額 6,280千円】

フリースクール等で行う不登校児童生徒の体験学習等の費用を支援  
フリースクール等で学ぶ不登校児童生徒について、  
経済的な理由により支援が必要な家庭に対して利用料を支援

## 不登校児童生徒の学校内外の居場所を確保！

### (新)夜間中学設置準備事業【予算額 431,573千円】

学びの多様化  
学校の指定に向けた準備

## 学びの継続への支援

### 高校生等教育費負担軽減事業【予算額 3,404,475千円】

教育費負担の軽減のため、就学支援金や奨学給付金等を支給

### 地域と学校の連携・協働体制構築事業(一部)【予算額 8,296千円】

地域未来塾など放課後等に補充的な学習支援を行う市町へ補助

### スクールカウンセラー等活用事業(再掲)【予算額 467,622千円】

カウンセラーやソーシャルワーカーを拡充し、「チーム学校」の考え方のもと、福祉等の関係機関と連携した支援を実施

## 県立夜間中学の設置に向けた取組

施設の大規模改修や備品等の購入  
先行事例の調査研究、教育内容等の検討、  
生徒募集の広報活動  
夜間学級体験教室「まなみえ」を継続実施



## 外国人児童生徒教育の推進

### 社会的自立をめざす外国人生徒支援事業

【予算額 15,674千円】

学習支援や進路指導を行う外国人生徒支援専門員4名、日本語指導アドバイザー1名を県立高校に配置

### 高校生就職実現事業(外国人生徒等対応分)

(未来へつなくキャリア教育推進事業(一部)(再掲))

【予算額 4,304千円】

外国人生徒にきめ細かな相談や求人開拓等の重点支援を行う就職実現コーディネーター3名を配置

### 特別支援学校外国人児童生徒の学校生活充実事業

(早期からの一貫した教育支援体制整備事業(一部)(再掲))

【予算額 3,250千円】

通訳・翻訳を行う外国人児童生徒支援員1名を配置

### 多文化共生社会のための外国人児童生徒教育推進事業

【予算額 30,485千円】

外国人児童生徒の受入れや日本語指導・適応指導を行う市町へ補助

学習支援等を行う外国人児童生徒巡回相談員を増員、  
オンラインを活用した日本語指導を実施

## 防災教育の推進

### 学校防災推進事業【予算額 13,970千円】

防災ノートを活用した学習  
体験型防災学習等の支援  
学校防災リーダー等研修



## 通学路の安全確保

### 学校安全推進事業【予算額 2,709千円】

点検結果をふまえて、対策必要箇所の改善を促進

# 学びを支える教育環境の整備

小中学校教育課（224-2963） 研修推進課（226-3571） 教職員課（224-2959） 教育総務課（224-3008,3173）  
 高校教育課（224-3002） 学校総務・施設課（224-2955） 教育政策課（224-2951）  
 社会教育・文化財保護課（224-3322,3328）

教職員の資質向上を図るため、経験年数や職種に応じた研修を計画的に実施するとともに、新規採用者や管理職等を対象とした新たな研修を実施します。効果的な教育活動と働き方改革を推進するため、専門人材や地域人材の配置を拡充します。学校・家庭・地域が一体となった教育活動を進めるため、コミュニティ・スクールの導入や充実に向けた取組を支援します。県立高等学校活性化計画に基づき、人口減少に対応した取組や、各校の特性を生かした特色化・魅力化の取組を進めるとともに、地域の高等学校活性化推進協議会において、高校の学びと配置のあり方について丁寧に協議を進めます。県立学校の長寿命化計画に基づく老朽化対策やトイレの改修を着実に進めます。地域の中で子どもたちを健やかに育む環境づくりを推進するとともに、文化財を将来にわたって守り伝え、活用するための取組を進めます。

## 教職員の資質向上

### （一部新）教職員研修事業（一部再掲）

【予算額 78,651千円】



- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善、いじめへの対応や不登校支援に関する研修を実施
- ・新規採用者が自ら学べるオンデマンド研修用コンテンツ作成
- ・従来の新任管理職研修に加えて、2、3年目の管理職等を対象に時代や社会の変化に対応したマネジメント研修を実施

### （新）自己肯定感を涵養する教育推進事業（再掲）

【予算額 1,388千円】

- ・モデル校において効果的な授業づくりや校内研修等を検証
- ・教職員やすべての公立学校長等を対象に、自己肯定感の涵養をテーマとした講演会等を開催

## 教職の魅力発信と働き方改革の推進

### （一部新）学校における働き方改革推進事業

【予算額 374,748千円】

- ・引き続きすべての公立学校にスクール・サポート・スタッフを配置
- ・教頭マネジメント支援員を小中学校（大規模校6校程度）に配置

### （新）「みえの未来を創る」教員の魅力発信・環境整備事業

【予算額 7,482千円】

- ・学校だけでは解決が難しい事案の解決を支援する学校問題解決支援員を県教育委員会事務局に配置
- ・教職に就いていない教員免許状所有者を対象に、教職に就く不安を解消するための相談会を開催
- ・教員採用のためのツールとして、パンフレットや動画を作成

## 地域とともにある学校づくり

### 地域と学校の連携・協働体制構築事業（一部再掲）

【予算額 11,265千円】

- ・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の導入や充実を図るための指導・助言
- ・地域未来塾などの地域学校協働活動に係る経費の補助
- ・中学校の休日における文化部活動の地域移行を行う市町を支援



## 社会教育の推進と地域の教育力の向上

### 社会教育推進体制整備事業

【予算額 2,798千円】

- ・地域と学校をつなぐコーディネーター資質向上講座を実施
- ・博物館法に改正に伴う審査登録や社会教育調査を実施

### 鈴鹿青少年センター費

【予算額 142,750千円】

令和6年度

リニューアルオープン！

- ・PFI事業契約に基づく質の高いサービスを提供

## 文化財の保存・活用・継承

### 世界遺産熊野参詣道・無形文化遺産保存管理推進費

【予算額 1,912千円】

- ・文化庁・近隣県・関係市町等と連携した取組の実施
- ・市町が実施する追加登録候補資産の学術調査への技術的支援

### 埋蔵文化財センター管理運営費

【予算額 17,489千円】

- ・出土品の適切な保管、体験イベント・出前授業等の実施、恒温恒湿収蔵庫の整備

## 教育環境の整備

### 学校情報ネットワーク事業

【予算額 433,592千円】

- ・デジタル採点システムの運用、個人情報流出リスクを低減するためメールセキュリティ対策の導入

### （新）公立学校情報機器整備基金積立金

【予算額 3,343,314千円】 R5年度2月補正含みベース

### （一部新）ICT教育推進事業

【予算額 508,240千円】 R5年度2月補正含みベース

- ・公立小中学校および特別支援学校小中学部の1人1台端末の計画的な更新を支援

### 校舎その他建築費

【予算額 2,225,469千円】

- ・長寿命化計画に基づく県立高校の老朽化対策を実施  
 トイレ改修：6校で設計、8校で改修工事 予定

## 高校の特色化・魅力化

### 教育改革推進事業

【予算額 3,250千円】

- ・地域協議会を開催し、各地域における高校の活性化や、今後の学びと配置のあり方を協議

### （新）高等学校活性化推進事業

【予算額 29,900千円】

- ・令和7年度に開校する紀南地域新高校について、魅力的な教育プログラムを研究

### 未来へ伝えるみえのお祭りアーカイブ事業

【予算額 3,929千円】



- ・継承支援のため、祭り等の無形民俗文化財映像記録の作成や既存映像記録のデジタル化を行い、特集サイトで魅力を発信
- ・子どもたちが「みえ祭り協力隊」として祭りを体験取材する機会を創出

### 3 その他の主要事業

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p><b>《政策名：防災・減災、県土の強靱化》</b></p> <p>施策名：(1-2)地域防災力の向上</p> <p>1 災害時学校支援事業 <span style="float: right;">600千円</span></p> <p style="text-align: center;">【(1-2-4)学校における防災教育の推進】</p> <p>(第10款 教育費 第1項 教育総務費 2事務局費)</p> <p>学校の再開準備や避難所の開設・運営、児童生徒の心のケアなど、災害時の学校運営に関する専門的な知識や実践的な対応能力を備えた教職員による「三重県災害時学校支援チーム」において、大規模災害発生時には隊員を被災した学校に派遣して、学校教育の早期再開を支援します。また、民間団体・企業等との連携による災害時の子ども支援の仕組みづくりを進め、市町との連携につなげます。</p>	<p>教育総務課 (224-3301)</p>
<p><b>《政策名：人権・ダイバーシティ》</b></p> <p>施策名：(12-1)人権が尊重される社会づくり</p> <p>1 人権感覚あふれる学校づくり事業 <span style="float: right;">664千円</span></p> <p style="text-align: center;">【(12-1-2)人権教育の推進】</p> <p>(第10款 教育費 第1項 教育総務費 6人権教育費)</p> <p>教育活動全体を通じて、子ども一人ひとりの存在や思いが大切にされる「人権感覚あふれる学校づくり」が進められるよう、人権学習指導資料の効果的な活用や人権教育カリキュラムの改善等について研究を行い、その成果を報告書や研修等で全ての県立学校に広めます。</p> <p>2 人権教育研究推進事業 <span style="float: right;">2,113千円</span></p> <p style="text-align: center;">【(12-1-2)人権教育の推進】</p> <p>(第10款 教育費 第1項 教育総務費 6人権教育費)</p> <p>三重県人権教育基本方針に基づき「人権感覚あふれる学校づくり」を進めるため、学校や中学校区を指定し、差別解消に向けた意欲を育む学習活動等の研究を行い、その取組手法や指導内容等の普及を図ります。校種間で協働して人権教育の授業研究を行い、子どもに権利の主体者としての意識を育むとともに、差別解消に向けた行動力を育成します。</p>	<p>人権教育課 (224-2732)</p> <p>人権教育課 (224-2732)</p>

3 人権教育活動推進事業	1,210千円	人権教育課 (224-2732)
<p style="text-align: right;">【(12-1-2) 人権教育の推進】</p> <p>(第10款 教育費 第1項 教育総務費 6人権教育費)</p> <p>学校における人権教育を進めるため、学校への指導助言を行うとともに、市町の人権教育担当を対象に、教員の実践力向上や指導力育成のための会議を開催します。</p>		
4 人権教育研修事業	1,145千円	人権教育課 (224-2732)
<p style="text-align: right;">【(12-1-2) 人権教育の推進】</p> <p>(第10款 教育費 第1項 教育総務費 6人権教育費)</p> <p>学校における人権教育を推進するため、小・中・義務教育学校、県立学校の管理職等を対象とした研修を実施します。また、県立学校において、学校や地域で人権教育推進のリーダーとなって実践できる人材を養成します。</p>		
<b>《政策名：教育》</b>		
施策名：(14-1)未来の礎となる力の育成>		
1 みえの学力向上県民運動推進事業	101千円	学力向上推進 プロジェクト チーム (224-2931)
<p style="text-align: right;">【(14-1-1) 確かな学力の育成】</p> <p>(第10款 教育費 第1項 教育総務費 2事務局費)</p> <p>学校・家庭・地域が一体となった学力向上の取組を進めるため、みえの学力向上県民運動の趣旨や取組内容について、関係団体と連携し、周知・啓発を行います。</p>		
2 高校芸術文化祭費	3,645千円	高校教育課 (224-3002)
<p style="text-align: right;">【(14-1-2) 豊かな心の育成】</p> <p>(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)</p> <p>音楽、美術、演劇など高校生の芸術文化の技術と創造力を磨き、芸術文化活動の活性化を図るとともに、生徒相互の交流を深め、豊かな人間性を育成するため、みえ高文祭の開催支援や、全国高等学校総合文化祭、近畿高等学校総合文化祭への生徒派遣などの支援を行います。</p>		
3 がんの教育総合推進事業	429千円	保健体育課 (224-2969)
<p style="text-align: right;">【(14-1-3) 健やかな身体の育成】</p> <p>(第10款 教育費 第7項 保健体育費 1保健体育総務費)</p> <p>子どもたちが、がんについて正しく理解したり、自他の健康と命の大切さについて考えを深めたりできるよう、医療関係者やがん経験者などの外部講師と取り組むがん教育を推進します。また、指導者向け研修を実施し、がん教育の意義や指導内容等を学ぶ機会を提供します。</p>		



<p>施策名：(14-3)特別支援教育の推進</p>	<p>1 特別支援学校スクールバス等運行委託事業 334,487千円  <b>【(14-3-2)特別支援学校における自立と社会参画に向けた教育の推進】</b>  (第10款 教育費 第5項 特別支援学校費 1特別支援学校費)  特別支援学校に在籍する子どもたちの通学に係る負担を軽減するため、スクールバスを運行します。</p>	<p>特別支援教育課  (224-2961)</p>
<p>施策名：(14-6)学びを支える教育環境の整備</p>	<p>1 教育相談事業(一部再掲) 88,000千円  <b>【(14-6-2)教職員の資質向上と働き方改革の推進】</b>  (第10款 教育費 第1項 教育総務費 5総合教育センター費)  臨床心理相談専門員を増員して、子どもの心の問題の解決に向けた専門的教育相談を行うとともに、学校での教育相談体制を支援するための派遣を行います。教職員の教育相談に係る資質・能力の向上に向け、相談スキルに応じた研修や、校内相談体制づくりを推進する中核的リーダーの育成研修を実施します。また、不登校支援に係る研修を引き続き実施するとともに、いじめ相談への対応について学ぶ教職員研修を実施します。いじめ電話相談や多言語でも相談できる「子どもSNS相談みえ」を引き続き実施します。</p>	<p>研修企画・支援課  (226-3516)</p>
<p>2 県立学校教職員健康管理対策費</p>	<p>69,247千円  <b>【(14-6-2)教職員の資質向上と働き方改革の推進】</b>  (第10款 教育費 第1項 教育総務費 8教職員厚生費)  県立学校教職員の生活習慣病等を早期発見・早期治療するため、定期健康診断を実施します。また、時間外労働等のデータを管理する「過重労働対策報告システム」を活用し、過重労働による健康障害の予防を図ります。</p>	<p>福利・給与課  (224-2939)</p>
<p>3 教職員メンタルヘルス対策費</p>	<p>7,792千円  <b>【(14-6-2)教職員の資質向上と働き方改革の推進】</b>  (第10款 教育費 第1項 教育総務費 8教職員厚生費)  教職員の精神神経系疾患を予防するため、心の健康について正しく認識し、自らが早期に気づき、適切に対処できるよう研修や啓発を行うとともに、精神科医や臨床心理士による相談体制の充実を図ります。また、教職員が早期に病気回復と職場復帰を果たせるよう、精神科医による管理職とのケースカンファレンスを実施し、職場復職支援および支援体制の充実を図ります。</p>	<p>福利・給与課  (224-2939)</p>



## 《政策名：子ども》

施策名：(15-1)子どもが豊かに育つ環境づくり

- |  |           |                     |
|--|-----------|---------------------|
| 1 高等学校等進学支援事業  | 145,961千円 | 教育財務課<br>(224-2940) |
| 【(15-1-3)子どもの貧困対策の推進】                                |           |                     |
| (第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)                          |           |                     |
| 高等学校・高等専門学校生徒に対する修学奨学金の貸与等により、経済的な理由で修学が困難な生徒を支援します。 |           |                     |

## 《政策名：文化・スポーツ》

施策名：(16-1)文化と生涯学習の振興

- |   |          |                           |
|---|----------|---------------------------|
| 1 地域文化財総合活性化事業  | 90,000千円 | 社会教育・文化財保護課<br>(224-2999) |
| 【(16-1-2)文化財の保存・活用・継承】  |          |                           |
| (第10款 教育費 第6項 社会教育費 6文化財保護費)  |          |                           |
| 国・県指定等文化財の所有者等が行う修復等の保存事業に対して、技術的な助言と必要な経費についての支援を行うとともに、所有者等による公開・活用等への取組を促進します。   |          |                           |
| 2 文化財保存管理事業   | 5,926千円  | 社会教育・文化財保護課<br>(224-2999) |
| 【(16-1-2)文化財の保存・活用・継承】  |          |                           |
| (第10款 教育費 第6項 社会教育費 6文化財保護費)  |          |                           |
| 「三重県文化財保存活用大綱」に基づき、文化財保護審議会の審議等を通じ、県内の貴重な文化財が適切に保存・活用・継承等の措置が図られるよう、市町や文化財所有者への支援を行います。また、国・県指定等文化財が持つ魅力の情報発信を行うとともに、適切に保存されるよう巡視を行います。 |          |                           |
| 3 受託発掘調査事業  | 53,987千円 | 社会教育・文化財保護課<br>(224-3328) |
| 【(16-1-2)文化財の保存・活用・継承】  |          |                           |
| (第10款 教育費 第6項 社会教育費 6文化財保護費)  |          |                           |
| 国等が実施する事業地内にある埋蔵文化財を適切に保護するための調整を行うとともに、必要となる発掘調査と記録作成を行います。  |          |                           |

<p>4 熊野少年自然の家費 <span style="float: right;">70,565千円</span></p> <p style="text-align: center;">【(16-1-4) 社会教育の推進と地域の教育力の向上】</p> <p style="text-align: center;">(第10款 教育費 第6項 社会教育費 1 社会教育総務費)</p> <p>自然の中で心身ともに健全な少年を育成するため、熊野少年自然の家を指定管理により運営し、施設利用者の増加および社会教育の普及・振興を図るとともに、効率的な管理運営を行います。また、経年劣化に伴うLEDへの改修工事を実施し、施設の適正な維持管理を行います。</p>	<p>社会教育・文化財保護課 (224-3322)</p>
--	-----------------------------------

## 令和6年度当初予算のポイント・主要事業

### 1 予算調製にあたっての基本的な考え方

先般の能登半島地震において、被災者の方々の生命や衛生環境を守る「水」の大切さが再認識されています。企業庁では、県民の日常生活や経済活動に欠くことのできない水道用水及び工業用水を供給することで、県民のくらしの安全・安心の確保や地域経済の発展に貢献するため、効率的かつ効果的な企業経営をめざして経営改革を推進し、経営基盤の強化に取り組むとともに、三重県企業庁経営計画に基づき、事業運営を行っています。

令和6年度当初予算については、電気料金の高騰、施設の更新需要の増大や技術系職員の人材不足など、経営環境が厳しさを増す中においても、将来にわたり水道用水及び工業用水を安定的に供給できるよう、耐震化や老朽化対策など施設の改良や更新を着実に進めます。また、若手職員への技術継承、早期育成を円滑に進めるため、人への投資を積極的に行うとともに、デジタル技術を活用することで業務効率化を推進します。

### 2 主な重点項目

#### 強靱な水道及び工業用水道の構築

予算額 11,907,151 千円

大規模地震などによる被災を最小限にとどめられるよう、施設の耐震化をより一層進めます。また、将来にわたり水道用水及び工業用水を安定して供給できるよう、老朽化対策など施設機能の維持・向上に取り組み、強靱な水道及び工業用水道の構築をめざします。

#### (1) 水道施設改良事業

予算額 7,506,797 千円[水道事業課(224-2833)]

水道用水を安定的に供給できるよう、北中勢および南勢志摩水道用水供給事業において、耐震化や老朽化対策など施設の改良や更新を計画的に行うとともに、北中勢水道用水供給事業(長良川水系)にかかる取水・導水施設の整備を進めます。

#### ア 耐震化

1,981,910 千円

・内径400 耗送水管布設替工事(桑名市) 他

#### イ 老朽化対策

3,475,061 千円

・多気浄水場非常用発電設備改良工事(多気町) 他

#### ウ その他(配水運用の強化など)

2,049,826 千円

・高野取水施設浸水対策工事(津市) 他

(2) 工業用水道施設改良事業 予算額 4,400,354 千円

[工業用水道事業課 (224-2835) ]

工業用水を安定的に供給できるよう、北伊勢、中伊勢および松阪工業用水道事業において、耐震化や老朽化対策など施設の改良や更新を計画的に行います。

ア 耐震化 448,580 千円

- ・新屋敷取水所配水池築造工事 (松阪市) 他

イ 老朽化対策 2,947,596 千円

- ・北勢水道事務所統括監視制御設備等改良工事 (四日市市) 他

ウ その他 (配水運用の強化など) 1,004,178 千円

- ・北勢水道事務所管理本館浸水対策工事 (四日市市) 他

## 令和6年度当初予算 事業別総括表

### 【水道事業会計】

(単位: 千円)

	項目	令和5年度 (a)	令和6年度 (b)	増減 (b)-(a)	前年度比 (b)/(a)
収益の 収支	収益の収入 (A)	9,937,993	9,908,648	△29,345	99.7%
	収益の支出 (B)	9,903,714	9,893,116	△10,598	99.9%
	収益の収支差 (A)-(B)	34,279	15,532	△18,747	45.3%
	純損益 (税抜き)	△133,210	△319,338	△186,128	239.7%
資本の 収支	資本の収入 (C)	1,104,836	2,928,770	1,823,934	265.1%
	資本の支出 (D)	8,680,856	9,183,786	502,930	105.8%
	資本の収支差 (C)-(D)	△7,576,020	△6,255,016	1,321,004	82.6%

### 【工業用水道事業会計】

(単位: 千円)

	項目	令和5年度 (a)	令和6年度 (b)	増減 (b)-(a)	前年度比 (b)/(a)
収益の 収支	収益の収入 (A)	6,346,950	6,341,854	△5,096	99.9%
	収益の支出 (B)	6,564,767	6,561,919	△2,848	100.0%
	収益の収支差 (A)-(B)	△217,817	△220,065	△2,248	101.0%
	純損益 (税抜き)	△394,907	△421,535	△26,628	106.7%
資本の 収支	資本の収入 (C)	2,852,142	2,412,422	△439,720	84.6%
	資本の支出 (D)	5,766,310	6,052,744	286,434	105.0%
	資本の収支差 (C)-(D)	△2,914,168	△3,640,322	△726,154	124.9%

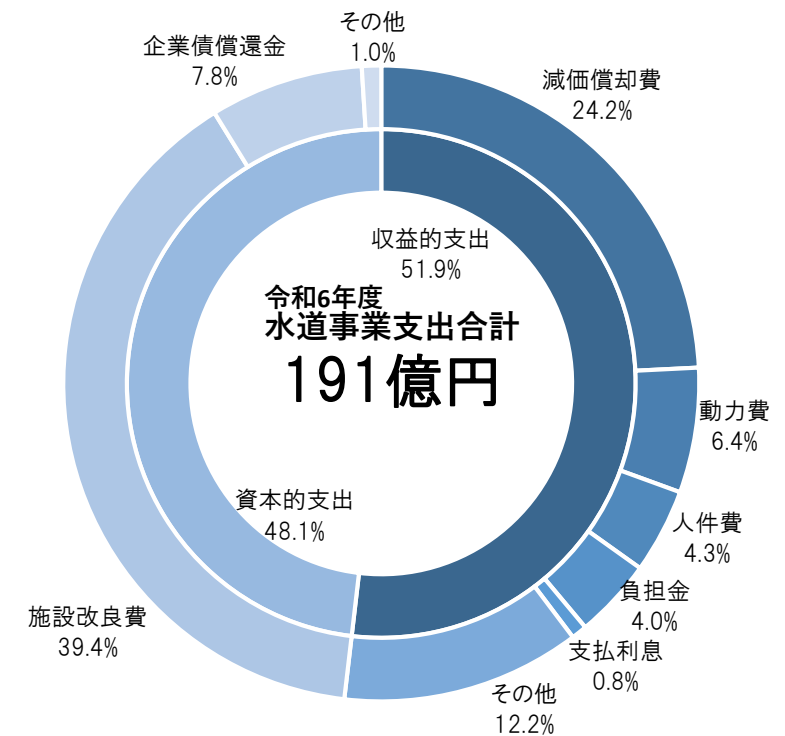


## 令和6年度当初予算の特徴（水道事業）

- 安全・安心で安定した水道用水の供給 施設改良計画に基づき、耐震化・老朽化対策工事等を実施（対前年度比+9.9%）
- 人への投資 技術継承、人材育成を推進するため、職員研修施設等を充実
- デジタル技術の活用 ポンプ設備軸受温度データの蓄積・分析による予防保全型維持管理の推進

（百万円・%）

	令和5年度 (A)	令和6年度 (B)	増減額 (C)=(B)-(A)	増減率 (C)/(A)
収益的支出 (D)	9,904	9,893	▲ 11	▲ 0.1
減価償却費	4,537	4,617	80	1.8
動力費	1,155	1,212	57	5.0
人件費	827	822	▲ 5	▲ 0.7
負担金	790	772	▲ 18	▲ 2.3
その他	2,595	2,470	▲ 125	▲ 4.8
資本的支出 (E)	8,681	9,184	503	5.8
施設改良費	6,828	7,507	679	9.9
企業債償還金	1,663	1,490	▲ 173	▲ 10.4
その他	190	187	▲ 3	▲ 1.3
支出合計 (D)+(E)	18,585	19,077	492	2.6



※四捨五入のため、合計が合わない場合があります。

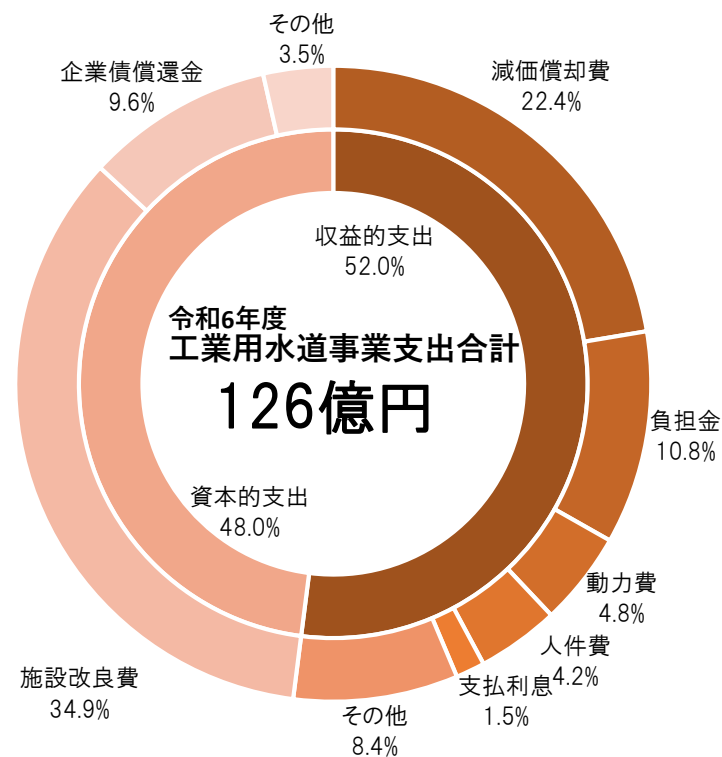
## 令和6年度当初予算の特徴（工業用水道事業）

- 安全・安心で安定した工業用水の供給 施設改良計画に基づき、耐震化・老朽化対策工事等を実施（対前年度比+6.1%）
- 人への投資 技術継承、人材育成を推進するため、職員研修施設等を充実

（百万円・%）

	令和5年度 (A)	令和6年度 (B)	増減額 (C)=(B)-(A)	増減率 (C)/(A)
収益的支出 (D)	6,565	6,562	▲ 3	0.0
減価償却費	2,850	2,820	▲ 30	▲ 1.0
負担金	1,377	1,369	▲ 8	▲ 0.6
動力費	585	602	17	2.8
人件費	553	528	▲ 25	▲ 4.4
その他	1,200	1,243	43	3.6
資本的支出 (E)	5,766	6,053	287	5.0
施設改良費	4,149	4,400	251	6.1
企業債償還金	1,147	1,205	58	5.0
その他	470	447	▲ 23	▲ 4.8
支出合計 (D)+(E)	12,331	12,615	284	2.3

※四捨五入のため、合計が合わない場合があります。



# 強靱な水道及び工業用水道の構築

予算額 11,907,151 千円

大規模地震などによる被災を最小限にとどめられるよう、施設の耐震化をより一層進めます。  
また、将来にわたり水道用水及び工業用水を安定して供給できるよう、老朽化対策など施設機能の維持・向上に取り組み、強靱な水道及び工業用水道の構築をめざします。

問い合わせ先

- |              |          |
|--------------|----------|
| ① 水道事業課      | 224-2833 |
| 工業用水道事業課     | 224-2835 |
| ② 企業総務課      | 224-2822 |
| ③ 技術管理・機電施設課 | 224-2656 |

水でくらしを支えます！



企業庁マスコットキャラクター『みずたまくん』

## 耐震化①

予算額 2,430,490 千円

水道 1,981,910 千円  
工水 448,580 千円

南海トラフ地震などの大規模地震が発生した場合にも、被災を最小限にとどめることができるよう、主要施設等の耐震化を進めます。

### 【主な工事等】

- 水道：内径 400 耗送水管布設替工事（桑名市）
- 工水：新屋敷取水所配水池築造工事（松阪市）

送水管布設替工事の施工例



## 老朽化対策①

予算額 6,422,657 千円

水道 3,475,061 千円  
工水 2,947,596 千円

将来にわたり水道用水及び工業用水を安定して供給できるよう、主要施設等の老朽化対策を進めます。

### 【主な工事等】

- 水道：多気浄水場非常用発電設備改良工事（多気町）
- 工水：北勢水道事務所統括監視制御設備等改良工事（四日市市）

改良予定の施設  
（多気浄水場非常用発電設備）



## その他

（配水運用の強化など）①

予算額 3,054,004 千円

水道 2,049,826 千円  
工水 1,004,178 千円

施設の浸水対策を進めるとともに、県が策定した整備計画に基づき、水道事業において取水・導水施設の整備等を実施します。

### 【主な工事等】

- 水道：高野取水施設浸水対策工事（津市）
- 工水：北勢水道事務所管理本館浸水対策工事（四日市市）

浸水対策予定の施設  
（高野取水施設）



## 経営基盤の強化

予算額 約1億円

（人への投資・デジタル技術の活用）

経営環境の変化に的確に対応するため、「人への投資」・「デジタル技術の活用」等により、経営基盤の強化に取り組みます。

### 【主な取組】

#### ●人への投資 87,927 千円

- 技術継承、人材育成を推進するため、より実践的な研修が実施できるよう職員研修施設等を充実 ②

#### ●デジタル技術の活用 9,756 千円

- ポンプ設備軸受温度データの蓄積・分析による予防保全型維持管理の推進 ③



## 令和6年度当初予算のポイント・主要事業

### 1 予算調製にあたっての基本的な考え方

病院事業庁では、それぞれの県立病院がその役割・機能を果たしていくため、経営方針や取組をまとめた「三重県病院事業 中期経営計画」に基づき、県民の皆さんの求める医療の着実な推進や健全な病院経営に取り組んでいます。

令和6年度は、新たな中期経営計画に基づき、各県立病院の役割や地域のニーズに応じた医療を提供し、健全な病院経営をめざすとともに、新興感染症の感染拡大時に備えた平時からの取組などを進めます。

- ・こころの医療センターにおいては、政策的医療のほか、認知症治療や依存症治療等の専門的医療の提供、訪問看護やデイケア等の地域生活支援
- ・一志病院においては、総合診療医を中心としたプライマリ・ケアの実践やプライマリ・ケア人材の育成のほか、予防医療や地域包括ケアシステムの構築に向けた多職種連携
- ・志摩病院においては、指定管理者と密接に連携しながら地域の医療ニーズをふまえた診療機能の充実

などに取り組み、県立病院として役割を果たしていきます。

### 2 主な重点項目

#### (1) 病院施設・設備及び医療機器等整備事業 予算額 489,120千円 [県立病院課 (224-2350)]

安全・安心な療養環境の整備・向上を図るため、志摩病院の非常用発電機の更新や一志病院の受変電設備の改修などを行うとともに、医療の質の向上を図るため、各病院において医療機器の更新などを行います。

#### (2) 志摩病院管理運営事業 予算額 1,004,436千円 [県立病院課 (224-2350)]

志摩病院が地域の中核病院としての役割・機能を発揮しながら安定的に管理運営していただけるよう、指定管理者に対して、政策的医療の実施に必要な経費（指定管理料）の交付などを行います。





県立こころの医療センター(津市城山)

本県における精神科医療の中核病院として、政策的医療のほか、認知症治療や依存症治療等の専門的医療の提供、訪問看護やデイケア等の地域生活支援に取り組みます。



県立一志病院(津市白山町)

総合診療医を中心としたプライマリ・ケアの実践や、プライマリ・ケア人材の育成のほか、予防医療や地域包括ケアシステムの構築に向けた多職種連携に取り組みます。



県立志摩病院(志摩市阿児町)

志摩地域の中核病院として、指定管理者と密接に連携しながら、地域の医療ニーズをふまえた診療機能の充実に取り組みます。

病院施設・設備及び医療機器等整備事業

予算額 489, 120千円

安全・安心な療養環境の整備・向上、医療の質の向上を図るため、各病院において施設・設備の改修や医療機器の更新などを実施します。

(主な内容)

こころの医療センター	全身用X線CT装置	他	133,845千円
一志病院	受変電設備改修工事	他	65,107千円
志摩病院	非常用発電機更新工事	他	290,168千円

志摩病院管理運営事業

予算額 1, 004, 436千円

志摩病院の指定管理者に対して、政策的医療を実施するために必要な経費(指定管理料)を交付するとともに、安定的、継続的な病院運営を実施するための資金の貸付を行います。

政策的医療交付金(指定管理料)	589,417千円
短期貸付金(運転資金の貸付)	400,000千円
臨床研修費等補助金(国庫補助)	5,059千円
事務委託料(手数料等の徴収)	9,960千円



## 令和6年度当初予算概要

### 【収益的収支】

(単位:千円、%)

	令和5年度	令和6年度	増減 (R6-R5)	前年度比
病院事業収益	5,474,217	5,279,936	△194,281	96.5
① 医業収益	2,794,897	2,755,898	△38,999	98.6
うち入院収益	2,135,629	2,107,470	△28,159	98.7
うち外来収益	496,442	488,580	△7,862	98.4
② 医業外収益	2,679,320	2,524,038	△155,282	94.2
うち他会計補助金	138,697	134,909	△3,788	97.3
うち負担金	2,084,035	1,896,037	△187,998	91.0
③ 特別利益	-	-	-	-
病院事業費用	5,479,415	5,490,403	10,988	100.2
④ 医業費用	5,342,891	5,359,755	16,864	100.3
うち給与費	2,782,568	2,860,563	77,995	102.8
うち材料費	284,749	294,766	10,017	103.5
うち経費	1,650,899	1,625,685	△25,214	98.5
うち減価償却費	601,310	554,200	△47,110	92.2
⑤ 医業外費用	136,524	130,648	△5,876	95.7
⑥ 特別損失	-	-	-	-

経常損益 (①+②)-(④+⑤)	△5,198	△210,467	△205,269	-
こころの医療センター	△19,583	△200,636	△181,053	-
一志病院	78,603	2,695	△75,908	-
志摩病院	△64,218	△12,526	51,692	-
純損益 (①+②+③)-(④+⑤+⑥)	△5,198	△210,467	△205,269	-

### 【資本的収支】

(単位:千円、%)

	令和5年度	令和6年度	増減 (R6-R5)	前年度比
① 資本的収入	1,247,087	1,310,814	63,727	105.1
企業債	443,000	487,200	44,200	110.0
県費負担金	404,087	423,614	19,527	104.8
短期貸付金返還金	400,000	400,000	-	100.0
② 資本的支出	1,650,915	1,719,267	68,352	104.1
建設改良費	450,363	489,120	38,757	108.6
企業債償還金	707,552	737,147	29,595	104.2
長期借入金償還金	90,000	90,000	-	100.0
長期貸付金	3,000	3,000	-	100.0
短期貸付金	400,000	400,000	-	100.0

資本的収支 (①-②)	△403,828	△408,453	△4,625	-
----------------	----------	----------	--------	---

病院事業費用+資本的支出	7,130,330	7,209,670	79,340	101.1
--------------	-----------	-----------	--------	-------